

まちづくりに関する市民意識調査

報 告 書

2022 年（令和 4 年）2 月

逗 子 市

目 次

I. 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査の設計	2
4. 回収結果	2
5. 報告書の見方	3
6. 地区区分	4
7. 調査対象者の属性	5
II. 調査結果の要約	11
1. 定住意識	11
2. 今後のまちづくりの進め方	13
III. 調査結果の詳細	17
1. 定住意識	17
(1) 定住意向	17
(2) 定住理由・移転理由	23
(3) 逗子市への愛着	37
(4) 逗子らしさを感じる風景や場所	43
(5) 逗子のイメージ	47
(6) 子育てについて	58
(7) 高齢者について	67
(8) 文化芸術活動について	76
(9) 逗子市での生活に対する評価	79
2. 今後のまちづくりの進め方	82
(1) まちづくりの方向性について	82
(2) まちづくりへの関わり方について	95
(3) 障がい者に対する意識について	110
(4) 男女の平等について	120
(5) 地球温暖化について	124
(6) 外出について	137
(7) 災害に強いまちづくりについて	156
(8) 運動・スポーツの状況について	173
(9) 逗子海岸の利用などについて	176
(10) フェアトレードについて	190

（１１）市からの情報について	198
（１２）池子米軍家族の入居について	201
資料編 アンケート調査票	

I. 調査概要

1. 調査目的

本調査は、2023 年度（令和 5 年度）からの次期総合計画策定及び各種施策の立案や推進上の参考に資するための基礎資料として、まちづくりに関する市民意識調査を実施するものである。

2. 調査項目

* 詳細は巻末の資料編参照（アンケート用紙）

1) 定住意識

- ・ 定住意向
- ・ 定住理由・移転理由
- ・ 逗子市への愛着
- ・ 逗子らしさを感じる風景や場所
- ・ 逗子のイメージ
- ・ 子育てについて
- ・ 高齢者について
- ・ 文化芸術活動について
- ・ 逗子市に対する評価

2) 今後のまちづくりの進め方

- ・ 将来の人口規模について
- ・ 今後のまちづくりを進める方向性について
- ・ まちづくりへの関わり方について
- ・ 障がい者に対する意識について
- ・ 男女の平等について
- ・ 地球温暖化について
- ・ 外出について
- ・ 災害に強いまちづくりについて
- ・ 運動・スポーツの状況について
- ・ 逗子海岸の利用などについて
- ・ フェアトレードについて
- ・ 市からの情報について
- ・ 池子米軍家族の入居などについて

3. 調査の設計

項目	内容
(1)調査地域	逗子市全域
(2)調査対象	逗子市に住民登録をしている 18 歳以上の男女
(3)標本数	2, 000 人
(4)抽出方法	無作為抽出
(5)母集団	逗子市住民基本台帳
(6)調査方法	郵送配布—郵送及びウェブ回答 * 郵送配布し、一定期間経過した後、郵送により全標本に対し 催告を行う
(7)調査期間	令和 3 年 12 月 17 日～令和 4 年 1 月 7 日（3 週間）
(8)調査機関	社会システム株式会社

4. 回収結果

有効発送数 1, 995（宛先不明 5）

有効回収数 1, 058（有効回収率：53. 0％）

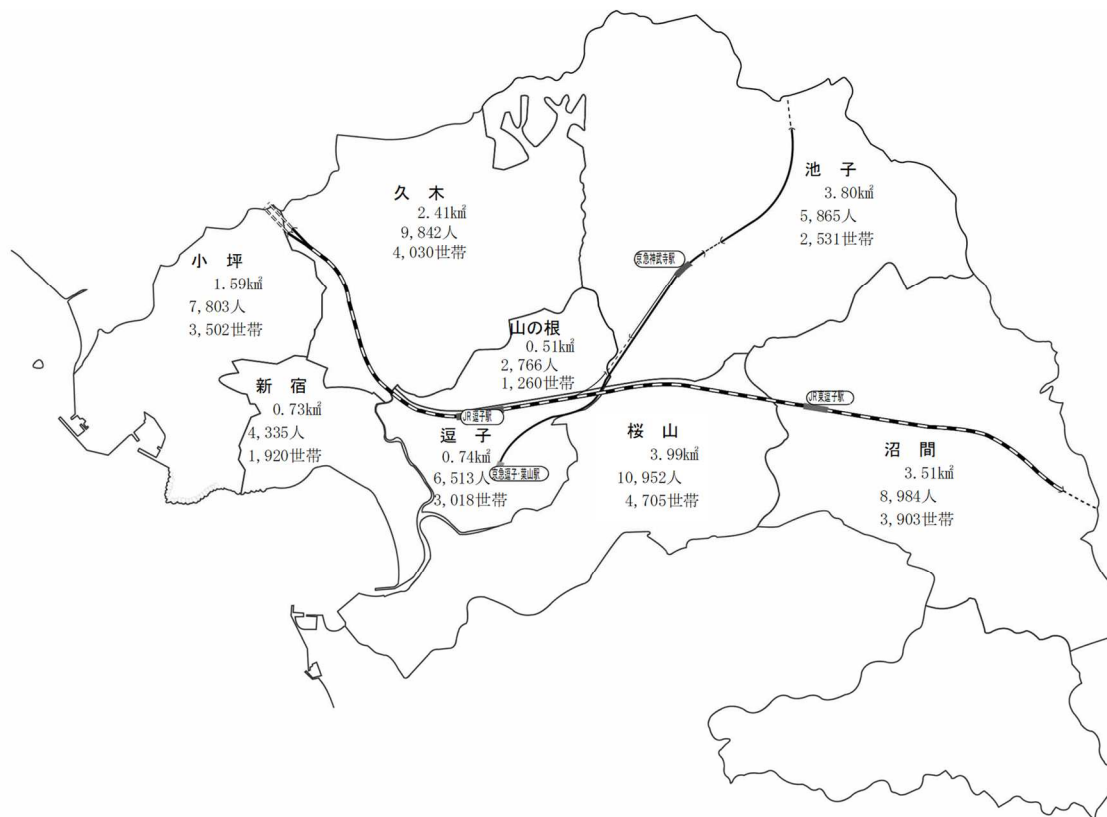
5. 報告書の見方

- (1)図中の「N」は、その設問の回答件数を表している。
- (2)集計は、小数第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答率を合計しても必ずしも100%とはならない。
- (3)回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問は全ての比率を合計すると100%を超えることがある。
- (4)本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によって語句を簡略化してある。
- (5)集計は、全て単純集計、属性別クロス集計を行った。また、分析の必要に応じて設問間のクロス集計を行った。本報告書では、この集計結果より代表的なものとして、主に居住地別及び年齢別の結果、過去の調査との比較を基に表記している。
- (6)クロス集計に際し、「年齢」、「居住地」を、集計に用いる主な属性項目とした。また、質問に応じて、年齢や居住地以外の属性項目も用いた。
- (7)「調査結果の詳細」では、昭初61年7月に実施された『逗子市まちづくりに関する市民意識調査』の結果を“S61”調査、平成3年7月に実施された『まちづくりに関する市民意識調査』の結果を“H3”調査、平成7年9月に実施された『まちづくりに関する市民意識調査』の結果を“H7”調査、平成12年12月に実施された『まちづくりに関する市民意識調査』の結果を“H12”調査、平成17年12月に実施された『まちづくりに関する市民意識調査』の結果を“H17”調査、平成23年12月に実施された『まちづくりに関する市民意識調査』の結果を“H23”調査と称し、今回の調査結果と比較している。過去の調査と今回の調査の概要は以下のとおりである。

調査年次	対象者	標本数	調査方法
今回調査	18歳以上の男女	2,000	郵送法・ウェブ法
H23年調査	18歳以上の男女	3,000	郵送法
H17年調査	18歳以上の男女	3,000	郵送法
H12年調査	18歳以上の男女	3,000	郵送法
H7年調査	18歳以上の男女	3,000	郵送法
H3年調査	18歳以上の男女	3,000	郵送法
S61年調査	20歳以上の男女	2,000	郵送留置法

6. 地区区分

本報告書の居住地域の案内図は次のとおりである。

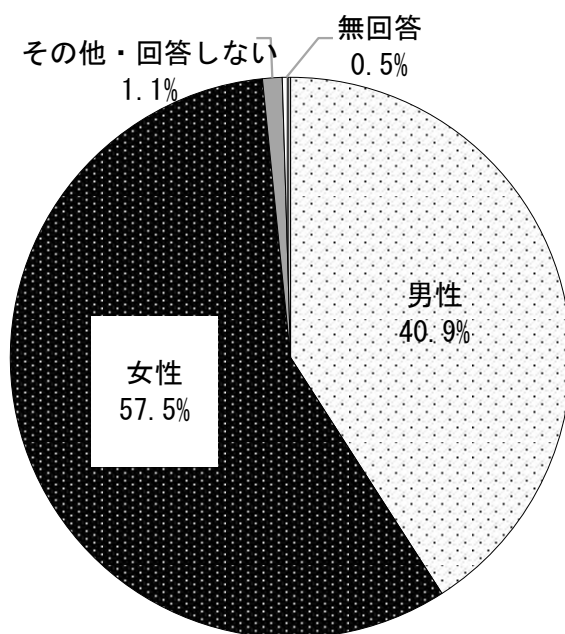


地区別面積と人口・世帯（令和2年10月1日現在）

出典：令和2年度国勢調査

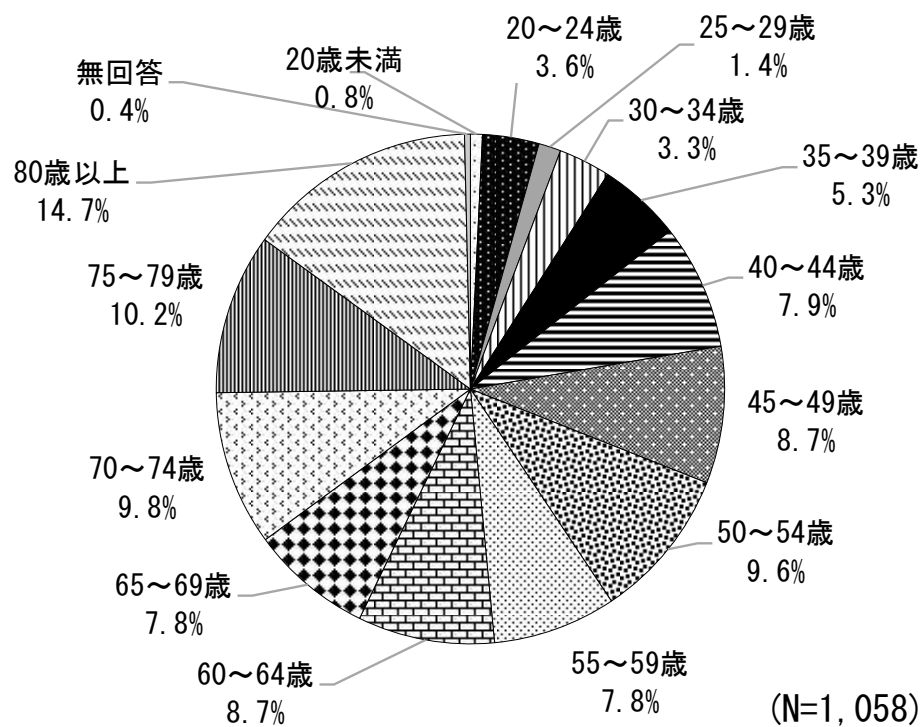
7. 調査対象者の属性

図 1 性別



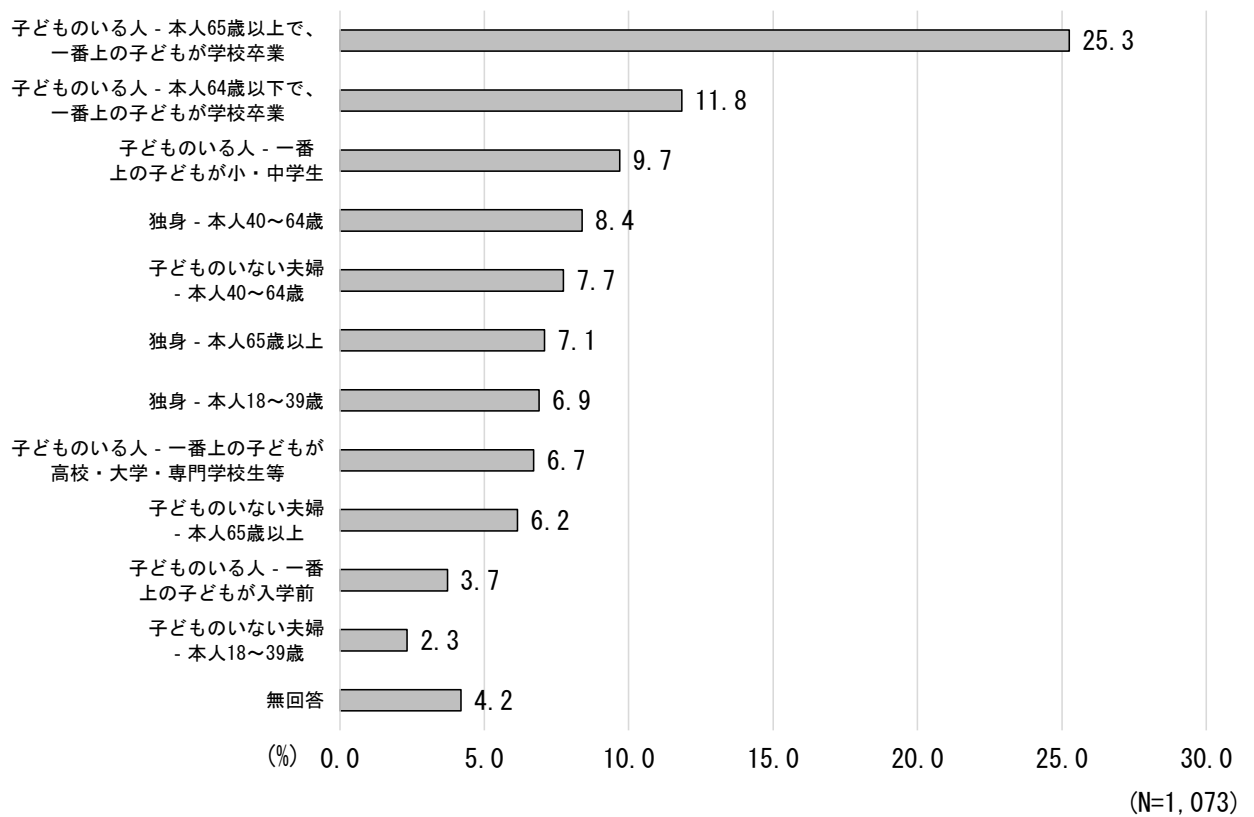
(N=1, 058)

図 2 年齢別



(N=1, 058)

図 3 ライフステージ



※複数回答があり、全体の回答件数が 1, 073 件あるが、各々の項目が占める傾向を見るため、全体を 100%として、各々の項目の占める割合をグラフで表している。

表 1 職業

	選択肢	件数（件）	割合（％）
自営	農林漁業	1	0.1
	商工サービス業（従業員9人以下の企業・商店の経営者）	36	3.4
	自由業（宗教家、芸術家、評論家、プロスポーツ選手など）	42	4.0
	家族従業員	15	1.4
勤め	経営管理職（会社、官公庁の課長級以上。従業員10人以上の企業の経営者・団体役員など）	70	6.6
	専門技術職（医師、薬剤師、弁護士、裁判官、技師、教員など）	74	7.0
	事務職（一般事務、記者、デザイナー、警察官、駅員など）	104	9.8
	生産工程・技術職（技能工、運転手、電話交換手、理・美容師など）	37	3.5
	販売サービス業（販売店員、飲食店員、外交員、ウエイトレスなど）	38	3.6
	パート・フリーター	110	10.4
その他	（専業）主婦・主夫	195	18.4
	学生	36	3.4
	無職	245	23.2
	その他	49	4.6
	無回答	18	1.7

図 4 職業

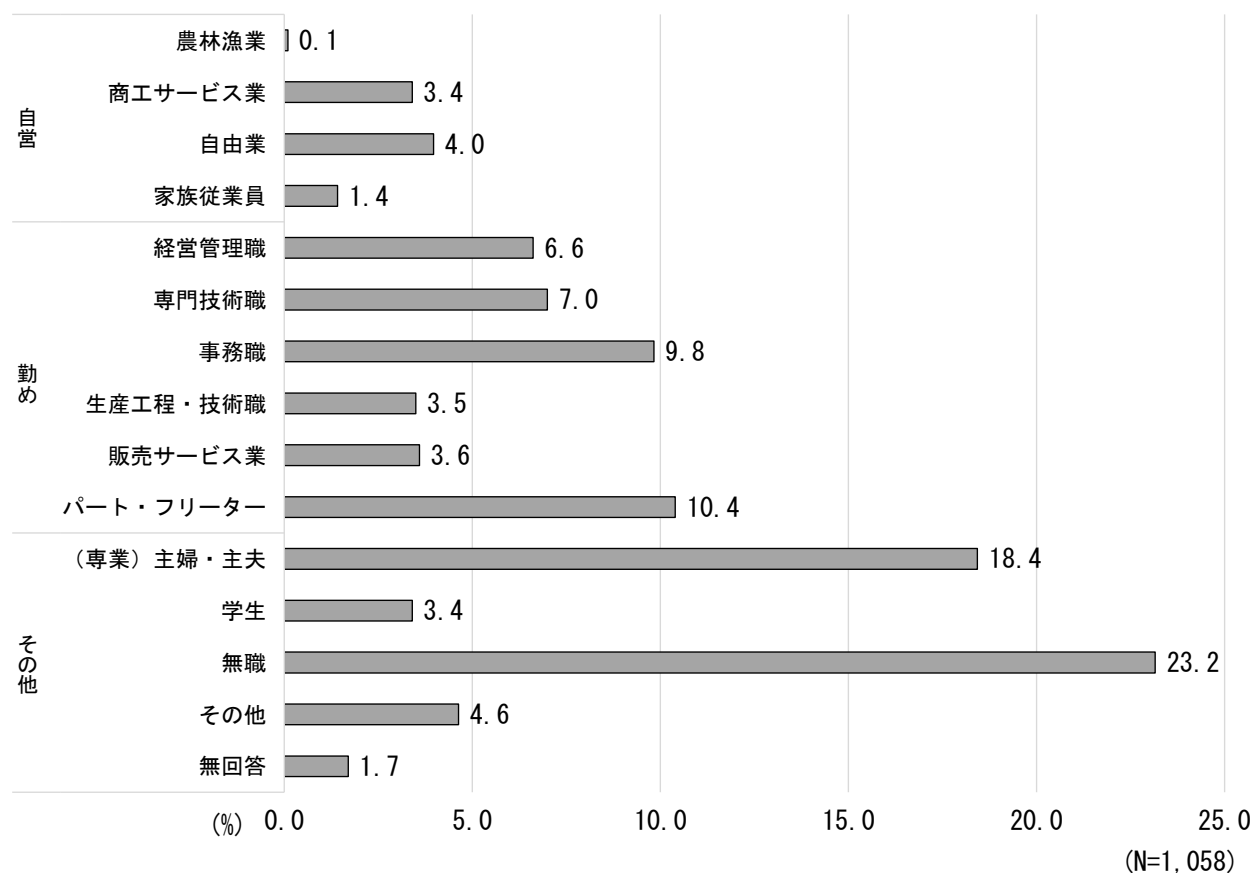


図 5 勤務地

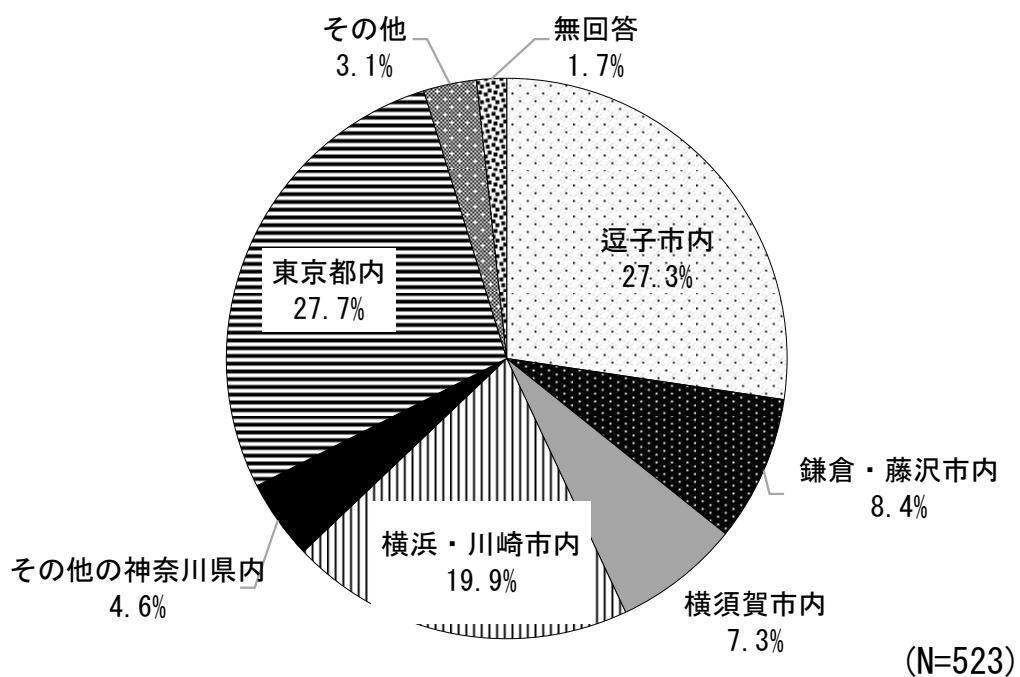


図 6 居住地域

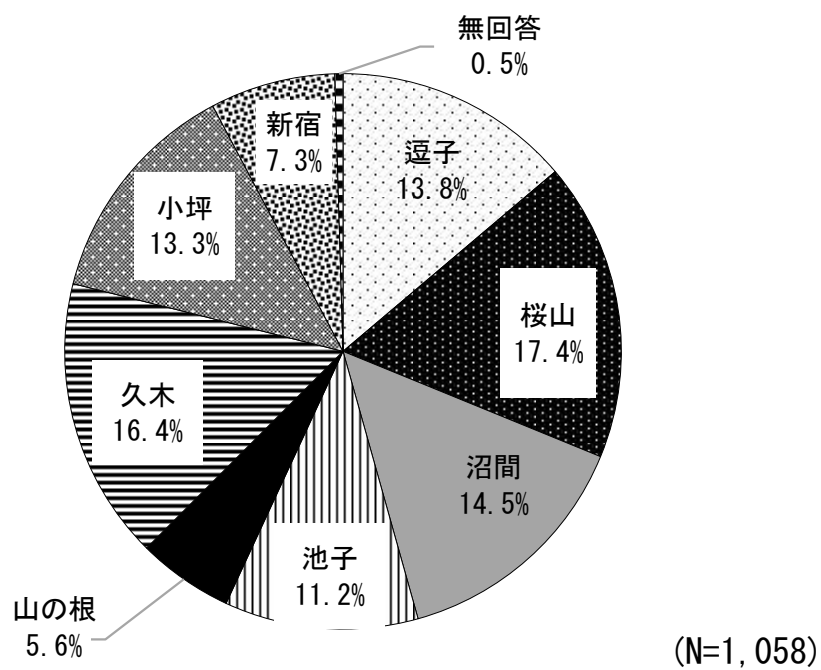


図 7 居住し始めた年

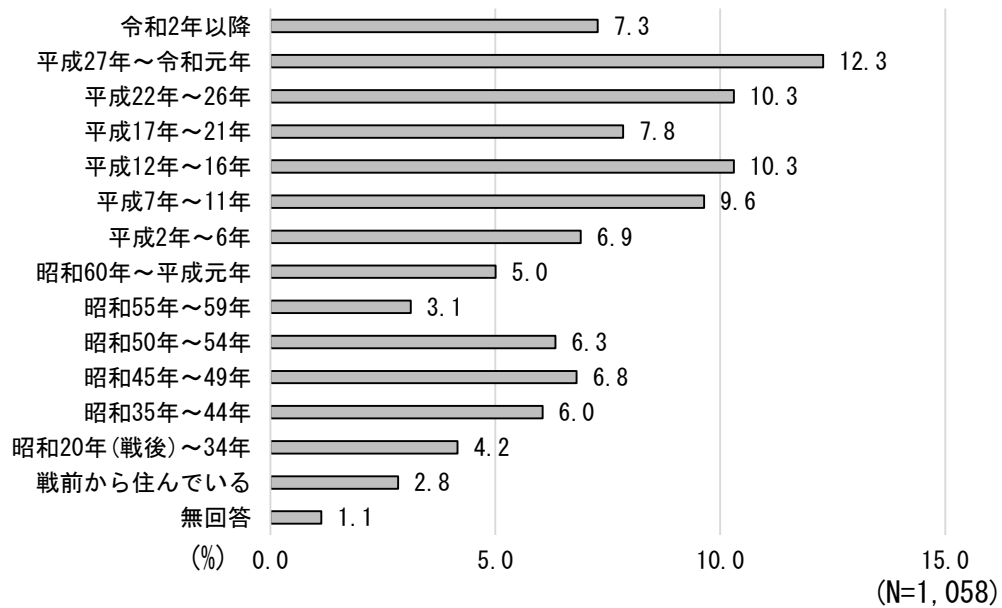
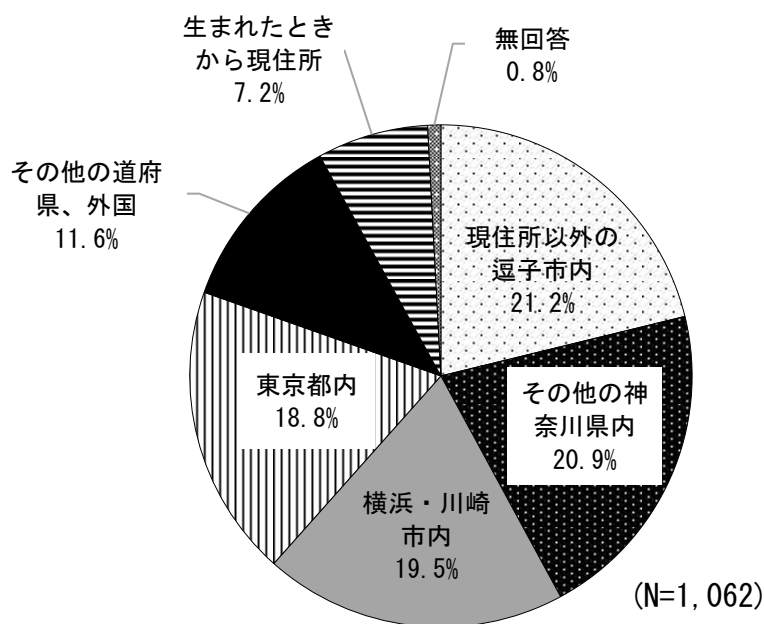
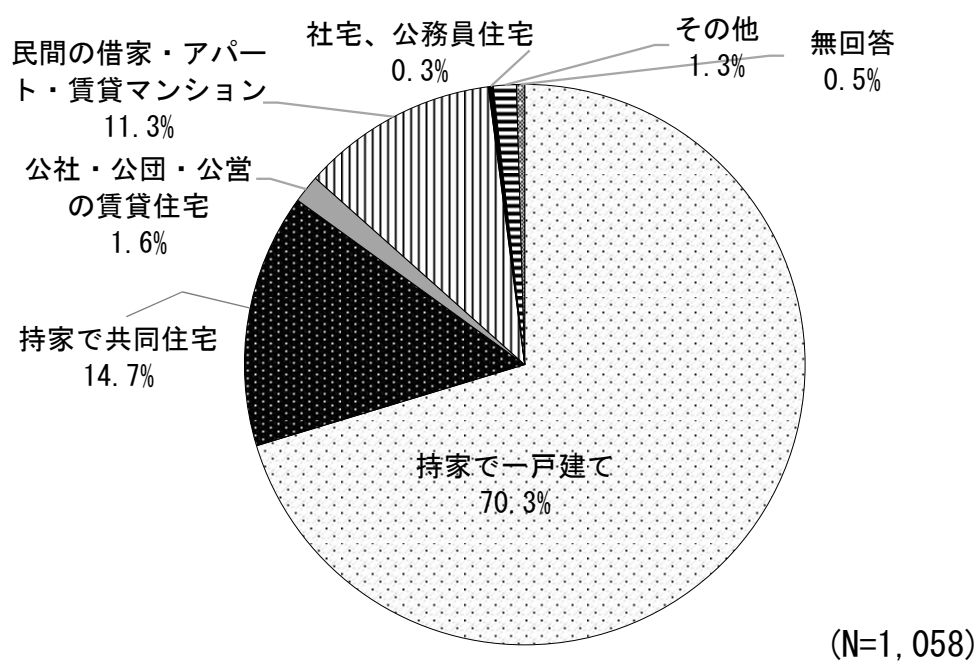


図 8 前住地



※複数回答があり、全体の回答件数が1,062件あるが、各々の項目が占める傾向を見るため、全体を100%として、各々の項目の占める割合をグラフで表している。

図 9 住居の種類



Ⅱ. 調査結果の要約

1. 定住意識

(1) 定住意向

- ・定住意向は、現住地に「住み続けたい」に「市内の他の場所へ移りたい」を加えると8割以上の人が市内に住み続けることを考えている。
- ・居住地別では、新宿、桜山、沼間、久木、逗子で、他の居住地に比べ「住み続けたい」の割合がやや高く、年齢別では24歳以下で「市外へ移りたい」の割合が、2割を超えている。

(2) 定住理由・移転理由

- ・住み続けたい理由としては、「自然に恵まれている」が最も多く、6割を超えている。逆に、他に移りたい理由としては、「買い物に不便」が約4割で最も多く、次いで「医療施設が整っていない」、「通勤・通学に不便」が続いている。居住地別では沼間、小坪で「買い物に不便」の割合が高くなっている。

(3) 逗子市への愛着

- ・逗子市に愛着を「感じる」人は8割を超え、過去の調査と比較すると「感じる」人の割合が大きく増加している。

(4) 逗子らしさを感じる風景や場所

- ・逗子らしさを感じる風景や場所は、「逗子海岸」が圧倒的に多く全体のおよそ8割を占めており、過去の調査と比較しても上位の項目に大きな変動はみられない。

(5) 逗子のイメージ

- ・現在の逗子のイメージとしては、「自然に親しむことのできるまち」が最も多く8割を超えており、過去の調査と比較しても上位項目に大きな変動はみられない。
- ・将来の望ましいイメージとしては、「自然に親しむことのできるまち」が最も多く約6割となっており、過去の調査と比較しても上位項目に大きな変動はみられない。
- ・現在と将来の望ましいイメージを比較すると、特に乖離がみられる項目としては、「病院や診療所へ行くのに便利なまち」、「歩行者や車イスの人が安全に歩けるまち」があげられる。

(6) 子育てについて

- ・「子育てしやすいまち」がどうかについては、「どちらかというと思う」が約5割を占め、「そう思う」と含めると回答者の7割以上が子育てしやすいまちだと認識しており、その理由としては9割弱が「自然環境がよい」としている。
- ・子育てしやすいと感じない理由については、「子育て・教育施設が充実していない」と「公園や遊び場が少ない」とする人がそれぞれ5割弱となっている。

(7) 高齢者について

- ・「高齢者に優しいまち」かどうかについては、「どちらかというと思う」がおよそ4割を占め、「そう思う」と含めると回答者の半数程度が高齢者に優しいまちだと認識しており、その理由としてはおよそ5割が「生活の便がよい」としている。
- ・高齢者に優しいと感じない理由については、「バリアフリーが進んでいない」と「交通が不便」がそれぞれ約5割となっている。

(8) 文化芸術活動について

- ・文化芸術活動が活発なまちかどうかについては、「どちらかというと思う」が約5割を占め、「そう思う」と含めると回答者の約6割が、文化芸術活動が活発なまちであると認識している。
- ・年齢別にみると、20歳未満において文化芸術活動が活発なまちだと認識している割合が一番多くなっている。

(9) 逗子市での生活に対する評価

- ・逗子市に対する評価は、合格ラインである70点以上の割合が、約7割となっており、平均点は72.0点である。
- ・居住地別にみると、80点以上の割合が最も高いのは新宿で、最も低いのは山の根となっている。

2. 今後のまちづくりの進め方

(1) まちづくりの方向性について

- ・逗子市の将来の人口規模については「現状のままだがよい」が45.7%を占め、次いで「増えた方がよい」が34.9%となっている。
- ・行政サービスに関わる費用負担については、「どちらともいえない」が35.8%と最も多くなっているが、行政サービスの受益に応じた費用負担もやむを得ない考え方の層と、費用負担の増加に反対の層の差は2.5%と僅差になっている。
- ・行政サービスへの市民参画については、積極的に行うべきとの考え方が最も多く全体の45.7%を占めており、従来通り市が実施すべきとの考え方への支持率は低くなっている。
- ・来訪者に向けた施策については、来訪者を増やしにぎわいのあるまちづくりに力を入れるべきとの考え方と、市民生活本位の落ち着いた環境整備に力を入れるべきとの考え方がそれぞれ4割程度を占め、その差は3.4%と僅差になっている。

(2) まちづくりへの関わり方について

- ・まちづくりへの関わりについては、「市から頼まれれば関わる」が最も多く、次いで「関わりたくない」、「知人から誘われれば関わる」の順となっており、参加形態は異なるがおよそ7割がまちづくりに関わってもよいとの結果となった。
- ・まちづくりに関わった経験については、「いいえ」が約7割を占め、「はい」は約2割に留まっている。なお、まちづくりに関わっていない理由としては、「どうしたら関われるかを知らないから」や「依頼、誘いがないから」、「仕事・家事・子育て等で時間がないから」の順となっており、何かきっかけや方法などがわかれば、まちづくりに関われる人が多くなっている。
- ・まちづくりに関わりたくない理由としては、「体力・健康状態に自信がないから」が最も多く約5割となっている。
- ・地域活動に参加する割合とその頻度については、「ほとんど参加しない・参加しない」約6割を占めている。

(3) 障がい者に対する意識について

- ・障がいや障がいのある人に対する、社会全体の理解については「少しは進んできた」が約5割を占めており、「大きく進んできた」を含めると、およそ6割となっている。
- ・障がいのある人への差別が解消については「少しは進んできた」が最も多く全体の約4割を占め、次いで「あまり進んでいない」の順となっている。およそ5割の人は障がいのある人への差別解消が進んでいると回答されている。
- ・障がい者への理解促進施策としては、「障がい者の社会参画・就労の促進」が最も多

く約3割となっている。

(4) 男女の平等について

- ・男女の平等については、「どちらかといえば男性の方が優遇」が約4割を占め、「男性の方が優遇」を含めるとおよそ6割が男性の方が優遇されていると認識している。

(5) 地球温暖化について

- ・地球温暖化の影響を感じることにについては、「猛暑日の増加、気温の上昇」が75.9%で、次いで「自然災害（大雨、高潮など）の増加」が74.0%となっている。
- ・今後、実践したい取組みについては、「マイバッグ・マイボトルの利用、ごみ分別・リサイクルなど、ごみを減らす取組み」が74.9%、「食べきれる量を買うなど、食品ロス削減の取組み」が68.3%となっている。
- ・太陽光パネルの設置については、「設置の予定はない」がおよそ9割と多くを占めている。

(6) 外出について

- ・「週に2～5日」外出を行う人がおよそ5割を占めており、外出目的として「買い物」とする人が、約8割となっている。
- ・市内の主な移動方法については、「徒歩」が最も多く約6割となっている。
- ・自家用車の所有については、「所有している」が、およそ7割を占めており、そのうち、およそ8割が「ガソリン車（ディーゼル車）」を所有している。自家用車の利用頻度は「週に1～3回」が約4割を占めている。
- ・シェアサイクルの認知度については、「見聞きしたことがあり、内容もよく知っている」と「利用したことがある」の割合はおよそ2割となっている。「見聞きしたことがあり、内容も少しは知っている」はおよそ4割、「言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない」は約3割となっている。

(7) 災害に強いまちづくりについて

- ・地震や風水害に対する日頃からの備えについては、「している」が約7割を占め、日頃から備えているとの結果となっており、過去の調査と比較すると、「している」が増加傾向にある。
- ・地震や風水害に対する備えの内容については、「非常持出品（飲料水、食料、ラジオなど）を備えている」が約9割となっており、大半の家庭で非常持出品の準備ができているとの回答となった。
- ・地震や風水害の備えをしない理由については、「何をしたらいいかわからないから」が全体の約4割を占めている。

- ・災害に強いまちづくりの推進として市が充実・強化すべき取組みとしては、「食糧・生活必需品の備蓄」や「防災拠点となる公共施設の耐震化」の回答割合が約4割となっている。
- ・迅速に避難・救援活動を行う体制づくりとして市が充実・強化すべき取組みとしては、「救急救助・医療体制の充実」がおよそ6割、「津波発生時の緊急避難に対応できる建築物の確保と情報提供」がおよそ5割と多くなっている。

(8) 運動・スポーツの状況について

- ・運動・スポーツの頻度については、「週に1～3回」がおよそ4割で最も多くなり、「毎日・ほぼ毎日」や「ほとんど行わない・行わない」は約2割となっている。

(9) 逗子海岸の利用などについて

- ・逗子海岸の利用頻度については、「ほとんど行かない・行かない」が全体のおよそ4割、「月に数回以上」利用する人は、全体の約3割となっている。
- ・居住地別にみると、逗子、桜山、山の根、久木、新宿の利用回数が多くなっている。また、年齢別でみると、高齢者層になるほど利用頻度は低下している。
- ・逗子海岸の利用方法については、「散歩」が全体のおよそ9割となっており、日常生活の中で散歩に利用されているとの結果となった。
- ・海水浴場開設期間の良いと感じられるところについては、「親子連れや子どもに人気のファミリービーチとして親しまれている」が最も多く、次いで「海水浴客が多く訪れて経済効果がある」となっている。
- ・海水浴場開設期間の悪いと感じられるところについては、「道路が渋滞する」と回答された割合がおよそ7割となっている。

(10) フェアトレードについて

- ・フェアトレードについては、およそ6割の人が言葉自体を知っており、そのうち購入経験のある人がおよそ5割存在している。
- ・逗子市がフェアトレードタウンに認定されていることを知っている人は、およそ4割となっている。

(11) 市からの情報について

- ・市の情報の入手方法については、「広報ずし」が最も多く全体の約9割を占めている。
- ・過去の調査と比較すると、「一般の新聞」、「広報板」、「チラシ」の割合が低くなっている。

(12) 池子米軍家族の入居について

- ・米軍家族の入居による市民生活への影響については、「特にない」が最も多く全体の約4割を占めている。
- ・「外国人との交流が身近になった」や「外国人に対する偏見がなくなった」と同程度に「日本の法律が適用されない地域ができたことへの不安」が約1割あげられている。
- ・米軍家族住宅居住者との交流については、「交流していない」が全体の約9割を占めており、米軍家族居住者との交流を行っている人は1割未満であるが、居住地別にみると池子で交流している割合がやや高くなっている。
- ・今後どのような交流をしたいかについては、「文化的交流」がおよそ5割回答されている。

Ⅲ. 調査結果の詳細

1. 定住意識

(1) 定住意向

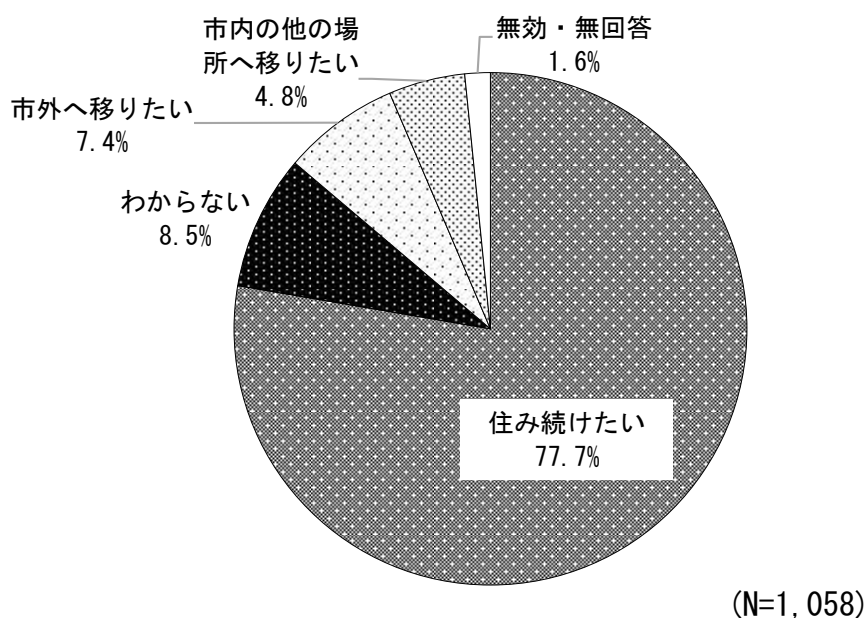
問1 あなたは、今お住まいの場所に今後とも住み続けたいと思いますか。
次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・定住意向は、現住地に「住み続けたい」が77.7%で最も多く、これに「市内の他の場所へ移りたい」4.8%を加えると82.5%の人が市内に住むことを考えている。
- ・「市外へ移りたい」は7.4%であり1割に満たない。

表 2 定住意向

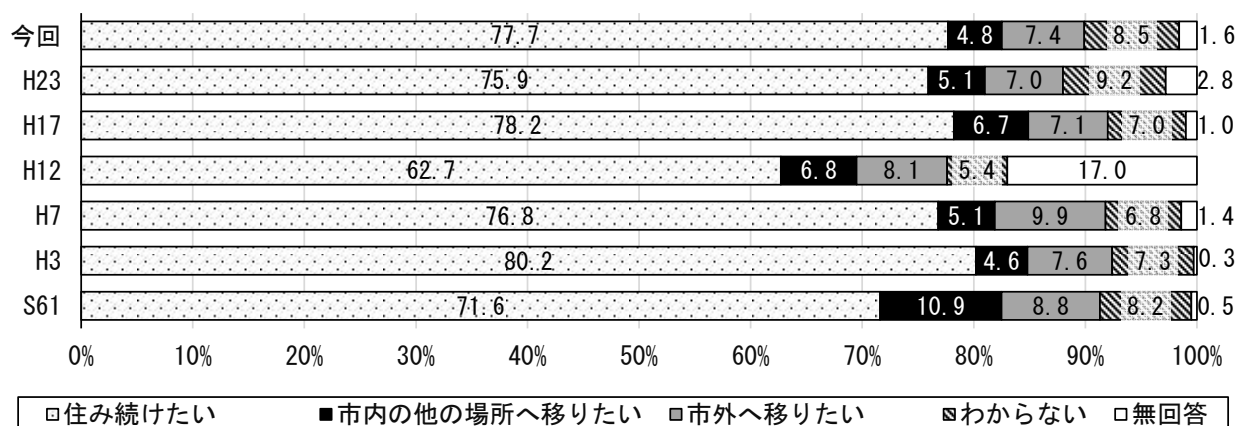
選択肢	件数（件）	割合（％）
住み続けたい	822	77.7
市内の他の場所へ移りたい	51	4.8
市外へ移りたい	78	7.4
わからない	90	8.5
無効・無回答	17	1.6
合計	1,058	100.0

図 10 定住意向



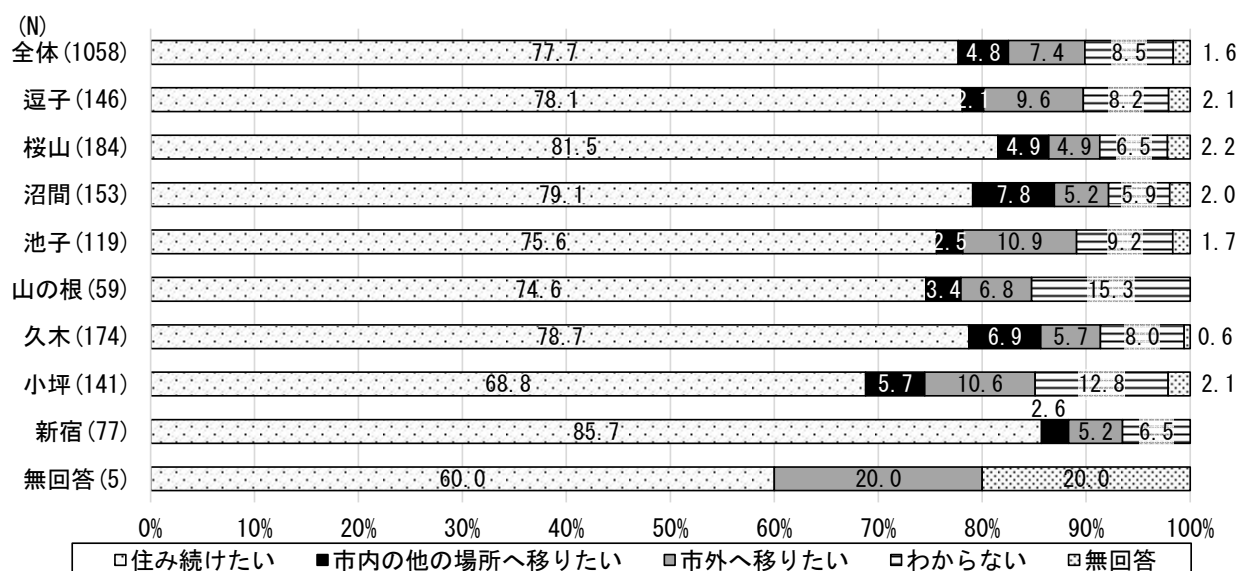
- ・過去の調査と比較すると、今回の「住み続けたい」は過去3番目の高さとなっている。
- ・「市外へ移りたい」と回答された割合は前回（H23）と比較して、微増している。

図 11 定住意向（経年変化）



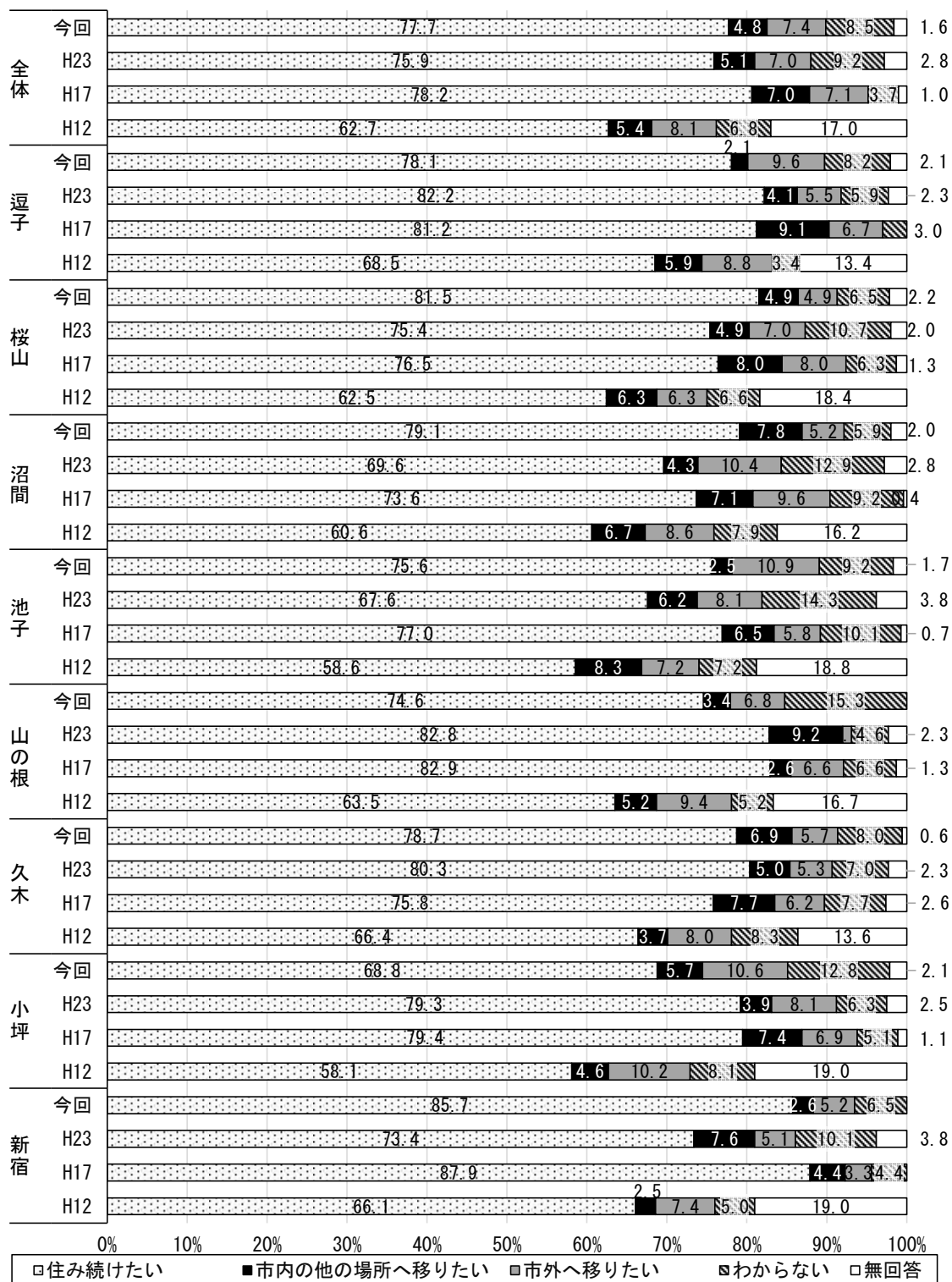
- ・居住地別にみると、今回の調査結果では新宿、桜山、沼間、久木、逗子において、「住み続けたい」の割合が他の居住地と比較するとやや高くなっている。
- ・一方で、池子、小坪、逗子では、「市外へ移りたい」の割合が他の居住地と比較して高い。

図 12 定住意向（居住地別）



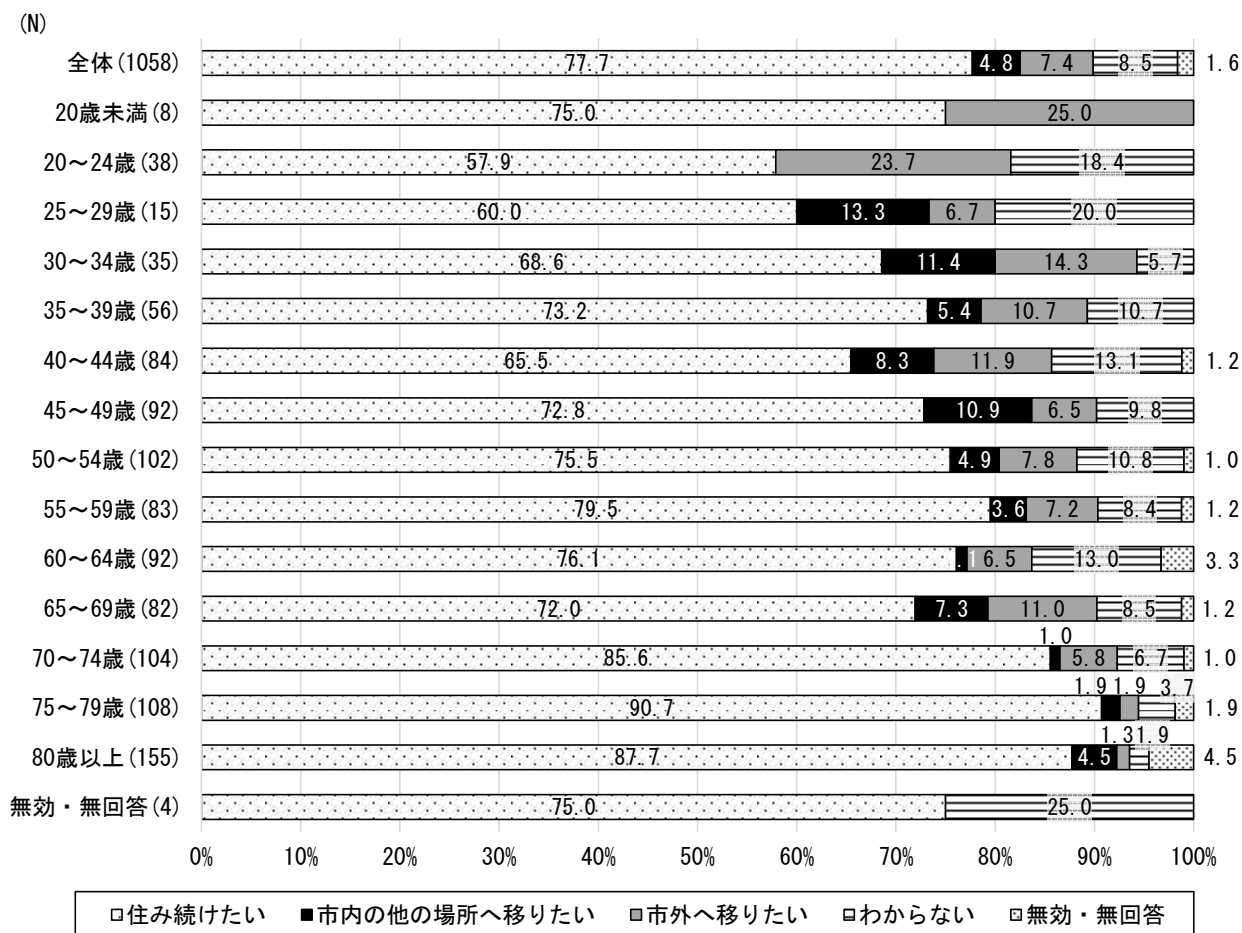
- ・経年変化をみると、「住み続けたい」の割合が増加傾向となっている地域は、桜山、沼間となっている。一方で「市外へ移りたい」の割合が増加傾向を示しているのは、逗子、池子、小坪である。

図 13 定住意向（居住地別・経年変化）



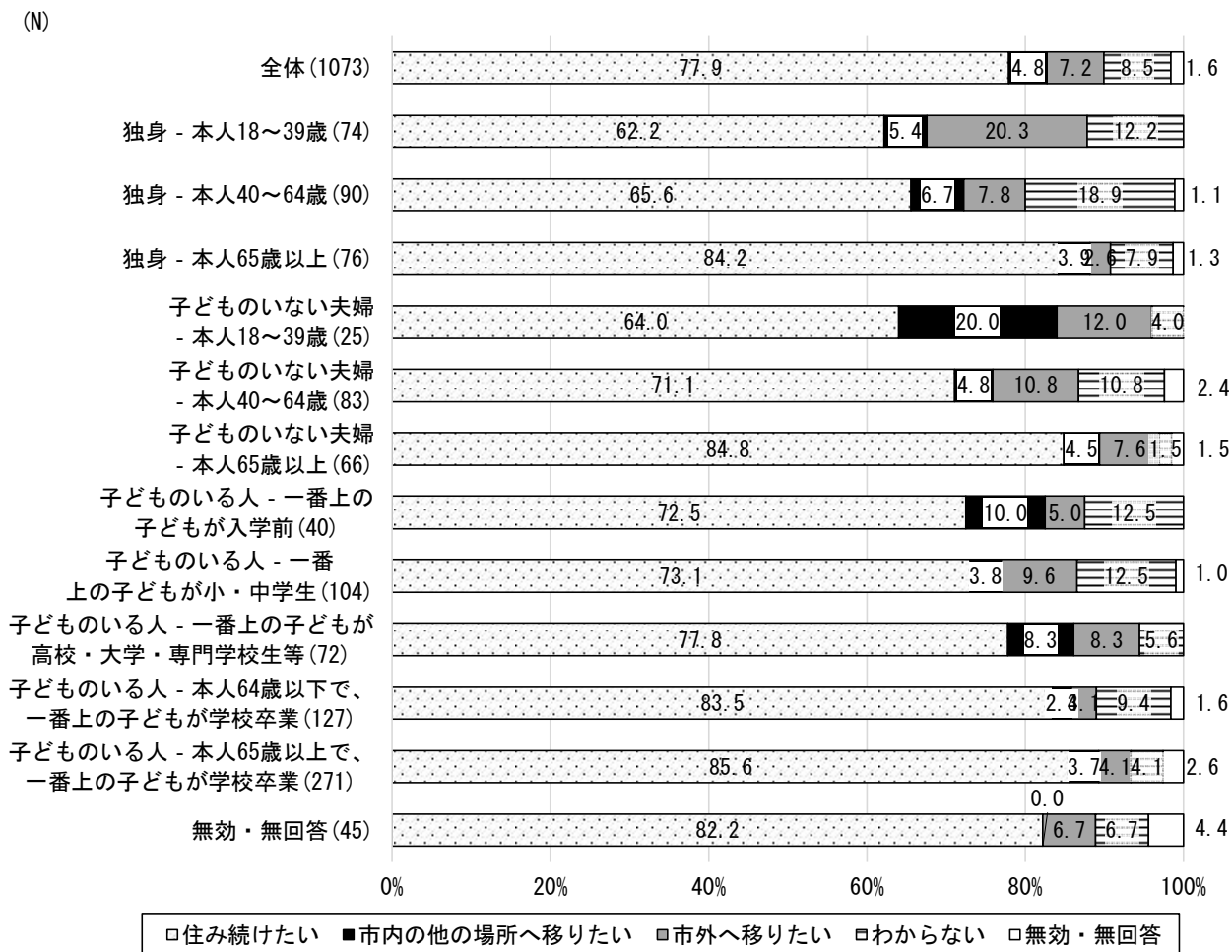
- ・年齢別にみると「住みたい」は、20歳以上では、一部を除いて年齢層が高くなるほど割合が高くなる傾向がみられる。
- ・24歳以下で「市外へ移りたい」の割合が、2割を超えている。

図 14 定住意向（年齢別）



- ・ライフステージ別にみると、住み続けたい意向が最も低いのは、「独身-本人 18～39 歳」の 62.2%であり、次いで「本人 18～39 歳_子どものいない夫婦」で 64.0%となっており、両属性については「市外へ移りたい」の割合が高くなっている。
- ・子どもがいる人では、子どもの年齢が高くなるほど、住み続けたい意向が高くなっている。

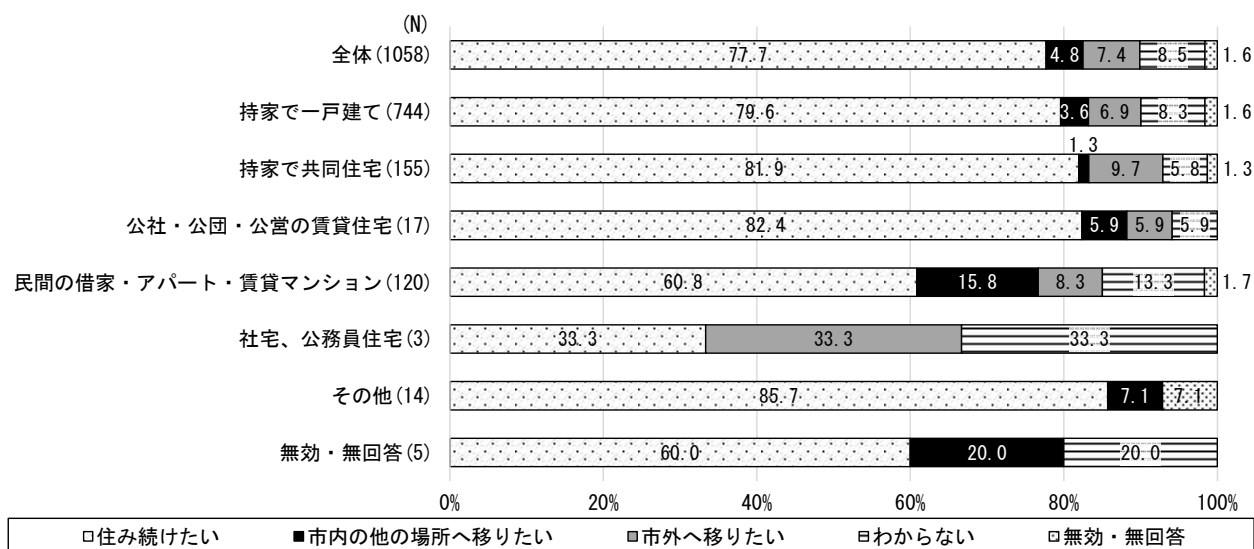
図 15 定住意向（ライフステージ別）



※複数回答があり、全体の回答件数が 1,073 件あるが、各々の項目が占める傾向を見るため、全体を 100%として、各々の項目の占める割合をグラフで表している。

- ・住居の種類別にみると、公社・公団・公営の賃貸住宅での「住み続けたい」と回答する割合が高くなっている。
- ・民間の借家・アパート・賃貸マンションでは、「住み続けたい」が60.8%となっているが、「市内の他の場所へ移りたい」が15.8%と他の住居の種類と比較して高いことから、市内の定住意向は高いといえる。

図 16 定住意向（住居の種類別）



(2) 定住理由・移転理由

(問1で「1 住みたい」と答えた方にお聞きします。)

問1-1 住みたい理由を、次の中から**3つ以内**で選んで○印をつけてください。

- ・住みたい理由としては、「自然に恵まれている」が64.5%と最も多く、次いで「持家だから」が39.4%、「住み慣れていて愛着がある」が38.7%、「海がある、海が近い」が38.2%、「静けさがある」が34.9%の順となっている。
- ・理由として少ないのは「地価が安い」0.1%、「物価が安い」0.7%、「商売や仕事に便利である」0.9%、「生涯学習環境がよい」1.0%、「教育環境がよい」2.2%等があげられる。
- ・その他の意見としては、おしゃれで、素敵なお店が多い、治安が良いといった環境面や、交通の利便性に関する意見等が寄せられた。

図 17 定住したい理由

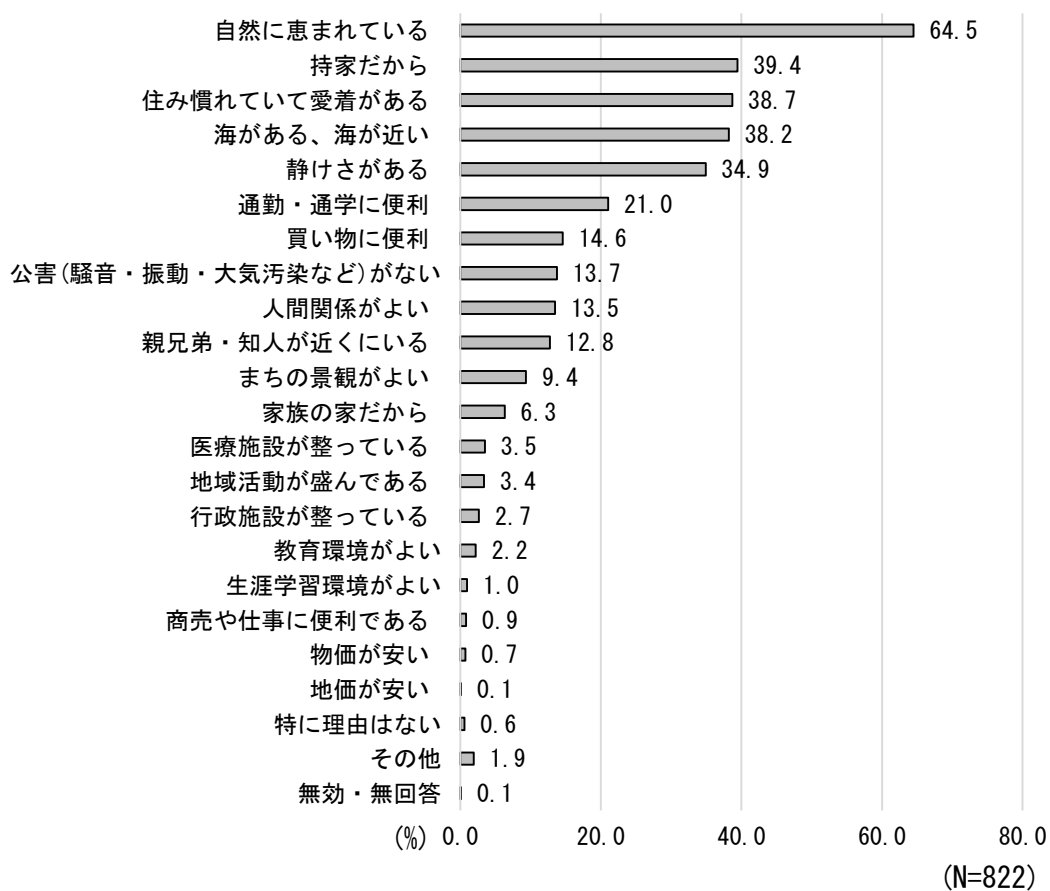


表 3 定住したい理由その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
適度に小さい	1
独特のカルチャーがある	1
友人関係のコミュニティ	1
治安が良い	1
他に引越すのが面倒	1
市営で家賃が安い	1
終のすみかである老人専門マンション居住だから	1
ペット可物件で済みやすいから	1
おいしくておしゃれなレストラン、施設がある 例）逗子マリーナ等	1
素敵なお店が多い	1
まだギリギリステイタス（ブランド感）があるから	1
高台で眺望がよい	1
山もある（ハイキングコース）	1
ケアホームマンション施設が整っている	1
眺望がよいので	1
孫の手助けのため	1
自然災害が少ない	1
始発があって京急とＪＲに乗れる	1
交通の便が良い	1
鉄道の便が良い	1

・過去の調査と上位５項目までを比較すると、回答順位に変動はあるものの、おおむね過去の調査と同様の傾向となっている。

表 4 定住したい理由（経年変化）

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
今回	自然に恵まれている 64.5%	持家だから 39.4%	住み慣れていて愛着がある 38.7%	海がある、海が近い 38.2%	静けさがある 34.9%
H23	自然に恵まれている 52.8%	住み慣れていて愛着がある 33.3%	持家だから 32.7%	静けさがある 30.4%	海がある、海が近い 27.6%
H17	自然に恵まれている 59.1%	持家だから 38.0%	住み慣れていて愛着がある 35.8%	海がある、海が近い 34.3%	静けさがある 29.1%
H12	自然に恵まれている 55.1%	海がある、海が近い 36.4%	住み慣れていて愛着がある 35.5%	持家だから 35.5%	静けさがある 30.6%
H 7	自然に恵まれている 49.8%	住み慣れていて愛着がある 38.2%	持家だから 36.9%	海がある、海が近い 33.8%	静けさがある 30.1%
H 3	自然に恵まれている 59.1%	住み慣れていて愛着がある 45.8%	持家だから 41.9%	海がある、海が近い 35.3%	通勤・通学に便利 27.0%
S61	自然に恵まれている 62.1%	持家だから 40.8%	住み慣れていて愛着がある 38.3%	海がある、海が近い 25.0%	通勤・通学に便利 24.4%

- ・居住地別に比較すると、小坪、新宿、逗子では「海がある、海が近い」の割合が他の居住地に比べ特に高い。
- ・居住地別にみると、逗子では「通勤・通学に便利」の割合が他の居住地に比べ高くなっている。
- ・沼間、山の根では、「持家だから」の割合が他の居住地に比べて高い。

表 5 定住したい理由（居住地別）

(%)

	件数 (N)	通勤・通学 に便利	買い物に 便利	医療施設 が整っている	行政施設 が整っている	自然に恵ま れている	海がある、 海が近い	まちなかの 景観がよい	物価が安い	地価が安い	公害（騒音・ 振動・大気汚 染など）がない	静けさがある	教育環境が よい	生涯学習環 境がよい	地域活動が盛 んである	商売や仕事に 便利である	人間関係がよ い	親兄弟・知人 が近くにいる	住み慣れてい て愛着がある	持家だから	家族の家だか ら	特に理由はない	その他	無効・無回答
全体	822	21.0	14.6	3.5	2.7	64.5	38.2	9.4	0.7	0.1	13.7	34.9	2.2	1.0	3.4	0.9	13.5	12.8	38.7	39.4	6.3	0.6	1.9	0.1
逗子	114	33.3	27.2	7.9	7.0	47.4	44.7	11.4	2.6	0.0	8.8	20.2	0.9	1.8	3.5	0.9	14.9	10.5	40.4	38.6	9.6	0.0	0.9	0.0
桜山	150	21.3	15.3	4.0	3.3	72.7	40.0	8.7	0.0	0.0	16.0	35.3	0.7	0.0	1.3	1.3	12.7	15.3	36.0	38.7	4.7	1.3	0.7	0.0
沼間	121	17.4	18.2	3.3	2.5	64.5	19.0	5.0	0.0	0.8	17.4	41.3	1.7	0.8	4.1	0.0	9.9	14.0	38.0	47.9	8.3	0.8	1.7	0.0
池子	90	20.0	10.0	2.2	1.1	67.8	26.7	6.7	0.0	0.0	14.4	45.6	5.6	2.2	5.6	2.2	14.4	15.6	40.0	40.0	10.0	0.0	2.2	1.1
山の根	44	25.0	22.7	2.3	2.3	75.0	31.8	9.1	0.0	0.0	13.6	36.4	4.5	2.3	2.3	0.0	9.1	6.8	36.4	45.5	2.3	0.0	2.3	0.0
久木	137	23.4	13.9	2.9	0.0	64.2	38.0	11.7	0.0	0.0	14.6	30.7	2.9	1.5	4.4	1.5	16.8	15.3	40.1	39.4	5.1	1.5	1.5	0.0
小坪	97	9.3	2.1	2.1	2.1	66.0	46.4	7.2	2.1	0.0	14.4	44.3	1.0	0.0	1.0	0.0	11.3	7.2	42.3	34.0	5.2	0.0	4.1	0.0
新宿	66	18.2	4.5	0.0	1.5	62.1	65.2	15.2	1.5	0.0	6.1	27.3	1.5	0.0	4.5	0.0	18.2	12.1	34.8	30.3	1.5	0.0	4.5	0.0
無効・無回答	3	0.0	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・居住地別に過去4回の調査と上位5項目を比較すると、回答順位に変動はあるものの全体を通して、大きな変化はみられない。

表 6 定住したい理由（居住地別時系列 1/3）

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
逗子	今回	自然に恵まれて いる 47.4%	海がある、海が 近い 44.7%	住み慣れていて 愛着がある 40.4%	持家だから 38.6%	通勤・通学に便 利 33.3%
	H23	通勤・通学に便 利 40.0%	自然に恵まれて いる 36.1%	海がある、海が 近い 35.0%	買い物に便利 34.4%	住み慣れていて 愛着がある 32.2%
	H17	買い物に便利 41.8%	自然に恵まれて いる 41.8%	海がある、海が 近い 35.8%	住み慣れていて 愛着がある 35.1%	持家だから 34.3%
	H12	海がある、海が 近い 43.6%	通勤・通学に便 利 41.1%	買い物に便利 39.9%	自然に恵まれて いる 34.4%	住み慣れていて 愛着がある 32.5%
	H 7	住み慣れていて 愛着がある 39.9%	買い物に便利 38.9%	海がある、海が 近い 37.4%	持家だから 36.9%	自然に恵まれて いる 31.0%
桜山	今回	自然に恵まれて いる 72.7%	海がある、海が 近い 40.0%	持家だから 38.7%	住み慣れていて 愛着がある 36.0%	静けさがある 35.3%
	H23	自然に恵まれて いる 52.3%	住み慣れていて 愛着がある 40.8%	持家だから 37.3%	海がある、海が近 い/静けさがある 28.5%	通勤・通学に便 利 18.1%
	H17	自然に恵まれて いる 57.1%	持家だから 39.0%	住み慣れていて 愛着がある 38.5%	海がある、海が 近い 36.8%	静けさがある 26.4%
	H12	自然に恵まれて いる 50.0%	住み慣れていて 愛着がある 44.0%	持家だから 35.0%	海がある、海が 近い 34.5%	静けさがある 29.5%
	H 7	自然に恵まれて いる 46.8%	住み慣れていて 愛着がある 38.5%	持家だから 33.4%	海がある、海が 近い 31.1%	通勤・通学に便 利 25.4%
沼間	今回	自然に恵まれて いる 64.5%	持家だから 47.9%	静けさがある 41.3%	住み慣れていて 愛着がある 38.0%	海がある、海が 近い 19.0%
	H23	自然に恵まれて いる 52.0%	静けさがある 39.6%	持家だから 33.9%	住み慣れていて 愛着がある 26.0%	海がある、海が近 い/通勤・通学に便利 14.5%
	H17	自然に恵まれて いる 64.2%	持家だから 39.8%	静けさがある 35.8%	住み慣れていて 愛着がある 34.1%	海がある、海が 近い 21.6%
	H12	自然に恵まれて いる 62.8%	持家だから 37.7%	住み慣れていて 愛着がある 34.6%	静けさがある 34.0%	海がある、海が近 い/通勤・通学に便利 22.0%
	H 7	自然に恵まれて いる 50.4%	持家だから 38.2%	住み慣れていて 愛着がある 37.8%	静けさがある 33.7%	通勤・通学に便 利 24.8%

表 7 定住したい理由（居住地別時系列 2/3）

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
池子	今回	自然に恵まれている 67.8%	静けさがある 45.6%	住み慣れていて 愛着がある 40.0%	持家だから 40.0%	海がある、海が 近い 26.7%
	H23	自然に恵まれている 59.9%	住み慣れていて 愛着がある 38.7%	持家だから 38.0%	静けさがある 32.4%	通勤・通学に便利 16.9%
	H17	自然に恵まれている 62.6%	住み慣れていて 愛着がある 41.1%	静けさがある 39.3%	持家だから 30.8%	通勤・通学に便利 24.3%
	H12	自然に恵まれている 61.3%	住み慣れていて 愛着がある 42.5%	持家だから 37.7%	静けさがある 32.1%	通勤・通学に便利 20.8%
	H 7	自然に恵まれている 53.6%	静けさがある 43.1%	持家だから 40.3%	住み慣れていて 愛着がある 35.4%	通勤・通学に便利 26.5%
山の根	今回	自然に恵まれている 75.0%	持家だから 45.5%	静けさがある 36.4%	住み慣れていて 愛着がある 36.4%	海がある、海が 近い 31.8%
	H23	自然に恵まれている 47.2%	住み慣れていて 愛着がある 31.9%	静けさがある 30.6%	持家だから 27.8%	海がある、海が近い 通勤・通学に便利 26.4%
	H17	自然に恵まれている 50.8%	持家だから 36.5%	通勤・通学に便利 36.5%	住み慣れていて 愛着がある 34.9%	海がある、海が 近い 30.2%
	H12	自然に恵まれている 49.2%	静けさがある 44.3%	通勤・通学に便利 34.4%	海がある、海が 近い 32.8%	持家だから 32.8%
	H 7	自然に恵まれている 42.5%	住み慣れていて 愛着がある 42.5%	静けさがある 36.8%	通勤・通学に便利 36.8%	持家だから 32.2%
久木	今回	自然に恵まれている 64.2%	住み慣れていて 愛着がある 40.1%	持家だから 39.4%	海がある、海が 近い 38.0%	静けさがある 30.7%
	H23	自然に恵まれている 53.9%	持家だから 35.3%	住み慣れていて 愛着がある 34.0%	静けさがある 32.0%	海がある、海が 近い 22.4%
	H17	自然に恵まれている 61.9%	持家だから 41.5%	住み慣れていて 愛着がある 40.8%	海がある、海が 近い 36.1%	静けさがある 34.0%
	H12	自然に恵まれている 64.5%	持家だから 38.0%	住み慣れていて 愛着がある 34.5%	静けさがある 33.0%	海がある、海が 近い 32.5%
	H 7	自然に恵まれている 58.9%	持家だから 39.6%	住み慣れていて 愛着がある 38.2%	海がある、海が 近い 34.7%	静けさがある 28.8%

表 8 定住したい理由（居住地別時系列 3/3）

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
小坪	今回	自然に恵まれて いる 66.0%	海がある、海が 近い 46.4%	静けさがある 44.3%	住み慣れていて 愛着がある 42.3%	持家だから 34.0%
	H23	自然に恵まれて いる 61.5%	海がある、海が 近い 39.4%	住み慣れていて 愛着がある 35.0%	持家だから 33.2%	静けさがある 31.9%
	H17	自然に恵まれて いる 66.2%	持家だから 46.8%	海がある、海が 近い 45.3%	静けさがある 33.1%	住み慣れていて 愛着がある 32.4%
	H12	自然に恵まれて いる 59.4%	海がある、海が 近い 51.5%	持家だから 40.6%	静けさがある 34.5%	住み慣れていて 愛着がある 32.7%
	H 7	自然に恵まれて いる 56.1%	海がある、海が 近い 46.4%	持家だから 39.2%	住み慣れていて 愛着がある 36.7%	静けさがある 33.3%
新宿	今回	海がある、海が 近い 65.2%	自然に恵まれて いる 62.1%	住み慣れていて 愛着がある 34.8%	持家だから 30.3%	静けさがある 27.3%
	H23	自然に恵まれて いる 61.2%	海がある、海が 近い 50.9%	静けさがある 29.3%	持家だから 22.4%	住み慣れていて 愛着がある 21.6%
	H17	自然に恵まれて いる 65.0%	海がある、海が 近い 57.5%	持家だから 30.0%	静けさがある 27.5%	通勤・通学に便 利 26.3%
	H12	海がある、海が 近い 66.3%	自然に恵まれて いる 55.0%	持家だから 30.0%	住み慣れていて 愛着がある 28.8%	静けさがある 26.3%
	H 7	海がある、海が 近い 64.3%	自然に恵まれて いる 56.1%	住み慣れていて 愛着がある 42.9%	静けさがある 27.6%	持家だから 26.5%

- ・年齢別にみると、若年層及び中年層では、「まちの景観がよい」や「海がある、海が近い」、「通勤・通学に便利」、「親兄弟・知人が近くにいる」等の割合が高くなっている。
- ・高齢者層では、「持家だから」や「住み慣れていて愛着がある」等の割合が高くなっている。

表 9 定住したい理由（年齢別）

(%)

	件数 (N)	通勤・通学に便利	買い物に便利	医療施設が整っている	行政施設が整っている	自然に恵まれている	海がある、海が近い	まちの景観がよい	物価が安い	地価が安い	公害（騒音・振動・大気汚染など）がない	静けさがある	教育環境がよい	生涯学習環境がよい	地域活動が盛んである	商売や仕事に便利である	人間関係がよい	親兄弟・知人が近くにいる	住み慣れていて愛着がある	持家だから	家族の家だから	特に理由はない	その他	無効・無回答
全体	822	21.0	14.6	3.5	2.7	64.5	38.2	9.4	0.7	0.1	13.7	34.9	2.2	1.0	3.4	0.9	13.5	12.8	38.7	39.4	6.3	0.6	1.9	0.1
20歳未満	6	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
20～24歳	22	31.8	18.2	0.0	0.0	59.1	54.5	18.2	0.0	0.0	0.0	40.9	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	13.6	59.1	9.1	13.6	0.0	0.0	0.0
25～29歳	9	22.2	11.1	11.1	0.0	33.3	44.4	22.2	0.0	0.0	0.0	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	22.2	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0
30～34歳	24	25.0	16.7	4.2	0.0	70.8	66.7	29.2	0.0	0.0	16.7	33.3	8.3	0.0	16.7	0.0	16.7	25.0	20.8	20.8	12.5	0.0	4.2	0.0
35～39歳	41	22.0	9.8	2.4	0.0	75.6	51.2	12.2	0.0	0.0	4.9	19.5	2.4	0.0	4.9	4.9	19.5	12.2	29.3	48.8	4.9	0.0	0.0	0.0
40～44歳	55	21.8	3.6	0.0	1.8	67.3	50.9	14.5	0.0	0.0	0.0	34.5	3.6	0.0	1.8	0.0	21.8	20.0	21.8	27.3	12.7	0.0	0.0	0.0
45～49歳	67	38.8	7.5	1.5	3.0	71.6	59.7	13.4	1.5	0.0	9.0	31.3	9.0	3.0	7.5	4.5	28.4	17.9	34.3	32.8	13.4	0.0	0.0	0.0
50～54歳	77	32.5	13.0	1.3	1.3	61.0	44.2	11.7	0.0	0.0	6.5	33.8	1.3	1.3	1.3	0.0	11.7	15.6	36.4	37.7	9.1	1.3	2.6	0.0
55～59歳	66	33.3	15.2	1.5	3.0	57.6	42.4	7.6	1.5	0.0	6.1	22.7	0.0	0.0	3.0	0.0	15.2	9.1	40.9	30.3	4.5	3.0	6.1	0.0
60～64歳	70	21.4	14.3	0.0	0.0	58.6	38.6	10.0	1.4	0.0	10.0	44.3	0.0	0.0	1.4	0.0	7.1	10.0	35.7	44.3	4.3	0.0	1.4	0.0
65～69歳	59	13.6	18.6	3.4	3.4	72.9	37.3	6.8	0.0	0.0	20.3	49.2	1.7	1.7	5.1	1.7	8.5	5.1	27.1	39.0	1.7	0.0	6.8	0.0
70～74歳	89	18.0	21.3	9.0	4.5	61.8	28.1	5.6	1.1	0.0	15.7	36.0	1.1	2.2	0.0	1.1	10.1	13.5	49.4	50.6	5.6	0.0	0.0	0.0
75～79歳	98	12.2	17.3	1.0	2.0	69.4	22.4	2.0	0.0	1.0	25.5	37.8	0.0	0.0	2.0	0.0	8.2	8.2	44.9	40.8	3.1	0.0	0.0	1.0
80歳以上	136	7.4	16.9	8.8	4.4	64.0	24.3	5.9	1.5	0.0	24.3	34.6	2.2	1.5	4.4	0.0	14.0	14.0	47.1	50.7	2.2	0.7	2.2	0.0
無効・無回答	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

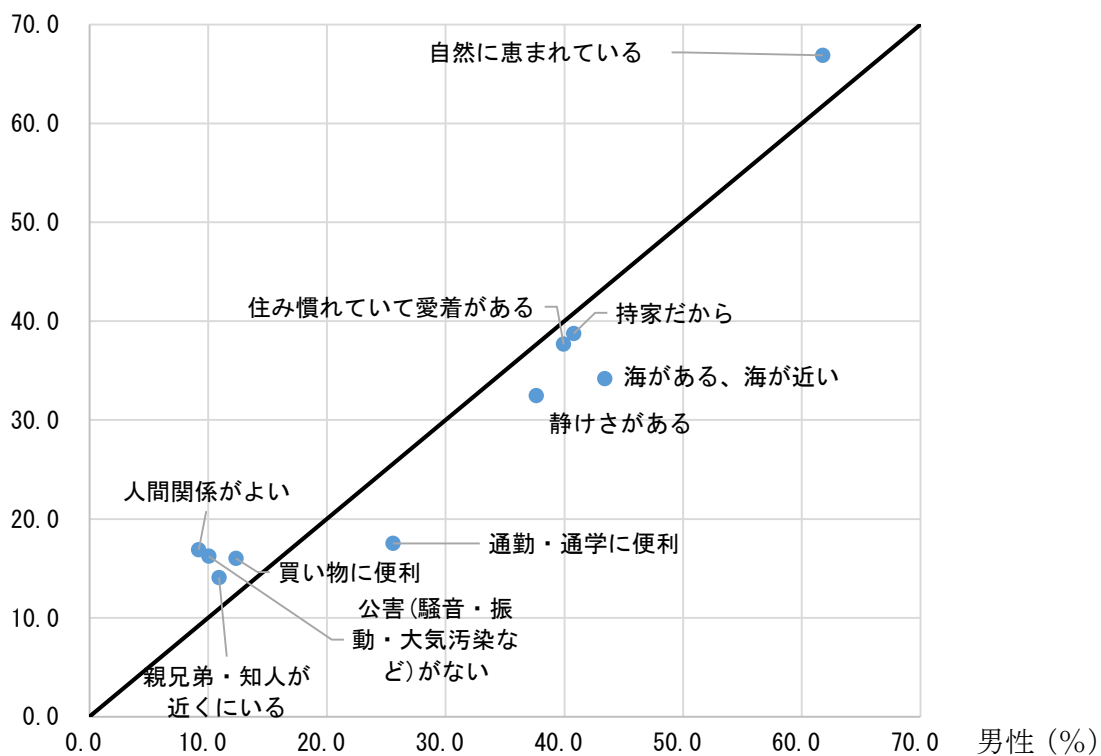
・性別でみると、「通勤・通学に便利」、「海がある、海が近い」、「人間関係がよい」の3項目は、男女で差が見受けられ、女性は「人間関係がよい」の割合が高く、男性は「通勤・通学に便利」、「海がある、海が近い」の割合が高くなっている。

表 10 定住したい理由（性別）

(%)

	件数 (N)	通勤・通学に便利	買い物に便利	医療施設が整っている	行政施設が整っている	自然に恵まれている	海がある、海が近い	まちな景観がよい	物価が安い	地価が安い	公害(騒音・振動・大気汚染など)がない	静けさがある	教育環境がよい	生涯学習環境がよい	地域活動が盛んである	商売や仕事に便利である	人間関係がよい	親兄弟・知人が近くにいる	住み慣れていて愛着がある	持家だから	家族の家だから	特に理由はない	その他	無効・無回答
全体	822	21.0	14.6	3.5	2.7	64.5	38.2	9.4	0.7	0.1	13.7	34.9	2.2	1.0	3.4	0.9	13.5	12.8	38.7	39.4	6.3	0.6	1.9	0.1
男性	348	25.6	12.4	3.4	2.9	61.8	43.4	7.5	0.3	0.3	10.1	37.6	3.2	0.9	3.2	0.9	9.2	10.9	39.9	40.8	6.3	0.9	2.6	0.0
女性	462	17.5	16.0	3.5	2.6	66.9	34.2	11.0	1.1	0.0	16.2	32.5	1.5	1.1	3.5	0.9	16.9	14.1	37.7	38.7	6.5	0.4	1.5	0.2
その他・回答しない	9	22.2	33.3	11.1	0.0	55.6	55.6	0.0	0.0	0.0	33.3	44.4	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1	44.4	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
無効・無回答	3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0

女性 (%)



(問1で「2 市内の他の場所へ移りたい」または「3 市外へ移りたい」と答えた方にお聞きします。)

問1-2 ほかの場所へ移りたい理由を次の中から**3つ以内**で選んで○印をつけてください。

- ・他に移りたい理由としては、「買い物に不便」が41.9%と最も多く、次いで「医療施設が整っていない」34.9%、「通勤・通学に不便」25.6%、「違うところに住んでみたい」19.4%、「借家だから」14.0%の順となっている。
- ・その他の意見では、車の渋滞が多いこと、津波やがけ崩れといった災害や、子育てのしにくさ等の意見が寄せられた。

図 18 移転したい理由

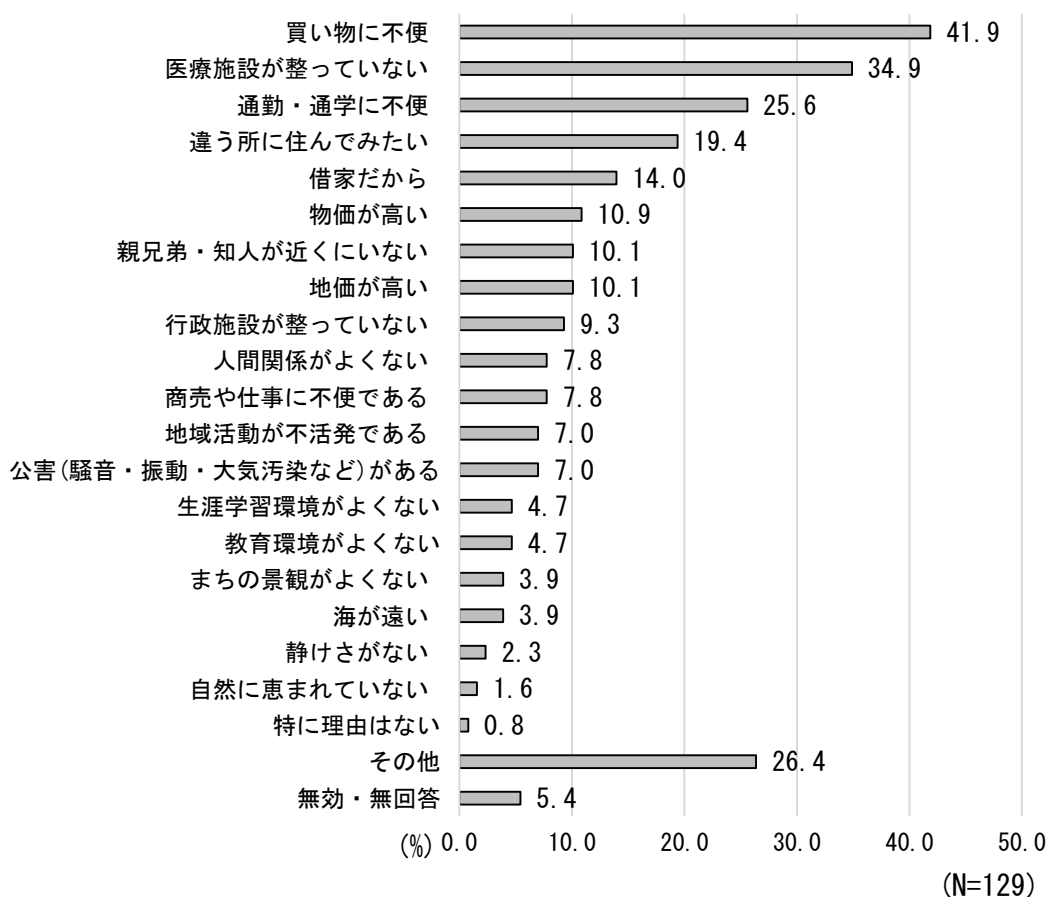


表 11 移転したい理由その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
駅まで徒歩で行くには、遠い	1
JRの踏切がなかなか開かない為、道路が渋滞する	1
土日の渋滞がひどい	1
道が狭い渋滞が多い路上駐車が多い	1
土地が狭く、高低差が大きい	1
災害復旧が遅い、行政が進歩しない、交通渋滞	1
山くずれが心配	1
崖崩れが多い為	1
崖崩れの心配と安全性の高い避難所が見当たらない	1
坂の上なので、老後生活しづらくなる	1
登り坂が辛い	1
坂道が多い	1
坂の上の家に車が入れない	1
・子育て支援が少ない ・道路、歩道の整備が粗悪	1
・子育てしにくい ・市の支援が少ない ・土砂崩れの心配があり、市での対策が少ない	1
・通学路が危険（倒木注意や土砂流出などの看板あり）家の前の山は手入れがされてなく、日当たりが悪く、荒天の際は2mぐらいの枝？が落ちてくることもあり危ない ・どちらも個人の所有の土地なので、市ではどうにもできないようなので	1
津波リスク	1
一人暮らしで、自分の自由がほしい	1
一人暮らしを考えているから	1
庭が広くないので3階建てで、老後は不便だから	1
アパート上階の子どもの足音等騒音がすごい為	1
東京目黒の辺りで育ったから親戚も多いので	1
福祉施設が少ない	1
老後の事を考えると1人身なので実家近くに引っ越した方が良いのでは？死亡した時に迷惑をかけない為	1
持ち家でなければ、小学校の環境がよい逗子小学区内に引っ越したいです	1
家庭の事情	1
将来一人暮らしになった時安心して介護サービスが受けられる所へ住みたい	1
自治体の規模（人口）が小さく行政能力（福祉サービスなど）が不安。 財政も硬直化していて（事務的経費率が高い）、余裕がないのが見えているので。	1
市議会議員が多すぎる仕事をちゃんとして欲しい	1
住居が古い	1
東京にも家がある（実家）	1
広い家を探したい	1
小田原市に住みたい	1
犬を飼っている人のマナーが非常に悪い（門の前に糞尿をさせて放置する）	1
市内に両親の実家がある為、いずれはそちらで同居を考えている	1
実家が鎌倉なので	1
映画館がない	1
・コンビニが小坪、逗子マリーナ地区になく不便 ・小坪、逗子マリーナ地区のバス停が少なく、鎌倉行き逗子行きの一方通行で不便 ・リビエラバスの復活を切に願います	1
ホームセンターくらいは誘致して欲しい、市内でショッピングすることがほぼ無い	1
何でも行政が平和ボケしてる	1
ゴミ有料化	1
行政が活動的でない	1

- ・過去の調査と比較すると、上位の出現項目には大きな差はみられないが、前回調査（H23）と今回の調査では、「買い物に不便」の割合が低くなっている。

表 12 移転したい理由（経年変化）

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
今回	買い物に不便 41.9%	医療施設が整っていない 34.9%	通勤・通学に不便 25.6%	違う所に住んでみたい 19.4%	借家だから 14.0%
H23	買い物に不便 46.7%	通勤・通学に不便 26.7%	医療施設が整っていない 26.3%	借家だから 17.1%	違う所に住んでみたい 15.0%
H17	医療施設が整っていない 35.6%	買い物に不便 31.9%	通勤・通学に不便 24.6%	物価が高い 15.2%	違う所に住んでみたい 14.7%
H12	医療施設が整っていない 35.5%	買い物に不便 34.0%	通勤・通学に不便 20.7%	行政施設が整っていない 16.0%	物価が高い 16.0%
H 7	医療施設が整っていない 32.9%	買い物に不便 29.2%	通勤・通学に不便 22.0%	借家だから 19.5%	物価が高い 17.8%
H 3	医療施設が整っていない 36.3%	買い物に不便 30.1%	通勤・通学に不便 22.9%	借家だから 17.1%	違う所に住んでみたい 15.1%
S61	買い物に不便 32.3%	医療施設が整っていない 29.0%	違う所に住んでみたい 23.7%	借家だから 23.0%	通勤・通学に不便 21.3%

- ・居住地別に比較すると、「買い物に不便」については、沼間や小坪で高くなっている。
- 「通勤・通学に不便」については、桜山や小坪、新宿、「借家だから」については、桜山や沼間、「違うところに住んでみたい」については、逗子や池子、久木の割合が他の地域に比べ特に高くなっている。

表 13 移転したい理由（居住地別） (%)

	件数（N）	通勤・通学に不便	買い物に不便	医療施設が整っていない	行政施設が整っていない	自然に恵まれていない	海が遠い	まちの景観がよいくない	物価が高い	地価が高い	公害（騒音・振動・大気汚染など）がある	静けさがいい	教育環境がよいくない	生涯学習環境がよいくない	地域活動が不活発である	商売や仕事に不便である	人間関係がよいくない	親兄弟・知人が近くにいない	違う所に住んでみたい	借家だから	特に理由はな	その他	無効・無回答
全体	129	25.6	41.9	34.9	9.3	1.6	3.9	3.9	10.9	10.1	7.0	2.3	4.7	4.7	7.0	7.8	7.8	10.1	19.4	14.0	0.8	26.4	5.4
逗子	17	23.5	23.5	41.2	0.0	5.9	0.0	5.9	11.8	11.8	5.9	5.9	0.0	11.8	5.9	0.0	5.9	17.6	29.4	11.8	0.0	17.6	0.0
桜山	18	33.3	11.1	27.8	0.0	5.6	0.0	0.0	11.1	22.2	5.6	5.6	5.6	0.0	5.6	5.6	5.6	11.1	22.2	33.3	0.0	16.7	0.0
沼間	20	20.0	55.0	35.0	10.0	0.0	10.0	5.0	15.0	5.0	15.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	0.0	5.0	15.0	25.0	0.0	5.0	10.0
池子	16	18.8	43.8	31.3	12.5	0.0	0.0	0.0	18.8	6.3	18.8	0.0	6.3	0.0	0.0	6.3	12.5	6.3	31.3	0.0	0.0	37.5	0.0
山の根	6	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7	16.7	16.7	33.3	0.0
久木	22	13.6	45.5	40.9	18.2	0.0	9.1	9.1	4.5	13.6	0.0	0.0	0.0	4.5	9.1	13.6	9.1	4.5	27.3	18.2	0.0	36.4	9.1
小坪	23	47.8	69.6	39.1	17.4	0.0	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	0.0	17.4	8.7	13.0	13.0	8.7	8.7	4.3	0.0	0.0	39.1	8.7
新宿	6	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7
無効・無回答	1	0.0	0.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0	100	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると、若年層や中年層では「借家だから」や「通勤・通学に不便」といった利便性に関する回答への割合が高くなっている。
- ・高齢者層は、「医療施設が整っていない」、「買い物に不便」、「物価が高い」などの割合が高くなっている。

表 14 移転したい理由（年齢別）

(%)

	件数 (N)	通勤・通学に不便	買い物に不便	医療施設が整っていない	行政施設が整っていない	自然に恵まれていない	海が遠い	まちなみの景観がよい	物価が高い	地価が高い	公害（騒音・振動・大気汚染など）がある	静けさがいい	教育環境がよい	生涯学習環境がよい	地域活動が不活発である	商売や仕事に不便である	人間関係がよい	親兄弟・知人が近くにいない	違う所に住んでみたい	借家だから	特に理由はない	その他	無効・無回答
全体	129	25.6	41.9	34.9	9.3	1.6	3.9	3.9	10.9	10.1	7.0	2.3	4.7	4.7	7.0	7.8	7.8	10.1	19.4	14.0	0.8	26.4	5.4
20歳未満	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	50.0	0.0	0.0	0.0
20～24歳	9	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	0.0	0.0	22.2	11.1
25～29歳	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3
30～34歳	9	22.2	33.3	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	11.1	11.1	11.1	44.4	0.0	11.1	0.0
35～39歳	9	22.2	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	11.1	22.2	22.2	0.0	44.4	0.0
40～44歳	17	5.9	17.6	17.6	11.8	0.0	0.0	0.0	5.9	17.6	17.6	5.9	5.9	0.0	5.9	11.8	0.0	0.0	11.8	11.8	5.9	35.3	17.6
45～49歳	16	37.5	37.5	25.0	6.3	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	12.5	0.0	12.5	6.3	6.3	12.5	6.3	6.3	0.0	6.3	0.0	37.5	6.3
50～54歳	13	38.5	61.5	46.2	7.7	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	7.7	15.4	15.4	7.7	7.7	7.7	23.1	0.0	0.0	23.1	0.0
55～59歳	9	33.3	44.4	55.6	22.2	0.0	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	22.2	11.1	22.2	11.1	22.2	0.0	0.0	22.2	0.0
60～64歳	7	57.1	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	28.6	0.0	14.3	0.0
65～69歳	15	13.3	53.3	60.0	6.7	0.0	0.0	0.0	26.7	20.0	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	13.3	13.3	20.0	0.0	40.0	0.0
70～74歳	7	14.3	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3
75～79歳	4	25.0	100	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80歳以上	9	0.0	55.6	77.8	22.2	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	11.1	33.3	33.3	22.2	0.0	11.1	0.0
無効・無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

・性別でみると、「買い物に不便」、「通勤・通学に不便」、「違う所に住んでみたい」、「地価が高い」の4項目は、男女で差が見受けられ、女性は「買い物に不便」、「通勤・通学に不便」、「地価が高い」の割合が高く、「違う所に住んでみたい」は男性の割合が高くなっている。

表 15 移転したい理由（性別）

(%)

	件数（N）	通勤・通学に不便	買い物に不便	医療施設が整っていない	行政施設が整っていない	自然に恵まれていない	海が遠い	まちの景観がよいくない	物価が高い	地価が高い	公害（騒音・振動・大気汚染など）がある	静けさがいい	教育環境がよいくない	生涯学習環境がよいくない	地域活動が不活発である	商売や仕事に不便である	人間関係がよいくない	親兄弟・知人が近くにいない	違う所に住んでみたい	借家だから	特に理由はない	その他	無効・無回答
全体	129	25.6	41.9	34.9	9.3	1.6	3.9	3.9	10.9	10.1	7.0	2.3	4.7	4.7	7.0	7.8	7.8	10.1	19.4	14.0	0.8	26.4	5.4
男性	50	18.0	30.0	34.0	8.0	0.0	2.0	8.0	14.0	6.0	8.0	4.0	2.0	8.0	8.0	8.0	10.0	8.0	26.0	14.0	2.0	30.0	4.0
女性	77	29.9	49.4	35.1	10.4	2.6	5.2	1.3	9.1	13.0	6.5	1.3	6.5	2.6	6.5	6.5	6.5	11.7	14.3	13.0	0.0	24.7	6.5
その他・回答しない	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
無効・無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・定住意向別にみると、市外へ移りたい人は「買い物に不便」が42.3%と最も多く、次いで「医療施設が整っていない」38.5%、「通勤・通学に不便」29.5%の順となっている。

表 16 移転したい理由（定住意向別）

(%)

	件数（N）	通勤・通学に不便	買い物に不便	医療施設が整っていない	行政施設が整っていない	自然に恵まれていない	海が遠い	まちの景観がよいくない	物価が高い	地価が高い	公害（騒音・振動・大気汚染など）がある	静けさがいい	教育環境がよいくない	生涯学習環境がよいくない	地域活動が不活発である	商売や仕事に不便である	人間関係がよいくない	親兄弟・知人が近くにいない	違う所に住んでみたい	借家だから	特に理由はない	その他	無効・無回答
全体	129	25.6	41.9	34.9	9.3	1.6	3.9	3.9	10.9	10.1	7.0	2.3	4.7	4.7	7.0	7.8	7.8	10.1	19.4	14.0	0.8	26.4	5.4
市内の他の場所へ移りたい	51	19.6	41.2	29.4	3.9	0.0	7.8	2.0	2.0	5.9	7.8	2.0	0.0	2.0	3.9	3.9	3.9	7.8	13.7	29.4	2.0	21.6	11.8
市外へ移りたい	78	29.5	42.3	38.5	12.8	2.6	1.3	5.1	16.7	12.8	6.4	2.6	7.7	6.4	9.0	10.3	10.3	11.5	23.1	3.8	0.0	29.5	1.3

(3) 逗子市への愛着

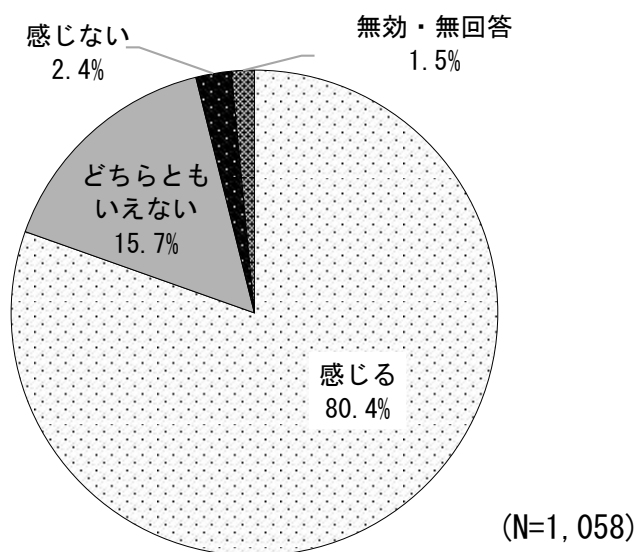
問2 あなたは、今住んでいる逗子市に愛着を感じていますか。

- ・逗子市への愛着度は、「感じる」が80.4%で、「感じない」は2.4%、「どちらともいえない」が15.7%となっている。

表 17 逗子市への愛着

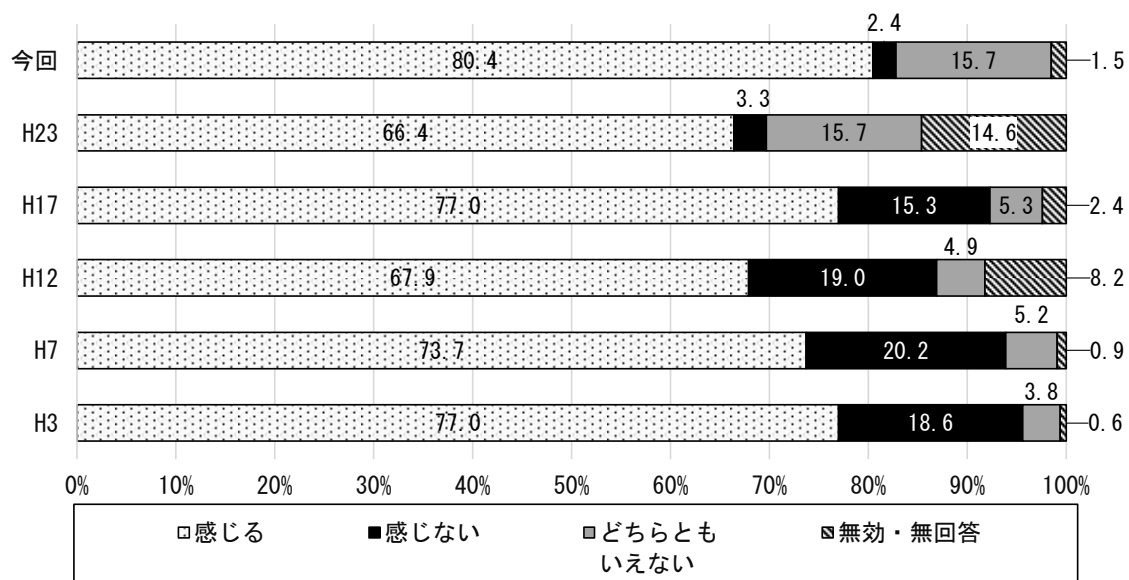
選択肢	件数（件）	割合（%）
感じる	851	80.4
感じない	25	2.4
どちらともいえない	166	15.7
無効・無回答	16	1.5
合計	1,058	100.0

図 19 逗子市への愛着



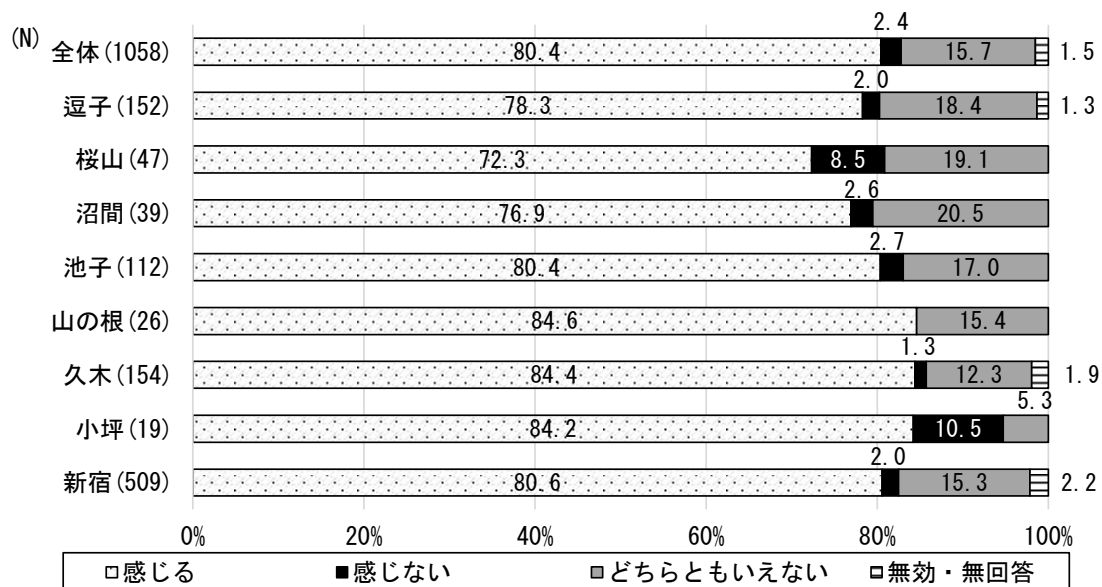
- ・過去の調査結果と比較すると、H23 調査と比較して、本調査の「感じる」の回答割合は大きく増加している。一方で「感じない」の割合はわずかに減少している。

図 20 逗子市への愛着（経年変化）



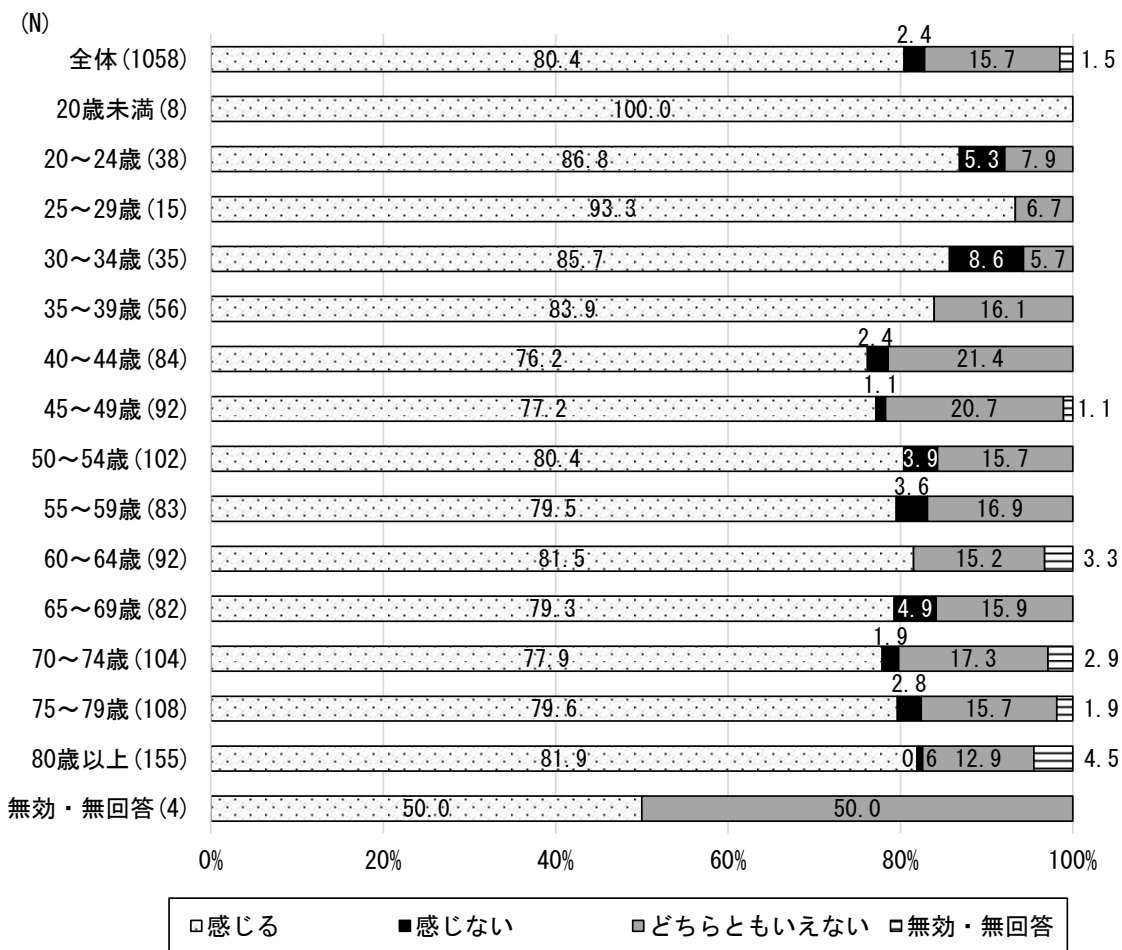
- ・居住地別にみると、山の根、久木、小坪で愛着を「感じる」割合が他の地域よりも高くなっている。
- ・愛着を「感じない」の割合は、桜山、小坪を除き、全体と同傾向である。

図 21 逗子市への愛着（居住地別）



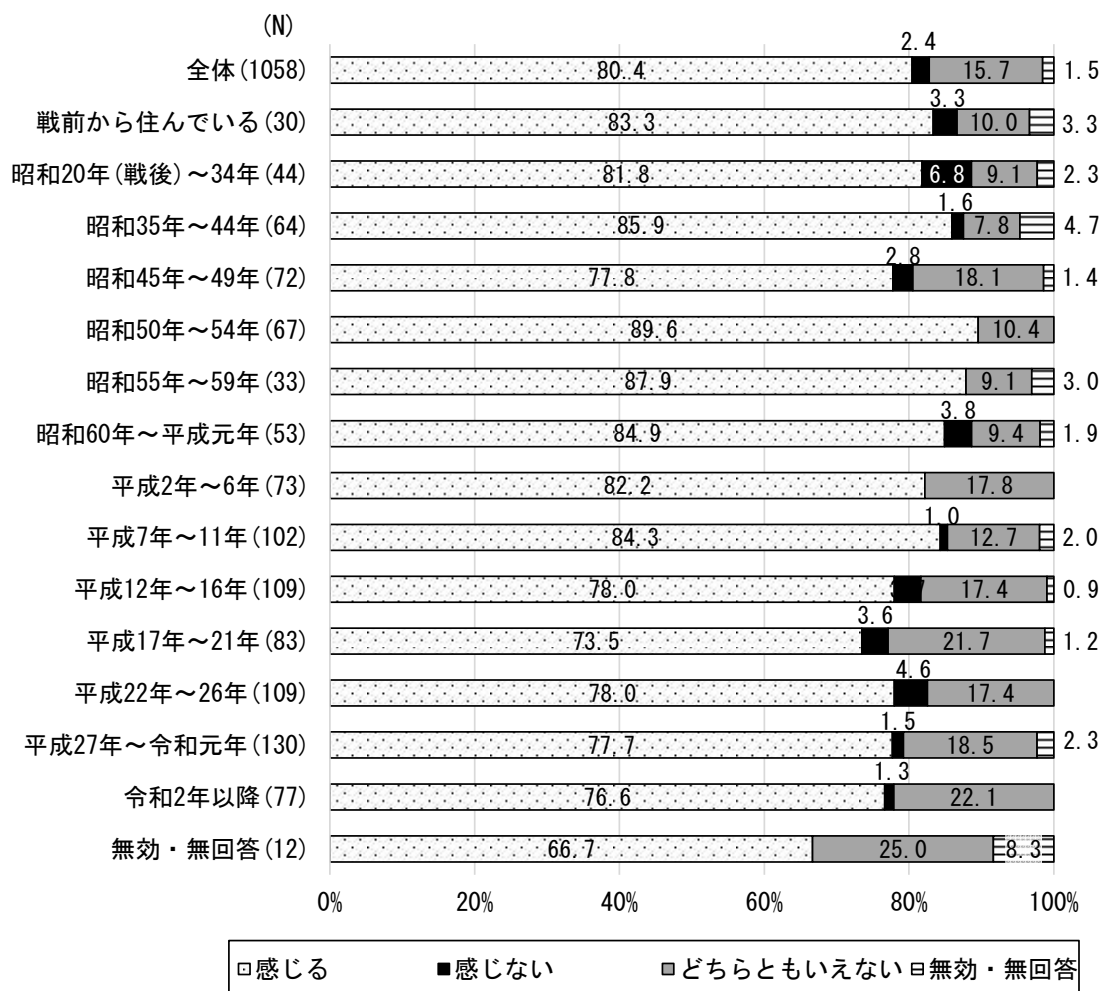
- ・年齢別にみると、29歳以下の愛着度が高く、中年層以降では愛着を「感じる」人の割合が低くなっている。
- ・愛着を「感じない」との回答は、「30～34歳」8.6%、「20～24歳」5.3%、「65～69歳」4.9%の割合が高くなっている。

図 22 逗子市への愛着（年齢別）



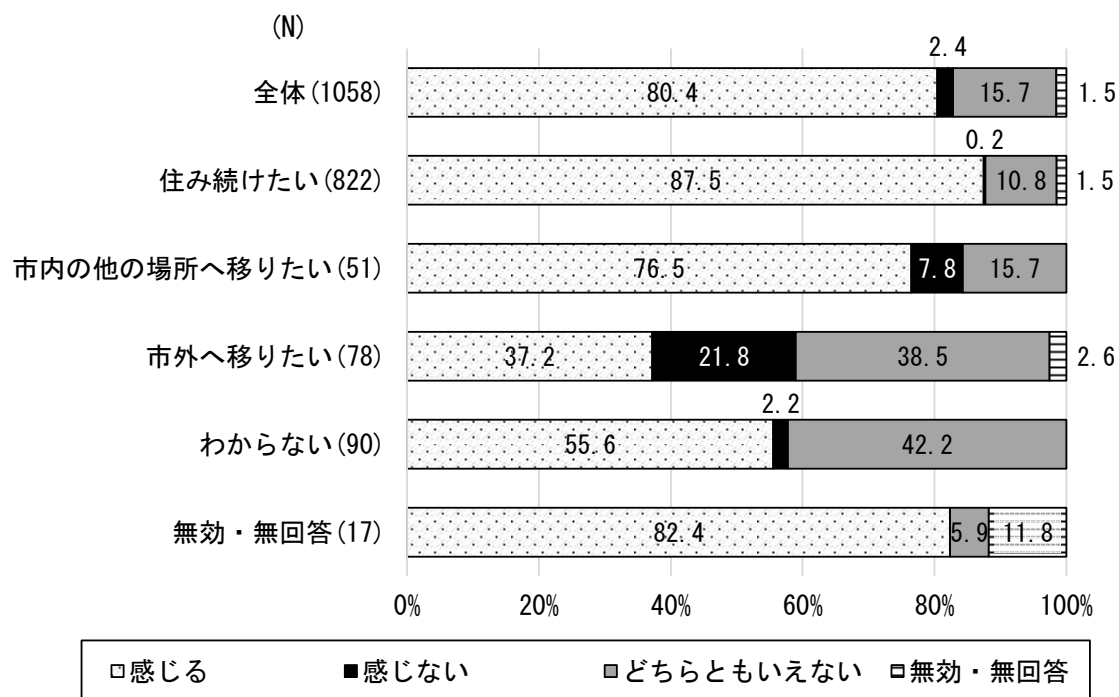
- ・現住所への居住時期別にみると、概ね居住時期が新しくなるほど、愛着を感じると回答する割合がわずかに減少する傾向がみられる。

図 23 逗子市への愛着（居住時期別）



- ・定住意向別にみると、市外へ移りたい人の逗子市の愛着は、37.2%に留まっている。

図 24 逗子市への愛着（定住意向別）



(4) 逗子らしさを感じる風景や場所

問3 あなたが逗子らしいと感じる（他のまちでは感じられない逗子ならではの）風景や場所はどんなところですか。次の中から**3つ以内**で選んで○印をつけてください。

- ・逗子らしさを感じる風景や場所は、「逗子海岸」が79.2%と最も多く、次いで「披露山公園」の25.3%、「小坪のリゾート地区」22.2%、「逗子駅・駅前周辺」18.5%、「小坪の漁港地区」14.6%の順となっている。
- ・その他の意見としては、気候や自然、景色等に関する意見が寄せられた。

図 25 逗子らしさを感じる風景や場所

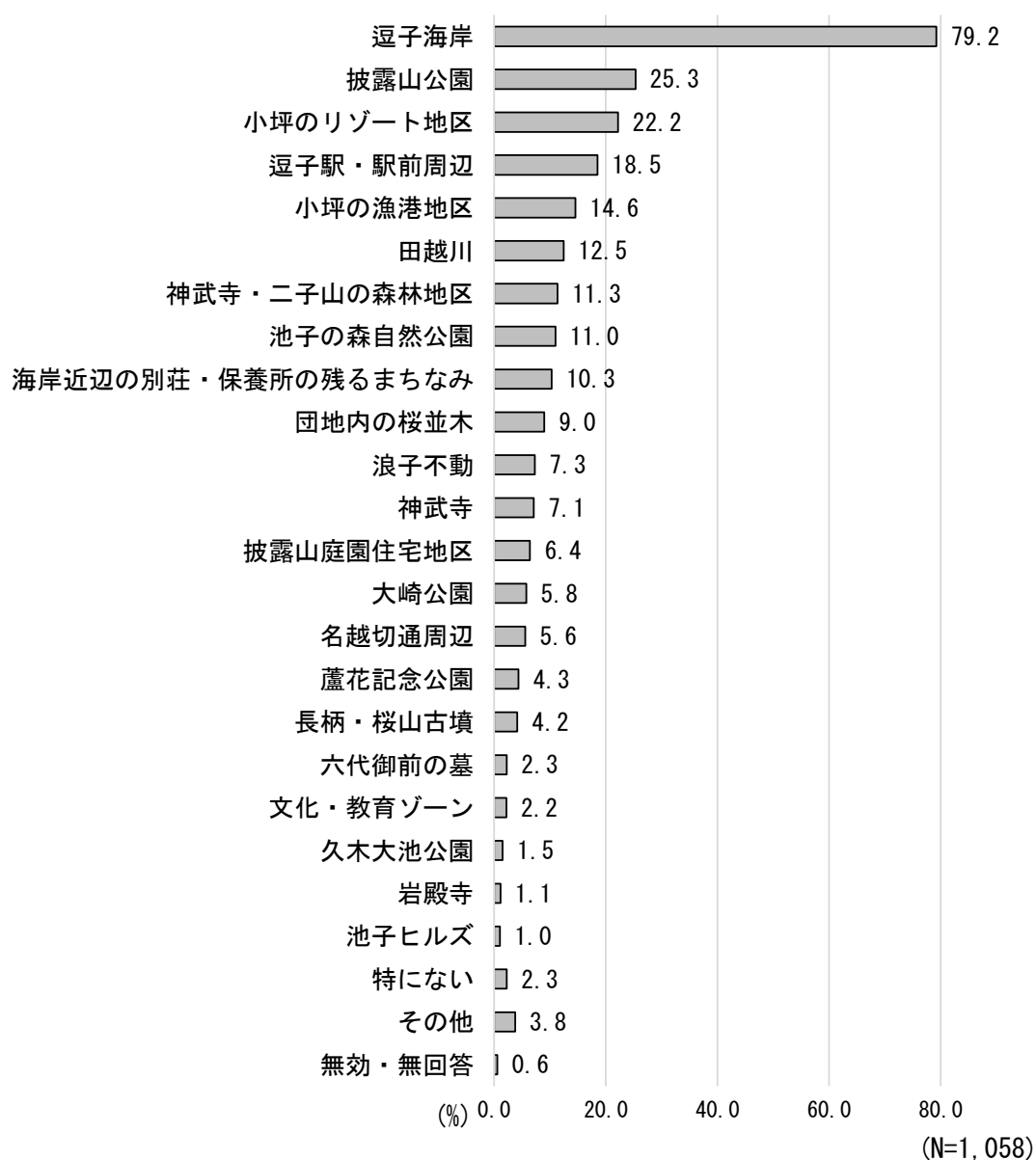


表 18 逗子らしさを感じる風景や場所その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
富士山がみえる	3
米軍住宅（池子）	2
東逗子駅周辺	2
良い場所の掘りおこしが無い列挙が思いつき	1
面白味が無い所が逗子らしい	1
美味しい飲食店が多い	1
冬は、暖かい気候夏は、涼しい気候	1
第一運動公園、桜山中央公園	1
選択肢個々のようなことではなく、自然の山や海があること	1
逗子を取り巻く山々	1
逗子マリーナ+飯島公園	1
逗子のそれぞれの商店街市内全体に沢山の個性ある商店街があること	1
図書館、交流センター	1
人間（文化的なものへの意識の高さ）	1
小じんまりしている逗子市⇒逗子村	1
住んでいる人の社会的地位、収入レベル（全てではない）	1
若者向けが少なく高齢者向け施設が多い	1
桜山、池子、沼間の山並	1
桜山、池子、山の根等に残る自然	1
高層マンションがないこと	1
銀座通り商店街の活気	1
旧脇村邸	1
鎌倉が近く散策に事欠かない	1
各地につながるハイキングコースが多くある	1
海のある街並、のどか、ホッとする	1
海と山が身近にあること	1
延命寺	1
レトロな雰囲気のある商店街	1
森が多く、自然豊かなところ	1
はげ山	1
ハイランド桜並木	1
シンボルロード	1
サービス付き高齢者向け住宅	1
銀座通り	1
・夏になるとお洒落な海の家が建てられる ・花火大会がある	1
・ウグイスの声、鳥の声、セミの声で、季節を感じます ・山の根2丁目自宅より、朝、2Fより朝日が山の間が上がる時	1

・過去の調査と比較しても、回答順位に変動はあるものの大きな変動はみられない。

表 19 逗子らしさを感じる風景や場所（経年変化）

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位
今回	逗子海岸 79.2%	披露山公園 25.3%	小坪のリゾート地区 22.2%	逗子駅・駅前周辺 18.5%	小坪の漁港地区 14.6%	田越川 12.5%	神武寺・二子山の森林地区 11.3%	池子の森自然公園 11.0%	海岸近辺の別荘・保養所の残るまちなみ 10.3%
H23	逗子海岸 73.3%	披露山公園 27.9%	小坪のリゾート地区 18.2%	小坪の漁港地区 15.1%	神武寺・二子山の森林地区 13.9%	逗子駅・駅前周辺 11.6%	海岸近辺の別荘・保養所の残るまちなみ 11.5%	団地内の桜並木 10.4%	浪子不動 9.6%
H17	逗子海岸 75.6%	披露山公園 28.2%	海岸近辺の別荘・保養所の残るまちなみ 16.9%	神武寺・二子山の森林地区 15.3%	小坪のリゾート地区 15.0%	逗子駅・駅前周辺 14.3%	浪子不動 12.7%	小坪の漁港地区 12.3%	田越川 9.1%
H12	逗子海岸 68.9%	披露山公園 31.2%	海岸近辺の別荘・保養所の残るまちなみ 21.7%	神武寺・二子山の森林地区 17.4%	小坪のリゾート地区 16.2%	浪子不動 15.8%	小坪の漁港地区 15.6%	逗子駅・駅前周辺 12.5%	名越切通・まんだら堂跡 9.7%
H 7	逗子海岸 67.0%	披露山公園 35.0%	神武寺・二子山の森林地区 22.3%	浪子不動 17.6%	小坪のリゾート地域 16.4%	旧別荘・保養地区のまちなみ 14.6%	池子の森林地域 14.3%	小坪の漁港地区 13.1%	田越川の柳と桜 12.6%
H 3	逗子海岸 65.9%	披露山公園 33.4%	神武寺・二子山の森林地区 25.8%	浪子不動 20.5%	池子の森林地域 20.2%	小坪のリゾート地域 14.3%	田越川の柳と桜 12.5%	逗子駅前 12.2%	小坪の漁港地区 11.2%
S61	逗子海岸 73.3%	披露山公園 40.4%	池子の森林地域 27.6%	浪子不動 25.7%	逗子駅前 15.4%	小坪のリゾート地域 14.1%	小坪の漁港地区 14.1%	神武寺・二子山の森林地区 12.4%	田越川の柳と桜 11.2%

- ・居住地別にみると、逗子海岸において、逗子、桜山、山の根、新宿の割合が特に高くなっている。

表 20 逗子らしさを感じる風景や場所（居住地別） (%)

	件数（N）	小坪のリゾート地区	浪子不動	田越川	逗子海岸	文化・教育ゾーン	六代御前の墓	蘆花記念公園	大崎公園	小坪の漁港地区	披露山公園	名越切通周辺	逗子駅・駅前周辺	岩殿寺	久木大池公園	神武寺	神武寺・二子山の森林地区	海岸近辺の別荘・保養所の残るまちなみ	披露山庭園住宅地区	長柄・桜山古墳	団地内の桜並木	池子ヒルズ	池子の森自然公園	特にない	その他	無効・無回答
全体	1,058	22.2	7.3	12.5	79.2	2.2	2.3	4.3	5.8	14.6	25.3	5.6	18.5	1.1	1.5	7.1	11.3	10.3	6.4	4.2	9.0	1.0	11.0	2.3	3.8	0.6
逗子	146	17.8	10.3	25.3	84.2	4.8	4.1	5.5	6.2	8.9	22.6	2.7	24.0	0.0	0.7	2.1	4.1	14.4	2.7	5.5	5.5	1.4	3.4	2.1	4.1	0.0
桜山	184	12.5	8.2	19.6	87.5	2.2	4.3	9.8	4.9	7.1	19.6	3.8	21.7	0.5	1.1	6.5	13.0	8.7	4.3	14.1	8.7	0.0	9.8	2.7	3.3	0.0
沼間	153	14.4	7.2	13.1	78.4	2.0	2.0	3.9	2.0	9.8	17.6	2.6	17.6	0.7	1.3	12.4	26.1	10.5	8.5	2.0	9.2	2.6	12.4	3.3	0.7	0.7
池子	119	11.8	4.2	8.4	78.2	1.7	1.7	1.7	3.4	12.6	22.7	2.5	18.5	1.7	0.8	26.1	25.2	5.0	5.9	2.5	13.4	1.7	23.5	0.8	1.7	1.7
山の根	59	18.6	5.1	16.9	88.1	1.7	5.1	3.4	3.4	8.5	33.9	6.8	15.3	1.7	3.4	6.8	13.6	11.9	5.1	1.7	1.7	0.0	20.3	1.7	6.8	1.7
久木	174	23.6	5.7	2.9	80.5	0.6	1.1	2.3	5.7	14.4	27.0	9.8	17.8	3.4	4.0	2.3	4.6	6.9	5.2	0.0	17.8	0.0	15.5	3.4	4.6	0.0
小坪	141	56.0	2.8	2.1	52.5	1.4	0.0	1.4	12.1	45.4	36.2	10.6	8.5	0.0	0.0	1.4	2.1	8.5	14.2	0.7	5.0	1.4	3.5	2.1	6.4	1.4
新宿	77	24.7	18.2	14.3	93.5	3.9	0.0	5.2	9.1	5.2	33.8	6.5	22.1	1.3	1.3	0.0	1.3	24.7	5.2	2.6	1.3	0.0	0.0	0.0	5.2	0.0
無効・無回答	5	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると、若年層及び中年層では、「逗子海岸」、「小坪のリゾート地区」、「逗子駅・駅前周辺」の割合が高くなっている。
- ・高齢者層については、「神武寺・二子山の森林地区」、「神武寺」、「披露山公園」、「海岸近辺の別荘・保養所の残るまちなみ」の割合が高くなっている。

表 21 逗子らしさを感じる風景や場所（年齢別） (%)

	件数（N）	小坪のリゾート地区	浪子不動	田越川	逗子海岸	文化・教育ゾーン	六代御前の墓	蘆花記念公園	大崎公園	小坪の漁港地区	披露山公園	名越切通周辺	逗子駅・駅前周辺	岩殿寺	久木大池公園	神武寺	神武寺・二子山の森林地区	海岸近辺の別荘・保養所の残るまちなみ	披露山庭園住宅地区	長柄・桜山古墳	団地内の桜並木	池子ヒルズ	池子の森自然公園	特にない	その他	無効・無回答
全体	1,058	22.2	7.3	12.5	79.2	2.2	2.3	4.3	5.8	14.6	25.3	5.6	18.5	1.1	1.5	7.1	11.3	10.3	6.4	4.2	9.0	1.0	11.0	2.3	3.8	0.6
20歳未満	8	37.5	0.0	0.0	62.5	12.5	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～24歳	38	34.2	0.0	18.4	92.1	2.6	0.0	0.0	0.0	7.9	21.1	2.6	28.9	0.0	0.0	7.9	0.0	5.3	5.3	5.3	7.9	5.3	5.3	0.0	2.6	0.0
25～29歳	15	40.0	6.7	0.0	93.3	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	13.3	6.7	20.0	0.0	6.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30～34歳	35	31.4	5.7	17.1	88.6	0.0	2.9	2.9	8.6	14.3	25.7	0.0	34.3	0.0	2.9	5.7	8.6	11.4	5.7	8.6	0.0	0.0	14.3	0.0	5.7	0.0
35～39歳	56	30.4	7.1	10.7	92.9	0.0	1.8	7.1	8.9	17.9	19.6	5.4	12.5	0.0	1.8	3.6	16.1	5.4	5.4	5.4	8.9	1.8	16.1	0.0	0.0	0.0
40～44歳	84	27.4	6.0	15.5	88.1	1.2	0.0	3.6	3.6	16.7	21.4	2.4	17.9	1.2	0.0	3.6	8.3	7.1	6.0	3.6	8.3	1.2	10.7	1.2	3.6	1.2
45～49歳	92	27.2	7.6	15.2	84.8	5.4	3.3	6.5	2.2	14.1	21.7	3.3	18.5	0.0	1.1	5.4	8.7	8.7	10.9	6.5	5.4	2.2	8.7	2.2	4.3	0.0
50～54歳	102	31.4	2.9	10.8	87.3	3.9	2.0	2.0	9.8	17.6	19.6	3.9	20.6	0.0	1.0	6.9	6.9	7.8	9.8	1.0	8.8	0.0	4.9	2.9	5.9	0.0
55～59歳	83	26.5	12.0	12.0	80.7	1.2	4.8	6.0	6.0	10.8	30.1	6.0	24.1	0.0	0.0	4.8	8.4	19.3	7.2	3.6	8.4	1.2	7.2	1.2	4.8	0.0
60～64歳	92	22.8	9.8	16.3	77.2	3.3	1.1	3.3	5.4	23.9	30.4	3.3	16.3	0.0	1.1	4.3	8.7	8.7	6.5	2.2	3.3	0.0	9.8	2.2	7.6	0.0
65～69歳	82	25.6	6.1	13.4	74.4	1.2	2.4	2.4	4.9	9.8	28.0	11.0	12.2	0.0	0.0	6.1	13.4	13.4	4.9	3.7	19.5	2.4	14.6	2.4	2.4	0.0
70～74歳	104	12.5	7.7	8.7	76.9	1.9	2.9	1.9	4.8	13.5	31.7	7.7	19.2	2.9	1.9	12.5	11.5	15.4	2.9	5.8	8.7	0.0	11.5	3.8	1.0	0.0
75～79歳	108	8.3	4.6	15.7	75.0	0.9	2.8	6.5	8.3	10.2	24.1	6.5	13.9	0.9	0.9	11.1	18.5	9.3	5.6	2.8	12.0	0.0	10.2	5.6	5.6	1.9
80歳以上	155	12.3	11.0	8.4	63.9	1.9	1.9	6.5	5.8	14.2	27.7	7.1	17.4	4.5	4.5	9.0	16.8	11.0	7.1	5.2	10.3	1.3	17.4	1.9	2.6	1.9
無効・無回答	4	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

(5) 逗子のイメージ

問4 あなたは、現在の逗子にどのようなイメージを持っていますか。また、将来はどうあってほしいと思いますか。**現在と将来それぞれ**について、次の中からあてはまるものを**全て**選び、右枠の番号に○印をつけてください。

①現在のイメージ

- ・現在の逗子のイメージとしては、「自然に親しむことのできるまち」が82.4%と最も多く、次いで「閑静なまち」53.9%、「通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち」29.2%、「歴史、伝統、文化が感じられるまち」26.1%、「気軽に行ける公園や広場が整備されたまち」24.4%の順となっている。
- ・その他の意見としては、公共交通利用に関する意見、道路環境改善に関する意見、人が親切で優しい、高齢者が多いといった意見等が寄せられた。

図 26 逗子の現在のイメージ

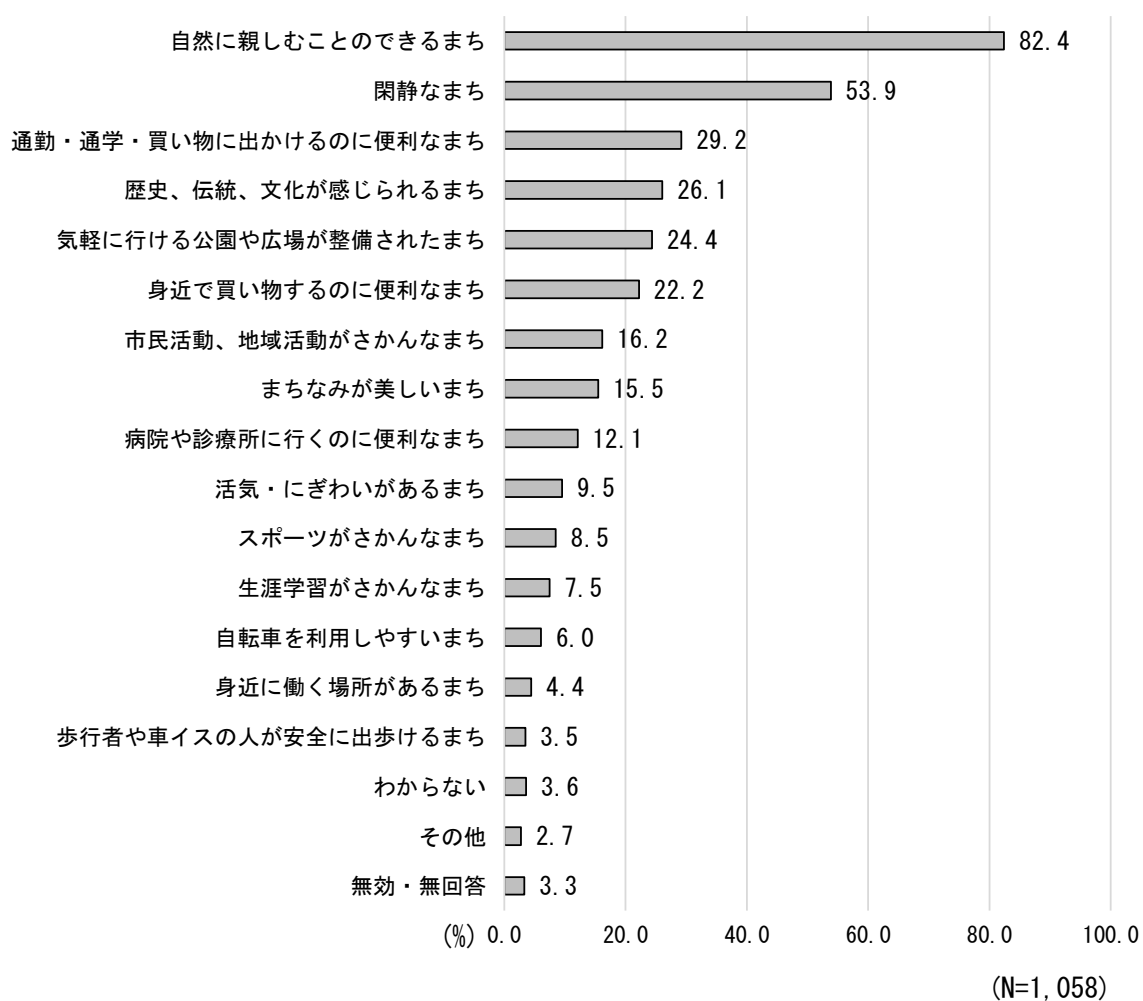


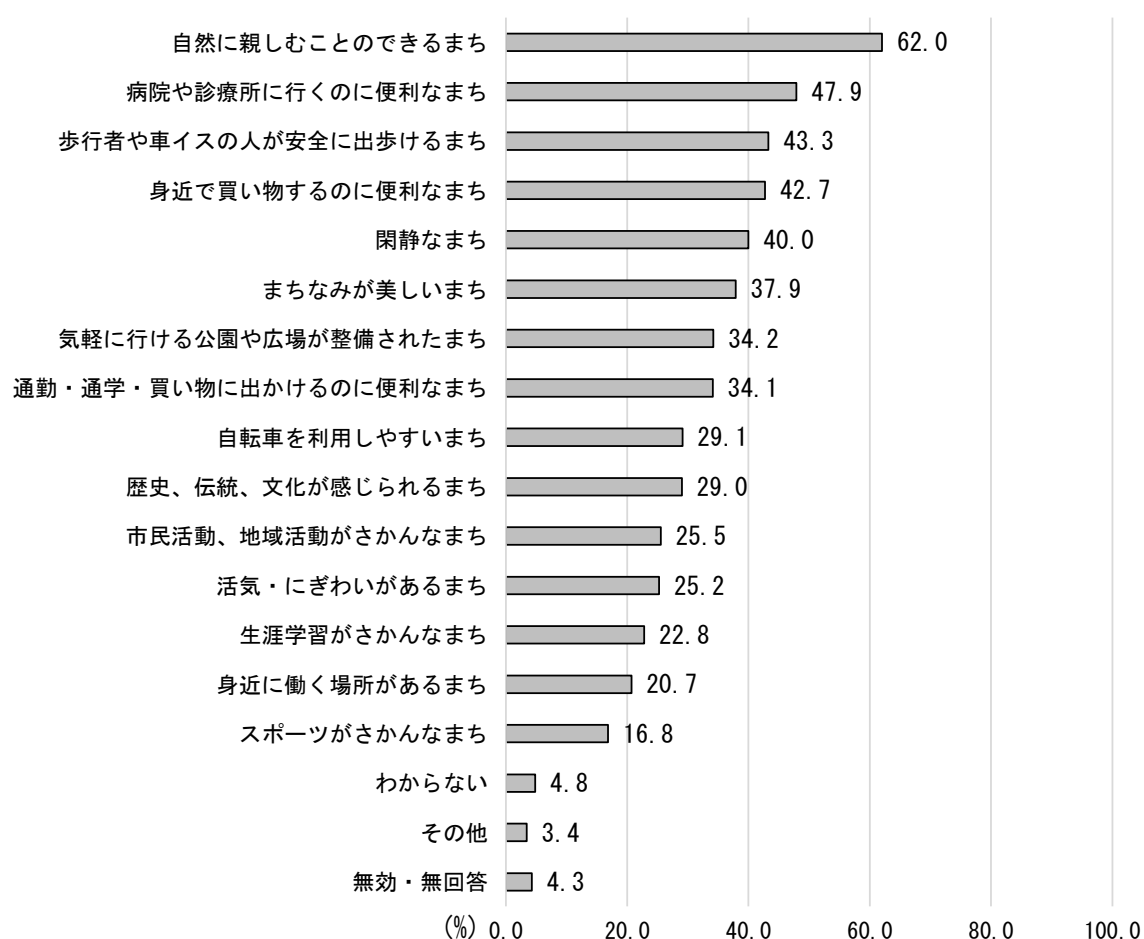
表 22 逗子の現在のイメージその他の意見

自由記述の内容	件数（件）
J R、京急、交通が便利	2
人が温かい	2
交通が不便、バスが遅れる、バス停が不便な場所にある	1
自然と人生	1
とにかく道が混んでいる	1
横浜、東京等都会へ行きやすい	1
自転車が利用しにくい(道が狭くて)	1
歩道が狭い歩道が平でない買物デパートがない	1
平和ボケしてるまち	1
道路（歩道）がでこぼこすぎる	1
・市役所の通りから銀座通りへ抜ける道、絶対必要 ・災害など起きた時の道づくりとしても考え直して頂きたい ・歩行者、自転車も安心して通れる道を大事にして欲しい	1
・自転車利用者には道が整備されていない街側道のがたつきなどで車輪ががたつくことが多く、たびたびヒヤッとした。子どもや老人には危ないと思う ・整備が必要です	1
東逗子駅廻りの整備とセンスの良いミニ公園	1
何もしない町活動が見えない良いイメージの列挙で正しくない	1
学校にお願いして、小・中学校で自転車のマナーを教育してほしい。歩行者に危険な事がよくあるので	1
市役所の対応が良い	1
公共施設が充実している（図書館・体育館（含プール）・公民館ホール等）	1
病院、ホームセンターがあるとよいです	1
商店がある店（自営・独自性）	1
人々が親しみやすい	1
住宅がゴチャゴチャして、街並みが汚くなった	1
自然が豊か自然にすぐにアクセスできる	1
海が近い街	1
街全体が老人ホーム	1
高齢者が多いまち	1
高齢者がオシャレなまち	1
知り合いが大勢いて落ち着く町	1

②将来の望ましいイメージ

- ・将来の望ましいイメージとしては、「自然に親しむことのできるまち」が62.0%と最も多く、次いで「病院や診療所に行くのに便利なまち」47.9%、「歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち」43.3%、「身近で買い物するのに便利なまち」42.7%、「閑静なまち」40.0%、「まちなみが美しいまち」37.9%、の順となっており、快適な生活空間に関わる事項への回答が多く寄せられた。
- ・その他の意見としては、公共交通利用、道路環境改善、医療施設、多様性に関する意見等が寄せられた。

図 27 逗子の将来の望ましいイメージ



(N=1, 058)

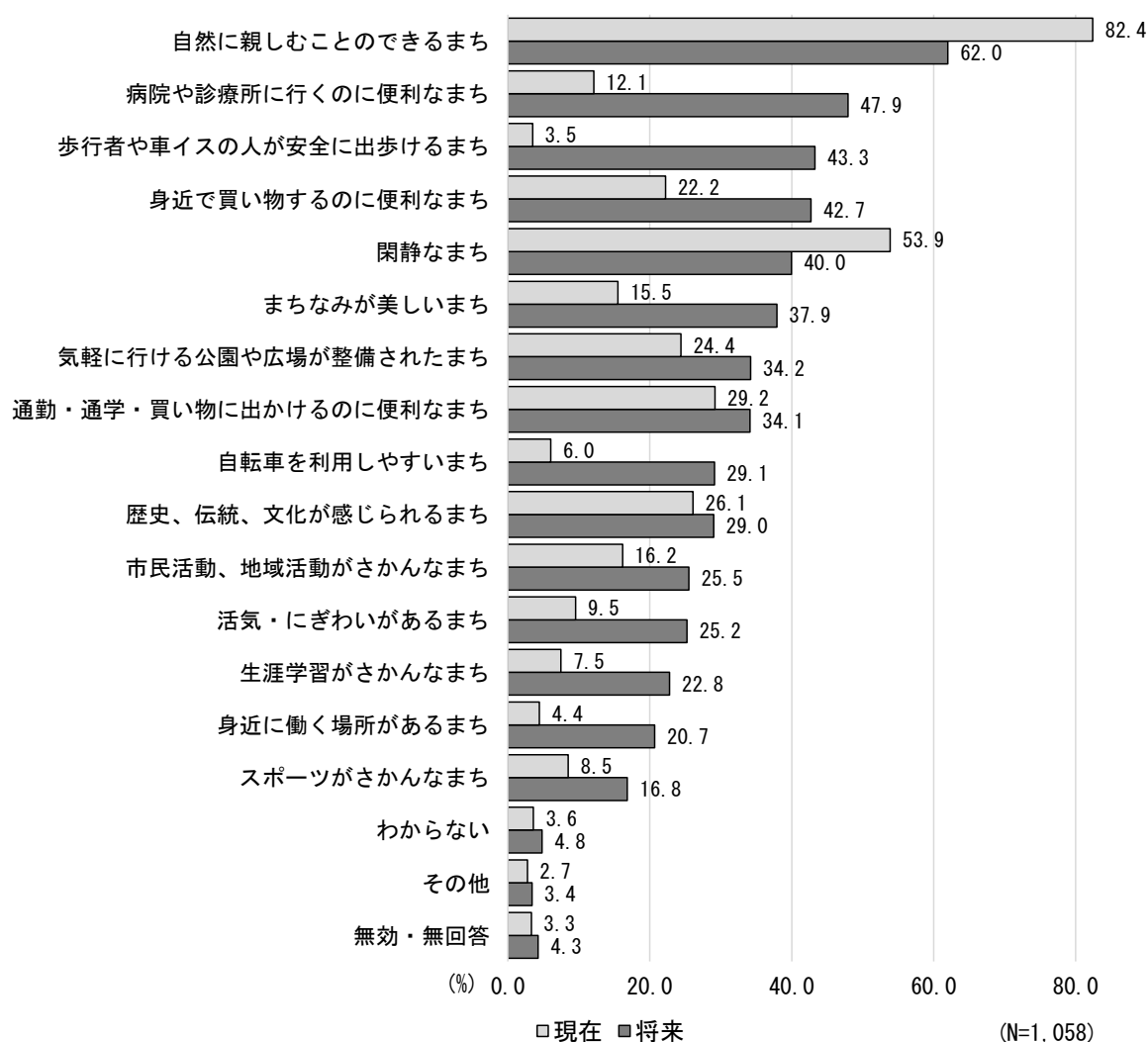
表 23 逗子の将来の望ましいイメージその他の意見

自由記述の内容	件数（件）
J R、京急、交通が便利	2
自然と人生	1
横浜、東京等都会へ行きやすい	1
主要踏切と道路道路が整備され渋滞のないまち。自転車・歩行者が安全な道路の整備されたまち	1
自転車が交通ルールを守るまち	1
車で利用しやすいまち	1
・市役所の通りから銀座通りへ抜ける道、絶対必要 ・災害など起きた時の道づくりとしても考え直して頂きたい ・歩行者、自転車も安心して通れる道を大事にして欲しい	1
道路がキレイな事	1
歩行者が安全に歩けるまち	1
税金を安くしてほしい	1
総合病院が欲しい、他市利用	1
大企業誘致	1
地域の独自性、アート感？音楽がある？海を楽しめる？シネマのある？（なにか中途半端なので）	1
ワーケーションに最適なまち	1
住み続けたいと思えるまち	1
・学校にお願いして、小・中学校で自転車のマナーを教育してほしい ・歩行者に危険な事がよくあるので	1
東逗子駅廻りの整備とセンスの良いミニ公園	1
市役所の対応が良い	1
人がやさしいまち	1
高齢者がオシャレなまち	1
歩行喫煙のないまち	1
芸術活動のさかんなまち	1
教育の多様性と充実	1
ハイランドの桜の処理が大変・苦痛です	1
公共施設が充実している（図書館・体育館（含プール）・公民館ホール等）	1
病院、ホームセンターがあるとよいです	1
商店がある店（自営・独自性）	1

③現在と将来の望ましいイメージの比較

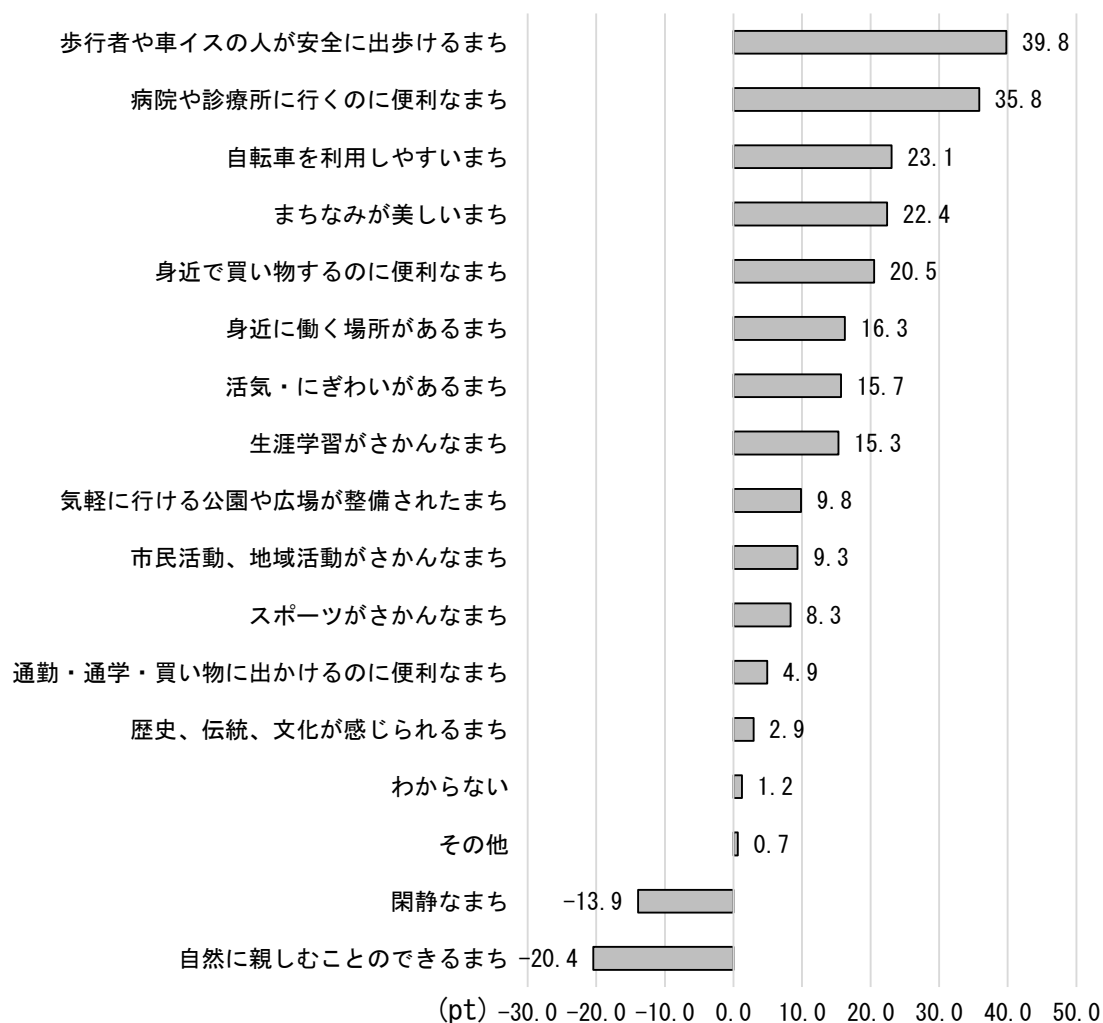
- ・現在と将来の望ましいイメージを比較すると、全体的に現在よりも将来の望ましいイメージへの回答が多く、将来への期待度がうかがえる結果となっている。
- ・「自然に親しむことのできるまち」と「閑静なまち」については、現在及び将来においても値も高く、現環境の維持が求められていると考えられる。

図 28 逗子の現在と将来の望ましいイメージの比較



- ・現在と将来で特に乖離が見られる項目としては、「歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち」が 39.8%、次いで「病院や診療所に行くのに便利なまち」で 35.8%と回答差が生じているほか、「自転車を利用しやすいまち」23.1%、「まちなみが美しいまち」22.4%の順で安全・安心項目への期待度が高くなっている。

図 29 現在と将来の望ましいイメージの回答割合差（将来－現在）



- ・居住地別では以下のようなになる。

表 24 逗子の現在と将来の望ましいイメージ（居住地別）

(%)

		件数（N）	自然に親しむことのできるまち	歴史、伝統、文化が感じられるまち	閑静なまち	活気・にぎわいがあるまち	まちなみが美しいまち	身近に働く場所があるまち	身近で買い物するのに便利なまち	通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち	広場が整備されたまち	気軽に行ける公園や行楽のに便利なまち	病院や診療所に病状の便に便利なまち	スポーツがさかななまち	生涯学習がさかななまち	市民活動、地域活動がさかななまち	歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち	自転車を利用しやすいまち	わからない	その他	無効・無回答
現在	全体	1058	82.4	26.1	53.9	9.5	15.5	4.4	22.2	29.2	24.4	12.1	8.5	7.5	16.2	3.5	6.0	3.6	2.7	3.3	
	逗子	146	76.0	24.0	45.9	13.7	11.6	3.4	32.2	38.4	18.5	19.2	10.3	7.5	17.8	2.7	6.8	4.1	3.4	4.1	
	桜山	184	83.2	28.8	56.0	9.8	16.3	3.3	24.5	35.9	20.1	13.0	7.1	7.6	15.2	2.7	9.8	2.7	2.7	3.3	
	沼間	153	81.0	20.3	56.2	7.8	15.7	3.9	24.2	20.9	24.2	10.5	3.3	6.5	11.1	3.9	2.0	3.9	3.3	2.6	
	池子	119	80.7	30.3	54.6	6.7	20.2	8.4	23.5	28.6	39.5	11.8	15.1	10.9	19.3	5.0	5.9	4.2	4.2	3.4	
	山の根	59	83.1	23.7	59.3	8.5	15.3	3.4	28.8	40.7	27.1	10.2	10.2	6.8	20.3	5.1	10.2	3.4	1.7	3.4	
	久木	174	83.9	27.0	55.7	10.3	16.1	5.2	16.1	27.0	21.3	12.1	7.5	6.3	13.2	3.4	4.0	2.9	1.1	2.9	
	小坪	141	87.2	25.5	55.3	7.1	9.2	3.5	9.2	14.2	27.0	7.8	8.5	7.1	20.6	2.1	3.5	5.7	2.8	4.3	
	新宿	77	87.0	29.9	46.8	13.0	22.1	3.9	24.7	36.4	23.4	9.1	10.4	6.5	15.6	5.2	10.4	1.3	2.6	1.3	
	無効・無回答	5	60.0	20.0	60.0	0.0	40.0	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	
将来	全体	1058	62.0	29.0	40.0	25.2	37.9	20.7	42.7	34.1	34.2	47.9	16.8	22.8	25.5	43.3	29.1	4.8	3.4	4.3	
	逗子	146	63.0	30.8	37.7	24.7	34.9	19.2	45.9	31.5	26.0	41.8	15.8	17.8	24.7	37.7	27.4	4.1	5.5	3.4	
	桜山	184	65.2	31.5	40.8	25.0	32.6	20.1	40.8	36.4	32.1	42.9	16.3	22.8	26.1	40.2	25.5	4.3	3.8	6.0	
	沼間	153	57.5	29.4	43.8	26.1	39.2	22.2	39.9	32.0	34.6	51.6	19.6	26.1	26.1	46.4	22.9	6.5	3.3	2.6	
	池子	119	63.9	27.7	40.3	26.9	31.9	26.1	41.2	35.3	39.5	46.2	15.1	19.3	27.7	47.9	27.7	5.9	0.0	4.2	
	山の根	59	64.4	28.8	37.3	18.6	44.1	18.6	39.0	37.3	37.3	45.8	20.3	25.4	30.5	52.5	33.9	6.8	6.8	3.4	
	久木	174	57.5	24.1	42.0	26.4	45.4	21.3	48.3	33.3	36.8	54.0	20.1	25.3	25.9	41.4	38.5	5.2	3.4	2.9	
	小坪	141	60.3	28.4	36.2	24.1	36.9	22.0	38.3	29.1	38.3	51.8	13.5	23.4	24.1	46.8	29.1	4.3	2.8	7.1	
	新宿	77	70.1	33.8	39.0	26.0	42.9	10.4	46.8	44.2	31.2	48.1	14.3	22.1	18.2	40.3	32.5	1.3	2.6	2.6	
	無効・無回答	5	60.0	20.0	40.0	40.0	40.0	40.0	60.0	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	
将来-現在	全体	1058	-20.4	2.9	-13.9	15.7	22.4	16.3	20.5	4.9	9.8	35.8	8.3	15.3	9.4	39.8	23.1	1.2	0.7	0.9	
	逗子	146	-13.0	6.8	-8.2	11.0	23.3	15.8	13.7	-6.8	7.5	22.6	5.5	10.3	6.8	34.9	20.5	0.0	2.1	-0.7	
	桜山	184	-17.9	2.7	-15.2	15.2	16.3	16.8	16.3	0.5	12.0	29.9	9.2	15.2	10.9	37.5	15.8	1.6	1.1	2.7	
	沼間	153	-23.5	9.2	-12.4	18.3	23.5	18.3	15.7	11.1	10.5	41.2	16.3	19.6	15.0	42.5	20.9	2.6	0.0	0.0	
	池子	119	-16.8	-2.5	-14.3	20.2	11.8	17.6	17.6	6.7	0.0	34.5	0.0	8.4	8.4	42.9	21.8	1.7	-4.2	0.8	
	山の根	59	-18.6	5.1	-22.0	10.2	28.8	15.3	10.2	-3.4	10.2	35.6	10.2	18.6	10.2	47.5	23.7	3.4	5.1	0.0	
	久木	174	-26.4	-2.9	-13.8	16.1	29.3	16.1	32.2	6.3	15.5	42.0	12.6	19.0	12.6	37.9	34.5	2.3	2.3	0.0	
	小坪	141	-27.0	2.8	-19.1	17.0	27.7	18.4	29.1	14.9	11.3	44.0	5.0	16.3	3.5	44.7	25.5	-1.4	0.0	2.8	
	新宿	77	-16.9	3.9	-7.8	13.0	20.8	6.5	22.1	7.8	7.8	39.0	3.9	15.6	2.6	35.1	22.1	0.0	0.0	1.3	
	無効・無回答	5	0.0	0.0	-20.0	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

		現在イメージ	将来の望ましいイメージ
逗子	上位3項目	・自然に親しむことのできるまち ・閑静なまち ・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち	・自然に親しむことのできるまち ・身近で買い物するのに便利なまち ・病院や診療所に行くのに便利なまち
	全体平均 5ポイント以上	・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち ・身近で買い物するのに便利なまち ・病院や診療所に行くのに便利なまち	
	全体平均 5ポイント以下	・自然に親しむことのできるまち ・閑静なまち ・気軽にに行ける公園や広場が整備されたまち	・気軽にに行ける公園や広場が整備されたまち ・病院や診療所に行くのに便利なまち ・生涯学習がさかんなまち ・歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち
	「将来－現在」 の比較	・将来の方が強いのは「歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち」「病院や診療所に行くのに便利なまち」「まちなみが美しいまち」など。 ・現在の方が強いのは「自然に親しむことのできるまち」「通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち」「閑静なまち」。	
桜山	上位3項目	・自然に親しむことのできるまち ・閑静なまち ・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち	・自然に親しむことのできるまち ・閑静なまち ・身近に働く場所があるまち ・病院や診療所に行くのに便利なまち
	全体平均 5ポイント以上	・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち	
	全体平均 5ポイント以下		・まちなみが美しいまち ・病院や診療所に行くのに便利なまち
	「将来－現在」 の比較	・将来の方が強いのは「歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち」「病院や診療所に行くのに便利なまち」「身近に働く場所があるまち」など。 ・現在の方が強いのは「自然に親しむことのできるまち」「閑静なまち」。	
沼間	上位3項目	・自然に親しむことのできるまち ・閑静なまち ・身近で買い物するのに便利なまち ・気軽にに行ける公園や広場が整備されたまち	・病院や診療所に行くのに便利なまち ・自然に親しむことのできるまち ・歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち
	全体平均 5ポイント以上		
	全体平均 5ポイント以下	・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち ・歴史、伝統、文化が感じられるまち ・スポーツがさかんなまち ・市民活動、地域活動がさかんなまち	・自転車を利用しやすいまち
	「将来－現在」 の比較	・将来の方が強いのは「病院や診療所に行くのに便利なまち」「歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち」「まちなみが美しいまち」など。 ・現在の方が強いのは「閑静なまち」「自然に親しむことのできるまち」。	
池子	上位3項目	・自然に親しむことのできるまち ・閑静なまち ・気軽にに行ける公園や広場が整備されたまち	・自然に親しむことのできるまち ・病院や診療所に行くのに便利なまち ・歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち
	全体平均 5ポイント以上	・気軽にに行ける公園や広場が整備されたまち ・スポーツがさかんなまち	・身近に働く場所があるまち ・気軽にに行ける公園や広場が整備されたまち
	全体平均 5ポイント以下		・まちなみが美しいまち
	「将来－現在」 の比較	・将来の方が強いのは「歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち」「病院や診療所に行くのに便利なまち」「自転車を利用しやすいまち」「活気・にぎわいのあるまち」など。 ・現在の方が強いのは「自然に親しむことのできるまち」「閑静なまち」など。	

		現在イメージ	将来の望ましいイメージ
山の根	上位3項目	・自然に親しむことのできるまち ・閑静なまち ・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち	・自然に親しむことのできるまち ・歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち ・病院や診療所に行くのに便利なまち
	全体平均 5ポイント以上	・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち ・閑静なまち ・身近で買い物するのに便利なまち	・まちなみが美しいまち ・市民活動、地域活動が盛んなまち ・歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち
	全体平均 5ポイント以下		・活気・にぎわいのあるまち
	「将来－現在」 の比較	・将来の方が強いのは「歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち」「まちなみが美しいまち」「病院や診療所に行くのに便利なまち」など。 ・現在の方が強いのは「自然に親しむことのできるまち」「閑静なまち」「通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち」。	
久木	上位3項目	・自然に親しむことのできるまち ・閑静なまち ・歴史、伝統、文化が感じられるまち ・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち	・自然に親しむことのできるまち ・病院や診療所に行くのに便利なまち ・身近で買い物するのに便利なまち
	全体平均 5ポイント以上		・まちなみが美しいまち ・病院や診療所に行くのに便利なまち ・自転車を利用しやすいまち ・身近で買い物するのに便利なまち
	全体平均 5ポイント以下		
	「将来－現在」 の比較	・将来の方が強いのは「病院や診療所に行くのに便利なまち」「歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち」「身近で買い物するのに便利なまち」「自転車を利用しやすいまち」など。 ・現在の方が強いのは「閑静なまち」「自然に親しむことのできるまち」。	
小坪	上位3項目	・自然に親しむことのできるまち ・閑静なまち ・気軽にに行ける公園や広場が整備されたまち	・自然に親しむことのできるまち ・病院や診療所に行くのに便利なまち ・歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち
	全体平均 5ポイント以上		
	全体平均 5ポイント以下	・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち ・身近で買い物するのに便利なまち ・まちなみが美しいまち	・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち
	「将来－現在」 の比較	・将来の方が強いのは「病院や診療所に行くのに便利なまち」「歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち」「身近で買い物するのに便利なまち」など。 ・現在の方が強いのは「自然に親しむことのできるまち」「閑静なまち」。	
新宿	上位3項目	・自然に親しむことのできるまち ・閑静なまち ・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち	・自然に親しむことのできるまち ・身近で買い物するのに便利なまち ・病院や診療所に行くのに便利なまち
	全体平均 5ポイント以上	・まちなみが美しいまち ・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち	・自然に親しむことのできるまち ・まちなみが美しいまち ・通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち
	全体平均 5ポイント以下	・閑静なまち	・身近に働く場所があるまち ・市民活動、地域活動が盛んなまち
	「将来－現在」 の比較	・将来の方が強いのは「歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち」「病院や診療所に行くのに便利なまち」「自転車を利用しやすいまち」「まちなみが美しいまち」など。 ・現在の方が強いのは「自然に親しむことのできるまち」「閑静なまち」。	

④現在と将来の望ましいイメージの居住地別経年変化

表 25 逗子の現在イメージ（経年変化） (%)

	年度	自然に親しむことのできるまち	閑静なまち	通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち	歴史、伝統、文化が感じられるまち	気軽に行ける公園や広場が整備されたまち
全体	今回	82.4	53.9	29.2	26.1	24.4
	H23	78.5	60.5	25.3	29.1	22.7
	H12	67.0	57.9	29.9	20.9	18.5
	H7	66.7	60.9	32.1	21.7	20.2
逗子	今回	76.0	45.9	38.4	24.0	18.5
	H23	77.6	53.9	47.0	28.8	15.5
	H12	58.4	44.5	55.5	17.6	9.2
	H7	58.5	46.0	59.3	17.3	13.3
桜山	今回	83.2	56.0	35.9	28.8	20.1
	H23	78.6	57.4	29.0	27.8	23.5
	H12	63.4	53.1	36.3	16.6	20.0
	H7	64.0	54.9	36.8	16.3	25.1
沼間	今回	81.0	56.2	20.9	20.3	24.2
	H23	74.8	64.4	16.6	25.5	22.4
	H12	66.3	61.3	30.2	20.6	17.5
	H7	65.3	57.6	31.6	20.4	17.0
池子	今回	80.7	54.6	28.6	30.3	39.5
	H23	79.5	63.8	23.3	29.5	30.0
	H12	67.4	60.2	28.2	22.1	39.2
	H7	66.0	69.9	30.1	20.1	34.4
山の根	今回	83.1	59.3	40.7	23.7	27.1
	H23	77.0	59.8	36.8	28.7	29.9
	H12	52.1	64.6	36.5	18.8	24.0
	H7	69.0	65.5	48.7	23.9	19.5
久木	今回	83.9	55.7	27.0	27.0	21.3
	H23	78.7	62.7	21.0	31.7	18.0
	H12	73.1	69.1	22.6	26.2	14.6
	H7	72.3	71.5	26.6	27.1	18.3
小坪	今回	87.2	55.3	14.2	25.5	27.0
	H23	83.5	61.8	14.7	31.6	24.9
	H12	72.5	57.7	7.7	23.6	17.6
	H7	71.3	61.1	11.8	27.7	18.4
新宿	今回	87.0	46.8	36.4	29.9	23.4
	H23	81.6	60.1	30.4	29.1	22.8
	H12	80.2	53.7	28.1	22.3	13.2
	H7	68.4	64.1	23.1	20.5	10.3

※1 「－」は過年度の調査結果において、上位5項目に入っていなかった項目である。

※2 網掛けの数値は、H23 値より 10 ポイント以上の増減がある項目を示す。

表 26 逗子の将来の望ましいイメージ（経年変化）

（％）

	年度	自然に親しむことのできるまち	病院や診療所に行くのに便利なまち	歩行者や車イスの人が安全に歩けるまち	身近で買い物するのに便利なまち	閑静なまち
全体	今回	62.0	47.9	43.3	42.7	40.0
	H23	59.0	56.9	51.8	45.3	42.3
	H12	53.9	63.6	54.2	23.6	—※1
	H7	49.7	65.8	53.7	25.7	—※1
逗子	今回	63.0	41.8	37.7	45.9	37.7
	H23	57.5	55.3	55.7	39.3	44.7
	H12	58.4	57.1	60.1	28.2	—※1
	H7	45.2	60.1	58.1	25.4	—※1
桜山	今回	65.2	42.9	40.2	40.8	40.8
	H23	59.4	55.1	55.1	47.2	42.3
	H12	50.9	62.5	56.9	17.8	—※1
	H7	50.0	59.6	51.3	20.7	—※1
沼間	今回	57.5	51.6	46.4	39.9	43.8
	H23	55.8	57.1	46.0	46.9	38.7
	H12	54.3	68.3	54.0	28.3	—※1
	H7	50.2	65.3	54.2	31.3	—※1
池子	今回	63.9	46.2	47.9	41.2	40.3
	H23	55.7	56.2	53.3	56.7	44.3
	H12	53.6	69.6	52.5	27.6	—※1
	H7	44.4	68.7	52.1	29.7	—※1
山の根	今回	64.4	45.8	52.5	39.0	37.3
	H23	60.9	51.7	52.9	37.9	47.1
	H12	56.3	59.4	51.0	16.7	—※1
	H7	52.2	59.3	54.0	21.2	—※1
久木	今回	57.5	54.0	41.4	48.3	42.0
	H23	61.7	61.7	56.0	46.3	40.7
	H12	52.5	63.1	52.2	21.9	—※1
	H7	56.5	72.6	55.4	23.8	—※1
小坪	今回	60.3	51.8	46.8	38.3	36.2
	H23	63.5	58.2	47.0	38.6	44.9
	H12	49.3	65.8	48.6	23.9	—※1
	H7	45.8	73.8	54.8	26.8	—※1
新宿	今回	70.1	48.1	40.3	46.8	39.0
	H23	64.6	57.6	55.7	48.1	44.9
	H12	67.8	59.5	62.0	25.6	—※1
	H7	56.4	59.0	47.0	27.4	—※1

※1 「—」は過年度の調査結果において、上位5項目に入っていなかった項目である。

※2 網掛けの数値は、H23 値より 10 ポイント以上の増減がある項目を示す。

(6) 子育てについて

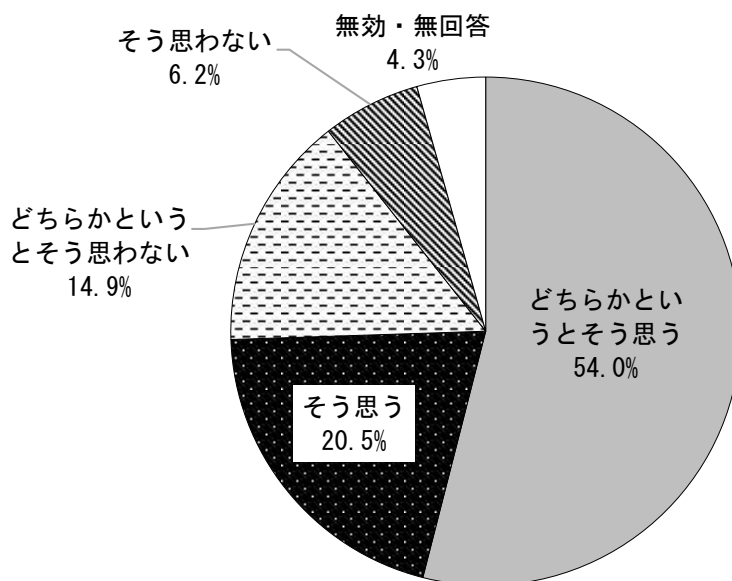
問5 逗子市は、「子育てしやすいまち」だと思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・「どちらかというと思う」が54.0%で最も多く、次いで「そう思う」が20.5%を占めており、回答者の約75%程度が子育てしやすい街だと認識している。

表 27 子育てに対する認識

選択肢	件数（件）	割合（%）
そう思う	217	20.5
どちらかというと思う	571	54.0
どちらかというと思わない	158	14.9
そう思わない	66	6.2
無効・無回答	46	4.3
合計	1,058	100.0

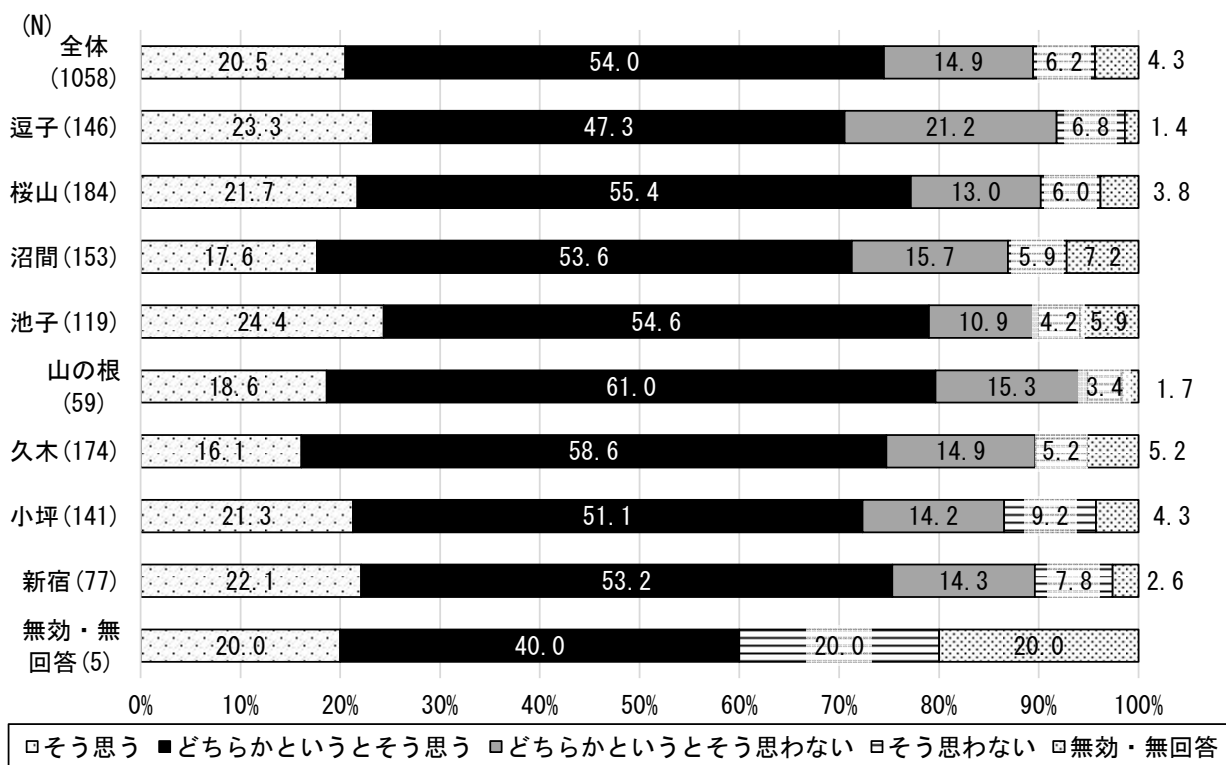
図 30 子育てに対する認識



(N=1,058)

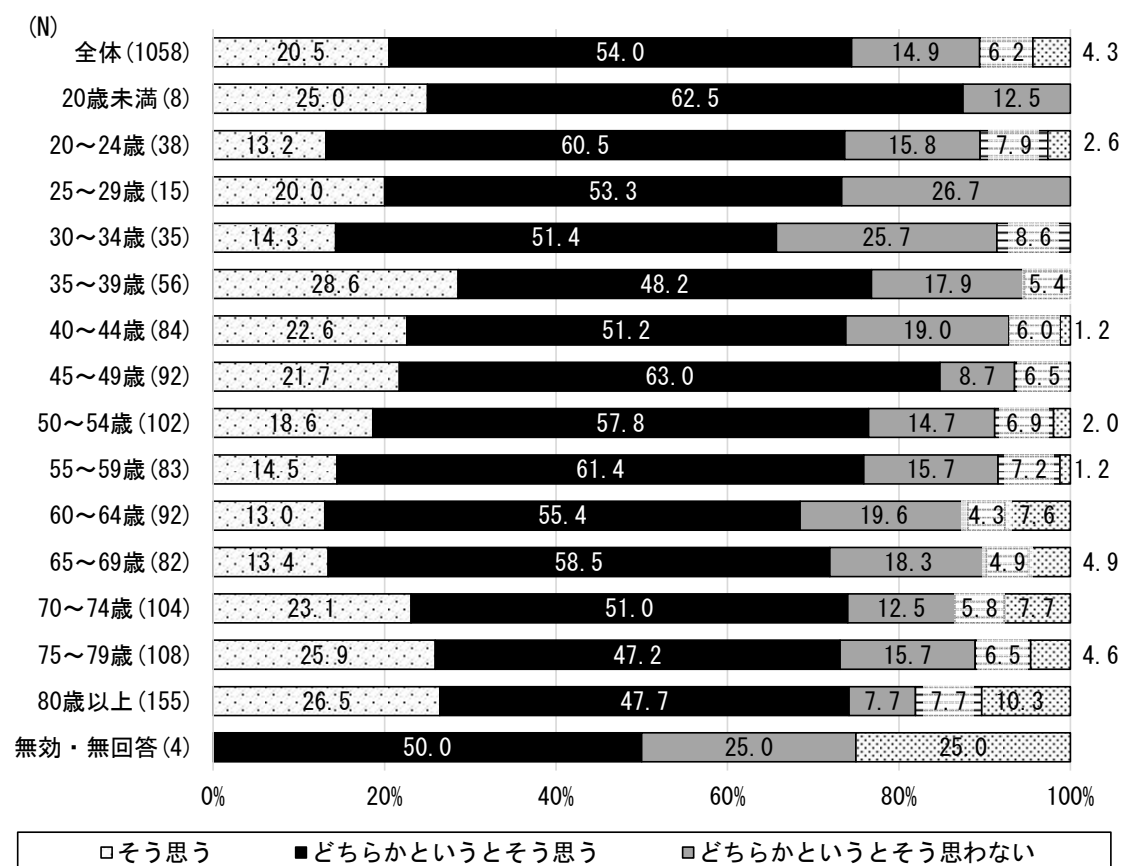
- ・居住地別では、「そう思う」の割合が高いのは池子、逗子、新宿だが、「どちらかというと思う」の割合を合わせると、山の根、池子、桜山で全体に比べて高くなっている。

図 31 子育てに対する認識（居住地別）



- どの年齢層でも「どちらかというと思う」と回答する割合が高い。
- 20歳未満、35～49歳、70歳以上の「思う」の割合が、他の年齢層よりも高くなっている。

図 32 子育てに対する認識（年齢別）



(問5で「1 そう思う」「2 どちらかというと思う」と答えた方にお聞きします。)

問5-1 その理由は何ですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- ・「自然環境がよい」と答えた回答者が88.7%であり、次いで「治安がよい」と回答した人が62.9%である。
- ・その他の意見では、人々があたたかい、学校の近さや、図書館が充実している等といった意見等が寄せられた。

図 33 子育てしやすいと感じる理由

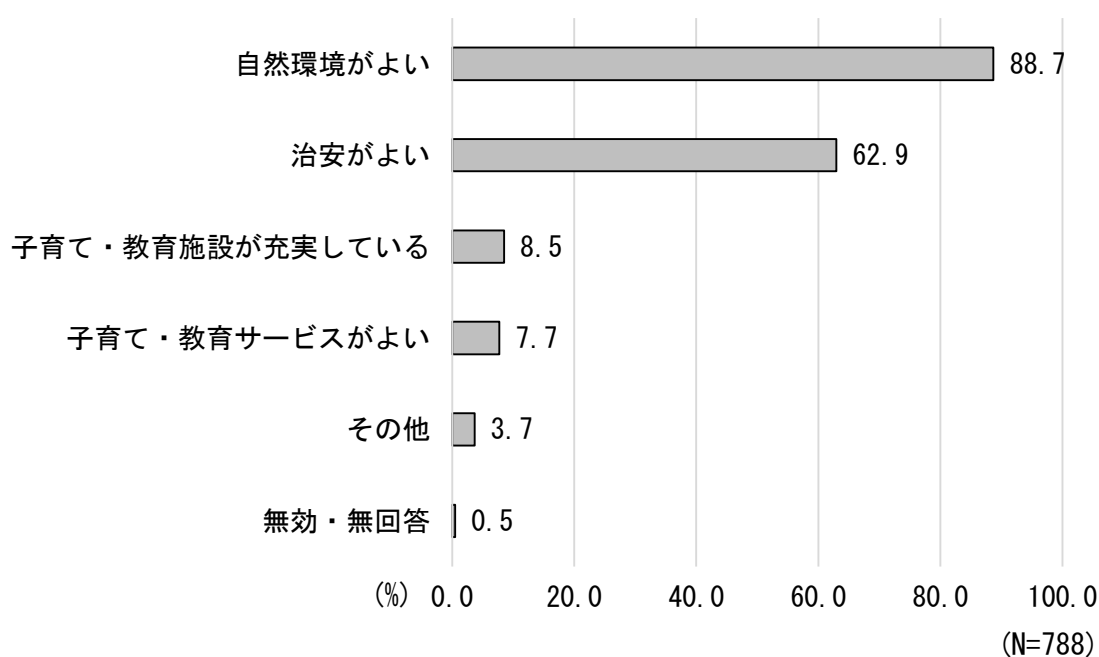


表 28 子育てしやすいと感じる理由その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
図書館が充実している	2
地域の方々が子どもを大切にしてくれる	2
人々があたたかい	2
公園はいくつかある	1
逗子小学校が近代的な建物である	1
子供が多い（と感じる）	1
自主保育やその他自然と親しむグループが多い	1
こじんまりまとまっている、自転車ではぼ行ける	1
小中学校が近い	1
子供がいないのでわからないが、公園でよく子供たちは遊んでいる。親子が楽しんでいるのでいいかしらと思っている。他はわかりません	1
ある程度、静かだと思うから	1
人間関係が作りやすい	1
保護者同士の繋がりがある	1
孫が支援が必要な為（もやい）さん他、大変お世話になっております。	1
人々同士で関心がある	1
児童の医療費助成に所得制限がある点は、改善の余地あり	1
医療費控除がある	1
教育熱心な先生方がいる	1

- ・居住地別にみると、池子、山の根が「子育て・教育サービスがよい」が他の地域と比較して高い。
- ・小坪は「自然環境がよい」が他の地域と比較して高く、山の根は「治安がよい」が他の地域と比較して高い。

表 29 子育てしやすいと感じる理由（居住地別）

	件数（N）	自然環境が よい	子育て・教育 サービスが よい	子育て・教育 施設が 充実している	治安がよい	その他	無効・無回答
全体	788	88.7%	7.7%	8.5%	62.9%	3.7%	0.5%
逗子	103	90.3%	5.8%	11.7%	61.2%	5.8%	0.0%
桜山	142	90.8%	7.0%	9.2%	64.1%	4.9%	0.0%
沼間	109	88.1%	5.5%	4.6%	63.3%	0.9%	0.0%
池子	94	91.5%	12.8%	10.6%	57.4%	2.1%	0.0%
山の根	47	80.9%	17.0%	6.4%	72.3%	6.4%	0.0%
久木	130	81.5%	4.6%	7.7%	60.0%	5.4%	2.3%
小坪	102	94.1%	8.8%	7.8%	64.7%	2.9%	0.0%
新宿	58	89.7%	6.9%	8.6%	65.5%	0.0%	1.7%
無効・無回答	3	100.0%	0.0%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別でみると、20歳未満、35～39歳、45～49歳において、「子育て・教育施設が充実している」の割合が高くなっている。

表 30 子育てしやすいと感じる理由（年齢別）

	件数（N）	自然環境が よい	子育て・教育 サービスが よい	子育て・教育 施設が 充実している	治安がよい	その他	無効・無回答
全体	788	88.7%	7.7%	8.5%	62.9%	3.7%	0.5%
20歳未満	7	71.4%	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%
20～24歳	28	82.1%	3.6%	10.7%	78.6%	0.0%	0.0%
25～29歳	11	81.8%	9.1%	0.0%	54.5%	0.0%	0.0%
30～34歳	23	95.7%	4.3%	4.3%	43.5%	8.7%	0.0%
35～39歳	43	90.7%	9.3%	16.3%	72.1%	7.0%	0.0%
40～44歳	62	83.9%	8.1%	6.5%	56.5%	1.6%	1.6%
45～49歳	78	87.2%	11.5%	15.4%	60.3%	5.1%	0.0%
50～54歳	78	89.7%	10.3%	9.0%	61.5%	10.3%	1.3%
55～59歳	63	87.3%	6.3%	6.3%	73.0%	0.0%	0.0%
60～64歳	63	87.3%	6.3%	4.8%	61.9%	4.8%	0.0%
65～69歳	59	89.8%	6.8%	3.4%	54.2%	1.7%	0.0%
70～74歳	77	92.2%	7.8%	9.1%	63.6%	1.3%	1.3%
75～79歳	79	89.9%	6.3%	2.5%	65.8%	0.0%	0.0%
80歳以上	115	91.3%	7.0%	10.4%	64.3%	5.2%	0.9%
無効・無回答	2	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す。

(問5で「3 どちらかというと思わない」「4 と思わない」と答えた方にお聞きします。)

問 5-2 その理由は何ですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- ・「子育て・教育設備が充実していない」という回答が最も多く、46.9%となっている。
- ・その他の意見では、遊び場と医療施設の不足、道路環境の悪さ、子育て支援制度に関する意見等が寄せられた。

図 34 子育てしやすいと感じない理由

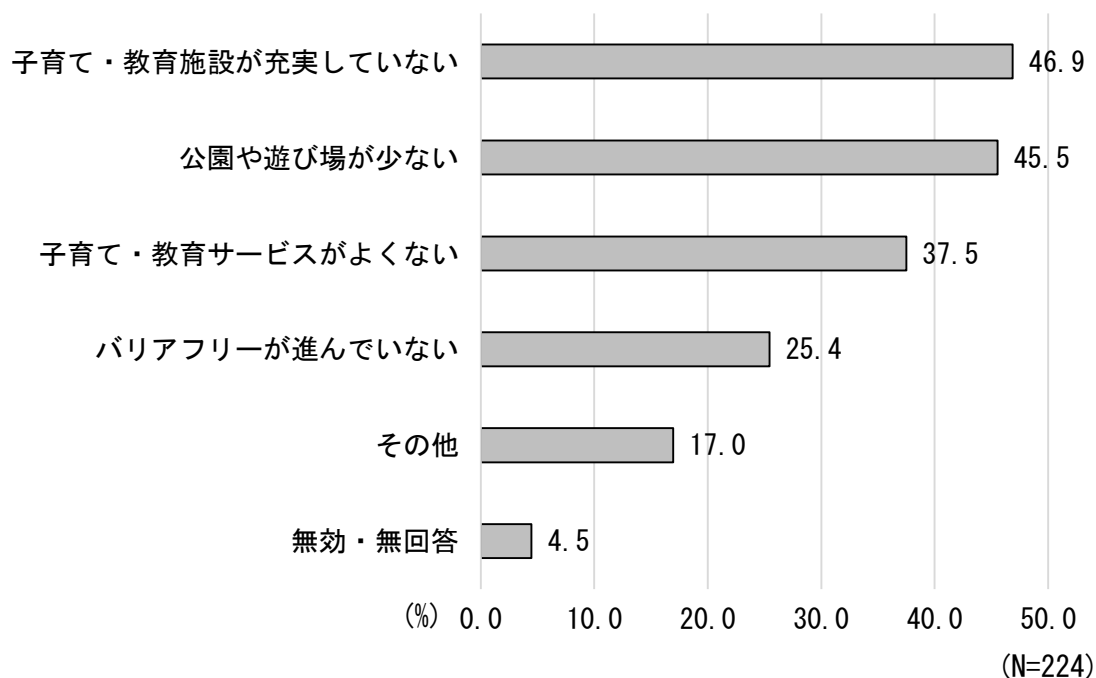


表 31 子育てしやすいと感じない理由その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
公園に遊具が少ない	4
救急医療体制が整っていない	2
無料の駐車場がある公園などが少ないバスなどの交通機関も充実しておらず出かけにくい	1
公園や遊び場が、あってもきれいでなく、遊ばせる気にならない	1
保育所が少ない	1
学校が遠い	1
私立幼稚園のみで入園金が高かった	1
ゴミの収集日が土曜日にあります 共働きの親は大変だろうなと思います イメージですが、子育て世代の若い人より、高齢者にとって暮らしやすいように感じます	1
どこにも、あたたかいまなざしやさしのべてくれる手がない	1
妊産婦健康診査費用補助券の金額が他の市より少ない。子育てに関する情報は自分で調べないとわからないすごく困る	1
病院が少ない	1
雨の日だと遊びに連れて行くところがない	1
ベビーカーや車イスの使用者に不親切	1
・車が多く排気ガスが気になる ・危険なイメージ ・補助金など妊娠・出産・子育て関連の支援が希薄 ・物価が高い買い物が不便 ・市税も高い	1
教育に力を入れているイメージがない	1
・医療機関が少ない ・診療時間が短い、仕事後に行けない	1
子ども医療費免除がない、シルバー民主主義がはびこっている、物価が高い、高齢者の既得権主張が多い（無料にしてほしい等）	1
産院が1つしかない、大きな病院がない	1
・病院が少ない ・営業時間が短い	1
子供の物が購入しにくい！！	1
保育園に不満がある	1
「子育て支援が（逗子）充実している」と言う話はきいたことがないもしも本当に充実してるのなら、高齢化に苦しんでいるはずはないと思う	1
自分の子供が小学生になってから移り住んできたのですが、もし赤ちゃんをけ育てると思うとすこし大変かなと感じました。おむつ替えや授乳個室の場所を作るのは大変かもしれませんが提携してくれるお店などあるだけでも住みやすいのかも？	1
小中高生の子供達の放課後の遊び場、居場所が少なすぎるスマイルは、とても良いが、予防接種で長期間使えなくなるので意味がない	1
小児医療助成に0歳以外は所得制限があること子供の医療費負担が大きすぎる	1
所得制限で医療費など補助が受けられない他の市町村では所得制限のない所も多い	1
よく知らない	4
特色が特にない	1

- ・居住地別にみると、桜山、久木、新宿は「公園や遊び場が少ない」の割合が他の地域と比較して高い。

表 32 子育てしやすいと感じない理由（居住地別）

	件数（N）	公園や遊び場 が少ない	子育て・教育 サービスが よくない	子育て・教育 施設が充実し ていない	バリアフリー が 進んでいない	その他	無効・無回答
全体	224	45.5%	37.5%	46.9%	25.4%	17.0%	4.5%
逗子	41	48.8%	26.8%	41.5%	17.1%	4.9%	9.8%
桜山	35	51.4%	28.6%	48.6%	34.3%	40.0%	8.6%
沼間	33	33.3%	39.4%	45.5%	15.2%	9.1%	3.0%
池子	18	38.9%	55.6%	22.2%	11.1%	22.2%	5.6%
山の根	11	27.3%	18.2%	63.6%	36.4%	18.2%	0.0%
久木	35	51.4%	45.7%	51.4%	37.1%	14.3%	0.0%
小坪	33	42.4%	42.4%	54.5%	21.2%	18.2%	0.0%
新宿	17	58.8%	41.2%	47.1%	35.3%	11.8%	5.9%
無効・無回答	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別でみると、子育て世帯の中でも 40～54 歳の世代で「子育て・教育サービスがよくない」、「子育て・教育施設が充実していない」の割合が他の年齢と比較して高い。

表 33 子育てしやすいと感じない理由（年齢別）

	件数（N）	公園や遊び場 が少ない	子育て・教育 サービスが よくない	子育て・教育 施設が充実し ていない	バリアフリー が 進んでいない	その他	無効・無回答
全体	224	45.5%	37.5%	46.9%	25.4%	17.0%	4.5%
20歳未満	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
20～24歳	9	33.3%	55.6%	44.4%	0.0%	11.1%	0.0%
25～29歳	4	75.0%	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%
30～34歳	12	41.7%	25.0%	25.0%	8.3%	33.3%	25.0%
35～39歳	13	46.2%	38.5%	46.2%	23.1%	23.1%	0.0%
40～44歳	21	47.6%	57.1%	66.7%	33.3%	28.6%	0.0%
45～49歳	14	42.9%	42.9%	35.7%	28.6%	21.4%	14.3%
50～54歳	22	50.0%	45.5%	59.1%	18.2%	13.6%	0.0%
55～59歳	19	36.8%	42.1%	36.8%	26.3%	31.6%	0.0%
60～64歳	22	36.4%	59.1%	31.8%	18.2%	18.2%	4.5%
65～69歳	19	63.2%	15.8%	63.2%	42.1%	10.5%	0.0%
70～74歳	19	47.4%	26.3%	57.9%	36.8%	10.5%	0.0%
75～79歳	24	70.8%	25.0%	50.0%	25.0%	4.2%	4.2%
80歳以上	24	20.8%	33.3%	29.2%	29.2%	4.2%	12.5%
無効・無回答	1	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

(7) 高齢者について

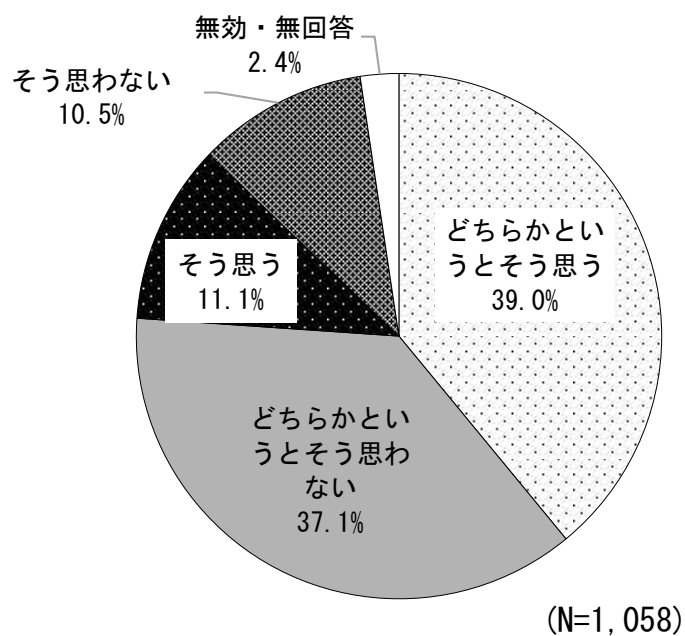
問6 逗子市は、「高齢者に優しいまち」だと思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・「どちらかというと思う」が 39.0%で最も多く、次いで「どちらかというと思わない」が 37.1%、「そう思う」が 11.1%占めている。
- ・「どちらかというと思う」と「そう思う」の合計が 50.1%となっており、回答者の半数程度が、高齢者に優しいまちだと認識している。

表 34 高齢者への優しさに対する認識

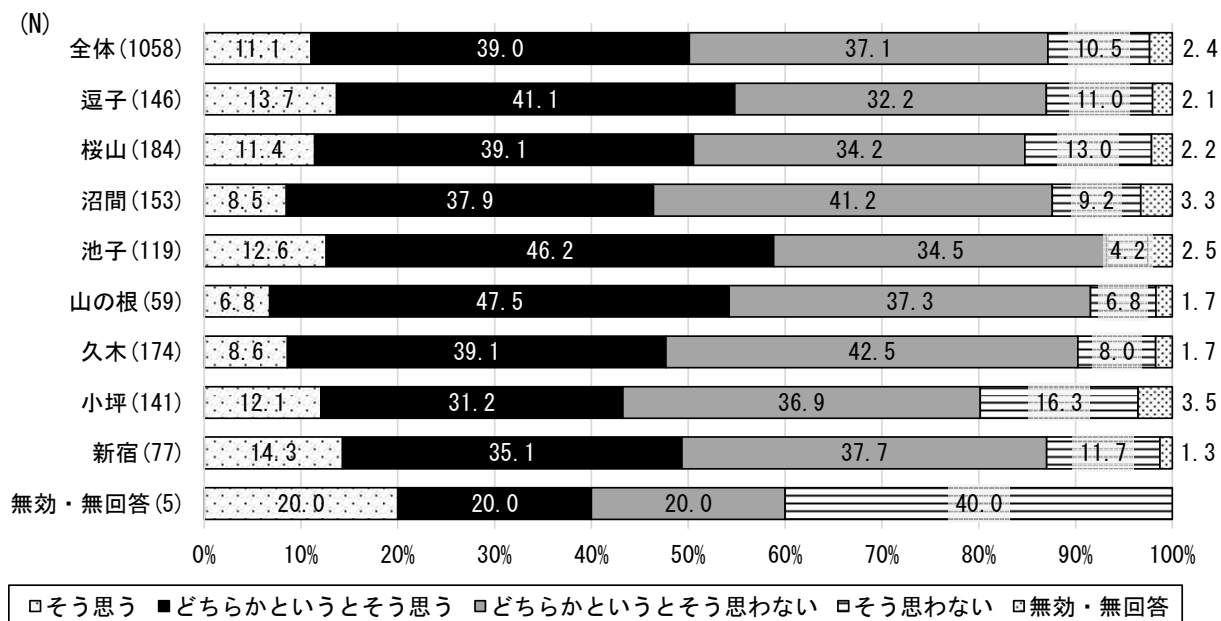
選択肢	件数（件）	割合（%）
そう思う	117	11.1
どちらかというと思う	413	39.0
どちらかというと思わない	392	37.1
そう思わない	111	10.5
無効・無回答	25	2.4
合計	1,058	100.0

図 35 高齢者への優しさに対する認識



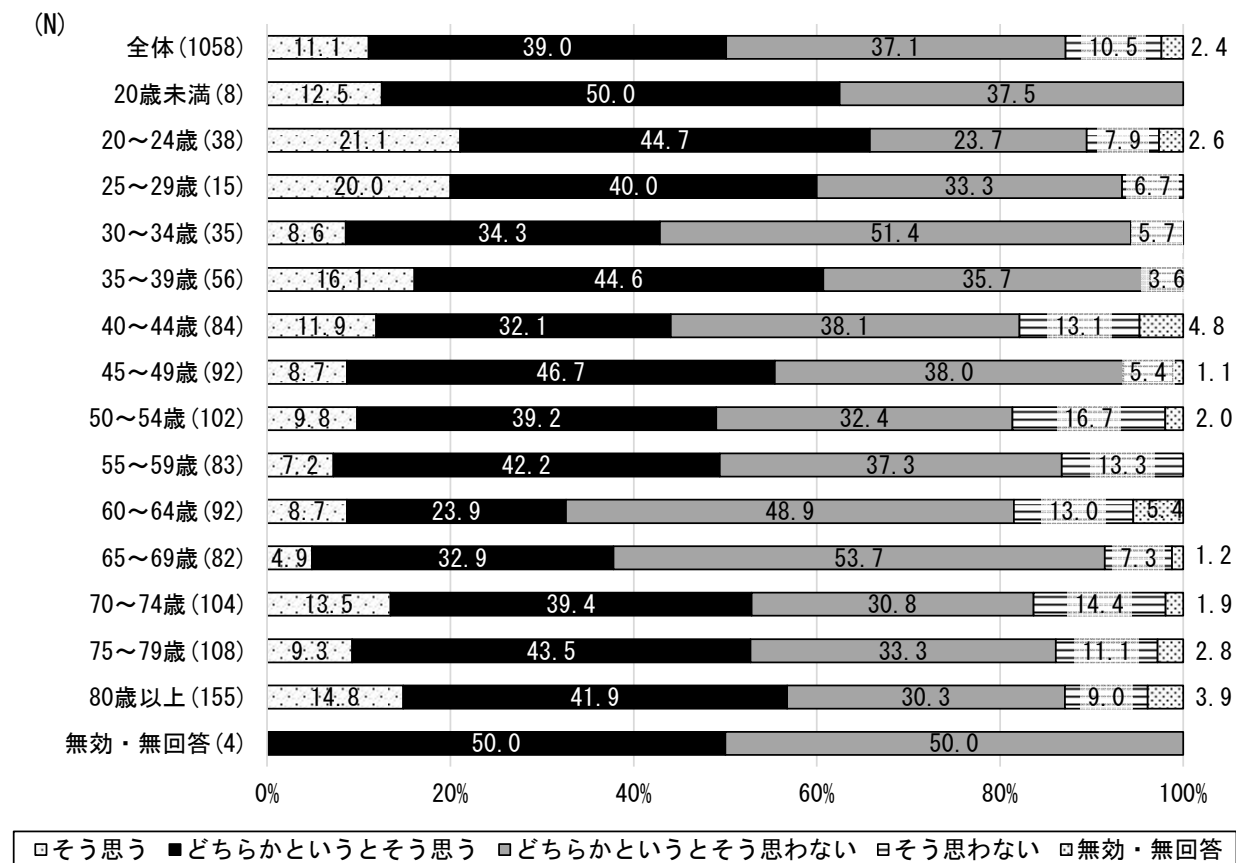
- ・居住地別にみると、「そう思う」の割合が高いのは新宿、逗子、池子だが、「どちらかというと思う」の割合を合わせると、山の根の割合も高くなっている。

図 36 高齢者への優しさに対する認識（居住地別）



- ・年齢別にみると、「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた割合が60代で最も低くなっている。

図 37 高齢者への優しさに対する認識（年齢別）



(問6で「1 そう思う」「2 どちらかというと思う」と答えた方にお聞きします。)

問 6-1 その理由は何ですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- ・「生活の便がよい」が最も多く、45.5%を占めており、次いで「高齢者サービスがよい」33.0%と続く。
- ・その他の意見では、自然環境の良さ、高齢者の多さに関する意見等が寄せられた。

図 38 高齢者に優しいと感じる理由

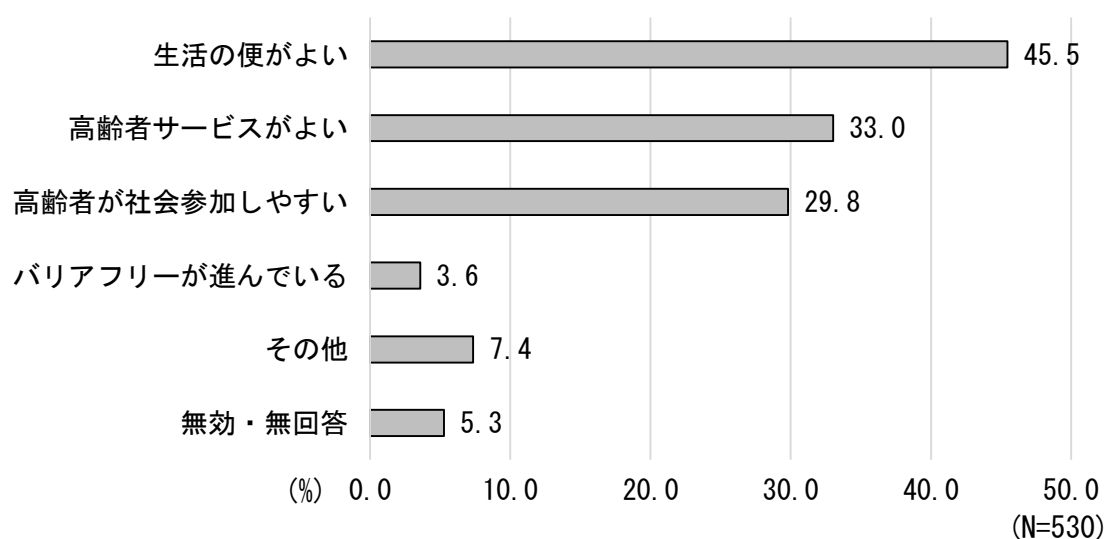


表 35 高齢者に優しいと感じる理由その他意見

自由記述の内容	件数（件）
高齢者が多いというイメージがあるため	5
自然が多い街だから	2
街中が平坦な道路だから	1
・逗子駅までの道が平坦で散歩しやすい ・バスも利用しやすい	1
歩行者同志、声かけ挨拶し、安心できる	1
自然環境	1
自然環境がよい、治安がよい	1
気候が良いのでお金と時間がある人には良い環境	1
緑が多い、静か	1
スーパーの配達サービス（良品質の品揃え）	1
地域の交流がさかん	1
税制優遇	1
市役所高齢福祉課の対応が良かった	1
高齢者サービスについてはよくわかっていない	1
サークルや参加出来る福祉が多い	1
若者や学生より待遇がよいので	1
何事も高齢者中心で市政が行われているイメージ	1
高齢者を優遇しすぎている。若い世代を支援すべき（社会福祉面）	1
市民の意識が高齢者に親切	1
治安がよい	1
民生委員の方の気遣い、高齢者訪問員の方々	1
子供よりも高齢者政策に重点を置いているように感じる	1
海がある	1
近所の方がゴミなど手助けしてくれる	1
静かでおだやかな街	1
医療施設が多い	1
逗子を支えているのが高齢者の方々だと思う	1
第一運動公園のスポーツの祭典に行ったら、スタッフの方がみんな高齢の方でイキイキしているように感じられた	1
政治行政で高齢者が最優先で扱われている感じがするので	1
高齢者福祉に係る仲間がいる	1

- ・居住地別にみると、逗子、桜山、新宿は「生活の便がよい」が他と比較して高く、沼間、小坪は「高齢者サービスがよい」が他と比較して高く、久木、小坪は「高齢者が社会参加しやすい」が他と比較して高い。

表 36 高齢者に優しいと感じる理由（居住地別）

	件数（N）	高齢者サービスがよい	生活の便がよい	バリアフリーが進んでいる	高齢者が社会参加しやすい	その他	無効・無回答
全体	530	33.0%	45.5%	3.6%	29.8%	7.4%	5.3%
逗子	80	25.0%	65.0%	3.8%	23.8%	7.5%	3.8%
桜山	93	32.3%	53.8%	5.4%	33.3%	8.6%	6.5%
沼間	71	39.4%	35.2%	4.2%	23.9%	9.9%	1.4%
池子	70	37.1%	45.7%	4.3%	24.3%	2.9%	4.3%
山の根	32	21.9%	46.9%	0.0%	25.0%	12.5%	15.6%
久木	83	24.1%	39.8%	3.6%	38.6%	4.8%	7.2%
小坪	61	50.8%	19.7%	1.6%	36.1%	13.1%	4.9%
新宿	38	31.6%	57.9%	2.6%	28.9%	0.0%	0.0%
無効・無回答	2	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別でみると、若年・中年層では「高齢者が社会参加しやすい」が高く、高齢者では「生活の便がよい」の割合が他と比較して高い。

表 37 高齢者に優しいと感じる理由（年齢別）

	件数（N）	高齢者サービスがよい	生活の便がよい	バリアフリーが進んでいる	高齢者が社会参加しやすい	その他	無効・無回答
全体	530	33.0%	45.5%	3.6%	29.8%	7.4%	5.3%
20歳未満	5	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	40.0%
20～24歳	25	40.0%	32.0%	4.0%	32.0%	4.0%	4.0%
25～29歳	9	22.2%	44.4%	11.1%	55.6%	0.0%	0.0%
30～34歳	15	6.7%	40.0%	0.0%	53.3%	6.7%	0.0%
35～39歳	34	29.4%	55.9%	5.9%	20.6%	14.7%	5.9%
40～44歳	37	35.1%	35.1%	2.7%	35.1%	5.4%	8.1%
45～49歳	51	33.3%	29.4%	2.0%	41.2%	13.7%	3.9%
50～54歳	50	32.0%	42.0%	2.0%	32.0%	16.0%	0.0%
55～59歳	41	29.3%	48.8%	2.4%	36.6%	4.9%	2.4%
60～64歳	30	36.7%	43.3%	3.3%	23.3%	6.7%	3.3%
65～69歳	31	35.5%	51.6%	3.2%	22.6%	3.2%	3.2%
70～74歳	55	36.4%	49.1%	3.6%	23.6%	3.6%	5.5%
75～79歳	57	26.3%	47.4%	5.3%	21.1%	3.5%	14.0%
80歳以上	88	40.9%	55.7%	4.5%	28.4%	6.8%	3.4%
無効・無回答	2	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

(問6で「3 どちらかというと思わない」「4 と思わない」と答えた方にお聞きします。)

問 6-2 その理由は何ですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- ・「バリアフリーが進んでいない」が 54.3%と最も多く、次いで「交通が不便」が 53.1%、「生活が不便」が 36.2%と続く。
- ・その他の意見では、道路環境や医療施設に関する意見が多く寄せられた。

図 39 高齢者に優しいと感じない理由

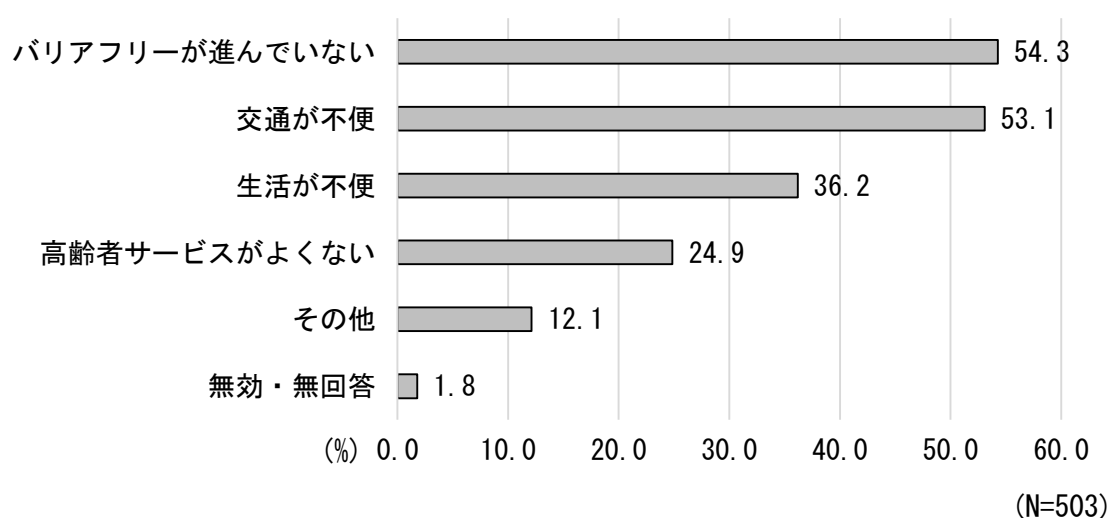


表 38 高齢者に優しいと感じない理由その他意見

自由記述の内容	件数（件）
道路幅が狭い	9
総合病院が無い	8
地形が複雑なため、坂道が多い	7
銀座通りで車椅子の方が坂を登れず困っているのを見かけ、お手伝いをしたという経験があるから	4
病院が少ない	3
横断歩道で車は止まらない	1
・道路・交通等、安全・安心面将来の逗子を考えて時の事（人口減・税収・等々）と高齢者の対策（医・生活上の不便）とは並行してバランス保ちながら、5年、10年・・・と計画性がもう少しあるべきだと思う ・アリーナ等の建物・駅以外のトイレ設置	1
歩行者用道路凸凹で高齢者は歩きにくい	1
道路の安全が確保されていない	1
公園が少ない	1
バスの料金が安い21000円（6ヶ月）の都市などあまりないのではないかな	1
坂が多くてバスが上まで行かないから買物が運べないので大変不便 ＜久木8丁目のハイランド＞	1
外出不可能の人の交通手段がタクシーだと高すぎる	1
車椅子で道路を歩くのは大変。市長も車椅子に乗って道路を歩くのを体験してみられればわかると思うが・・・	1
坂道が多い地域があるので暮らしやすい地形とは思わないのですが、散歩している方など楽しんで暮らしている高齢者をよく見かけます	1
無料の入浴サービスや無料市内循環バス、大病院がほしい	1
医療機関が少ない。または高齢の医師が多く将来が不安	1
参加しやすいサークル場所が少ない	1
高齢者の様々な社会参加の方法を増やし、周知させてもらいたい	1
高齢者の多い街なので、歩道にちょっと休める椅子を置いて欲しい！	1
高齢者が集まれる場所が少ない。昔の青少年会館が使えなくなってしまった	1
高齢者に優しい、という事がどういう事を指すのか、個人差の大きいものだと感じるため（お一人暮らし、家族と同居などでも大きく違う）	1
第一運動公園の丘は何の為、フラットの方が見晴らしよく広々と感じる	1
普段の買い物では商店のある場所が限定され、不便だと思う	1
高齢者が悲しい顔をしている	1
近隣の関係がないシニアの介護などにかかわらないと←（元気である老人）孤立するかもしれない	1
サービスが、分からない	1
良いか、悪いかわからない、伝わってこない	1
住民の意識民度が余り高くない！	1
補助が少ない	1
若いひと中心の行政	1
逗子市内の医者が、あまり親身に高齢者の健康の悩みに対応してくれない。最近都内から親のケアで逗子の実家に戻ったが、逗子の医者が都内の町医者にくらべ、ぞんざい、というか不親切と感じる。高齢者に良い医者を探すのに苦労している。高齢者が多い町なのにいかがなものか	1
老人以外の世代があまり関わりがなく、サービスについて知らないし興味が湧いていない。老人が増えているのは知っているが、町が協力しているような雰囲気はないと思う	1

- ・居住地別にみると、逗子、桜山、山の根では「バリアフリーが進んでいない」、山の根、久木、小坪では「交通が不便」が他と比較して高い。

表 39 高齢者に優しいと感じない理由（居住地別）

	件数（N）	高齢者サービスがよくない	生活が不便	バリアフリーが進んでいない	交通が不便	その他	無効・無回答
全体	503	24.9%	36.2%	54.3%	53.1%	12.1%	1.8%
逗子	63	28.6%	33.3%	61.9%	38.1%	11.1%	3.2%
桜山	87	28.7%	29.9%	59.8%	35.6%	17.2%	1.1%
沼間	77	29.9%	28.6%	46.8%	54.5%	11.7%	1.3%
池子	46	21.7%	45.7%	52.2%	56.5%	8.7%	4.3%
山の根	26	11.5%	38.5%	65.4%	61.5%	7.7%	7.7%
久木	88	23.9%	31.8%	59.1%	61.4%	12.5%	0.0%
小坪	75	20.0%	53.3%	40.0%	73.3%	8.0%	0.0%
新宿	38	23.7%	34.2%	55.3%	44.7%	18.4%	0.0%
無効・無回答	3	33.3%	33.3%	66.7%	66.7%	0.0%	33.3%

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると、高齢者層では「高齢者サービスがよくない」、「バリアフリーが進んでいない」、非高齢者層では「生活が不便」「交通が不便」が他と比較して高い。

表 40 高齢者に優しいと感じない理由（年齢別）

	件数（N）	高齢者サービスがよくない	生活が不便	バリアフリーが進んでいない	交通が不便	その他	無効・無回答
全体	503	24.9%	36.2%	54.3%	53.1%	12.1%	1.8%
20歳未満	3	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%
20～24歳	12	8.3%	33.3%	41.7%	50.0%	16.7%	16.7%
25～29歳	6	16.7%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%
30～34歳	20	10.0%	30.0%	50.0%	50.0%	10.0%	10.0%
35～39歳	22	9.1%	45.5%	54.5%	63.6%	9.1%	0.0%
40～44歳	43	20.9%	41.9%	51.2%	51.2%	9.3%	0.0%
45～49歳	40	7.5%	35.0%	52.5%	50.0%	17.5%	2.5%
50～54歳	50	22.0%	38.0%	52.0%	56.0%	12.0%	2.0%
55～59歳	42	21.4%	50.0%	61.9%	71.4%	4.8%	0.0%
60～64歳	57	26.3%	35.1%	63.2%	50.9%	12.3%	0.0%
65～69歳	50	32.0%	30.0%	56.0%	40.0%	16.0%	0.0%
70～74歳	47	27.7%	36.2%	59.6%	55.3%	14.9%	0.0%
75～79歳	48	37.5%	27.1%	52.1%	43.8%	8.3%	0.0%
80歳以上	61	41.0%	34.4%	49.2%	57.4%	9.8%	4.9%
無効・無回答	2	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

(8) 文化芸術活動について

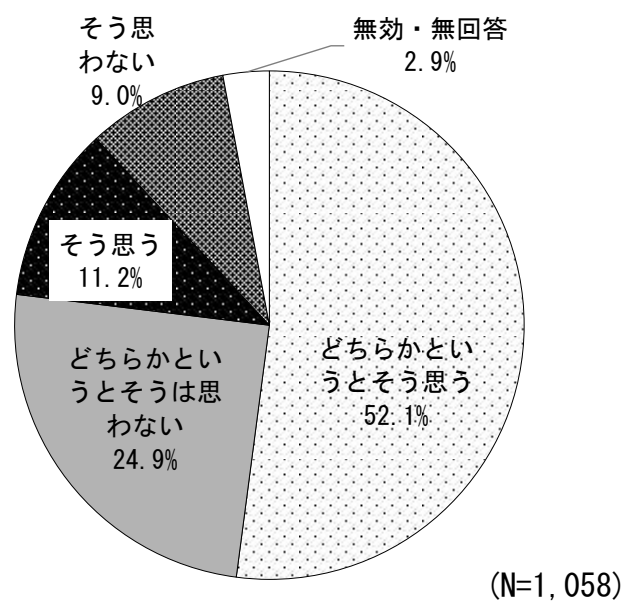
問7 逗子は文化芸術活動が活発なまちだと思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・「どちらかというと思う」が52.1%で最も多く、次いで「どちらかというと思わない」が24.9%、次いで、「思う」が11.2%となっている。
- ・「どちらかというと思う」と「思う」の合計が63.3%となっており、回答者の6割以上が、文化芸術活動が活発なまちだと認識している。

表 41 文化芸術活動に対する認識

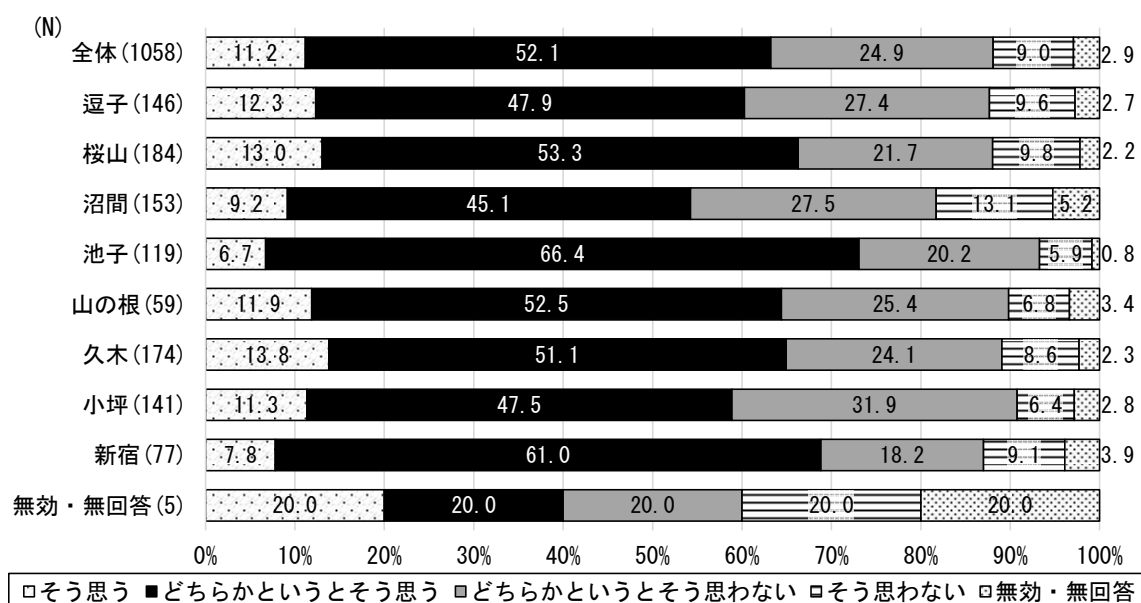
選択肢	件数（件）	割合（%）
思う	118	11.2
どちらかというと思う	551	52.1
どちらかというと思わない	263	24.9
思わない	95	9.0
無効・無回答	31	2.9
合計	1,058	100.0

図 40 文化芸術活動に対する認識



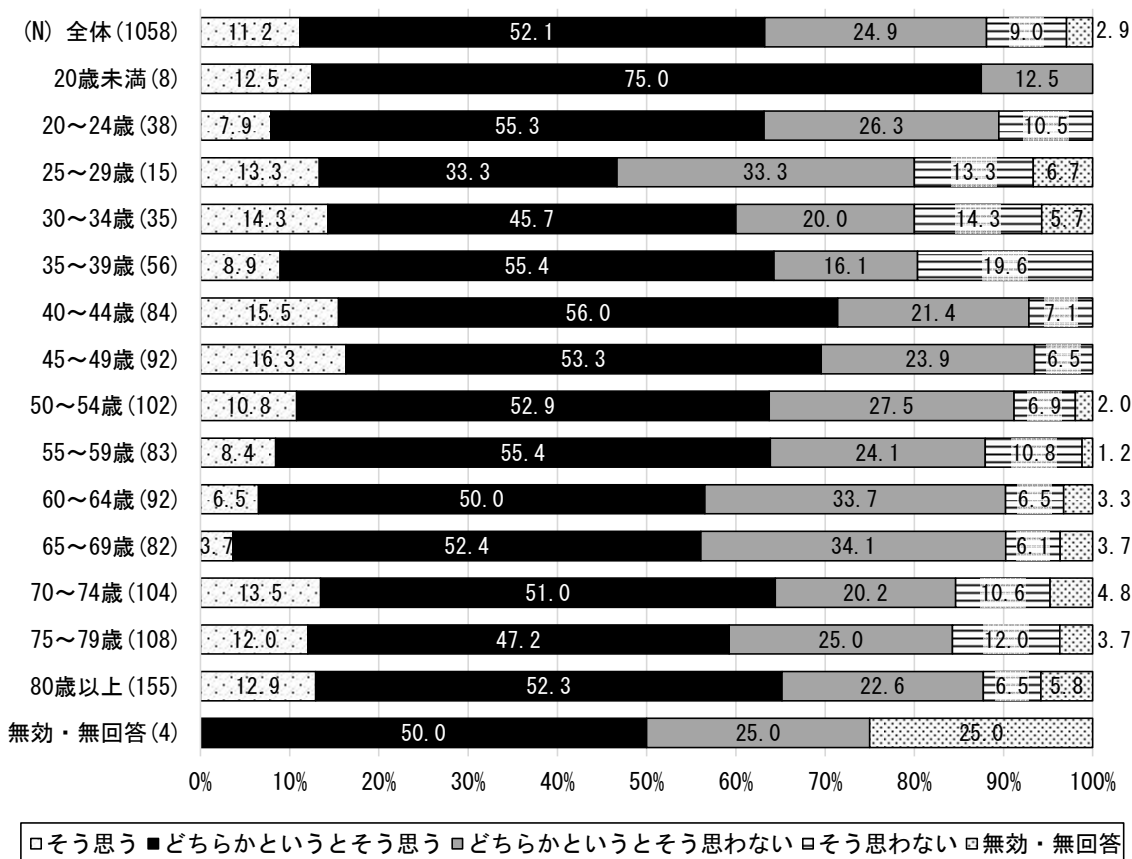
- ・居住地別にみると、池子と新宿で「そう思う」の割合が低い、「どちらかという
とそう思う」を合わせると、両地域が全体よりも高い割合となっている。
- ・「そう思わない」の割合が一番高いのは沼間である。

図 41 文化芸術活動に対する認識（居住地別）



- ・年齢別に「そう思う」、「どちらかというと思う」の合計でみると、20歳未満が一番多い。

図 42 文化芸術活動に対する認識（年齢別）



(9) 逗子市での生活に対する評価

問8 逗子市での生活に点数をつけたら、100 点満点で何点だと思いますか。
点数を整数で記入してください。

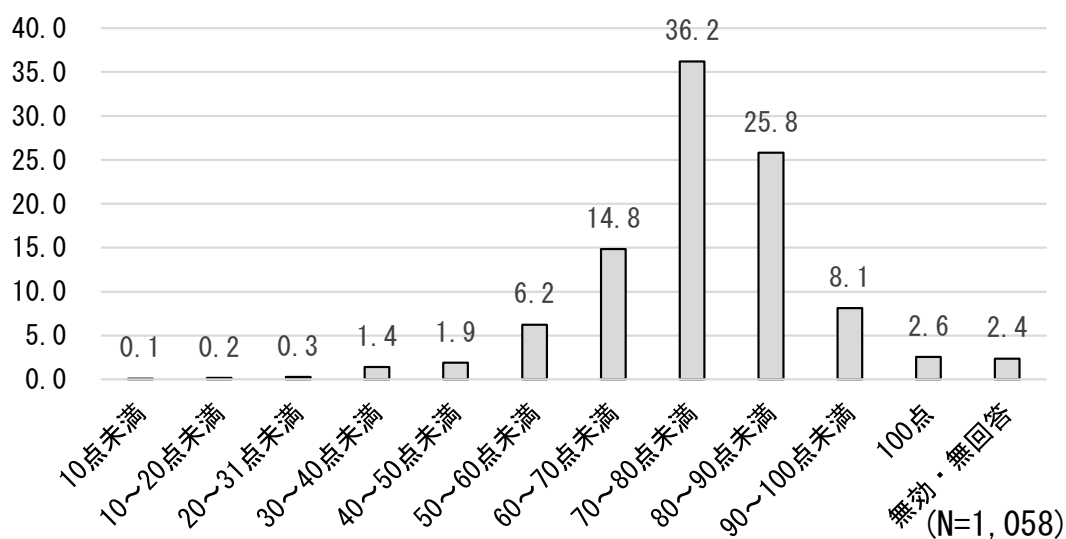
- ・アンケートにおける合格ラインである 70 点以上が全体の 72.7%を占めている。
- ・最も多いのは「70 点～80 点未満」の 36.2%で、次いで「80 点～90 点未満」が 25.8%と続く。

表 42 逗子市での生活に対する評価

選択肢	件数（件）	割合（％）
10点未満	1	0.1
10～20点未満	2	0.2
20～31点未満	3	0.3
30～40点未満	15	1.4
40～50点未満	20	1.9
50～60点未満	66	6.2
60～70点未満	157	14.8
70～80点未満	383	36.2
80～90点未満	273	25.8
90～100点未満	86	8.1
100点	27	2.6
無効・無回答	25	2.4
合計	1,058	100.0

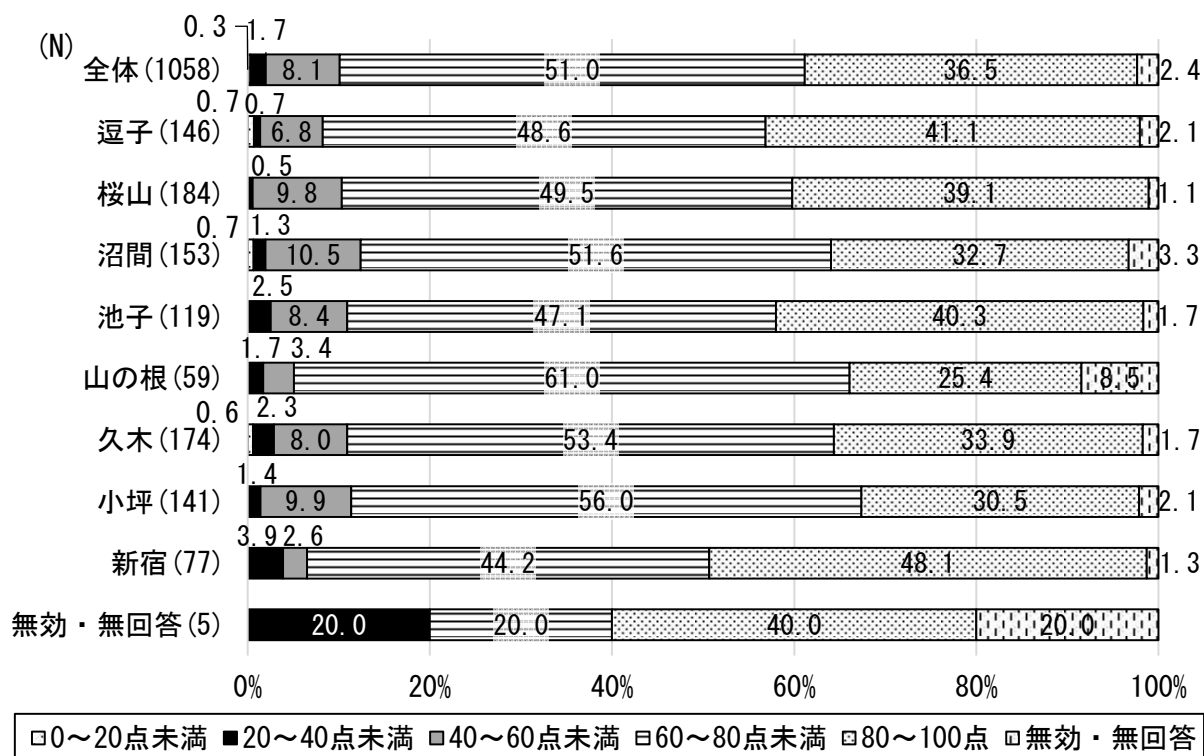
※平均点：72.0 点

図 43 逗子市での生活に対する評価



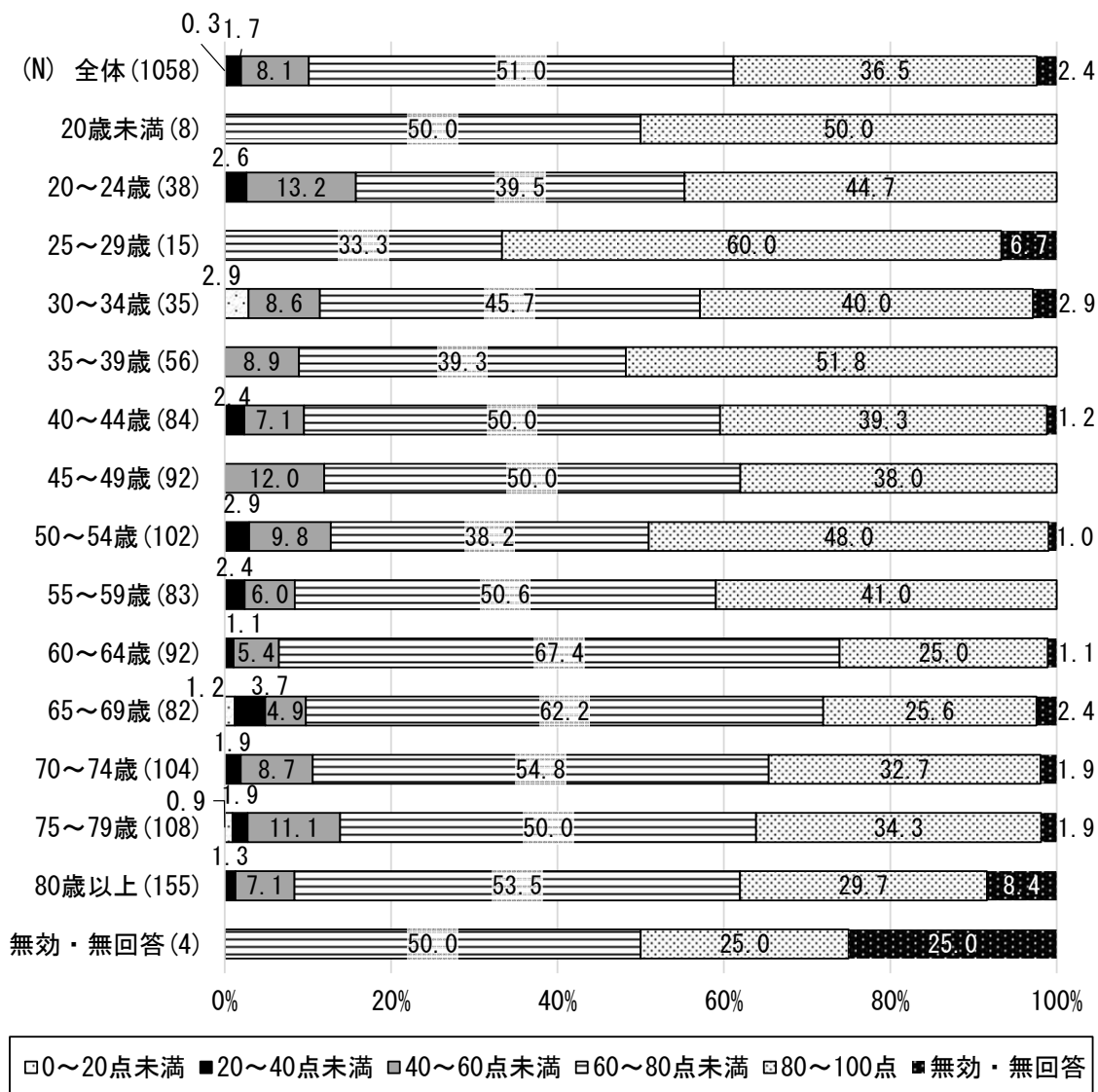
- ・居住地別にみると、新宿を除く地域で60点～80点未満の割合が高くなっている。
- ・80点以上の割合が最も高いのは新宿で、最も低いのは山の根となっている。

図 44 逗子市での生活に対する評価（居住地別）



- ・年齢別にみると、80～100点の割合が最も高いのは、25～29歳の60%である。一方で低いのは60代で25%程度に留まっている。

図 45 逗子市での生活に対する評価（年齢別）



2. 今後のまちづくりの進め方

(1) まちづくりの方向性について

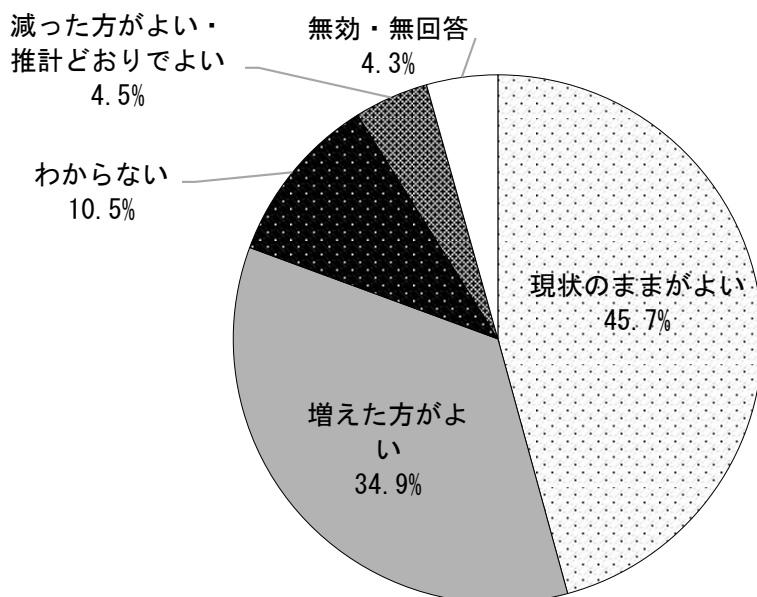
問9 逗子市の人口は現在およそ5万7千人です。本市の将来の人口について、あなたはどのようにお考えになりますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・将来の人口規模については「現状のままでよい」が45.7%で最も多い。
- ・「増えた方がよい」が34.9%、「減った方がよい・推計どおりでよい」が4.5%である。
- ・「わからない」は10.5%となっている。

表 43 将来の人口規模

選択肢	件数（件）	割合（%）
増えた方がよい	369	34.9
現状のままでよい	484	45.7
減った方がよい・推計どおりでよい	48	4.5
わからない	111	10.5
無効・無回答	46	4.3
合計	1,058	100.0

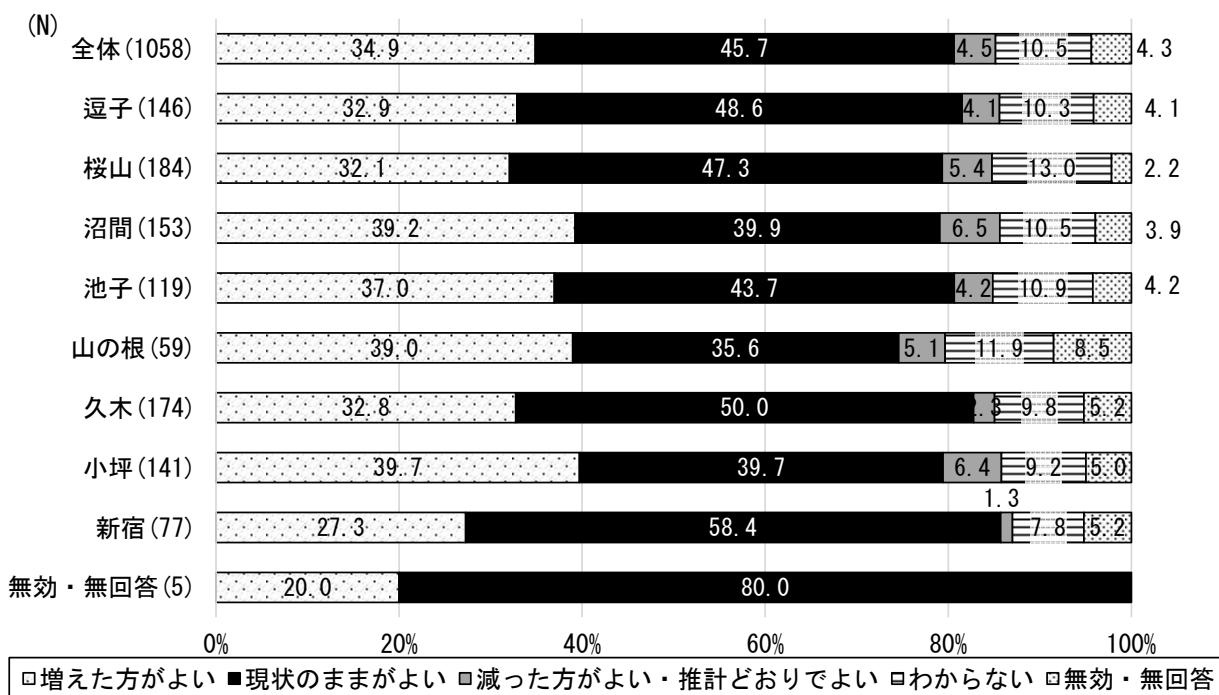
図 46 将来の人口規模



(N=1,058)

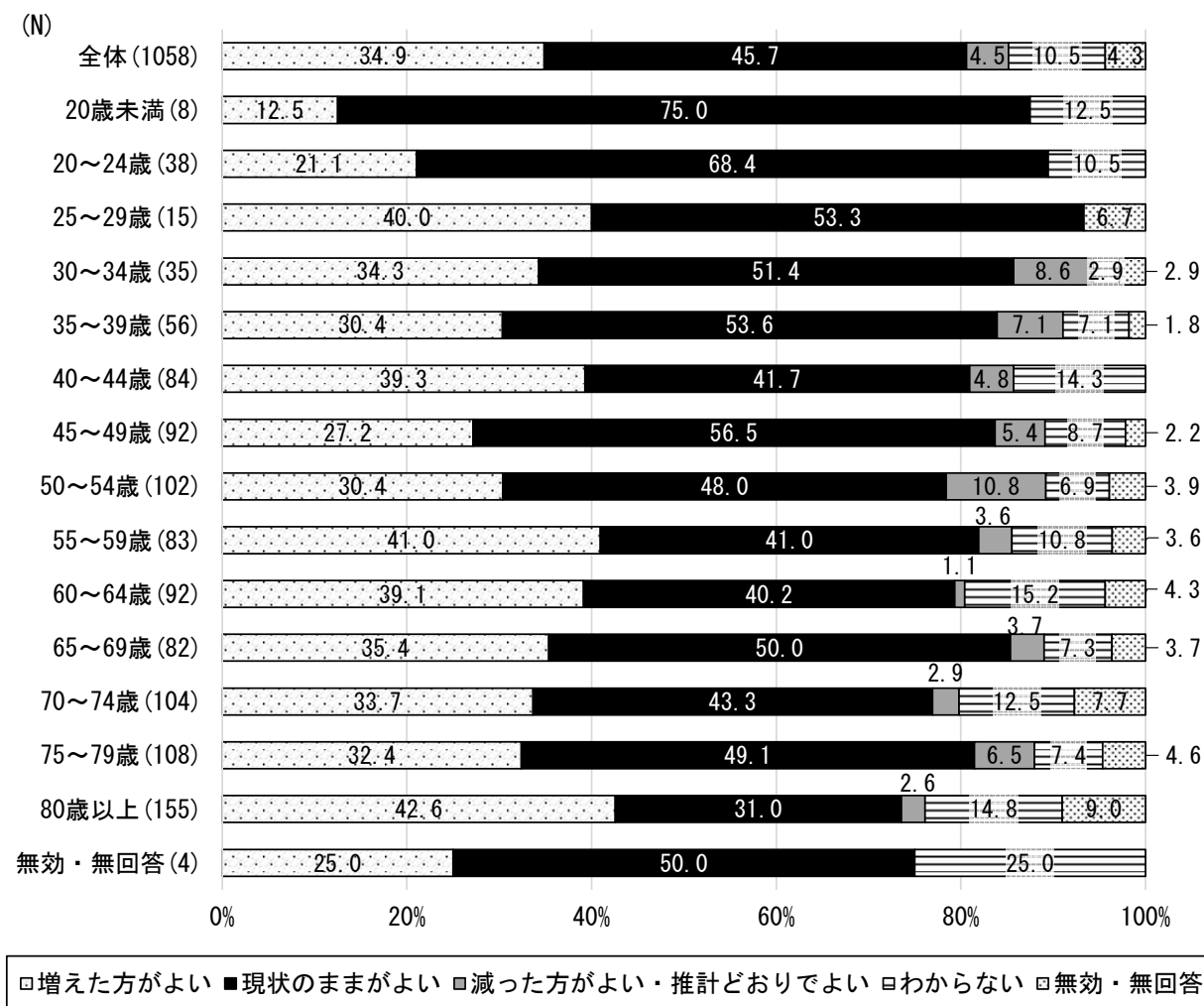
- ・居住地別にみると、「増えた方がよい」が、沼間、池子、山の根、小坪で他の地域に比べ高くなっている。一方で新宿は最も低くなっている。

図 47 将来の人口規模（居住地別）



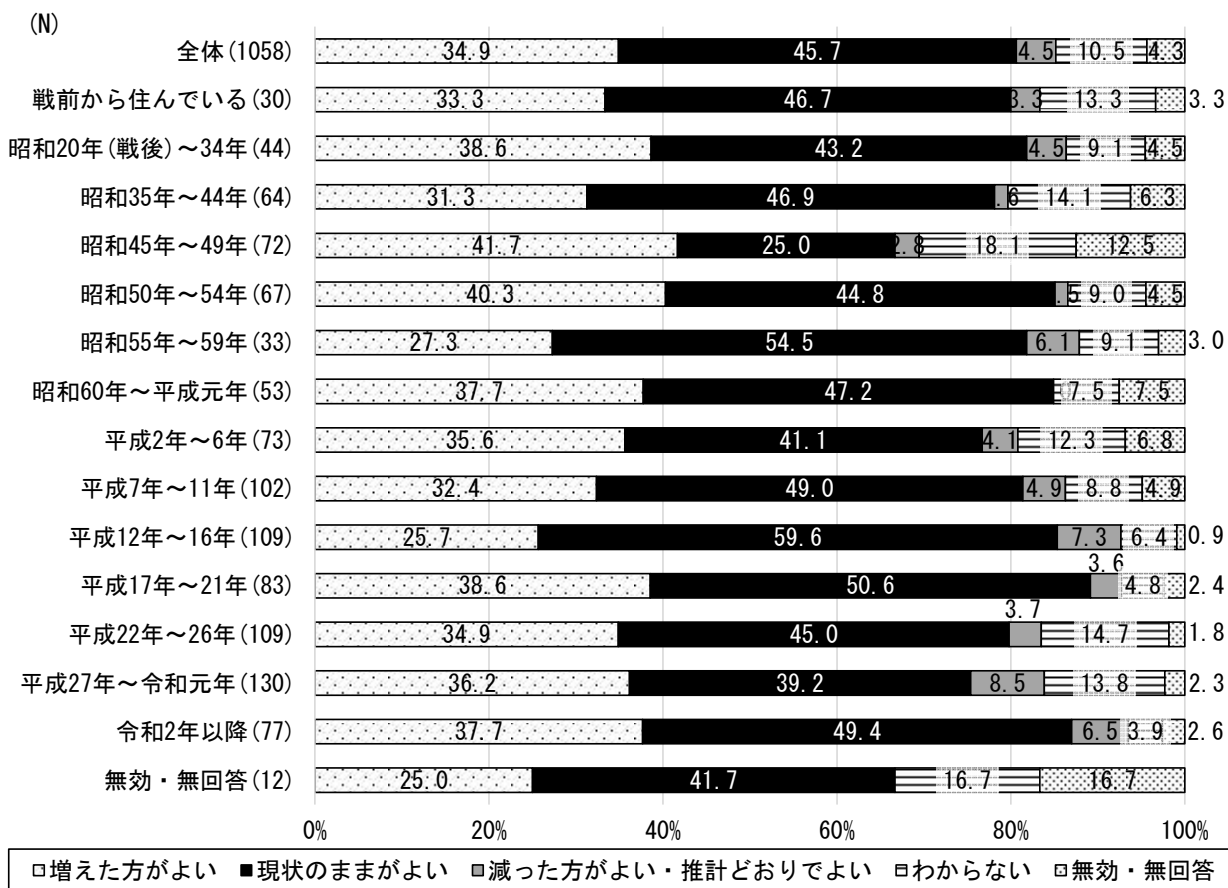
- ・年齢別にみると、20歳未満、20～24歳、35～39歳、45～54歳等において、「増えたほうがよい」の割合が、他の年齢と比較して低くなっている傾向にある。

図 48 将来の人口規模（年齢別）



- ・現住所への居住時期別にみると、平成22年～26年における「現状のままだがよい」は45.0%となっているが、平成27年～令和元年においては39.2%、令和2年以降においては49.4%となっており、ばらつきが見られる。

図 49 将来の人口規模（居住時期別）



問 10 今後のまちづくりを進めるにあたって、以下の異なった2つの「A」、「B」の意見のうち、あなたのお考えはどちらに近いですか。**それぞれ1)～4)の項目**について、あてはまるものに**1つだけ**選んで○印をつけてください。

①行政サービスに関わる費用負担

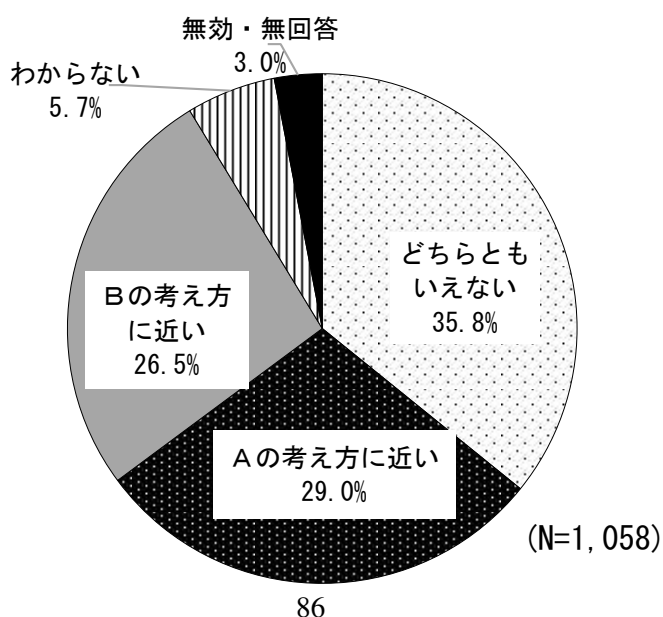
A	A の 考 え 方 に 近い	ど ち ら と も い え ない	B の 考 え 方 に 近い	わ か ら ない	B
1) 人口が減少すると、市の主な収入源である税収も減るため、行政サービスの縮小、あるいは受益に応じた費用負担や公共料金が値上げしてもやむを得ない。	1	2	3	4	1) 人口が減少しても、市民の負担が増えることには反対であり、市の負担を抑えるため、行政サービスが現状のまま、または低下してもやむを得ない。

- ・行政サービスに関わる費用負担については、「どちらともいえない」が35.8%と最も多くなっている。
- ・行政サービスの受益に応じた費用負担等をやむを得ないとする考え方「A」と市の負担を抑えるため行政サービスが低下してもやむを得ないとする「B」の考え方の差は2.5%と僅差となっている。

表 44 行政サービスに関わる費用負担

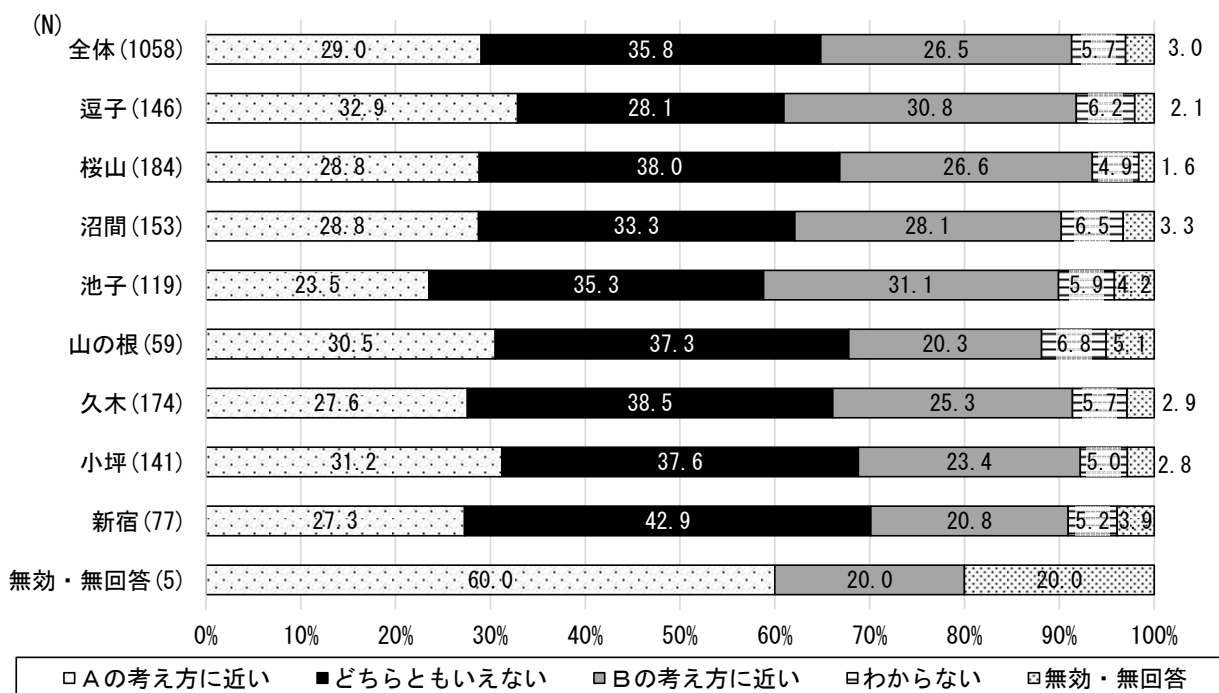
選択肢	件数（件）	割合（%）
Aの考え方に近い	307	29.0
どちらともいえない	379	35.8
Bの考え方に近い	280	26.5
わからない	60	5.7
無効・無回答	32	3.0
合計	1,058	100.0

図 50 行政サービスに関わる費用負担



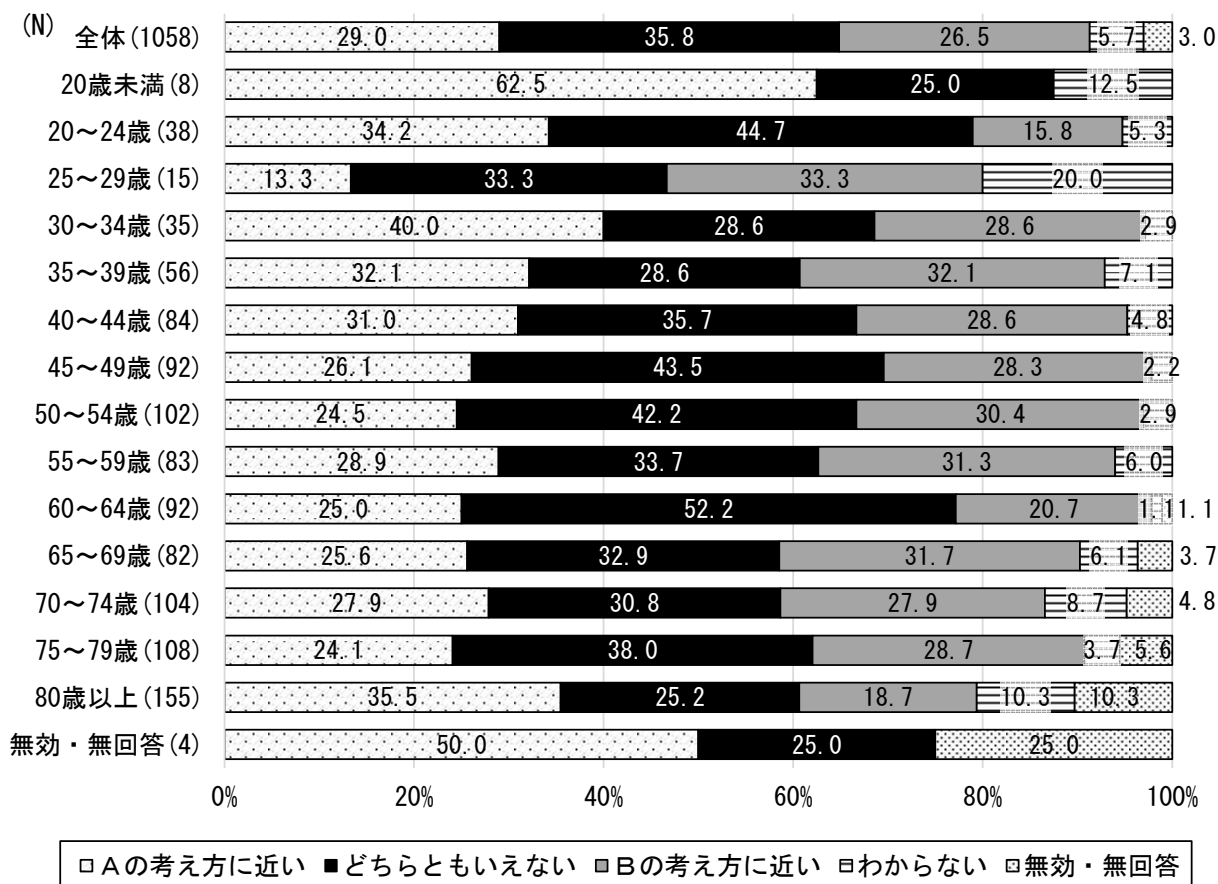
- ・居住地別でみると、池子は「B」が「A」を上回ったが、その他の地域は「A」が「B」を上回っている。

図 51 行政サービスに関わる費用負担（居住地別）



- ・年齢別でみると、25～29歳、45～49歳、50～54歳、55～59歳、65～69歳、75～79歳では「B」が「A」を上回っている。

図 52 行政サービスに関わる費用負担（年齢別）



②行政サービスへの市民参画について

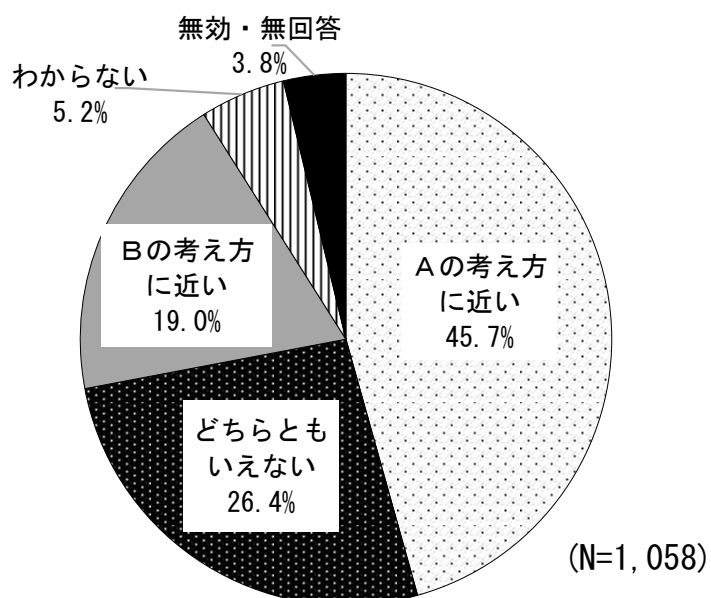
A	A の 考 え 方 に 近い	ど ち ら と も い え ない	B の 考 え 方 に 近い	わ か ら ない	B
2) 従来市が実施していた事業や行政サービスでも、地域の中で市民ができることは、積極的に自分たちで行うべきである。	1	2	3	4	2) 地域の中で市民ができることがあったとしても、市民の負担になるので、従来どおり市が実施すべきである。

- 行政サービスへの市民参画については、積極的に行うべきとする考え方「A」が45.7%と最も多く、次いで「どちらともいえない」26.4%、従来通り市が実施すべきとする考え方「B」が19.0%となっている。「B」よりも「A」が26.7%高くなっている。

表 45 行政サービスへの市民参画

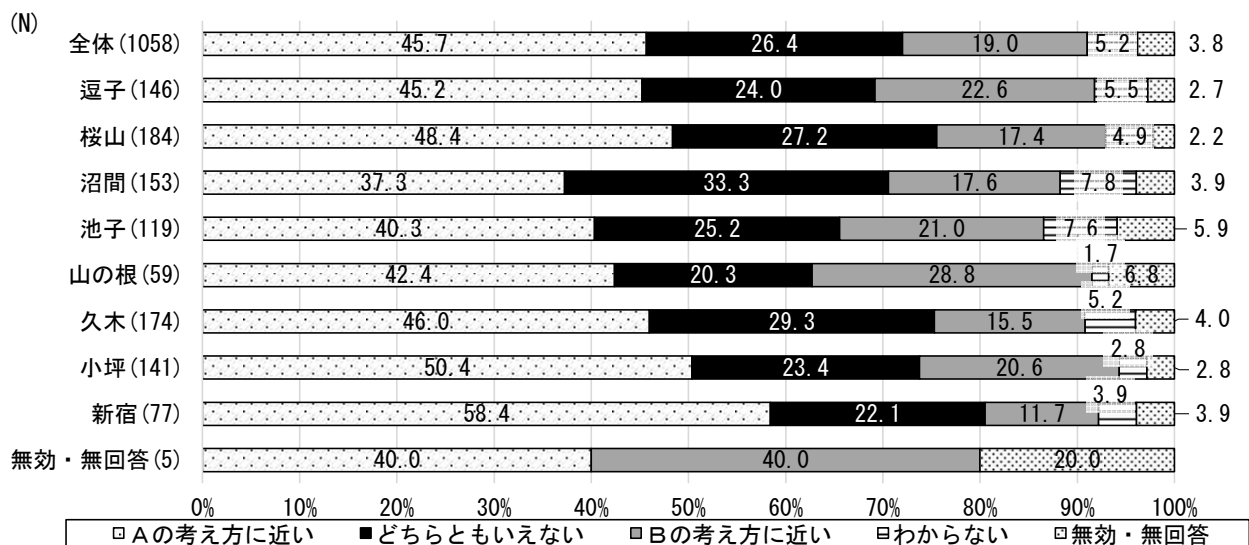
選択肢	件数（件）	割合（%）
Aの考え方に近い	483	45.7
どちらともいえない	279	26.4
Bの考え方に近い	201	19.0
わからない	55	5.2
無効・無回答	40	3.8
合計	1,058	100.0

図 53 行政サービスへの市民参画



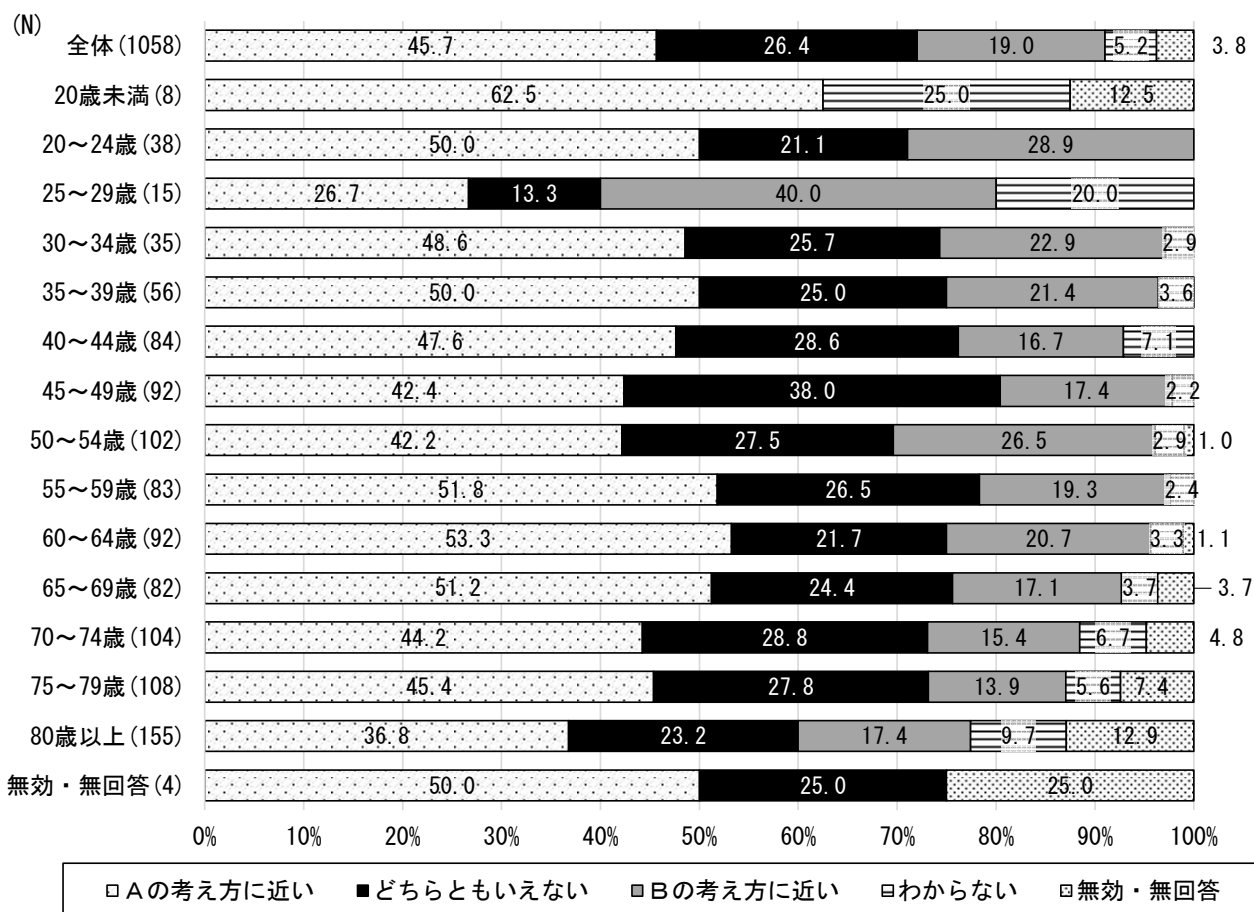
- ・居住地別でみると、小坪や新宿において「A」の割合が高くなっている。

図 54 行政サービスへの市民参画（居住地別）



- ・年齢別でみると、20歳未満や55～69歳において「A」の割合が、他の年齢と比較して高くなっている。
- ・一方、25～29歳では「B」の割合が突出して高くなっている。

図 55 行政サービスへの市民参画（年齢別）



③来訪者に向けた施策について

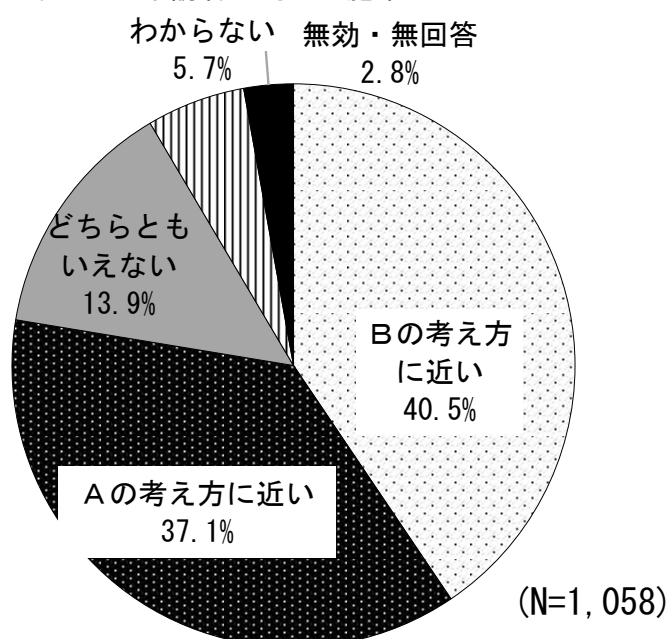
A	A の考 え方 に 近い	ど ち ら と も い え ない	B の考 え 方 に 近い	わ か ら ない	B
3) 観光資源の活用や中心市街地の活性化など市外からの来訪者を増やし、逗子市の中心部ではにぎわいのあるまちづくりに力を入れるべきである。	1	2	3	4	3) 逗子市の中心部であっても市外からの来訪者に目を向けた施策を進めるのではなく、市民生活本位の落ち着いた環境整備に力を入れるべきである。

- ・来訪者に向けた施策については、来訪者に目を向けた施策を進めるではないとする考え方「B」が40.5%と最も多く、次いで人口増加施策を進めるべきであるとする考え方「A」37.1%と意見が割れているものの、「A」と「B」の差は3.4%と僅差となっている。

表 46 来訪者に向けた施策について

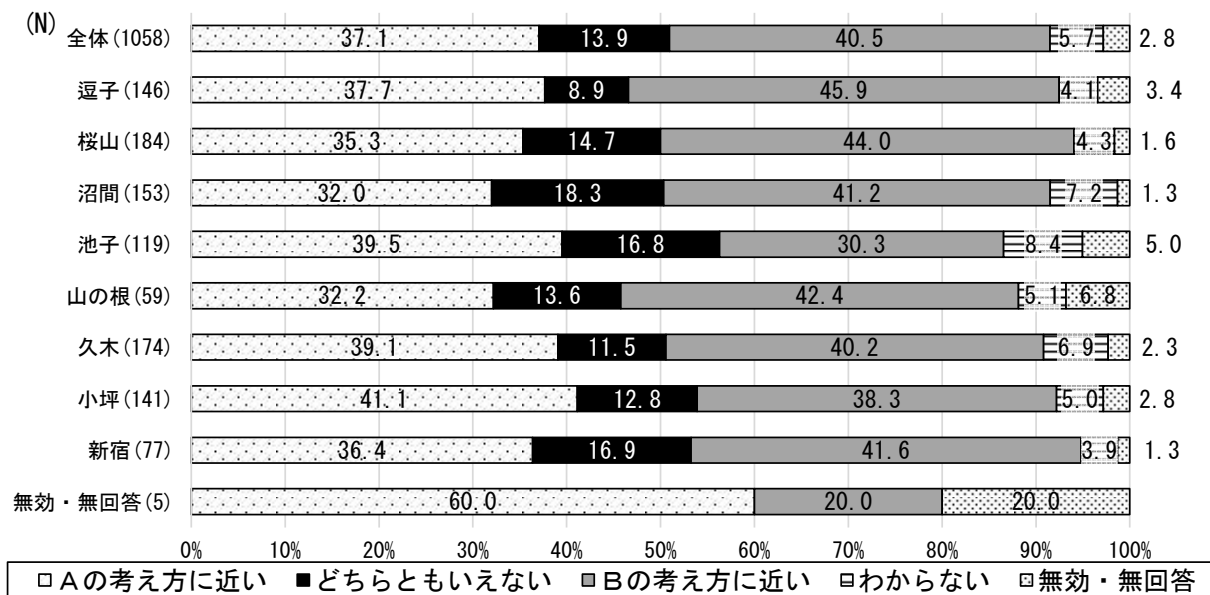
選択肢	件数（件）	割合（%）
Aの考え方に近い	392	37.1%
どちらともいえない	147	13.9%
Bの考え方に近い	429	40.5%
わからない	60	5.7%
無回答	30	2.8%
合計	1,058	100.0%

図 56 来訪者に向けた施策について



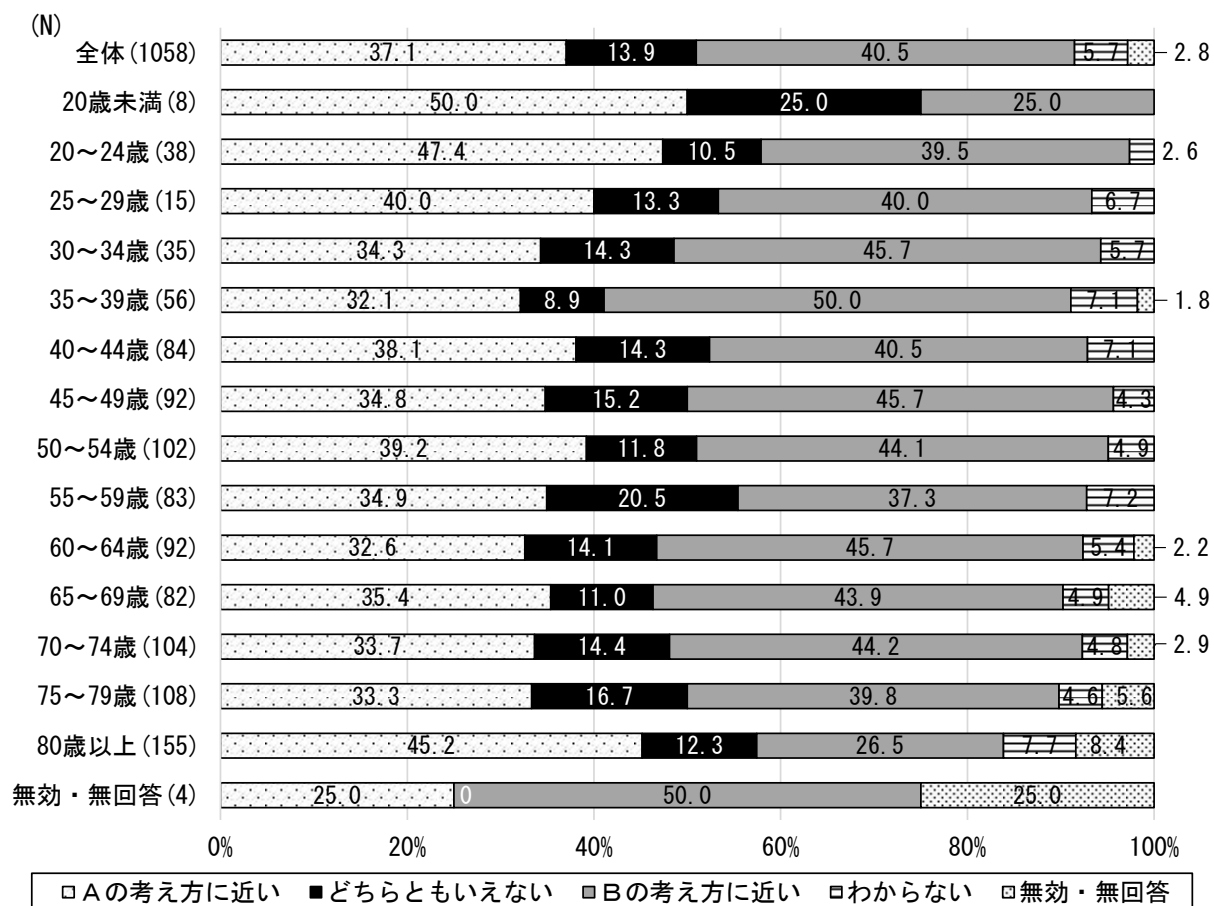
- ・居住地別でみると、池子や小坪は「A」が「B」を上回ったが、その他の地域は「B」が「A」を上回っている。

図 57 来訪者に向けた施策について（居住地別）



- ・年齢別でみると、24歳以下、80歳以上では「A」が「B」を上回っている。

図 58 来訪者に向けた施策について（年齢別）



(2) まちづくりへの関わり方について

問 11 あなたは、市とのパートナーシップ（協働）のもと、または市民活動を通じて、まちづくりに関わりたいと思いますか。あなたのお考えについて、次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

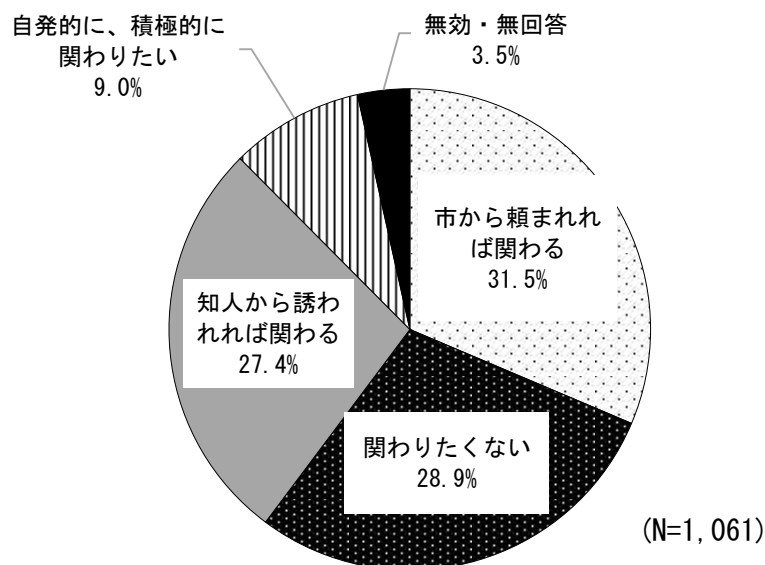
- ・まちづくりへの関わりについては、「市から頼まれれば関わる」が 31.5%と最も多く、次いで「関わりたくない」28.9%、「知人から誘われれば関わる」27.4%の順となっており、参加形態は異なるがおよそ7割がまちづくりに関わってもよいとの結果となった。

表 47 まちづくりへの関わり

選択肢	件数（件）	割合（％）
市から頼まれれば関わる	333	31.5
関わりたくない	306	28.9
知人から誘われれば関わる	290	27.4
自発的に、積極的に関わりたい	95	9.0
無効・無回答	37	3.5
合計	1,061	－
回答者数	1,058	－

※複数回答が3件あったが、100%構成比を算出した。

図 59 まちづくりへの関わり



- ・居住地別にみると、沼間や小坪における「関わりたくない」の割合が、他の地域と比較して高くなっている。

表 48 まちづくりへの関わり（居住地別）

	件数（N）	市から頼まれれば関わる	関わりたくない	知人から誘われれば関わる	自発的に、積極的に関わりたい	無効・無回答
全体	1061	3.5%	28.8%	27.3%	31.4%	9.0%
逗子	147	2.0%	21.8%	32.0%	34.7%	9.5%
桜山	184	2.7%	23.9%	31.5%	29.9%	12.0%
沼間	153	3.9%	35.9%	26.1%	26.1%	7.8%
池子	119	4.2%	29.4%	30.3%	29.4%	6.7%
山の根	60	8.3%	31.7%	33.3%	23.3%	3.3%
久木	174	3.4%	29.3%	24.7%	34.5%	8.0%
小坪	142	2.8%	35.9%	19.7%	32.4%	9.2%
新宿	77	2.6%	20.8%	23.4%	41.6%	11.7%
無効・無回答	5	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると、20歳未満、25歳～49歳において、「知人から誘われれば関わる」の割合が高くなっている。

表 49 まちづくりへの関わり（年齢別）

	件数（N）	市から頼まれれば関わる	関わりたくない	知人から誘われれば関わる	自発的に、積極的に関わりたい	無効・無回答
全体	1061	3.5%	28.8%	27.3%	31.4%	9.0%
20歳未満	8	0.0%	0.0%	50.0%	12.5%	37.5%
20～24歳	38	0.0%	21.1%	23.7%	47.4%	7.9%
25～29歳	15	0.0%	33.3%	33.3%	26.7%	6.7%
30～34歳	35	0.0%	20.0%	51.4%	20.0%	8.6%
35～39歳	56	0.0%	16.1%	44.6%	33.9%	5.4%
40～44歳	84	0.0%	22.6%	40.5%	25.0%	11.9%
45～49歳	92	0.0%	23.9%	34.8%	28.3%	13.0%
50～54歳	102	2.0%	22.5%	26.5%	37.3%	11.8%
55～59歳	84	1.2%	20.2%	32.1%	36.9%	9.5%
60～64歳	93	3.2%	31.2%	21.5%	36.6%	7.5%
65～69歳	82	3.7%	29.3%	25.6%	32.9%	8.5%
70～74歳	104	4.8%	30.8%	20.2%	36.5%	7.7%
75～79歳	108	5.6%	39.8%	18.5%	25.0%	11.1%
80歳以上	156	10.3%	43.6%	16.0%	26.3%	3.8%
無効・無回答	4	25.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

(問 11 で「1 自発的に、積極的に関わりたい」「2 市から頼まれれば関わる」「3 知人から誘われれば関わる」と答えた方にお聞きします。)

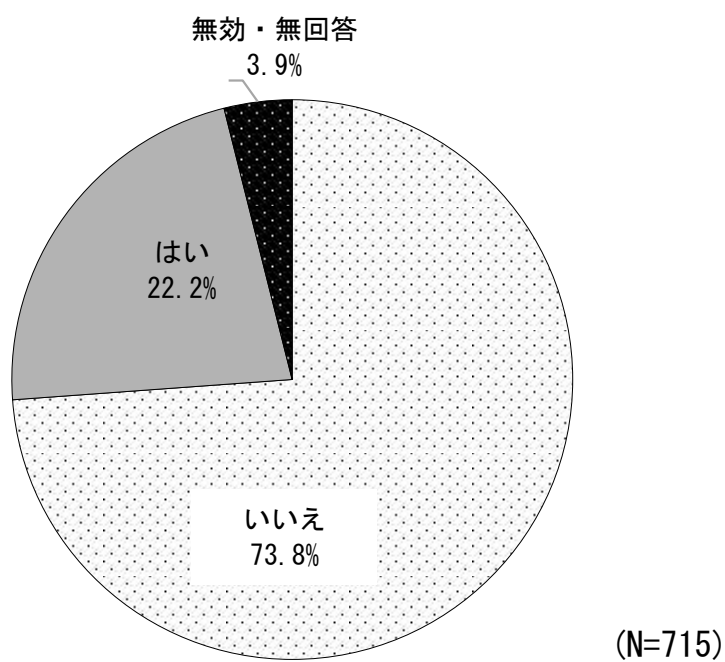
問 11-1 あなたは、実際に関わっていますか。あるいは、関わったことがありますか。

- ・まちづくりに関わった経験については、「いいえ」が 73.8%と大半を占め、「はい」は 22.2%となっている。

表 50 まちづくりに関わった経験

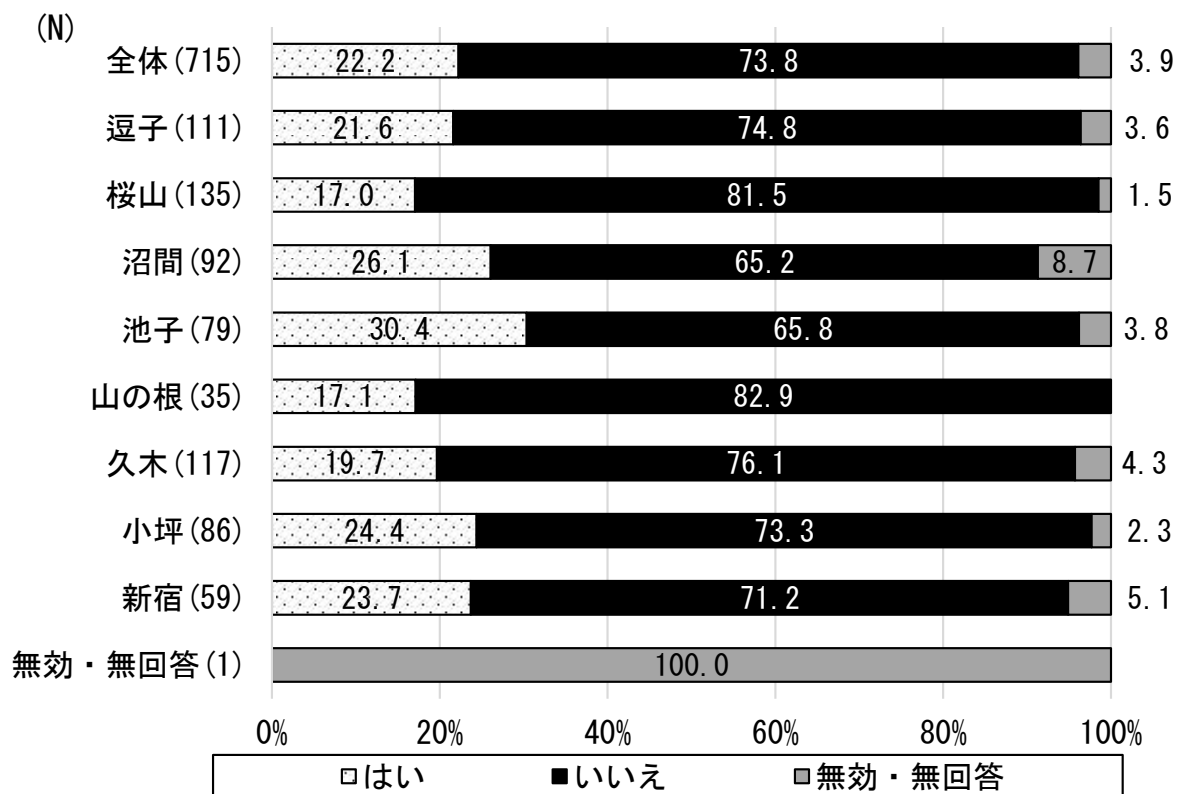
選択肢	件数（件）	割合（%）
はい	159	22.2
いいえ	528	73.8
無効・無回答	28	3.9
合計	715	100.0

図 60 まちづくりに関わった経験



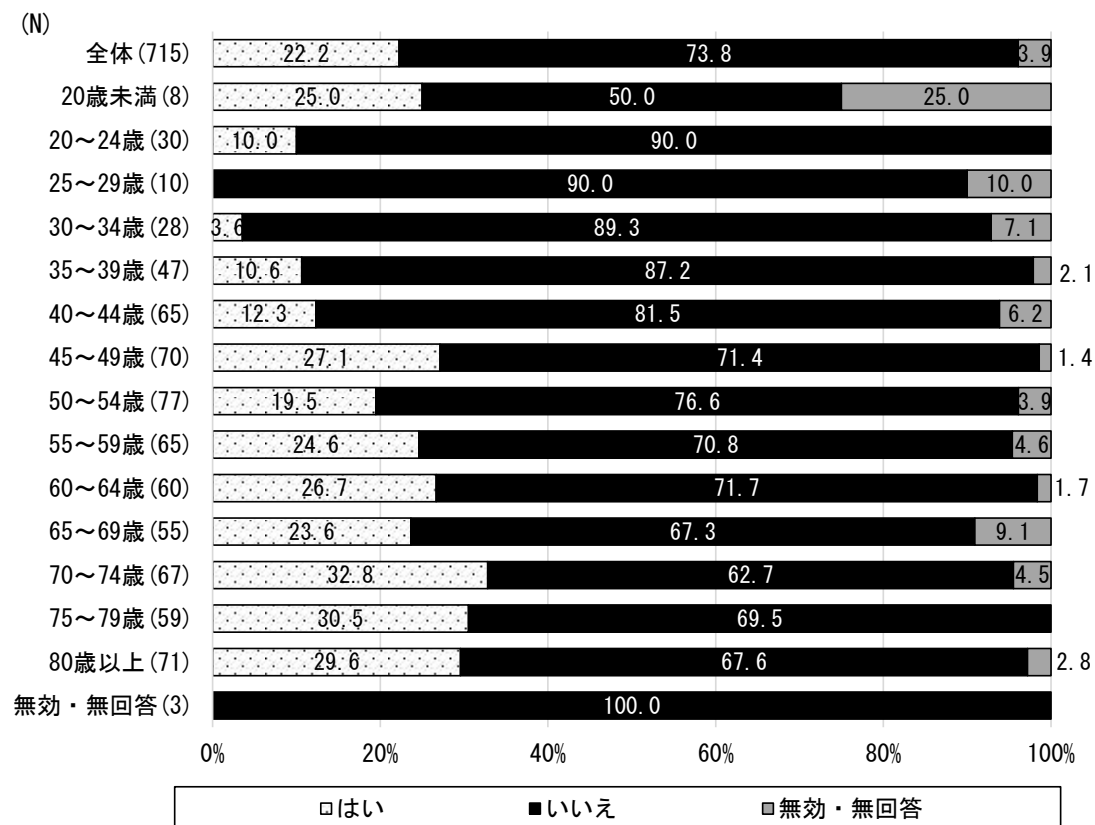
- ・居住地別にみると、池子、沼間、小坪、新宿で「はい」の割合が全体よりも高くなっている。

図 61 まちづくりに関わった経験（居住地別）



- ・年齢別にみると、70歳以上で「はい」の割合が30%程度になっているが、44歳以下では概ね「はい」の割合が低くなっている。

図 62 まちづくりに関わった経験（年齢別）



(問 11-1 で「2 いいえ」と答えた方にお聞きします。)

問 11-2 あなたが関わっていない理由は何ですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- ・まちづくりに関わっていない理由としては、「どうしたら関われるかを知らないから」が 37.1%と最も多く、次いで「依頼、誘いがないから」36.9%、「仕事・家事・子育て等で時間がないから」36.2%の順となっており、何かきっかけや、関わる方法などがわかれば、まちづくりに関われる人が多いことがわかる。
- ・その他の意見としては、年齢、居住年数の少なさ等に関する意見が寄せられた。

図 63 まちづくりに関わっていない理由

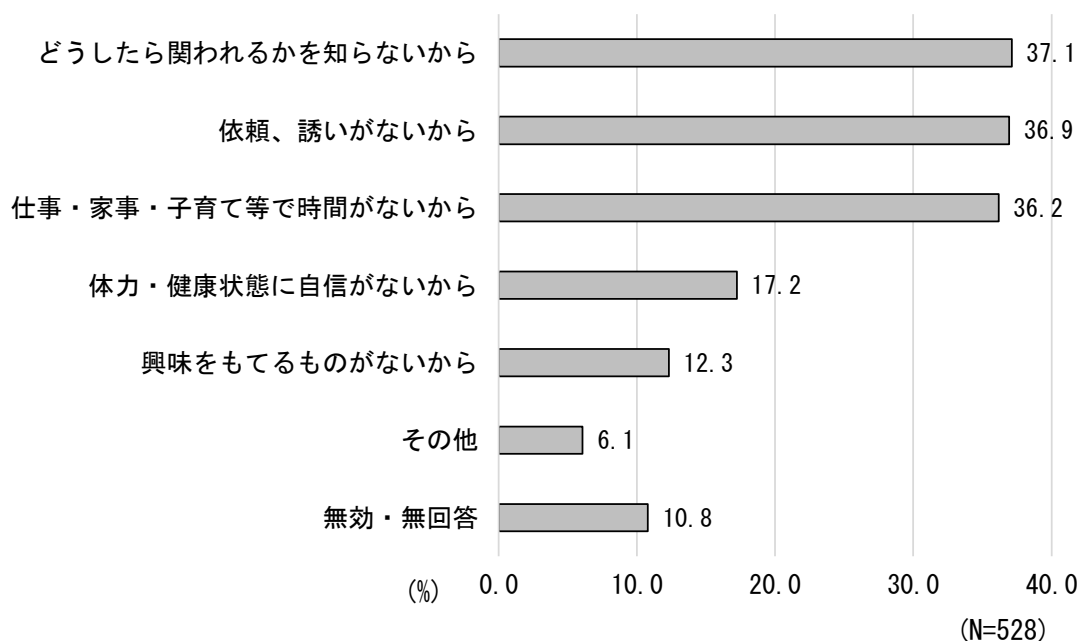


表 51 まちづくりに関わっていない理由その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
高齢のため	16
仕事などあるから	3
移転間もない状況	2
介護で忙しい	2
市の取組みはおくれていると思う。民間をまじえてもっと実益を議論してほしい	1
年齢的に自身の体力（健康管理）の維持に務めたい	1
8月下旬にコロナにかかり、その後体調が戻らないので	1
市側に受け入れる体制があると思われないから。市民本位ではないように思われるから	1
障害者がいるので	1
今は賃貸で長期滞在ではないので	1
自分の知識に自信がないから	1
メンバーの意見はバラバラで、統一意見をまとめようとする。気持ちがない老人の集団にはなじめない	1
考えられる能力はありません	1
葉山町でまちづくり協会の理事をしているから	1
知人も少なく、自分自身があまり交流が上手でないから。不向きだと思っているから	1
転入してきて、コロナもあって周囲と関わる機会がないから。まだ逗子市になじめていないから	1
行政もこれまでのやり方を踏襲するだけでなく、柔軟な発想で費用・労力対効果を最大限するよう工夫して欲しい	1
東京と2重生活なのでなかなか定期的な参加ができません	1
逗子のボランティアサッカーチームでコーチをしているため	1
私は全国で音楽ライブの仕事に関与している為、“逗子フェス音楽祭”を開催して、逗子を盛り上げたい	1
やってみたいと思うけど、日時が合わなかったりするから	1
共働き家庭で市民活動に参加するのは難しいと思います	1
市が積極的な様と感じない	1
学生だから	1

- ・居住地別にみると、逗子、新宿では「体力・健康状態に自信がないから」、久木、小坪は「仕事・家事・子育て等で時間がないから」、桜山、新宿は「どうしても関われるかを知らないから」が他の地域と比較して割合が高い。

表 52 まちづくりに関わっていない理由（居住地別）

	件数（N）	仕事・家事・子育て等で時間がないから	依頼、誘いが ないから	体力・健康状態に自信がないから	興味をもてるものがないから	どうしても関われるかを知らないから	その他	無効・無回答
全体	528	36.2%	36.9%	17.2%	12.3%	37.1%	6.1%	10.8%
逗子	83	30.1%	38.6%	25.3%	15.7%	38.6%	7.2%	6.0%
桜山	110	35.5%	39.1%	15.5%	9.1%	44.5%	6.4%	14.5%
沼間	60	30.0%	31.7%	15.0%	8.3%	20.0%	11.7%	13.3%
池子	52	34.6%	38.5%	15.4%	7.7%	32.7%	1.9%	19.2%
山の根	29	37.9%	17.2%	20.7%	17.2%	27.6%	6.9%	13.8%
久木	89	47.2%	41.6%	12.4%	15.7%	40.4%	6.7%	9.0%
小坪	63	41.3%	41.3%	14.3%	11.1%	38.1%	4.8%	4.8%
新宿	42	28.6%	31.0%	23.8%	16.7%	42.9%	0.0%	7.1%
無効・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると、若年・中年層では「仕事・家事・子育て等で時間がないから」、「依頼、誘いがないから」、「どうしても関われるかを知らないから」の割合が高く、高齢者層では「体力・健康状態に自信がないから」が他と比較して割合が高い。

表 53 まちづくりに関わっていない理由（年齢別）

	件数（N）	仕事・家事・子育て等で時間がないから	依頼、誘いが ないから	体力・健康状態に自信がないから	興味をもてるものがないから	どうしても関われるかを知らないから	その他	無効・無回答
全体	528	36.2%	36.9%	17.2%	12.3%	37.1%	6.1%	10.8%
20歳未満	4	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
20～24歳	27	29.6%	48.1%	7.4%	3.7%	51.9%	3.7%	7.4%
25～29歳	9	33.3%	55.6%	11.1%	0.0%	44.4%	0.0%	11.1%
30～34歳	25	56.0%	60.0%	0.0%	4.0%	48.0%	0.0%	8.0%
35～39歳	41	46.3%	56.1%	9.8%	7.3%	46.3%	0.0%	19.5%
40～44歳	53	58.5%	34.0%	5.7%	7.5%	39.6%	5.7%	11.3%
45～49歳	50	60.0%	32.0%	8.0%	22.0%	34.0%	4.0%	4.0%
50～54歳	59	50.8%	37.3%	11.9%	16.9%	35.6%	5.1%	6.8%
55～59歳	46	50.0%	28.3%	10.9%	8.7%	28.3%	4.3%	13.0%
60～64歳	43	32.6%	34.9%	20.9%	18.6%	41.9%	7.0%	11.6%
65～69歳	37	16.2%	43.2%	13.5%	27.0%	40.5%	8.1%	10.8%
70～74歳	42	16.7%	23.8%	35.7%	11.9%	35.7%	7.1%	9.5%
75～79歳	41	4.9%	36.6%	36.6%	12.2%	26.8%	14.6%	7.3%
80歳以上	48	4.2%	27.1%	41.7%	2.1%	25.0%	12.5%	16.7%
無効・無回答	3	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

(問 11 で「4 関わりたくない」と答えた方にお聞きします。)

問 11-3 あなたが関わりたくない理由は何ですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- ・まちづくりに関わりたくない理由としては、「体力・健康状態に自信がないから」が 53.3%と最も多く、次いで「自分は不向きだと思うから」29.4%、「仕事・家事・子育て等で時間がないから」27.1%の順となっている。

図 64 まちづくりに関わりたくない理由

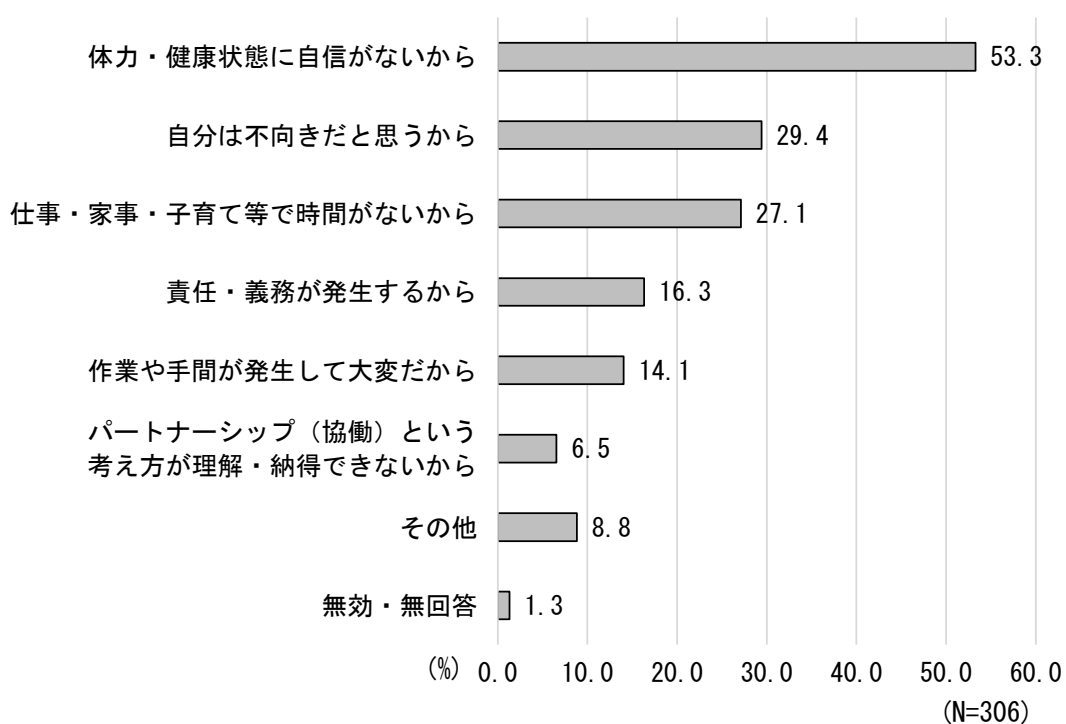


表 54 まちづくりに関わりたくない理由

自由記述の内容	件数（件）
年齢的に無理	8
人間関係が上手くいかないと後々面倒だから	5
市の体制が市民本位と思われないから	2
キッカケがない	1
市の協働という考え方が、明確に判らない	1
今までやってきたこともあるが、ボランティアの内部での温度差があり、一部の人が思うようにすすめようとしたり、あまり良い活動と思えないこともあったため	1
市の考え方と自身の考え方が違うと思うから	1
協働中の人間関係が負担になるから	1
東戸塚に妻子といるので物理的に無理です	1
自由になりたいので、他の方をお願いします	1
どの様に関われるか知らないから	1
市民の声がどこまで活かされているのかわからないから。形だけ、建前だけに利用されるのはイヤだから	1
それによって何を得られるのか定かではない	1
センスの良い画期的な提案がなくIT化が進んでいないから	1
家の庭の草刈りなどの用事	1
体が不自由	1
自身の健康管理に努めたい	1
現状の家族を維持することで精一杯で余裕がない	1

- ・居住地別にみると、逗子、桜山、池子、新宿では「責任・義務が発生するから」、池子、山の根、新宿では「自分は不向きだと思うから」が他の地域と比較して割合が高い。

表 55 まちづくりに関わりたくない理由（居住地別）

	件数 (N)	パートナーシップ（協働）という考え方が理解・納得できないから	仕事・家事・子育て等で時間がないから	体力・健康状態に自信がないから	責任・義務が発生するから	作業や手間が発生して大変だから	自分は不向きだと思うから	その他	無効・無回答
全体	306	6.5%	27.1%	53.3%	16.3%	14.1%	29.4%	8.8%	1.3%
逗子	32	6.3%	21.9%	40.6%	21.9%	15.6%	28.1%	15.6%	0.0%
桜山	44	9.1%	31.8%	45.5%	22.7%	18.2%	27.3%	11.4%	2.3%
沼間	55	9.1%	29.1%	58.2%	9.1%	12.7%	21.8%	9.1%	1.8%
池子	35	2.9%	25.7%	54.3%	22.9%	11.4%	40.0%	0.0%	2.9%
山の根	19	5.3%	26.3%	52.6%	10.5%	5.3%	36.8%	0.0%	0.0%
久木	51	5.9%	35.3%	51.0%	17.6%	23.5%	27.5%	5.9%	0.0%
小坪	51	3.9%	15.7%	56.9%	7.8%	5.9%	25.5%	15.7%	2.0%
新宿	16	6.3%	37.5%	75.0%	25.0%	18.8%	50.0%	0.0%	0.0%
無効・無回答	3	33.3%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別でみると、若年層では「仕事・家事・子育て等で時間がないから」、「責任・義務が発生するから」、「作業や手間が発生して大変だから」、「自分は不向きだと思うから」、高齢者層では「体力・健康状態に自信がないから」が他と比較して割合が高い。

表 56 まちづくりに関わりたくない理由（年齢別）

	件数 (N)	パートナーシップ（協働）という考え方が理解・納得できないから	仕事・家事・子育て等で時間がないから	体力・健康状態に自信がないから	責任・義務が発生するから	作業や手間が発生して大変だから	自分は不向きだと思うから	その他	無効・無回答
全体	306	6.5%	27.1%	53.3%	16.3%	14.1%	29.4%	8.8%	1.3%
20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～24歳	8	0.0%	50.0%	37.5%	12.5%	12.5%	37.5%	25.0%	0.0%
25～29歳	5	20.0%	40.0%	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%
30～34歳	7	0.0%	85.7%	28.6%	42.9%	28.6%	14.3%	28.6%	0.0%
35～39歳	9	0.0%	77.8%	0.0%	33.3%	22.2%	55.6%	0.0%	11.1%
40～44歳	19	0.0%	57.9%	15.8%	15.8%	31.6%	26.3%	10.5%	0.0%
45～49歳	22	4.5%	50.0%	18.2%	22.7%	22.7%	27.3%	18.2%	0.0%
50～54歳	23	13.0%	60.9%	8.7%	17.4%	4.3%	34.8%	13.0%	0.0%
55～59歳	17	23.5%	35.3%	35.3%	17.6%	23.5%	58.8%	0.0%	5.9%
60～64歳	29	6.9%	17.2%	44.8%	20.7%	13.8%	37.9%	6.9%	0.0%
65～69歳	24	12.5%	16.7%	70.8%	33.3%	20.8%	45.8%	0.0%	0.0%
70～74歳	32	6.3%	18.8%	65.6%	18.8%	15.6%	34.4%	3.1%	0.0%
75～79歳	43	7.0%	11.6%	83.7%	4.7%	9.3%	14.0%	2.3%	0.0%
80歳以上	68	1.5%	2.9%	82.4%	5.9%	2.9%	17.6%	14.7%	1.5%
無効・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

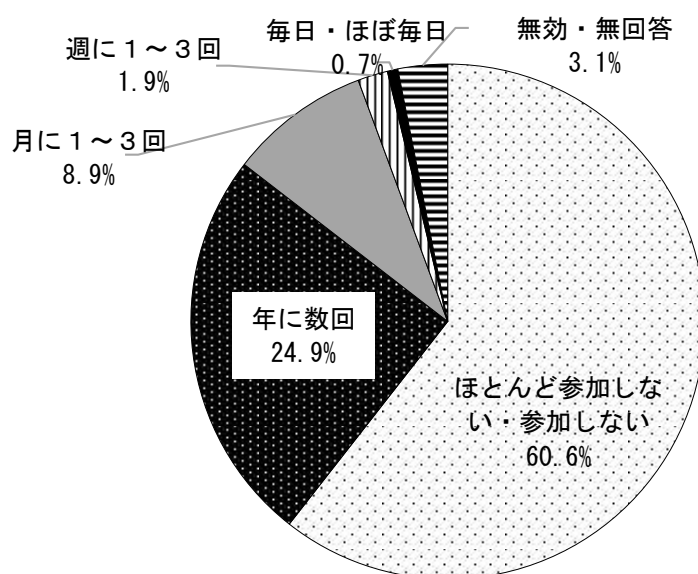
問 12 あなたは、自治会・町内会、住民自治協議会、PTAなど、地域の住民が主体となった地域の活動にどのくらい参加しますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・「ほとんど参加しない・参加しない」が 60.6%と最も多く、次いで「年に数回」が 24.9%、「月に1～3回」が 8.9%の順となっている。

表 57 地域活動に対する関わり

選択肢	件数（件）	割合（%）
毎日・ほぼ毎日	7	0.7
週に1～3回	20	1.9
月に1～3回	94	8.9
年に数回	263	24.9
ほとんど参加しない・参加しない	641	60.6
無効・無回答	33	3.1
合計	1,058	100.0

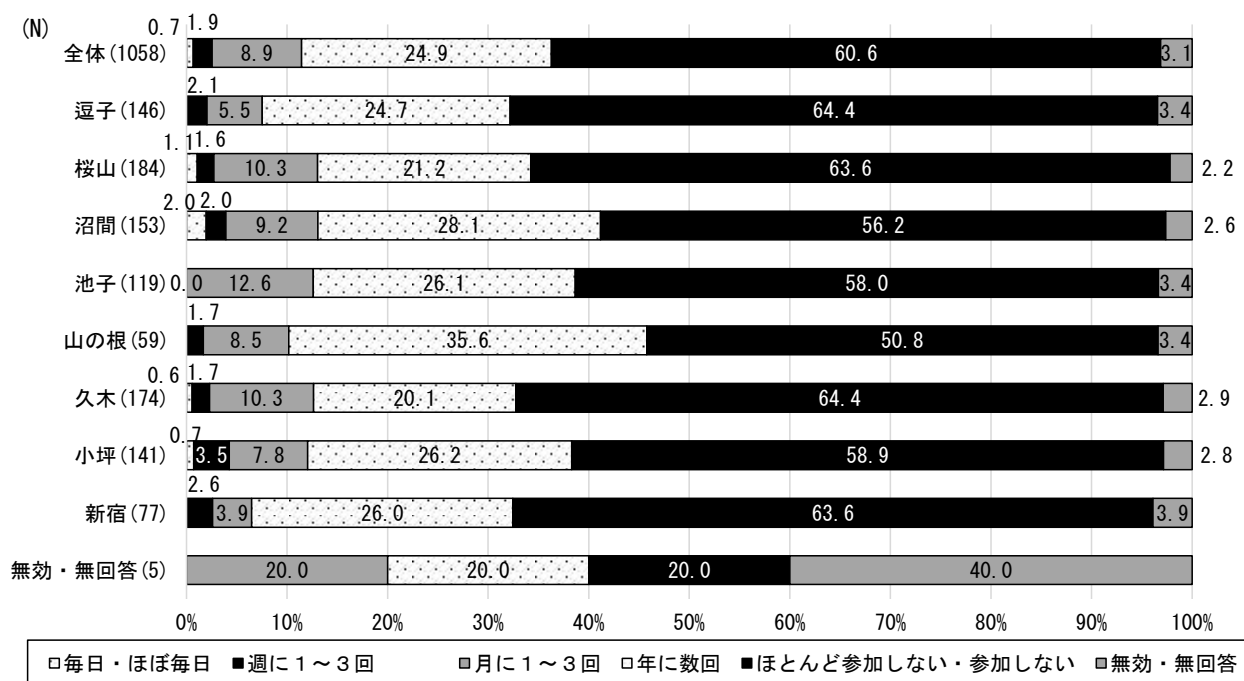
図 65 地域活動に対する関わり



(N=1,058)

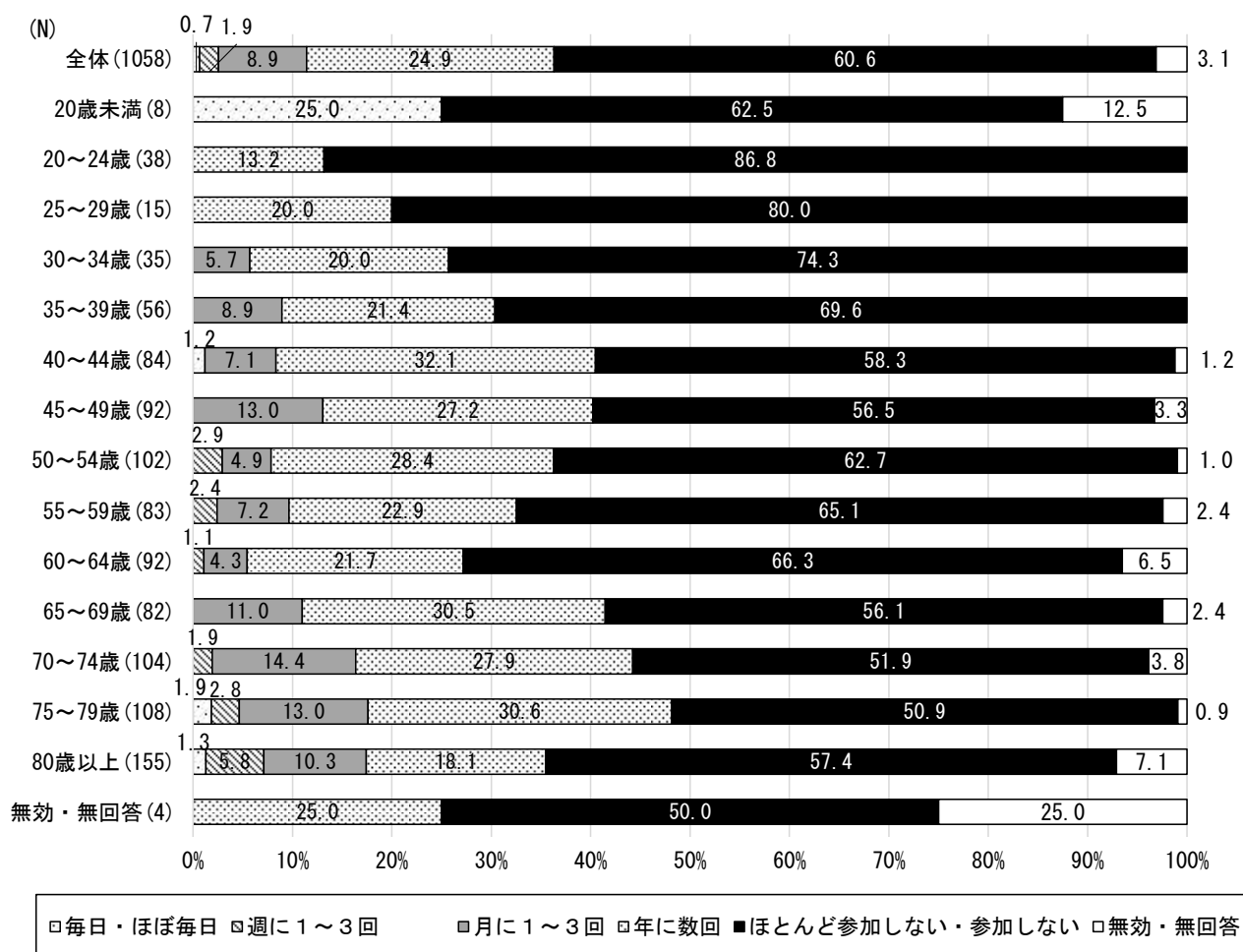
・居住地別にみると、山の根が他の地域と比較して「ほとんど参加しない・参加しない」の割合が最も低くなっている。

図 66 地域活動に対する関わり（居住地別）



- ・年齢別でみると、若年層において参加する割合が低く、40代までは年齢を重ねるにつれて参加する割合が高くなっている。40代を過ぎると参加する割合が減少し、高齢者層（80歳以上を除く）に入ると再び参加する割合が増加する。

図 67 地域活動に対する関わり（年齢別）



(3) 障がい者に対する意識について

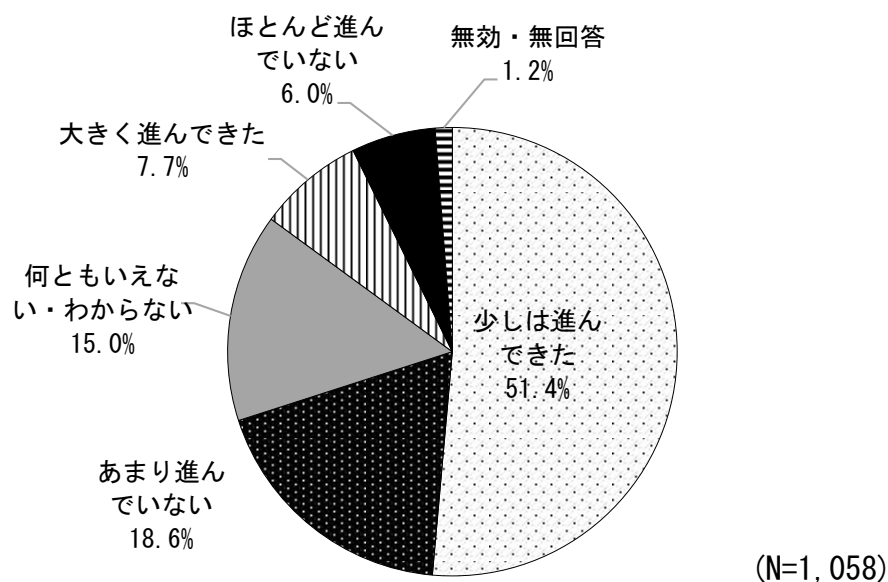
問 13 あなたは、最近の 5 年程度で、障がいや障がいのある人に対し、社会全体の理解が進んできたと思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・障がいや障がいのある人に対する、社会全体の理解については「少しは進んできた」が 51.4%と最も多く、次いで「あまり進んでいない」が 18.6%、「何ともいえない・わからない」が 15.0%の順となっている。
- ・「大きく進んできた」と「少しは進んできた」を合わせると、約 60%が社会全体の理解が進んできたとしている。

表 58 障がいや障がいのある人に対する社会全体の理解

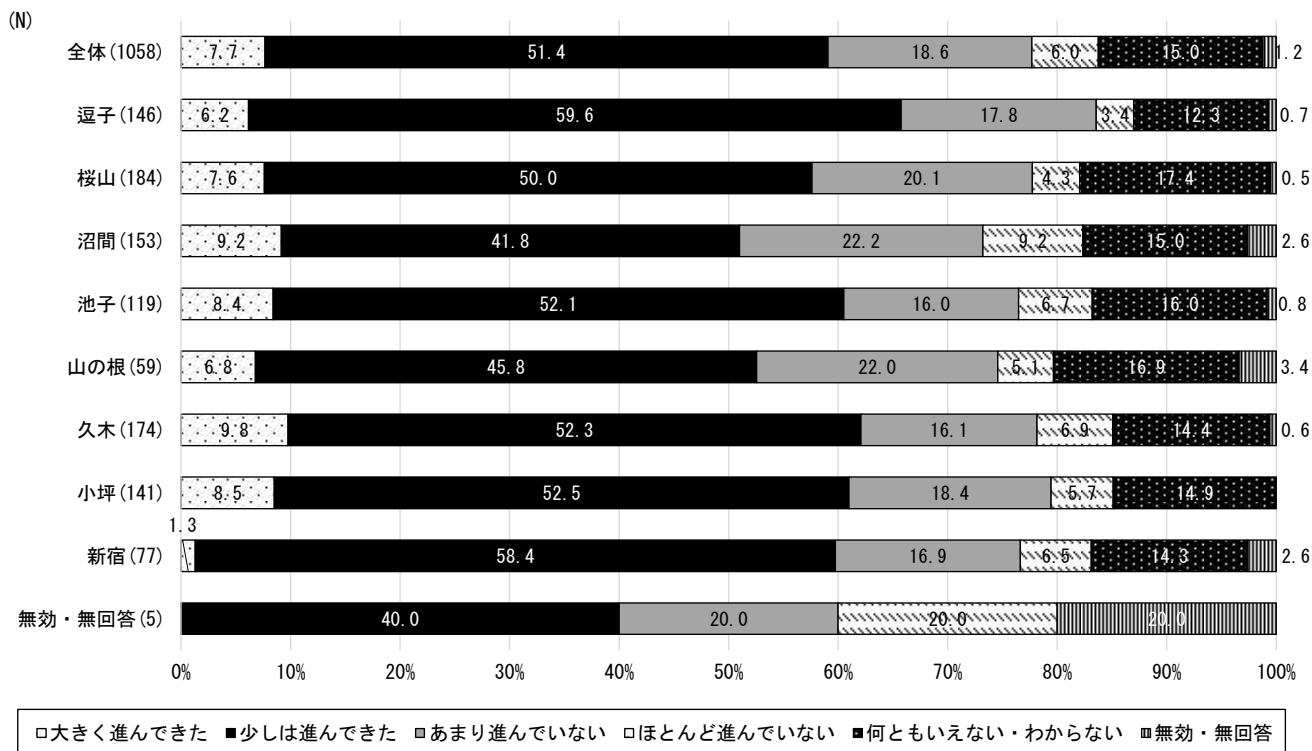
選択肢	件数（件）	割合（%）
大きく進んできた	81	7.7
少しは進んできた	544	51.4
あまり進んでいない	197	18.6
ほとんど進んでいない	64	6.0
何ともいえない・わからない	159	15.0
無効・無回答	13	1.2
合計	1,058	100.0

図 68 障がいや障がいのある人に対する社会全体の理解



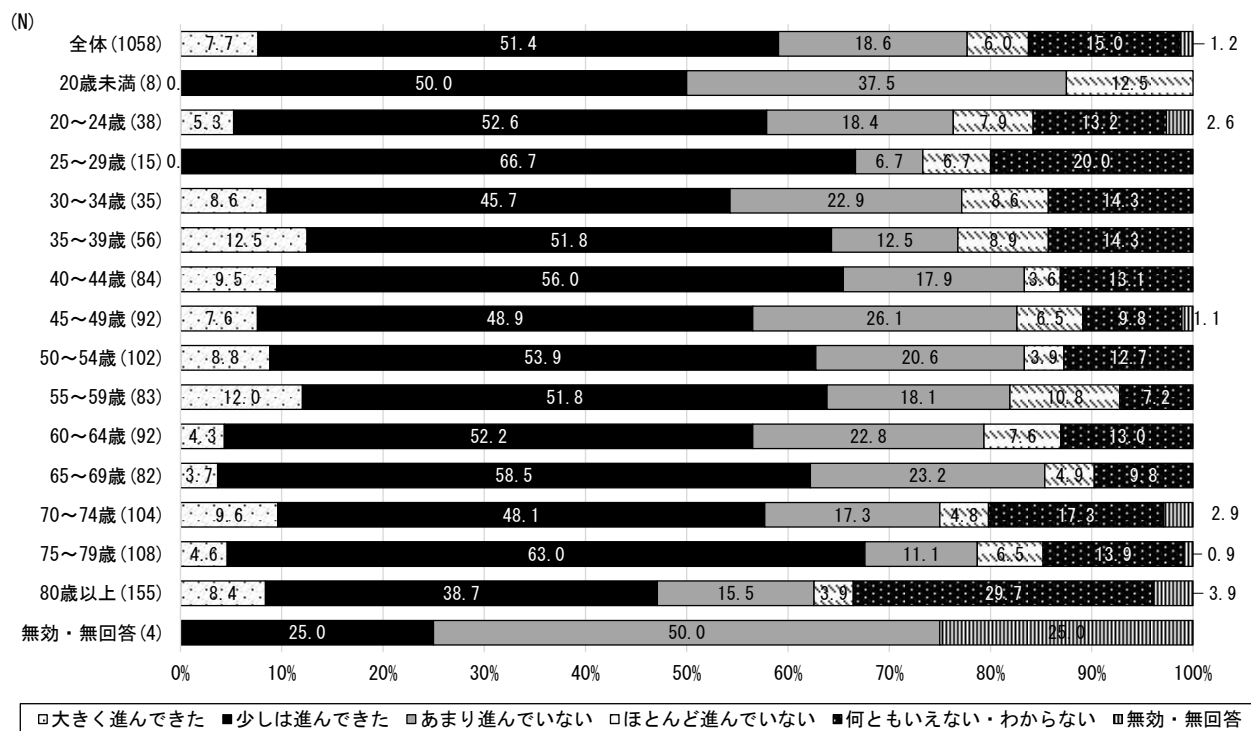
- ・居住地別にみると、どの地域も同様の傾向であるが、逗子で「大きく進んできた」と「少しは進んできた」の合計が最も高くなっている。

図 69 障がいや障がいのある人に対する社会全体の理解（居住地別）



- ・年齢別にみると、80歳以上を除く、全ての年齢層で半数以上は障がい者に対する社会の理解が進んでいると考えている。

図 70 障がいや障がいのある人に対する社会全体の理解（年齢別）



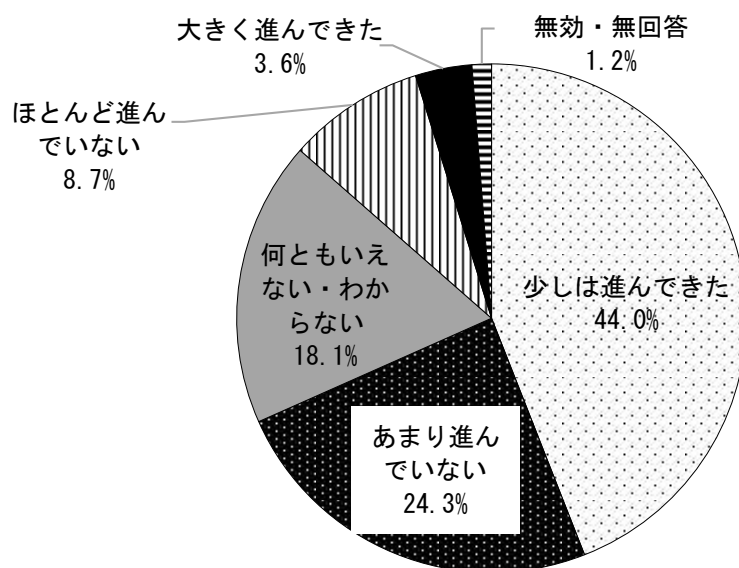
問 14 あなたは、最近の5年程度で、障がいのある人への差別が解消され、分け隔てのない状態が進んできたと思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・ 障がいのある人への差別が解消については「少しは進んできた」が44.0%と最も多く、次いで「あまり進んでいない」が24.3%、「何ともいえない・わからない」18.1%の順となっている。

表 59 障がい者への差別解消状況に対する認識

選択肢	件数（件）	割合（%）
大きく進んできた	38	3.6
少しは進んできた	466	44.0
あまり進んでいない	257	24.3
ほとんど進んでいない	92	8.7
何ともいえない・わからない	192	18.1
無効・無回答	13	1.2
合計	1058	100.0

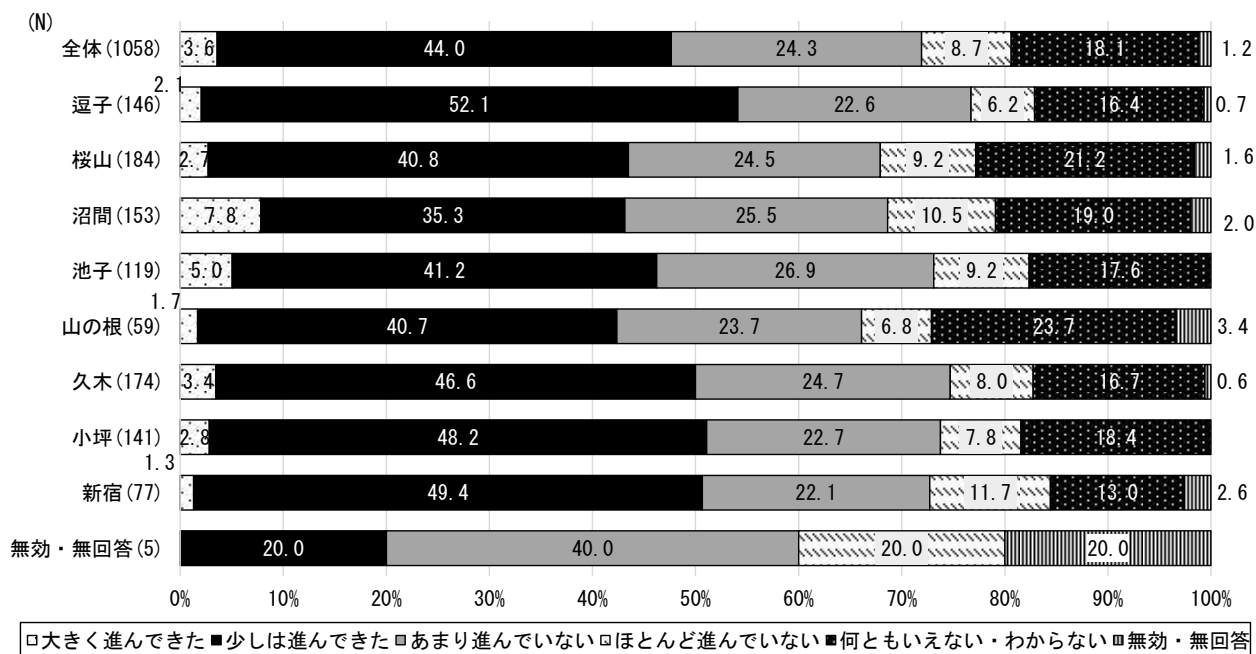
図 71 障がい者への差別解消状況に対する認識



(N=1,058)

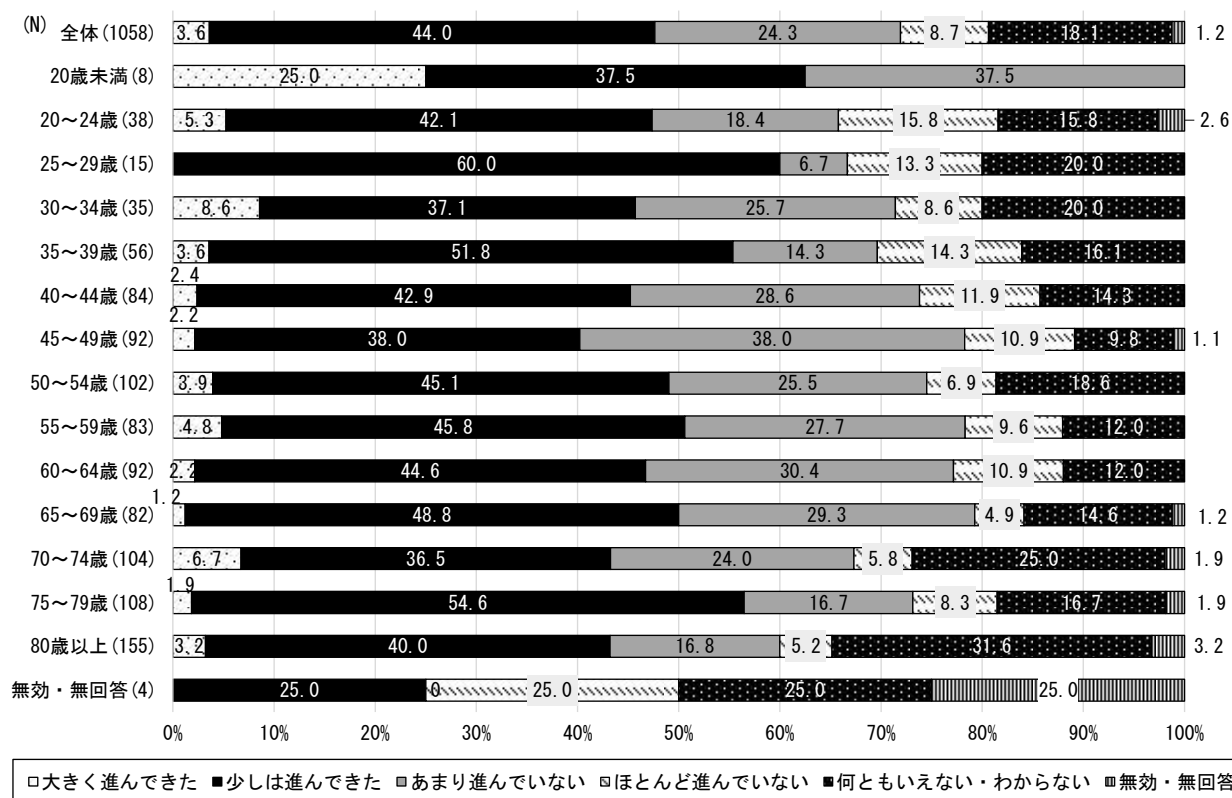
- ・居住地別にみると、逗子における「大きく進んできた」と「少しは進んできた」を合計した割合が高くなっている。

図 72 障がい者への差別解消状況に対する認識（居住地別）



- ・年齢別にみると、20歳未満、25～29歳、35～39歳、75～79歳における「大きく進んできた」と「少しは進んできた」を合計した割合が高くなっている。

図 73 障がい者への差別解消状況に対する認識（年齢別）



問 15 障がいのある人に対する理解を深めるために、市として最も力を入れる必要があると思うものを、次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・障がい者への理解促進施策については「障がい者の社会参加・就労の促進」が 30.4%と最も多く、次いで「小・中学校での福祉教育の充実」が 23.9%、「福祉施設を地域に開かれたものにする」10.3%の順となっている。
- ・その他の意見としては、バリアフリー化や、小学生から社会人まで幅広い世代を対象に、障がい者に対する理解を深めるための教育に関する意見等が寄せられた。

図 74 障がい者への理解促進施策

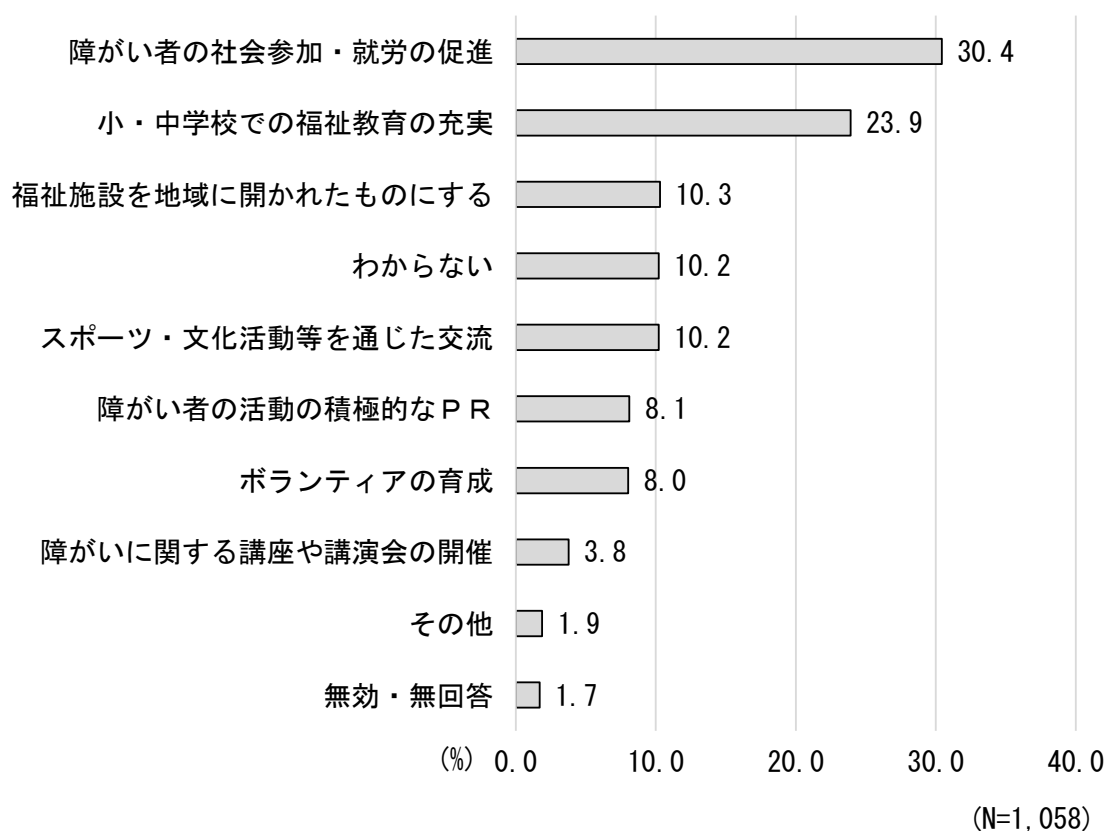


表 60 障がい者への理解促進施策その他意見

自由記述の内容	件数（件）
街のバリアフリーを進める	4
小中学校に限らず、高校生や社会人をも対象とした学びの機会	2
障がい者の雇用	1
ハンディキャップの体験	1
インクルーシブ教育	1
NHKの番組Eテレをすべてみせる（授業で）	1
身近に障がいのある方と接する機会を増やす分けるのではなく一緒に存在することが必要	1
障がいのある人をサポートする為にどんなものがあるのか、どんな施設があるのかを障害の有無にかかわらず市民一般に提供するとよい 例）車椅子の借し出し等	1
障がい者に対するサービスをもっと増やすべき	1
福祉教育についても、漠然と「知的障害者は心が綺麗」というようなただ差別をなくそうとするだけの理解の深まらない教育なら不要で、実際にどんな事が助けになるのかという教育をしてほしい	1
健常者がゆとりのある生活が出来て、障がい者のことを考えられるようになる	1
まわりの目よりも、本人が自立して生活が行える事が必要である	1
昔に、比べると、障がいのある人が、外に出てきたが、身近にいないと、わからないと思う	1
現状でじゅうぶん	1
上記 1～7 の全てしいて選べば 7	1
不用	1

- ・居住地別にみると、桜山、山の根では「障がい者の社会参加・就労の促進」が他の地域と比較して割合が高く、池子では「小・中学校での福祉教育の充実」が他の地域と比較して割合が高い。

表 61 障がい者への理解促進施策（居住地別）

	件数 (N)	障がい者の社会参加・就労の促進	障がい者の社会参加・就労の促進	障がい者の社会参加・就労の促進	障がい者の社会参加・就労の促進	障がい者の社会参加・就労の促進	障がい者の社会参加・就労の促進	障がい者の社会参加・就労の促進	障がい者の社会参加・就労の促進	障がい者の社会参加・就労の促進	障がい者の社会参加・就労の促進
全体	1058	3.8%	10.2%	10.3%	23.9%	8.1%	8.0%	30.4%	10.2%	1.9%	1.7%
逗子	146	3.4%	8.9%	8.9%	20.5%	7.5%	12.3%	28.8%	15.1%	2.1%	1.4%
桜山	184	4.9%	9.2%	8.7%	23.9%	7.6%	6.5%	38.6%	7.6%	1.6%	1.6%
沼間	153	4.6%	11.8%	11.1%	20.3%	7.8%	7.8%	29.4%	11.8%	3.3%	2.0%
池子	119	3.4%	12.6%	8.4%	29.4%	8.4%	7.6%	21.8%	10.1%	0.8%	0.8%
山の根	59	1.7%	5.1%	11.9%	23.7%	5.1%	5.1%	45.8%	8.5%	3.4%	1.7%
久木	174	2.3%	12.1%	10.9%	28.2%	9.8%	8.6%	24.7%	9.2%	1.1%	0.6%
小坪	141	2.8%	9.9%	14.9%	22.0%	9.9%	5.7%	29.8%	10.6%	1.4%	2.1%
新宿	77	7.8%	9.1%	6.5%	23.4%	6.5%	9.1%	29.9%	7.8%	2.6%	3.9%
無効・無回答	5	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると、若年・中年層では「小・中学校での福祉教育の充実」、「障がい者の社会参加・就労の促進」が他の年代と比較して割合が高い。

表 62 障がい者への理解促進施策（年齢別）

	件数 (N)	障がい者に関する講座や講演会の開催	スポーツ・文化交流	福祉施設を地域に開かれたものにする	小・中学校での福祉教育の充実	障がい者の積極的なPR活動	ボランティアの育成	障がい者の社会参加・就労の促進	わからない	その他	無効・無回答
全体	1058	3.8%	10.2%	10.3%	23.9%	8.1%	8.0%	30.4%	10.2%	1.9%	1.7%
20歳未満	8	12.5%	50.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
20～24歳	38	5.3%	10.5%	13.2%	39.5%	0.0%	2.6%	23.7%	7.9%	0.0%	2.6%
25～29歳	15	6.7%	6.7%	13.3%	20.0%	6.7%	13.3%	40.0%	6.7%	6.7%	0.0%
30～34歳	35	2.9%	14.3%	8.6%	31.4%	8.6%	0.0%	45.7%	8.6%	0.0%	0.0%
35～39歳	56	3.6%	7.1%	3.6%	41.1%	5.4%	3.6%	23.2%	10.7%	1.8%	0.0%
40～44歳	84	6.0%	13.1%	4.8%	32.1%	6.0%	4.8%	28.6%	10.7%	3.6%	0.0%
45～49歳	92	4.3%	14.1%	7.6%	32.6%	3.3%	3.3%	32.6%	7.6%	2.2%	1.1%
50～54歳	102	2.9%	11.8%	12.7%	15.7%	8.8%	8.8%	33.3%	8.8%	2.9%	1.0%
55～59歳	83	6.0%	4.8%	9.6%	21.7%	8.4%	3.6%	38.6%	6.0%	3.6%	0.0%
60～64歳	92	4.3%	8.7%	13.0%	22.8%	6.5%	8.7%	34.8%	7.6%	4.3%	0.0%
65～69歳	82	4.9%	8.5%	8.5%	22.0%	11.0%	13.4%	29.3%	12.2%	0.0%	1.2%
70～74歳	104	1.9%	11.5%	11.5%	27.9%	8.7%	11.5%	26.0%	8.7%	1.0%	2.9%
75～79歳	108	1.9%	10.2%	14.8%	13.0%	12.0%	10.2%	33.3%	6.5%	1.9%	1.9%
80歳以上	155	2.6%	7.1%	11.0%	16.8%	11.6%	11.6%	23.9%	20.6%	0.0%	5.2%
無効・無回答	4	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

(4) 男女の平等について

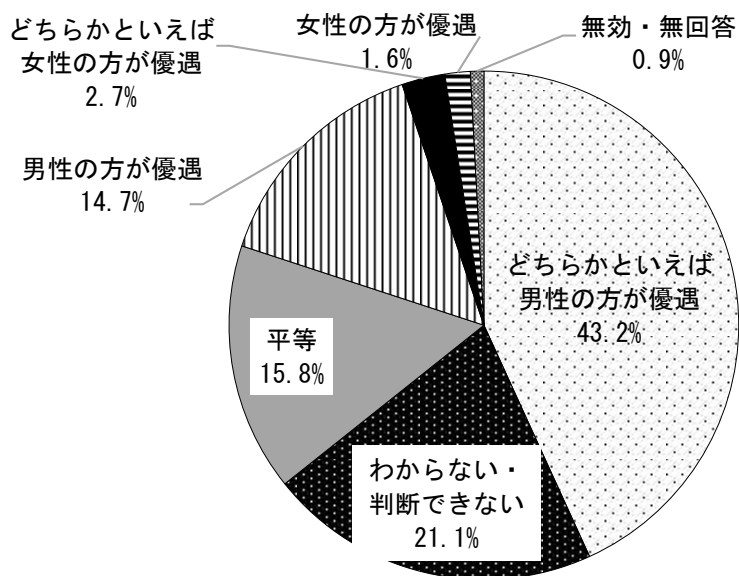
問 16 あなたは、全体的に考えると、男女の地位は平等になっていると思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・男女の地位については「どちらかといえば男性の方が優遇」が 43.2%と最も多く、次いで「わからない・判断できない」が 21.1%、「平等」が 15.8%、「男性の方が優遇」が 14.7%の順となっている。

表 63 男女の平等について

選択肢	件数（件）	割合（%）
男性の方が優遇	156	14.7
どちらかといえば男性の方が優遇	457	43.2
平等	167	15.8
どちらかといえば女性の方が優遇	29	2.7
女性の方が優遇	17	1.6
わからない・判断できない	223	21.1
無効・無回答	9	0.9
合計	1,058	100.0

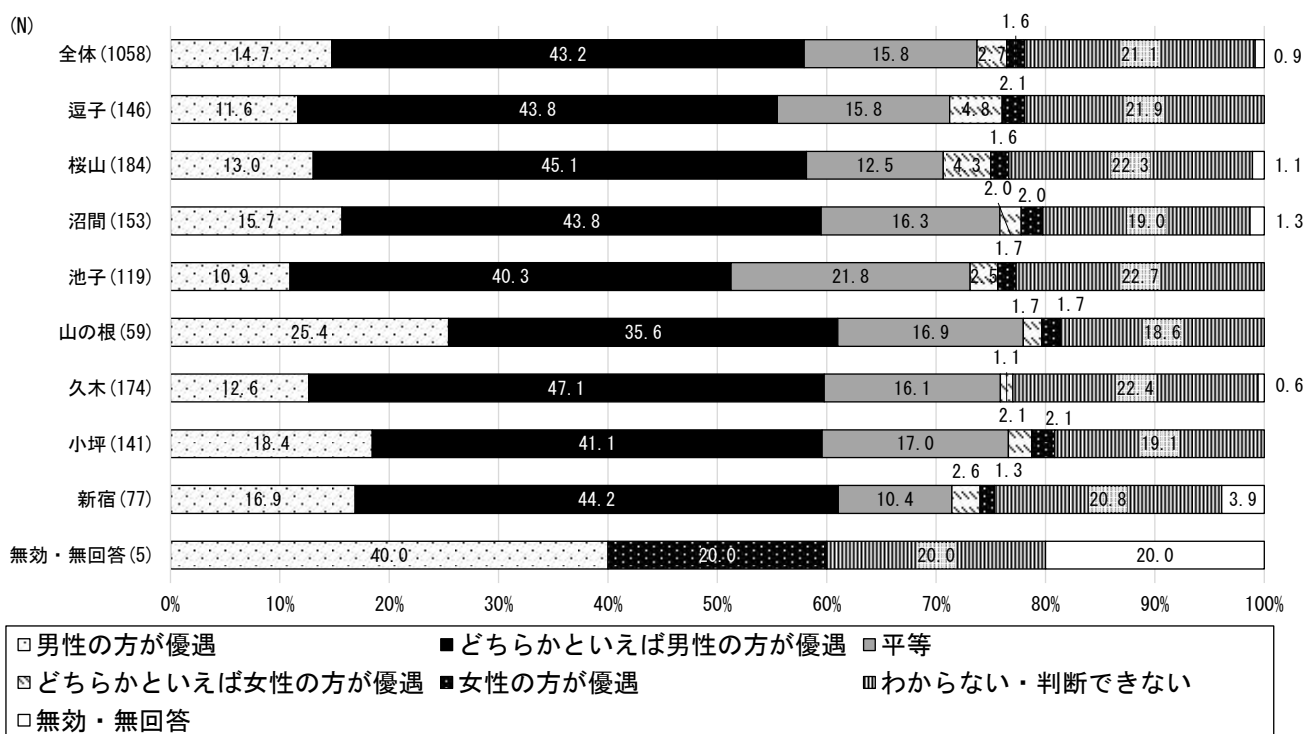
図 75 男女の平等について



(N=1,058)

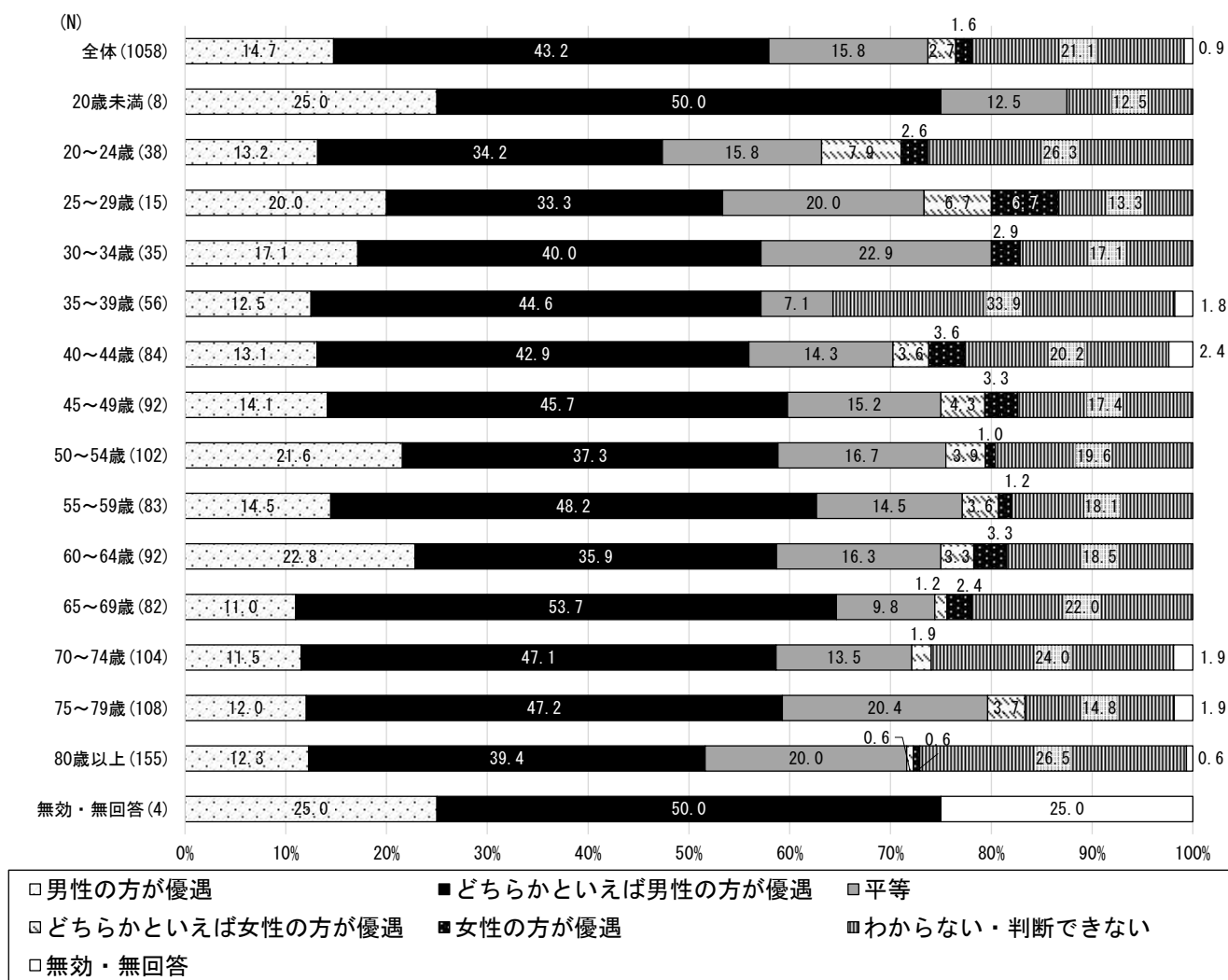
・居住地別にみると、山の根における「男性の方が優遇」の割合が最も高くなっている。

図 76 男女の平等について（居住地別）



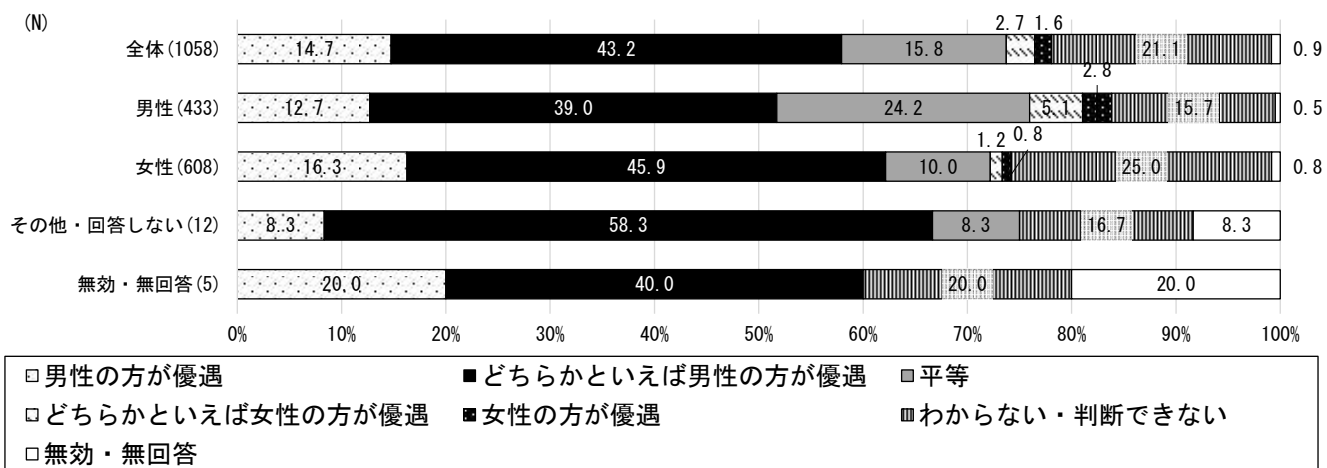
- ・年齢別にみると、20歳未満、50～54歳、60～64歳における「男性の方が優遇」の割合が高い傾向にある。

図 77 男女の平等について（年齢別）



- ・男女別にみると、男性は、女性の方が優遇されていると回答する割合が高く、女性は男性の方が優遇されていると回答する割合が高い。

図 78 男女の平等について（男女別）



(5) 地球温暖化について

問 17 逗子市において、地球温暖化の影響を感じるのはどんなときですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- ・地球温暖化の影響を感じるのは、「猛暑日の増加、気温の上昇」が 75.9%と多く、次いで「自然災害（大雨、高潮など）の増加」が 74.0%、「桜の開花や紅葉の時期の変化など、季節感の喪失」が 39.1%の順となっている。
- ・その他の意見では、土砂災害の多発、砂浜の減少、海洋環境の変化等の意見等が寄せられた。

図 79 地球温暖化の影響を感じる時

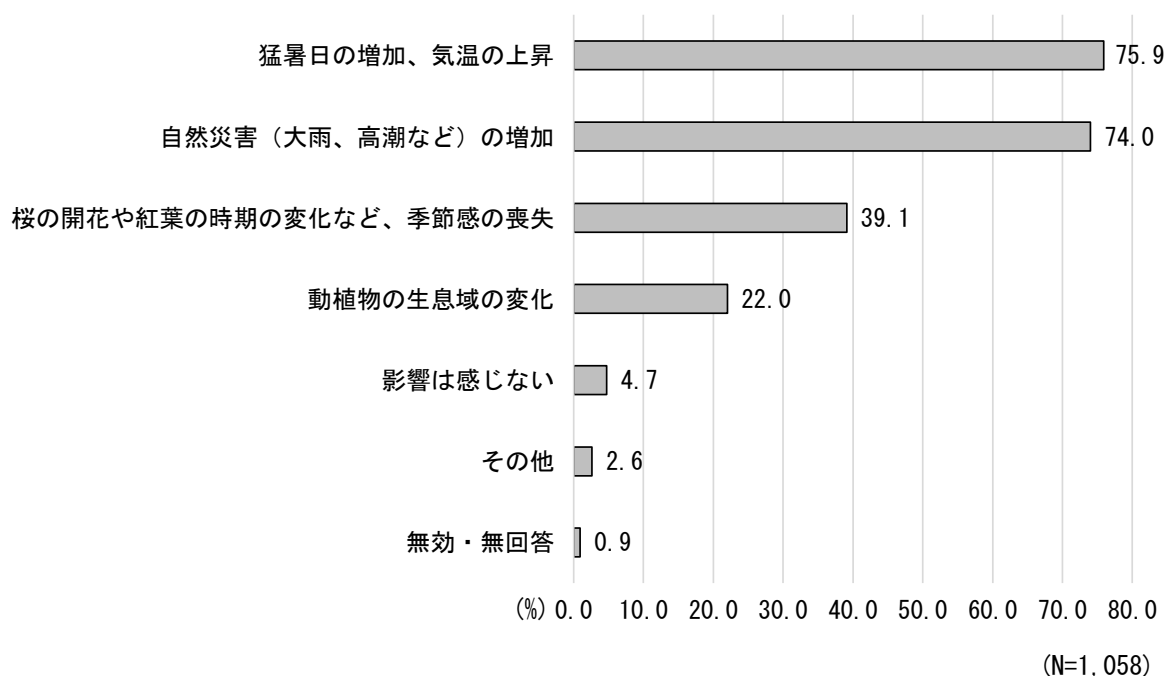


表 64 地球温暖化の影響を感じるときその他の意見

自由記述の内容	件数（件）
土砂災害が多発してきた	3
砂浜の減少	3
海の中の環境変化	2
積雪の減少？	1
逗子海岸における状況	1
・星の数が少ない見えにくくなった ・夏の風が、以前は冷たかった	1
ミツバチや昆虫の減少、農薬散布の影響？良い環境を残したい！	1
ワカメの生育不足や、魚介類の不漁や生育不良を耳にしている。また、がけ崩れなどのもとになる集中豪雨も	1
海洋生物の変化	1
風の強い日が昔にくらべて明らかに増えた	1
車の中に1人、の車が、並んでいる時	1
物価（電力、野菜等）の変動	1
逗子のゴミ袋を買う時	1
住み始めて1年半なのでわからない	1
居住後1年たたないのでもだわからない	1
万年単位の地域の活動の中で大した問題ではない、長い目で見れば氷河期に向っているはず	1
温室効果ガスによる温暖化は炭素税導入のためのウソで、本当は寒冷化節を信じています	1
逗子市に住んで数年程度のため判断するには情報が足りない	1
数年程度の情報であればボラリティの範囲の可能性もあるため	1
気候変動は感じるが温暖化だけが原因とは思っていない	1
（1～4の）現象として起きていることが本当に温室効果ガスが原因なのかわからない	1
地球温暖化と言われているが、どうして冬がこんなに寒くなったのだろうか？	1
I'm afraid that it might be late	1

- ・居住地別にみると、池子では「桜の開花や紅葉の時期の変化など、季節感の喪失」が他の地域と比較して割合が高い。

表 65 地球温暖化の影響を感じる時（居住地別）

	件数（N）	猛暑日の増加、気温の上昇	自然災害（大雨、高潮など）の増加	桜の開花や紅葉の時期の変化など、季節感の喪失	動植物の生息域の変化	影響は感じない	その他	無効・無回答
全体	1058	75.9%	74.0%	39.1%	22.0%	4.7%	2.6%	0.9%
逗子	146	76.7%	72.6%	42.5%	26.7%	1.4%	5.5%	0.7%
桜山	184	77.7%	72.3%	39.1%	20.7%	3.8%	2.7%	0.5%
沼間	153	73.2%	71.2%	38.6%	19.0%	9.2%	0.7%	1.3%
池子	119	78.2%	72.3%	45.4%	19.3%	5.0%	0.0%	0.0%
山の根	59	72.9%	78.0%	39.0%	25.4%	5.1%	5.1%	0.0%
久木	174	77.0%	75.3%	37.9%	23.6%	4.6%	2.9%	1.1%
小坪	141	74.5%	77.3%	34.8%	23.4%	4.3%	2.8%	1.4%
新宿	77	74.0%	76.6%	35.1%	16.9%	5.2%	2.6%	1.3%
無効・無回答	5	80.0%	80.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると、高齢者とその手前の年齢層では、「自然災害（大雨、高潮など）の増加」、「桜の開花や紅葉の時期の変化など、季節感の喪失」、「猛暑日の増加、気温の上昇」、「動植物の生息域の変化」と回答する割合が高い。
- ・一方、で 25～29 歳の層では、「影響は感じない」と回答する割合が高い。

表 66 地球温暖化の影響を感じる時（年齢別）

	件数（N）	猛暑日の増加、気温の上昇	自然災害（大雨、高潮など）の増加	桜の開花や紅葉の時期の変化など、季節感の喪失	動植物の生息域の変化	影響は感じない	その他	無効・無回答
全体	1058	75.9%	74.0%	39.1%	22.0%	4.7%	2.6%	0.9%
20歳未満	8	62.5%	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20～24歳	38	78.9%	68.4%	36.8%	13.2%	0.0%	0.0%	0.0%
25～29歳	15	46.7%	66.7%	20.0%	6.7%	26.7%	0.0%	0.0%
30～34歳	35	74.3%	68.6%	28.6%	8.6%	5.7%	5.7%	0.0%
35～39歳	56	71.4%	75.0%	33.9%	19.6%	3.6%	5.4%	0.0%
40～44歳	84	67.9%	79.8%	29.8%	11.9%	4.8%	1.2%	0.0%
45～49歳	92	77.2%	77.2%	35.9%	26.1%	3.3%	5.4%	0.0%
50～54歳	102	66.7%	72.5%	45.1%	19.6%	3.9%	4.9%	0.0%
55～59歳	83	88.0%	83.1%	45.8%	24.1%	3.6%	1.2%	0.0%
60～64歳	92	78.3%	79.3%	34.8%	20.7%	4.3%	3.3%	0.0%
65～69歳	82	76.8%	80.5%	42.7%	28.0%	6.1%	2.4%	0.0%
70～74歳	104	77.9%	77.9%	48.1%	24.0%	1.9%	1.9%	1.9%
75～79歳	108	84.3%	69.4%	46.3%	27.8%	1.9%	1.9%	2.8%
80歳以上	155	74.8%	62.6%	36.8%	26.5%	9.7%	1.3%	2.6%
無効・無回答	4	75.0%	75.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

問 18 地球温暖化防止のため、今後、実践したい取組みはありますか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。（今の取組みを継続することを含みます。）

- ・今後、実践したい取組みについては、「マイバッグ・マイボトルの利用、ごみ分別・リサイクルなど、ごみを減らす取組み」が 74.9%と多く、次いで「食べきれる量を買うなど、食品ロス削減の取組み」が 68.3%、「節電・節水など、エネルギーを節約する取組み」が 63.0%の順となっている。
- ・その他の意見では、電気自動車の普及、SDGs を含めた温暖化問題を啓発するためのイベント開催、エコ広場等に関する意見が寄せられた。

表 67 地球温暖化対策への取組み

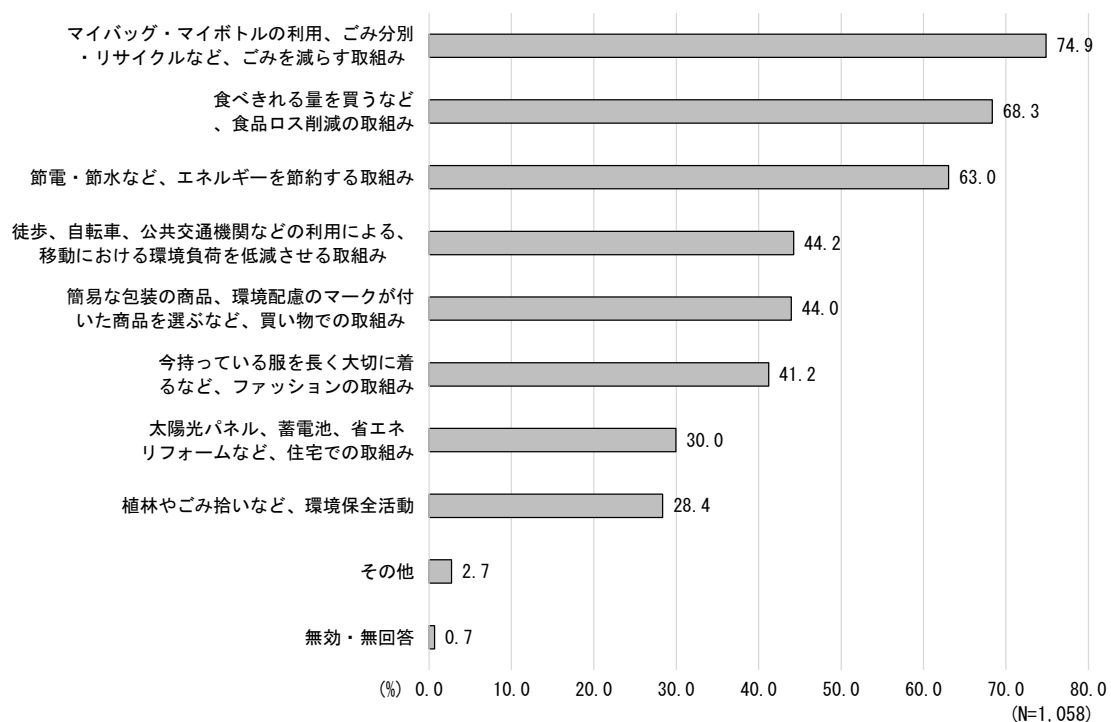


表 68 地球温暖化対策への取り組みその他の意見

自由記述の内容	件数（件）
E Vの普及等	4
S D G sを広める活動	2
アップサイクル	1
エコ広場ずしの復活。非常に、素晴らしい取組だったのに、なくなってしまい残念。交流の場でもあった。子どもの服やおもちゃ等、流動性の高い物資をシェアするのは、環境にとっても良い。高齢者が多い町なので持ち物を次の世代へ渡す役割も持つ。収益が出せるようイベントなど企画して、継続してほしい！	1
以前市民交流センターにあったエコ広場の復活（とてもいい事を廃止にしたのはとても残念、市長の考えが理解できない時流に逆行しているのでは？ エコ広場は市民交流センターという場所にあったから、皆がとても利用しやすかったのにとっても残念、市長は近くにあるリサイクル業者の声ではなく、多くの市民の声を聞いて行動すべきなのでは？）	1
自然を大切にすると心と生活のし方を学習する	1
スーパー等の食品等の包装をもっと簡易にすべき…トレー等	1
体力を要することはかなわず	1
不便さの許容	1
ゴミ削減、コンポスト利用	1
経済とのバランスなので節約をすれば良いという訳でない	1
ごみを捨てる人への処罰を検討（シンガポール式）	1
包装は日本の高い文化であるので、大切に使う方法を見つけて再利用する。そしてアイデアを公開し、共有する	1
プラスチックの製品に紙のシールは貼らない（はがすのに大変）など、分別しやすくして欲しい	1
洗剤等の抑制、啓蒙	1
逗子ビーチクラブのボランティア活動を通じて、青少年やご家族に対して、地球温暖化、S D G sの取り組みを啓蒙活動	1
逗子市を上げて温暖化防止に取り組むのであれば、弊害についても熟知した上で取り組んでください。昨年、隣家が省エネ・オール電化住宅に建て替えをしたところ、我が家が24時間に渡る低周波音の多大な被害を被っています。生命に関わるレベルの被害のため、建築したハウスメーカーに、専門家調査による被害状況報告を出したのですが、建て逃げのハウスメーカー（遠方）で、改善されることなく、現在も避難生活を挟みながら暮らしています。我が家の被害はハウスメーカーの無知から起きた公害です。今後、被害者が増えないためにも、正しい知識と正しい設計、施工がなされるよう、逗子市独自のガイドライン作成を望みます	1
地球温暖化は見方の相対的な問題のため同じ土俵には乗れない	1
カーフリー、車なし、車必要なし、のまちに住みたい	1
量り売りのお店に行く	1
新しい情報に触れて、学び続けること	1
人口が減れば自然と温暖化もおさまると思う。今やってるほとんどの事は無意味な気がする	1
その環境問題は、本当におこっているものなのか調べる	1
フリーエネルギーの開放利権との兼ね合い	1
菜食を広める活動	1
肉食の機会を減らす	1

- ・居住地別にみると、桜山では「植林やごみ拾いなど、環境保全活動」、池子では「食べきれる量を買うなど、食品ロス削減の取組み」、新宿では「今持っている服を長く大切に着るなど、ファッションの取組み」、「簡易な包装の商品、環境配慮のマークが付いた商品を選ぶなど、買い物での取組み」、「植林やごみ拾いなど、環境保全活動」が他の地域と比較して割合が高い。

表 69 地球温暖化対策への取組み（居住地別）

	件数 (N)	節電・節水など、エネルギーを節約する取組み	太陽光パネル、蓄電池、省エネルギーフォームなど、住宅での取組み	徒歩、自転車、公共交通機関などの利用による、移動における環境負荷を低減させる取組み	食べきれる量を買うなど、食品ロス削減の取組み	今持っている服を長く大切に着るなど、ファッションの取組み	マイバッグ・マイボトルの利用、ごみ分別・リサイクルなど、ごみを減らす取組み	簡易な包装の商品、環境配慮のマークが付いた商品を選ぶなど、買い物での取組み	植林やごみ拾いなど、環境保全活動	その他	無効・無回答
全体	1058	63.0%	30.0%	44.2%	68.3%	41.2%	74.9%	44.0%	28.4%	2.7%	0.7%
逗子	146	63.7%	26.7%	45.9%	69.9%	43.2%	76.0%	43.2%	27.4%	3.4%	0.7%
桜山	184	63.0%	30.4%	44.6%	72.3%	36.4%	73.9%	44.6%	34.2%	1.1%	0.0%
沼間	153	66.0%	26.8%	39.2%	65.4%	35.9%	75.2%	35.3%	23.5%	1.3%	0.7%
池子	119	60.5%	25.2%	40.3%	76.5%	42.0%	77.3%	47.9%	26.9%	1.7%	0.8%
山の根	59	64.4%	32.2%	40.7%	61.0%	40.7%	71.2%	47.5%	30.5%	3.4%	0.0%
久木	174	62.1%	33.9%	48.3%	66.1%	45.4%	79.3%	46.0%	31.0%	2.3%	0.6%
小坪	141	61.7%	33.3%	46.1%	65.2%	43.3%	69.5%	41.1%	20.6%	5.7%	0.7%
新宿	77	66.2%	29.9%	48.1%	64.9%	46.8%	74.0%	53.2%	33.8%	5.2%	1.3%
無効・無回答	5	20.0%	60.0%	20.0%	80.0%	20.0%	60.0%	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別でみると、ばらつきはあるものの、全体とほぼ同じような傾向にある。

表 70 地球温暖化対策への取組み（年齢別）

	件数 (N)	節電・節水など、エネルギーを節約する取組み	太陽光パネル、蓄電池、省エネルギーフォームなど、住宅での取組み	徒歩、自転車、公共交通機関などの利用による、移動における環境負荷を低減させる取組み	食べきれる量を買うなど、食品ロス削減の取組み	今持っている服を長く大切に着るなど、ファッションの取組み	マイバッグ・マイボトルの利用、ごみ分別・リサイクルなど、ごみを減らす取組み	簡易な包装の商品、環境配慮のマークが付いた商品を選ぶなど、買い物での取組み	植林やごみ拾いなど、環境保全活動	その他	無効・無回答
全体	1058	63.0%	30.0%	44.2%	68.3%	41.2%	74.9%	44.0%	28.4%	2.7%	0.7%
20歳未満	8	37.5%	62.5%	25.0%	50.0%	50.0%	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%
20～24歳	38	52.6%	28.9%	44.7%	73.7%	36.8%	63.2%	39.5%	31.6%	0.0%	0.0%
25～29歳	15	46.7%	26.7%	26.7%	60.0%	46.7%	60.0%	13.3%	20.0%	0.0%	0.0%
30～34歳	35	45.7%	31.4%	28.6%	62.9%	42.9%	80.0%	31.4%	31.4%	5.7%	2.9%
35～39歳	56	55.4%	33.9%	41.1%	66.1%	35.7%	73.2%	48.2%	42.9%	1.8%	0.0%
40～44歳	84	56.0%	33.3%	36.9%	69.0%	41.7%	67.9%	47.6%	33.3%	2.4%	0.0%
45～49歳	92	58.7%	32.6%	44.6%	67.4%	38.0%	72.8%	39.1%	29.3%	9.8%	0.0%
50～54歳	102	66.7%	26.5%	54.9%	63.7%	39.2%	81.4%	51.0%	31.4%	2.9%	0.0%
55～59歳	83	69.9%	28.9%	57.8%	74.7%	37.3%	78.3%	51.8%	25.3%	1.2%	0.0%
60～64歳	92	59.8%	35.9%	40.2%	70.7%	46.7%	72.8%	39.1%	29.3%	2.2%	1.1%
65～69歳	82	59.8%	26.8%	40.2%	65.9%	41.5%	75.6%	45.1%	28.0%	1.2%	0.0%
70～74歳	104	59.6%	27.9%	38.5%	75.0%	41.3%	81.7%	42.3%	17.3%	3.8%	1.9%
75～79歳	108	73.1%	28.7%	57.4%	63.0%	36.1%	72.2%	42.6%	36.1%	0.0%	0.9%
80歳以上	155	74.2%	27.1%	40.0%	70.3%	47.7%	76.8%	45.8%	21.3%	2.6%	0.6%
無効・無回答	4	75.0%	25.0%	50.0%	50.0%	50.0%	75.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

問 19 地球温暖化防止のために逗子市に期待することは何ですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- ・今後、実践したい取組みについては、「太陽光発電設備の普及など、再生可能エネルギーの利用促進」が 52.4%と多く、次いで「家庭や事業所での省エネ行動の促進」が 46.7%、「省エネ機器、エネルギー高度利用技術の導入支援」が 43.7%の順となっている。
- ・その他の意見では、電気自動車や太陽光発電に対する補助、自家用車の利用抑制、ゴミや温室効果ガス削減等に関する意見等が寄せられた。

図 80 地球温暖化対策で期待すること

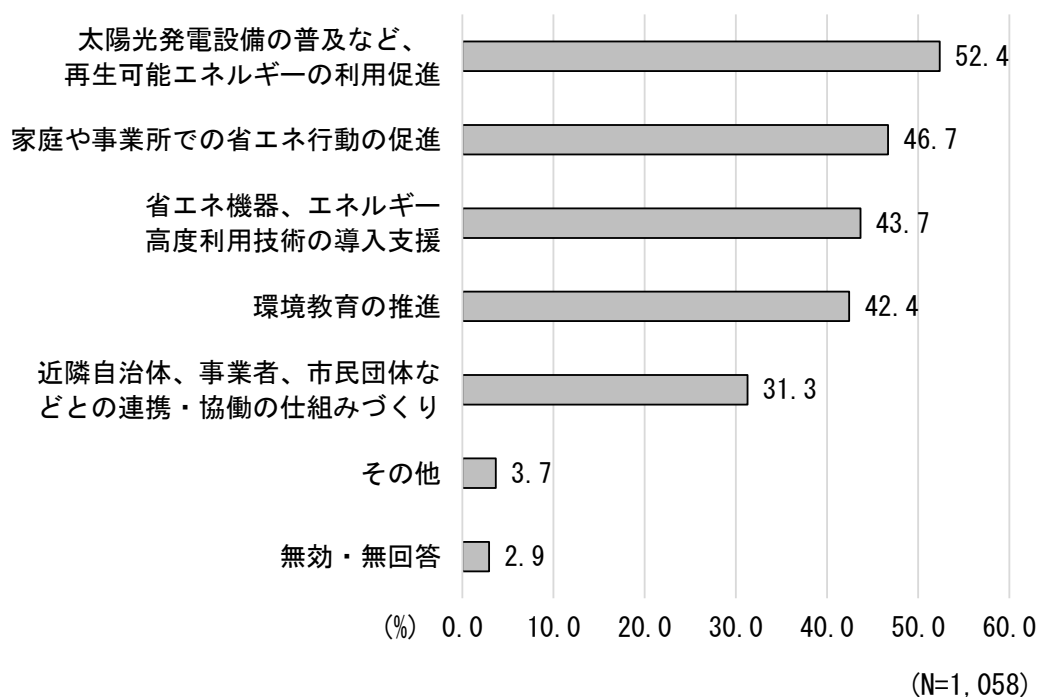


表 71 地球温暖化対策で期待することその他の意見

自由記述の内容	件数（件）
エコ広場ずしの復活	1
各自が自覚を持つ事、もたせる様に働きかける！！	1
商店などへの簡易包装の呼びかけ	1
エネルギーの地産地消	1
原子力発電を含む温室効果ガス排出量の少ない電力利用の推進	1
S D G s 教育の促進	1
市内のあらゆる踏切で、車の渋滞が出来ており、道路の地下化や立体化など対策を講じて欲しい。アイドリング中の燃料消費、二酸化炭素排出は無視できないし生活にとっても不便	1
正しい知識をガイドライン化することを期待します。幸い市長は建築の専門家でおられるので、是非とも、この期待をお伝えいただきたく存じます	1
住宅建築数の制限或いは条件の制定	1
太陽光発電や電気自動車の導入に対する補助金	1
太陽光発電設備の普及といっても、個人宅の事か？地域での設置は土地的に無理かと	1
電気自動車シェアカー、自動運転電気自動車導入	1
車減らず、車がない家庭に何かインセンティブが欲しい	1
葉山町からの通勤通学の逗子駅までの自家用車の利用抑制	1
ごみを捨てる人への処罰化。日本初、シンガポール式へ	1
特に1と5を実行する方法を具体的に提示する	1
キエーロのさらなる普及キャンペーン	1
コンポストの利用促進→レンタル畑等の事業促進→食育	1
リサイクル活動（衣服、道具など身近かな物）←古ければではなく今着られる、使える物のリサイクル	1
量り売り店舗の増加	1
市区町村レベルでできることは大したことはないを考える。温暖化ガスの大半は電力や内燃機関による移動の際に発生するのであって国による法規制で抜本的な動き以外は焼け石に水だと思います	1
温暖化防止につながる科学技術の研究開発者、会社の支援	1
地球温暖化についてより深く調べること	1
お金をかけない事無駄なお金を使わない事	1
温暖化されていない	1
根拠のない事への活動はやめてほしい	1
省エネ、環境詐欺に踊らされず、緊縮財政して欲しい	1
フリーエネルギーの提唱を逗子から始め、日本～世界を明るい未来に導く事	1

- ・居住地別にみると、池子が「環境教育の推進」、山の根では「近隣自治体、事業者、市民団体などとの連携・協働の仕組みづくり」、新宿では「省エネ機器、エネルギー高度利用技術の導入支援」と回答する割合が他の地域と比較して高い。

表 72 地球温暖化対策で期待すること（居住地別）

	件数（N）	太陽光発電設備の普及など、再生可能エネルギーの利用促進	省エネ機器、エネルギー高度利用技術の導入支援	家庭や事業所での省エネ行動の促進	環境教育の推進	近隣自治体、事業者、市民団体などとの連携・協働の仕組みづくり	その他	無効・無回答
全体	1058	52.4%	43.7%	46.7%	42.4%	31.3%	3.7%	2.9%
逗子	146	54.1%	46.6%	43.8%	43.8%	25.3%	6.2%	2.7%
桜山	184	47.3%	40.8%	49.5%	42.4%	33.2%	2.2%	4.9%
沼間	153	52.3%	40.5%	47.7%	37.9%	34.0%	2.6%	2.6%
池子	119	57.1%	42.9%	47.9%	47.9%	30.3%	0.8%	0.8%
山の根	59	54.2%	44.1%	47.5%	42.4%	37.3%	8.5%	1.7%
久木	174	54.0%	46.0%	47.1%	44.8%	32.8%	5.7%	2.9%
小坪	141	48.9%	41.1%	42.6%	36.9%	30.5%	2.8%	2.8%
新宿	77	54.5%	50.6%	48.1%	44.2%	29.9%	2.6%	2.6%
無効・無回答	5	60.0%	60.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると、80 歳以上では「太陽光発電設備の普及など、再生可能エネルギーの利用促進」、「家庭や事業所での省エネ行動の促進」、「近隣自治体、事業者、市民団体などとの連携・協働の仕組みづくり」が他と比較して回答する割合が高い。
- ・中年層では「環境教育の推進」と回答する割合が他と比較して高い。

表 73 地球温暖化対策で期待すること（年齢別）

	件数（N）	太陽光発電設備の普及など、再生可能エネルギーの利用促進	省エネ機器、エネルギー高度利用技術の導入支援	家庭や事業所での省エネ行動の促進	環境教育の推進	近隣自治体、事業者、市民団体などとの連携・協働の仕組みづくり	その他	無効・無回答
全体	1058	52.4%	43.7%	46.7%	42.4%	31.3%	3.7%	2.9%
20歳未満	8	50.0%	62.5%	25.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%
20～24歳	38	68.4%	42.1%	47.4%	47.4%	31.6%	0.0%	0.0%
25～29歳	15	46.7%	46.7%	40.0%	33.3%	40.0%	6.7%	0.0%
30～34歳	35	62.9%	37.1%	40.0%	57.1%	28.6%	11.4%	0.0%
35～39歳	56	48.2%	44.6%	44.6%	53.6%	30.4%	3.6%	1.8%
40～44歳	84	51.2%	36.9%	35.7%	44.0%	25.0%	2.4%	2.4%
45～49歳	92	44.6%	30.4%	35.9%	38.0%	33.7%	10.9%	2.2%
50～54歳	102	49.0%	52.0%	48.0%	36.3%	31.4%	4.9%	1.0%
55～59歳	83	54.2%	47.0%	43.4%	48.2%	26.5%	3.6%	0.0%
60～64歳	92	53.3%	47.8%	45.7%	40.2%	29.3%	4.3%	0.0%
65～69歳	82	51.2%	50.0%	47.6%	36.6%	26.8%	1.2%	2.4%
70～74歳	104	42.3%	38.5%	50.0%	43.3%	26.9%	1.9%	4.8%
75～79歳	108	54.6%	48.1%	50.9%	47.2%	35.2%	0.9%	4.6%
80歳以上	155	59.4%	42.6%	58.7%	38.1%	40.6%	2.6%	7.7%
無効・無回答	4	75.0%	50.0%	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

問 20（一戸建てにお住まいの方にお聞きします。）

太陽光パネルを自宅屋根などに設置していますか（設置する予定はありますか）。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

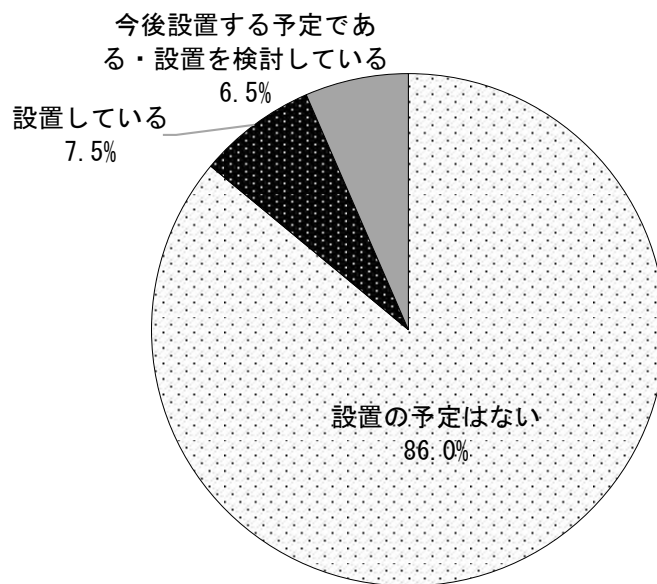
- ・太陽光パネルの設置については、「設置の予定はない」が 86.0%と多く、次いで「設置している」が 7.5%、「今後設置する予定である・設置を検討している」が 6.5%の順となっている。

表 74 太陽光パネルの設置について

選択肢	件数（件）	割合（%）
設置している	62	7.5
今後設置する予定である・設置を検討している	54	6.5
設置の予定はない	714	86.0
合計	830	100.0

※無回答（n=228）は除外している。

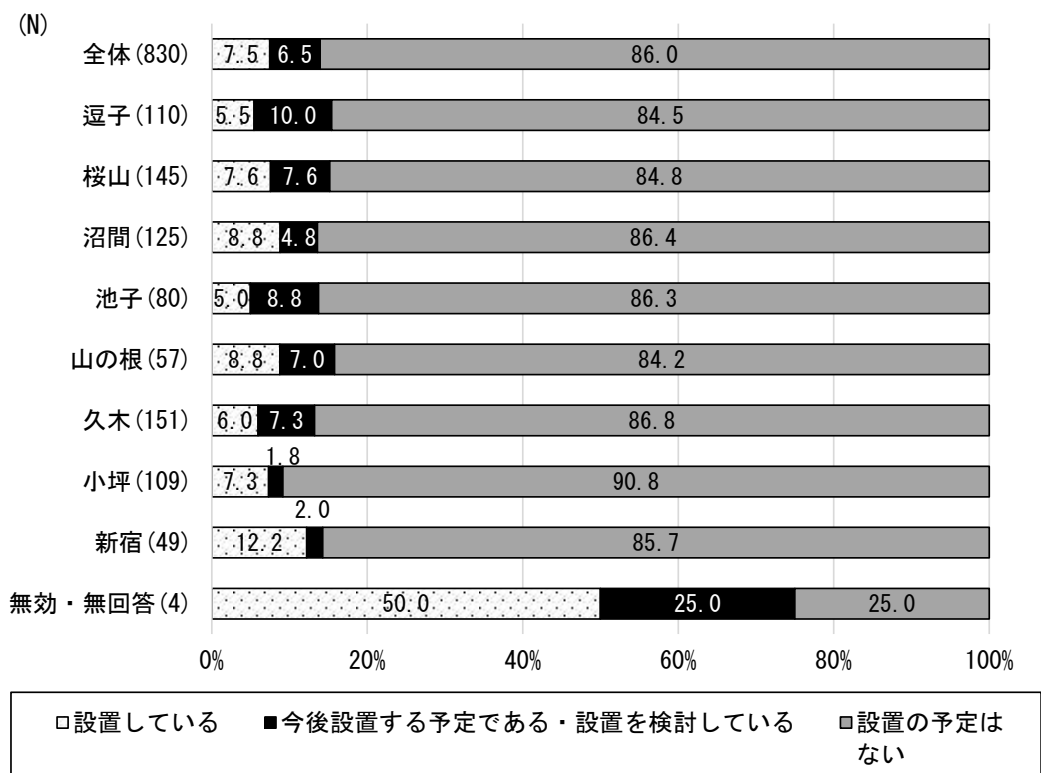
図 81 太陽光パネルの設置について



(N=830)

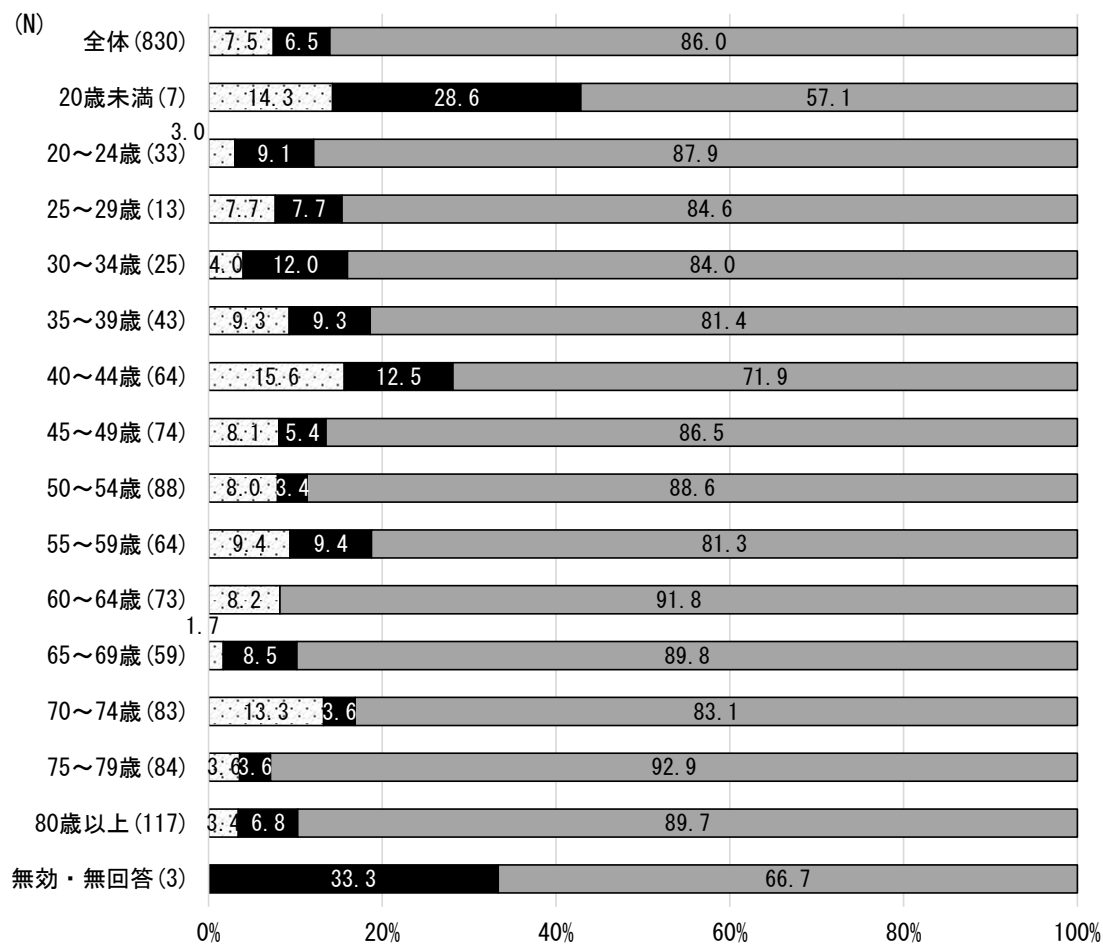
- ・居住地別にみると、「設置の予定がない」の割合が圧倒的に高い割合を占めており、どの地域も全体と同じような傾向を示している。

図 82 太陽光パネルの設置について（居住地別）



- ・年齢別にみると、どの年齢層でも「設置の予定がない」の割合が高い。
- ・20歳未満と40～44歳における「設置している」、「設置を予定している」と回答する割合が比較的高い。

図 83 太陽光パネルの設置について（年齢別）



□設置している ■今後設置する予定である・設置を検討している □設置の予定はない

(6) 外出について

問 21 あなたの外出頻度、外出目的、市内の主な移動方法（自家用車、公共交通機関、徒歩など）を教えてください。次の中から、問 21-1 は**1つだけ**、問 21-2 と問 21-3 はあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

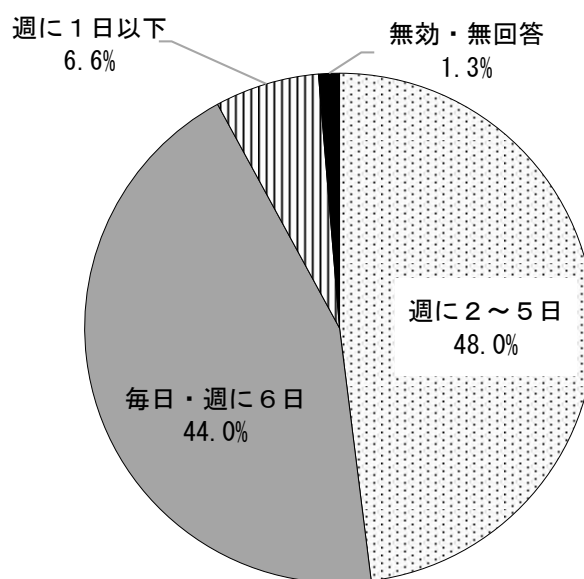
問 21-1 外出頻度

- ・外出頻度については、「週に 2～5 日」が 48.0%と多く、次いで「毎日・週に 6 日」が 44.0%、「週に 1 日以下」が 6.6%の順となっている。

表 75 外出頻度

選択肢	件数（件）	割合（%）
毎日・週に 6 日	466	44.0
週に 2～5 日	508	48.0
週に 1 日以下	70	6.6
無効・無回答	14	1.3
合計	1,058	100.0

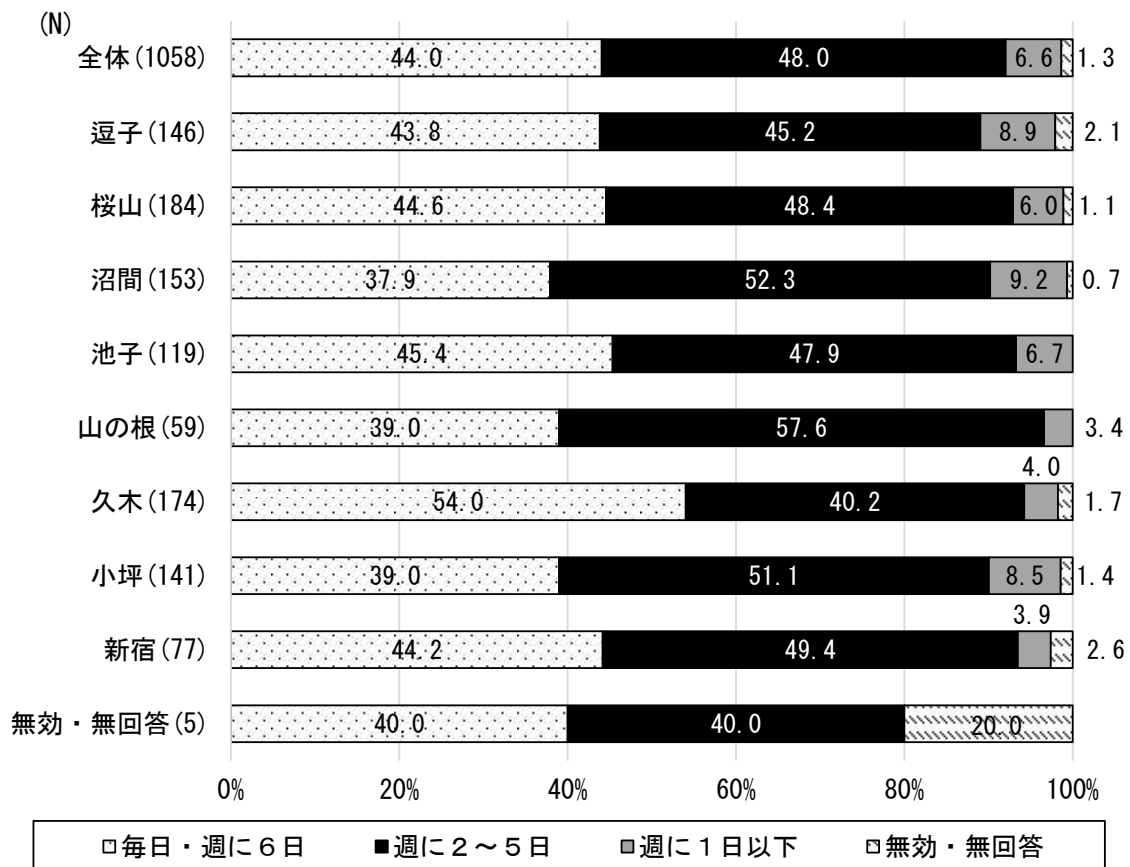
図 84 外出頻度



(N=1,058)

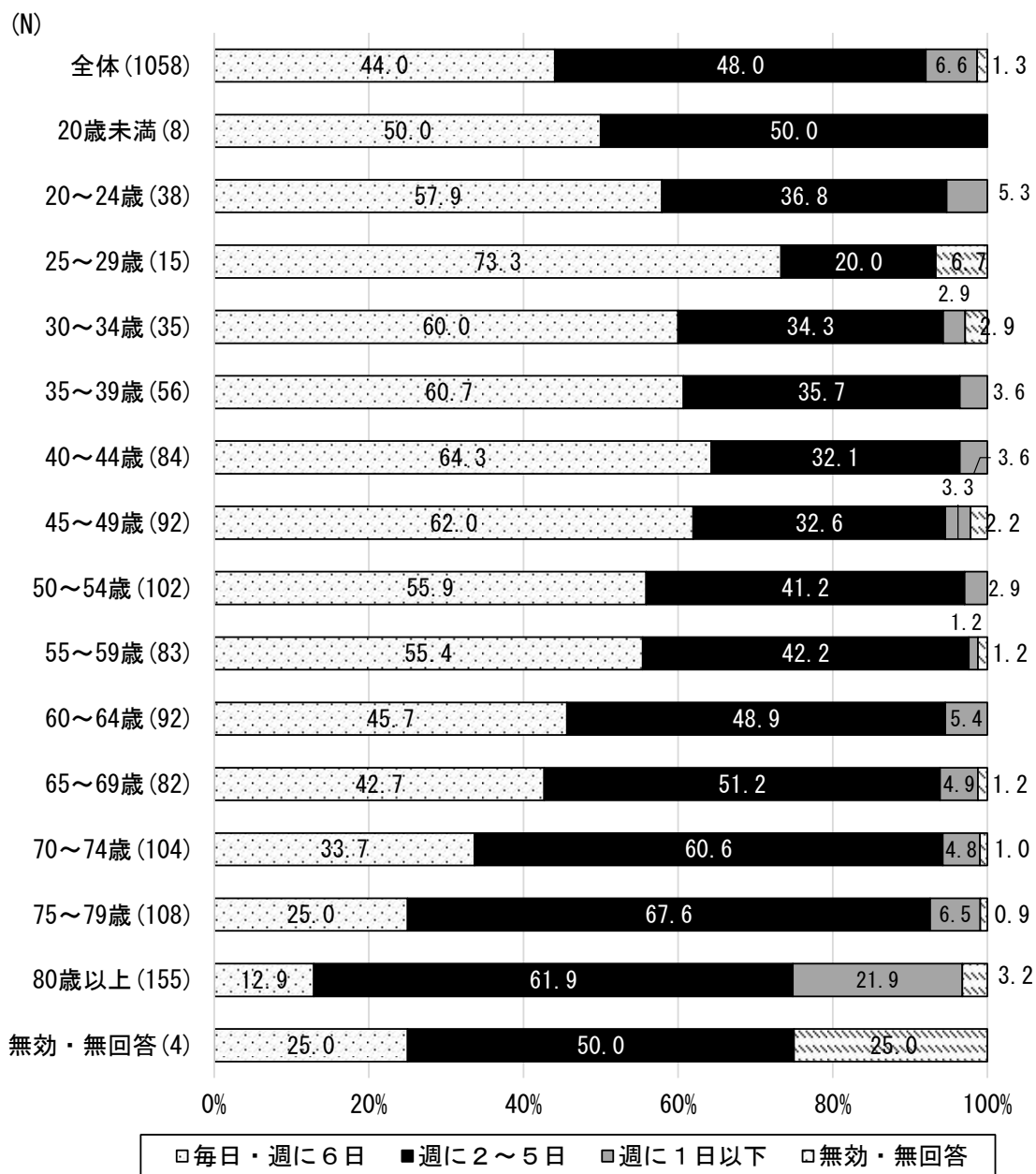
- ・居住地別にみると、久木以外の地域で「週に2～5日」の割合が高く、久木では「毎日・週に6日」の割合が高い。

図 85 外出頻度（居住地別）



- ・年齢別にみると、概ね年齢が高くなるほど「毎日・週に6日」の割合が減少する傾向がみられている。

図 86 外出頻度（年齢別）



問 21-2 外出目的(複数回答可)

- ・外出目的については、「買い物」が 80.9%と多く、次いで「通勤・通学」が 46.2%、「趣味・娯楽」が 42.6%の順となっている。
- ・その他の意見では、デイケアサービス、子どもと遊ぶ、散歩等の意見が寄せられた。

図 87 外出頻度

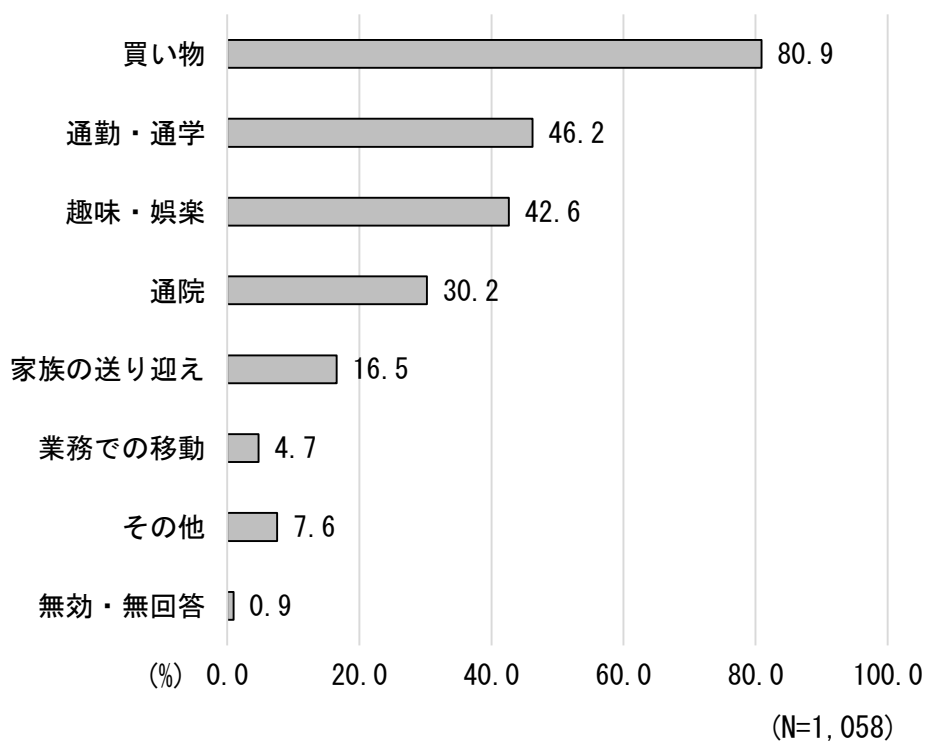


表 76 外出頻度その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
デイサービス	7
散歩など	6
子供を公園などで遊ばせる	4
犬の散歩	3
スポーツ等	3
ボランティア活動	2
教会	2
散歩や公園や自然を見るや感じる	2
介護	2
健康づくり	1
地域の行事の参加	1
実家へ（親の介護）	1
近くに住む親族の様子をみるため訪問	1
美容院	1
育児	1
家族の介護	1
友達との交流	1
NPOの活動	1
仕事	1

- ・居住地別にみると、沼間、小坪が「通院」、久木、新宿が「趣味・娯楽」と回答する割合が他の地域と比較して高い。

表 77 外出頻度（居住地別）

	件数（N）	買い物	通勤・通学	趣味・娯楽	家族の送り迎え	通院	業務での移動	その他	無効・無回答
全体	1058	80.9%	46.2%	42.6%	16.5%	30.2%	4.7%	7.6%	0.9%
逗子	146	76.7%	45.9%	43.2%	7.5%	31.5%	4.8%	11.6%	0.7%
桜山	184	84.2%	48.4%	41.3%	20.7%	23.9%	3.3%	7.1%	1.6%
沼間	153	83.7%	43.8%	37.3%	17.0%	36.6%	5.9%	7.2%	0.0%
池子	119	78.2%	45.4%	37.8%	14.3%	27.7%	1.7%	8.4%	0.8%
山の根	59	76.3%	50.8%	44.1%	16.9%	28.8%	5.1%	10.2%	0.0%
久木	174	83.9%	47.7%	50.0%	20.7%	28.2%	4.6%	6.9%	0.6%
小坪	141	78.7%	46.1%	39.0%	20.6%	35.5%	7.1%	6.4%	0.7%
新宿	77	81.8%	41.6%	51.9%	9.1%	31.2%	6.5%	2.6%	2.6%
無効・無回答	5	60.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると 60 歳未満の層における「通勤・通学」の割合が高く、30～49 歳の層で「家族の送り迎え」、70 歳以上の高齢者では「通院」の割合が他と比較して高い。

表 78 外出頻度（年齢別）

	件数（N）	買い物	通勤・通学	趣味・娯楽	家族の送り迎え	通院	業務での移動	その他	無効・無回答
全体	1058	80.9%	46.2%	42.6%	16.5%	30.2%	4.7%	7.6%	0.9%
20歳未満	8	25.0%	100.0%	25.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%
20～24歳	38	55.3%	94.7%	57.9%	2.6%	2.6%	0.0%	2.6%	0.0%
25～29歳	15	73.3%	86.7%	60.0%	6.7%	13.3%	0.0%	0.0%	6.7%
30～34歳	35	80.0%	65.7%	40.0%	28.6%	11.4%	2.9%	8.6%	2.9%
35～39歳	56	82.1%	69.6%	46.4%	28.6%	10.7%	3.6%	5.4%	0.0%
40～44歳	84	76.2%	70.2%	38.1%	38.1%	7.1%	8.3%	3.6%	0.0%
45～49歳	92	79.3%	73.9%	42.4%	43.5%	16.3%	5.4%	4.3%	2.2%
50～54歳	102	86.3%	77.5%	37.3%	16.7%	11.8%	2.9%	8.8%	0.0%
55～59歳	83	78.3%	73.5%	50.6%	14.5%	25.3%	7.2%	3.6%	0.0%
60～64歳	92	88.0%	46.7%	45.7%	18.5%	34.8%	8.7%	6.5%	0.0%
65～69歳	82	81.7%	34.1%	46.3%	8.5%	34.1%	7.3%	4.9%	1.2%
70～74歳	104	87.5%	20.2%	50.0%	5.8%	37.5%	4.8%	5.8%	1.0%
75～79歳	108	88.9%	7.4%	46.3%	8.3%	53.7%	4.6%	10.2%	0.0%
80歳以上	155	77.4%	1.3%	29.0%	4.5%	61.3%	0.6%	17.4%	1.9%
無効・無回答	4	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

問 21-3 市内の主な移動方法(複数回答可)

- ・市内の主な移動方法については、「徒歩」が 60.3%と多く、次いで「電車」が 36.1%、「自家用車（自分で運転）」が 35.2%の順となっている。
- ・その他の意見では、市外の家族の車や、デイサービス車、送迎車、レンタカーが寄せられた。

図 88 市内の主な移動方法

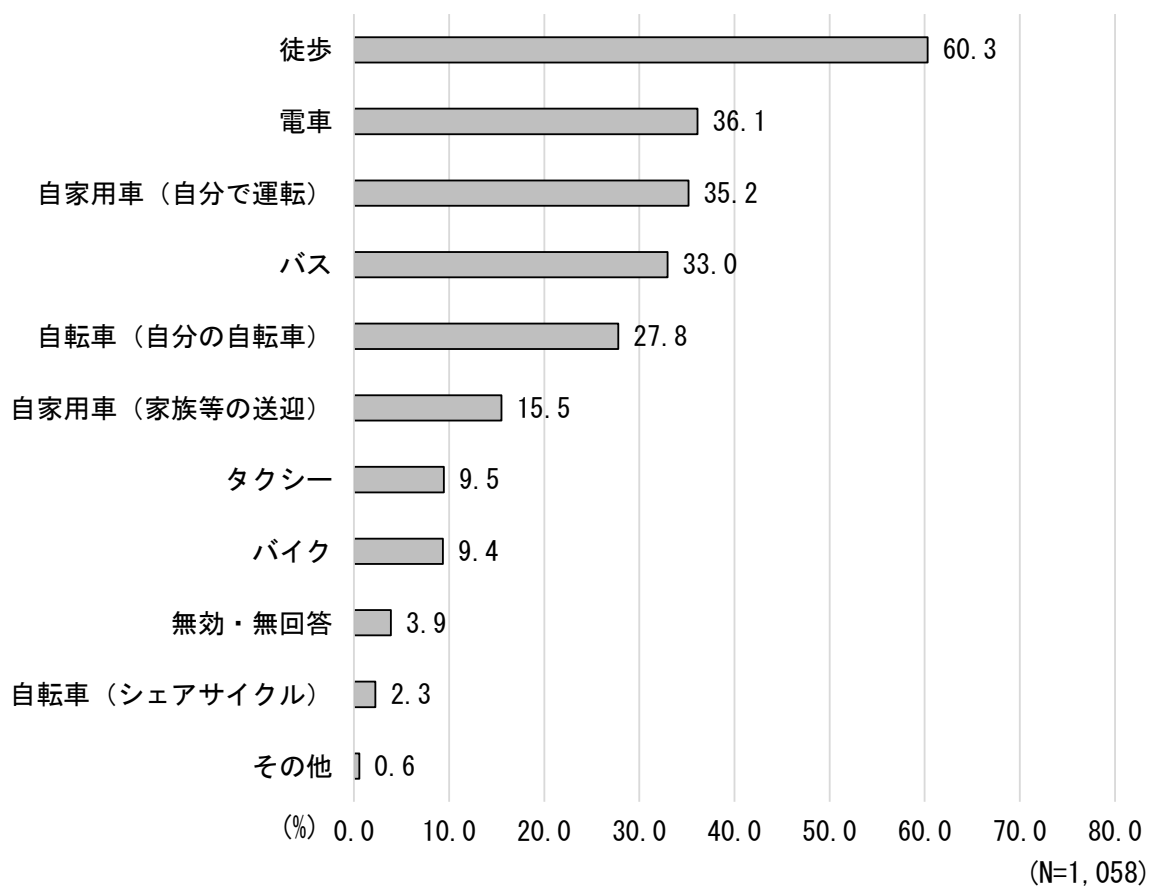


表 79 市内の主な移動方法その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
市外の家族の車で	1
デイサービス車	1
送迎車	1
レンタカー	1

- ・居住地別にみると、逗子、新宿では「徒歩」、沼間、池子が「電車」、池子、小坪が「バス」、桜山、新宿が「自転車（自分の自転車）」の割合が他の地域と比較して高い。

表 80 市内の主な移動方法（居住地別）

	件数（N）	電車	バス	自家用車 （自分で運 転）	自家用車 （家族等の 送迎）	タクシー	徒歩	自転車 （自分の自 転車）	自転車 （シェアサ イクル）	バイク	その他	無効・無回 答
全体	1058	36.1%	33.0%	35.2%	15.5%	9.5%	60.3%	27.8%	2.3%	9.4%	0.6%	3.9%
逗子	146	35.6%	19.2%	26.0%	13.7%	13.0%	65.8%	32.2%	2.1%	6.8%	0.0%	3.4%
桜山	184	35.9%	34.8%	37.5%	14.7%	5.4%	64.1%	33.7%	4.3%	7.6%	0.0%	3.8%
沼間	153	47.1%	35.3%	36.6%	20.9%	10.5%	58.8%	19.6%	0.7%	8.5%	1.3%	1.3%
池子	119	57.1%	39.5%	34.5%	15.1%	6.7%	57.1%	21.0%	1.7%	10.9%	1.7%	2.5%
山の根	59	30.5%	11.9%	35.6%	8.5%	6.8%	55.9%	25.4%	0.0%	11.9%	0.0%	10.2%
久木	174	26.4%	29.9%	39.7%	17.2%	7.5%	59.8%	32.2%	2.3%	12.6%	0.6%	5.2%
小坪	141	24.1%	58.2%	41.1%	16.3%	17.0%	53.9%	19.9%	2.1%	10.6%	0.7%	2.1%
新宿	77	31.2%	19.5%	23.4%	11.7%	7.8%	66.2%	39.0%	3.9%	6.5%	0.0%	6.5%
無効・無回答	5	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると、若年層では「自家用車（家族等の送迎）」、中年層では「自家用車（自分で運転）」と回答する割合が他と比較して高い。また、若年・中年層両方では、「自転車（自分の自転車）」と回答する割合が高い。
- ・高齢者層では、「バス」、「タクシー」と回答する割合が他と比較して高い。

表 81 市内の主な移動方法（年齢別）

	件数（N）	電車	バス	自家用車 （自分で運 転）	自家用車 （家族等の 送迎）	タクシー	徒歩	自転車 （自分の自 転車）	自転車 （シェアサ イクル）	バイク	その他	無効・無回 答
全体	1058	36.1%	33.0%	35.2%	15.5%	9.5%	60.3%	27.8%	2.3%	9.4%	0.6%	3.9%
20歳未満	8	0.0%	12.5%	25.0%	25.0%	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
20～24歳	38	57.9%	31.6%	28.9%	28.9%	2.6%	52.6%	28.9%	0.0%	10.5%	0.0%	13.2%
25～29歳	15	46.7%	13.3%	33.3%	13.3%	0.0%	73.3%	33.3%	0.0%	6.7%	0.0%	6.7%
30～34歳	35	34.3%	20.0%	31.4%	20.0%	5.7%	57.1%	37.1%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%
35～39歳	56	39.3%	28.6%	48.2%	25.0%	3.6%	62.5%	32.1%	10.7%	10.7%	0.0%	3.6%
40～44歳	84	44.0%	25.0%	34.5%	20.2%	2.4%	65.5%	41.7%	2.4%	8.3%	0.0%	6.0%
45～49歳	92	37.0%	18.5%	52.2%	9.8%	1.1%	58.7%	43.5%	3.3%	13.0%	0.0%	5.4%
50～54歳	102	38.2%	24.5%	37.3%	13.7%	4.9%	60.8%	33.3%	2.9%	9.8%	0.0%	6.9%
55～59歳	83	34.9%	26.5%	45.8%	13.3%	7.2%	62.7%	32.5%	3.6%	7.2%	1.2%	3.6%
60～64歳	92	43.5%	34.8%	42.4%	20.7%	6.5%	59.8%	28.3%	1.1%	16.3%	2.2%	1.1%
65～69歳	82	26.8%	34.1%	42.7%	13.4%	6.1%	68.3%	32.9%	0.0%	11.0%	0.0%	1.2%
70～74歳	104	36.5%	35.6%	38.5%	11.5%	5.8%	51.9%	23.1%	1.9%	8.7%	0.0%	1.9%
75～79歳	108	33.3%	47.2%	25.9%	10.2%	20.4%	67.6%	17.6%	1.9%	3.7%	0.0%	0.0%
80歳以上	155	27.1%	50.3%	12.9%	15.5%	26.5%	53.5%	7.7%	1.3%	6.5%	1.9%	0.6%
無効・無回答	4	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

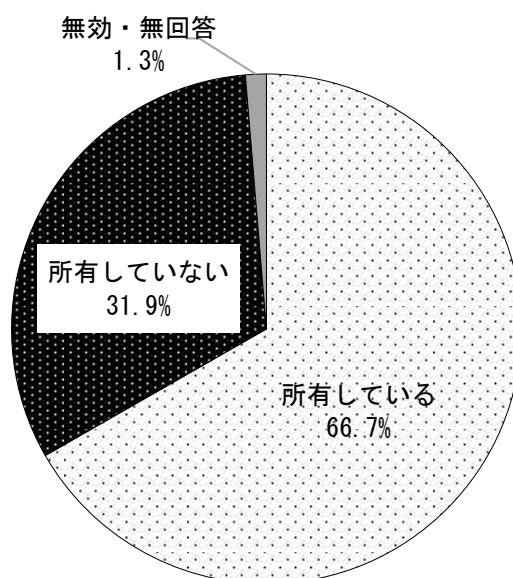
問 22 あなたの家庭では、自家用車を所有していますか。

- ・自家用車については、「所有している」が 66.7%となっている。

表 82 自家用車所有の有無について

選択肢	件数（件）	割合（%）
所有している	706	66.7
所有していない	338	31.9
無効・無回答	14	1.3
合計	1,058	100.0

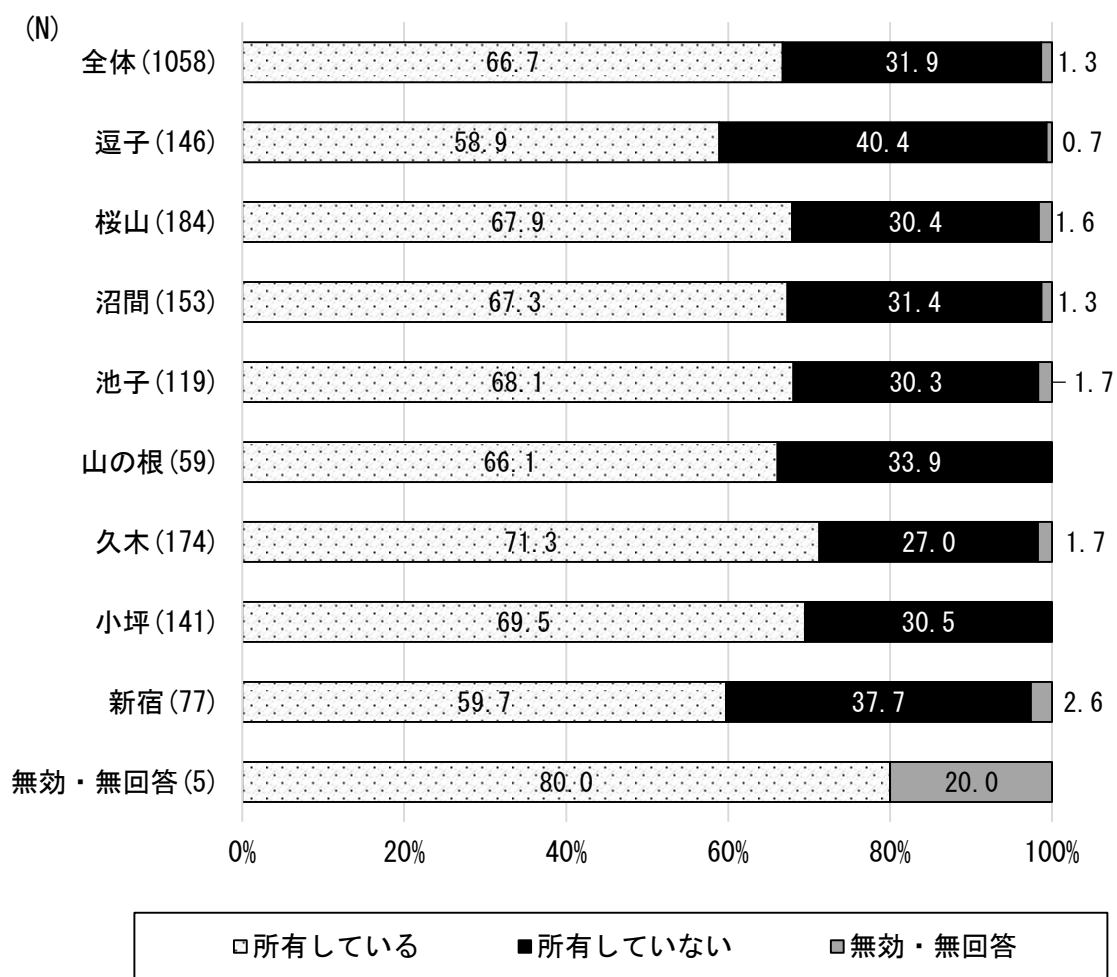
図 89 自家用車所有の有無について



(N=1,058)

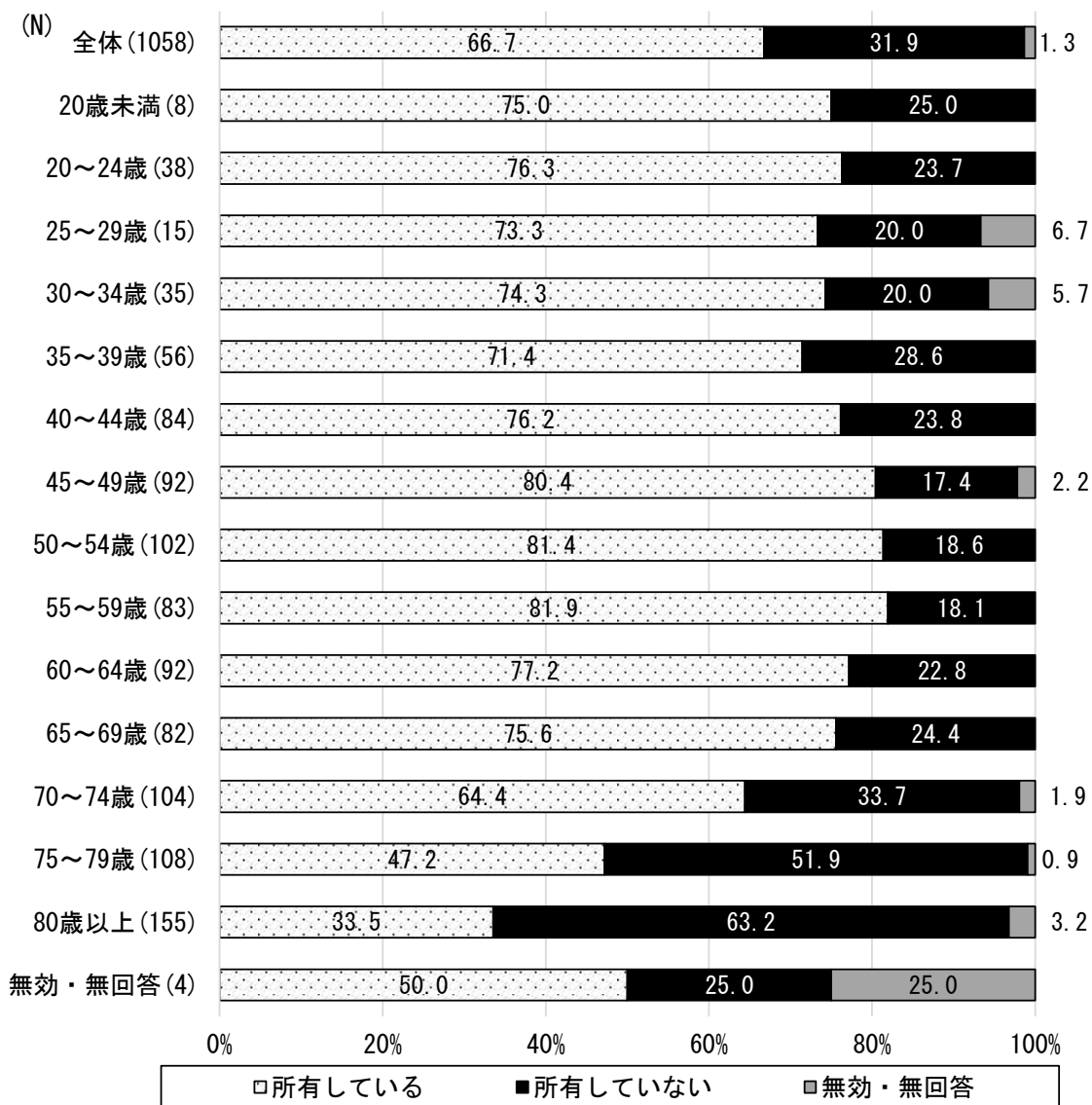
- ・居住地別にみると、どの地域も全体と概ね同じ傾向にあるが、逗子と新宿では「所有している」が60%以下となっている。

図 90 自家用車所有の有無について（居住地別）



- ・年齢別にみると、60代まではほぼ同じ割合で推移しているが、70代以上になると、「所有している」の割合が大きく減少している。

図 91 自家用車所有の有無について（年齢別）



(問 22 で「1 所有している」と答えた方にお聞きします。)

問 22-1 自家用車の種類は何ですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- ・自家用車の種類については、「ガソリン車（ディーゼル車）」が 75.5%と最も多く、次いで「ハイブリッド車」が 19.3%、「PHEV（蓄電池付きハイブリッド車）」が 1.8%の順となっている。

図 92 自家用車の種類について

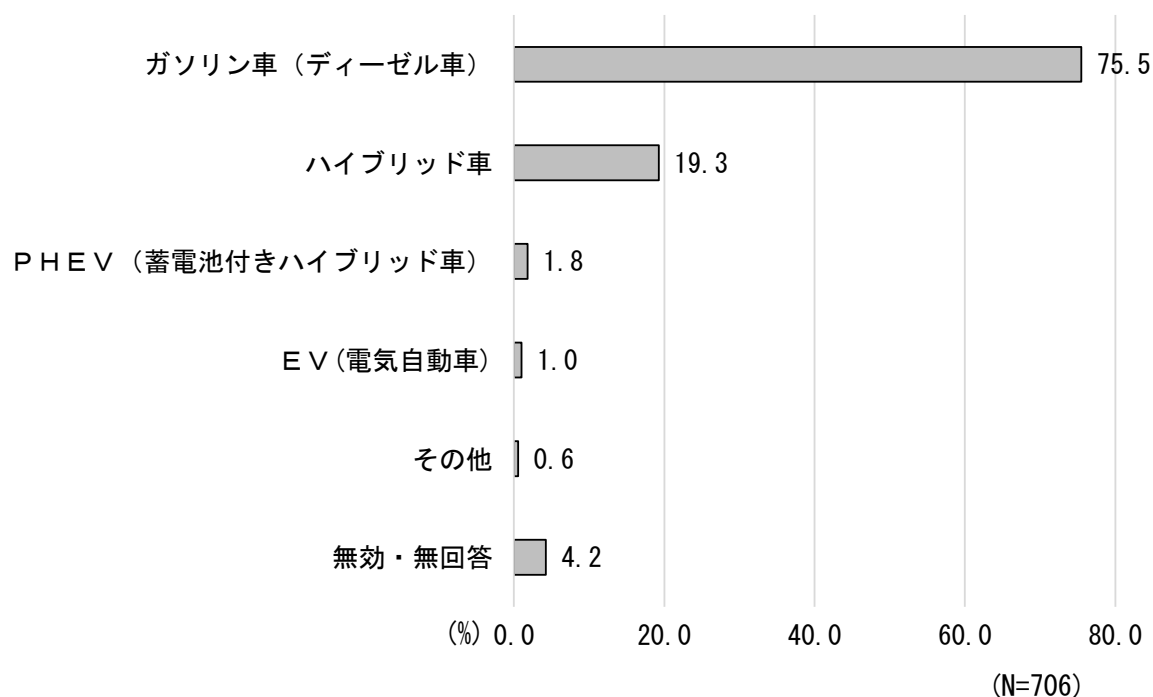


表 83 自家用車所有の有無についてその他の意見

自由記述の内容	件数（件）
軽自動車	1
日産 e パワー発電機付電気自動車	1

- ・居住地別にみると、桜山では「ハイブリッド車」、山の根、新宿では「ガソリン車（ディーゼル車）」の割合が他の地域と比較して高い。

表 84 自家用車所有の有無について（居住地別）

	件数（N）	ガソリン車 （ディーゼル 車）	ハイブリッド 車	PHEV （蓄電池付き ハイブリッド 車）	EV（電気自 動車）	その他	無効・無回答
全体	706	75.5%	19.3%	1.8%	1.0%	0.6%	4.2%
逗子	86	74.4%	18.6%	1.2%	0.0%	0.0%	8.1%
桜山	125	68.8%	24.8%	1.6%	0.8%	0.0%	4.0%
沼間	103	76.7%	18.4%	1.9%	0.0%	0.0%	5.8%
池子	81	77.8%	18.5%	3.7%	1.2%	0.0%	1.2%
山の根	39	82.1%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%
久木	124	77.4%	18.5%	1.6%	1.6%	0.8%	3.2%
小坪	98	75.5%	18.4%	2.0%	2.0%	2.0%	4.1%
新宿	46	82.6%	8.7%	2.2%	2.2%	2.2%	4.3%
無効・無回答	4	25.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると、25～29 歳と、75 歳以上の高齢者層で「ハイブリッド車」と回答する割合が高い。

表 85 自家用車所有の有無について（年齢別）

	件数（N）	ガソリン車 （ディーゼル 車）	ハイブリッド 車	PHEV （蓄電池付き ハイブリッド 車）	EV（電気自 動車）	その他	無効・無回答
全体	706	75.5%	19.3%	1.8%	1.0%	0.6%	4.2%
20歳未満	6	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
20～24歳	29	89.7%	6.9%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%
25～29歳	11	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30～34歳	26	88.5%	3.8%	0.0%	3.8%	0.0%	3.8%
35～39歳	40	70.0%	20.0%	5.0%	0.0%	2.5%	2.5%
40～44歳	64	79.7%	14.1%	0.0%	1.6%	0.0%	6.3%
45～49歳	74	82.4%	16.2%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
50～54歳	83	74.7%	18.1%	4.8%	0.0%	0.0%	3.6%
55～59歳	68	82.4%	16.2%	1.5%	1.5%	0.0%	2.9%
60～64歳	71	73.2%	22.5%	1.4%	0.0%	1.4%	7.0%
65～69歳	62	79.0%	16.1%	0.0%	0.0%	0.0%	8.1%
70～74歳	67	70.1%	22.4%	4.5%	3.0%	1.5%	0.0%
75～79歳	51	62.7%	35.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%
80歳以上	52	67.3%	26.9%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
無効・無回答	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

(問 22 で「1 所有している」と答えた方にお聞きします。)

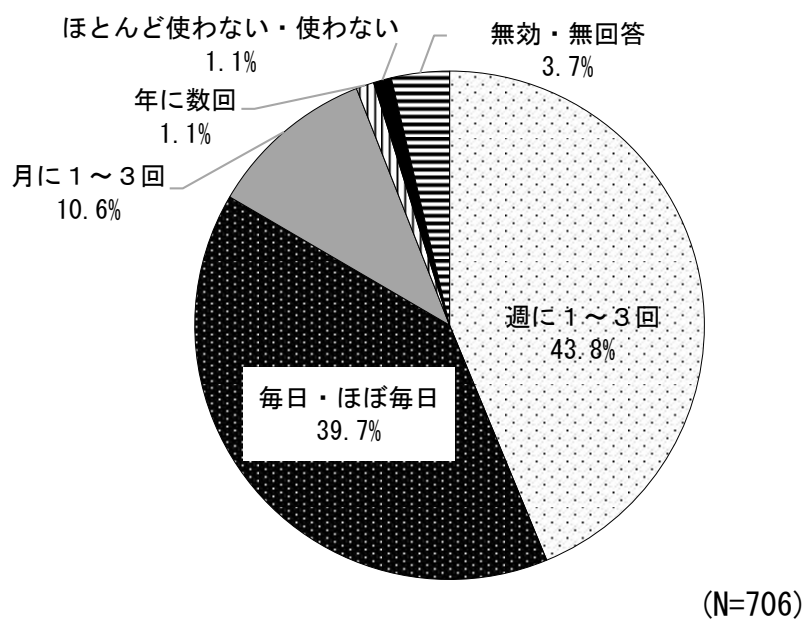
問 22-2 あなたの家庭では、自家用車の使用頻度はどのくらいですか。次の中から**1つ**だけ選んで○印をつけてください。

- ・自家用車の使用頻度については、「週に1～3回」が43.8%と多く、次いで「毎日・ほぼ毎日」が39.7%、「月に1～3回」が10.6%の順となっている。

表 86 自家用車の利用頻度について

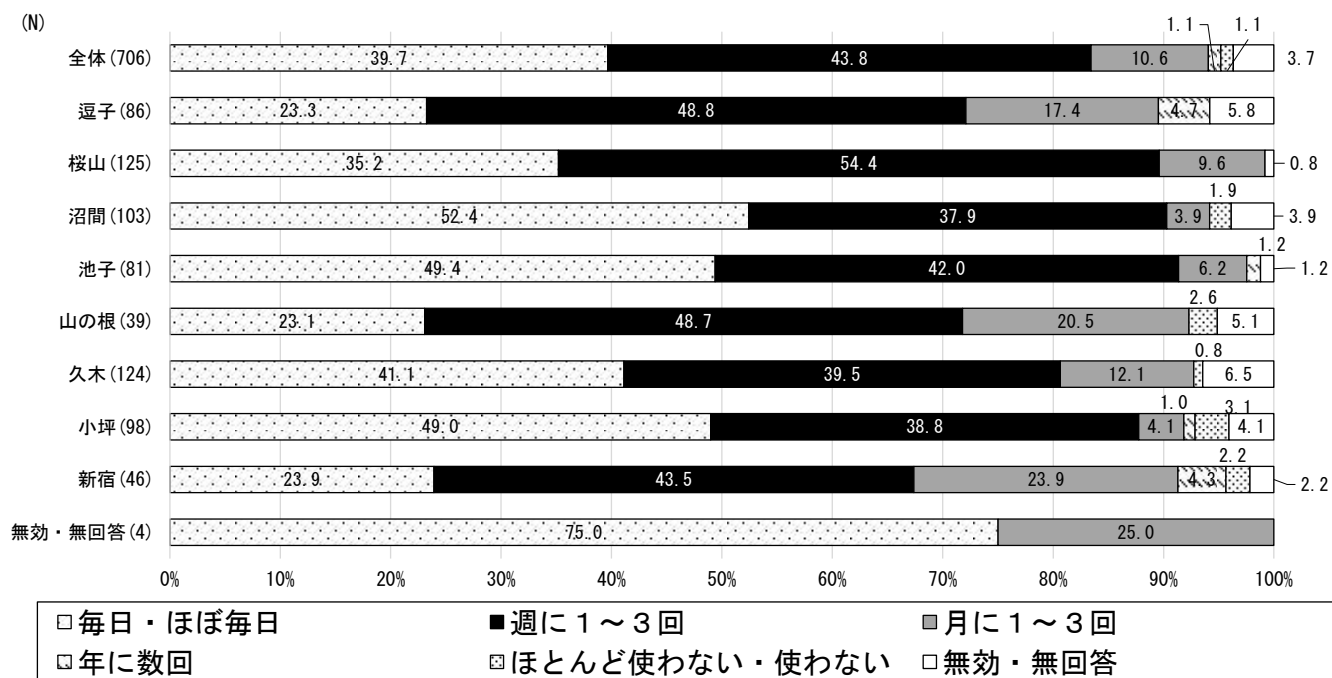
選択肢	件数 (件)	割合 (%)
毎日・ほぼ毎日	280	39.7
週に1～3回	309	43.8
月に1～3回	75	10.6
年に数回	8	1.1
ほとんど使わない・使わない	8	1.1
無効・無回答	26	3.7
合計	706	100.0

図 93 自家用車の利用頻度について



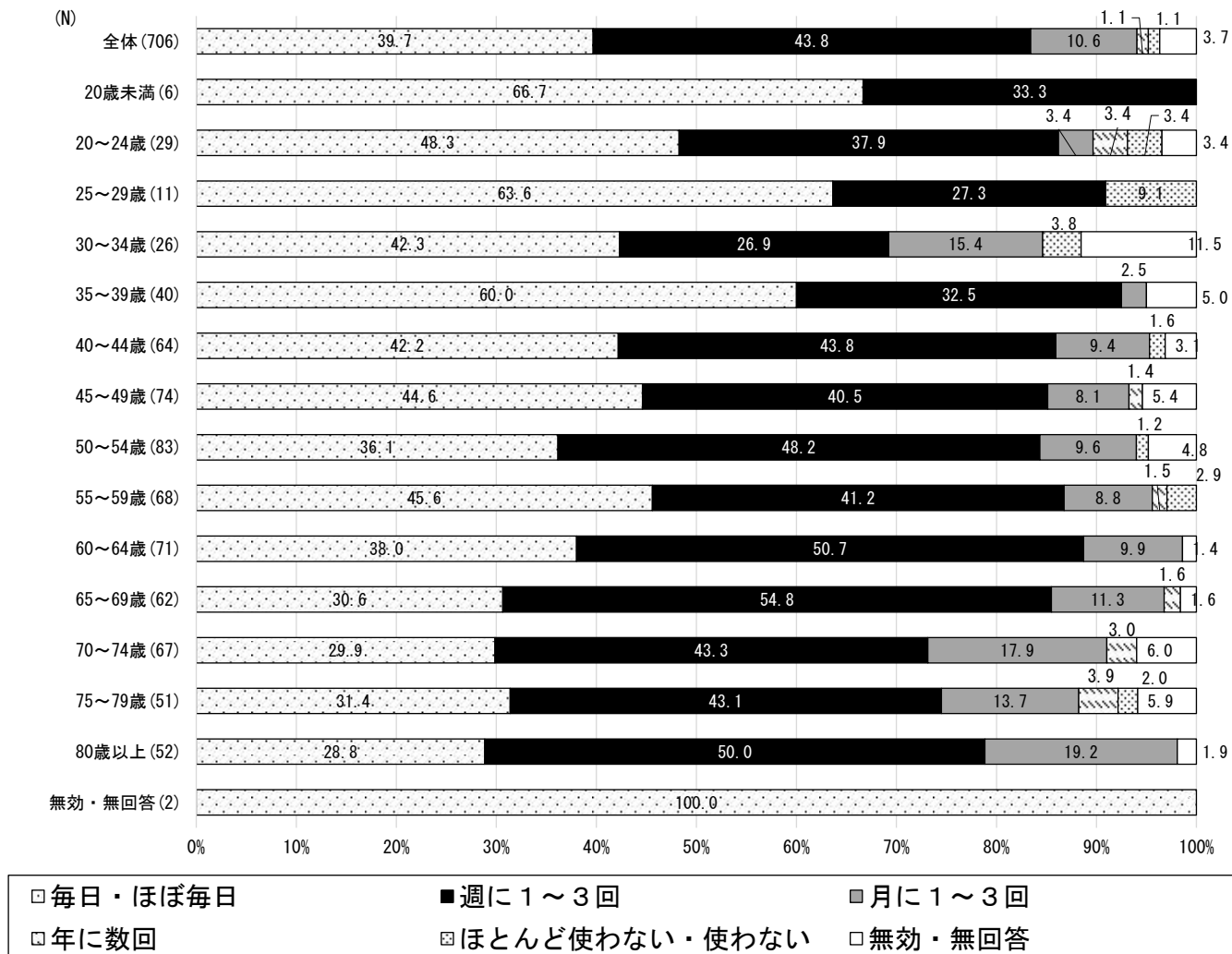
・居住地別にみると、沼間、池子、小坪における「毎日・ほぼ毎日」の割合が高い。

図 94 自家用車の利用頻度について（居住地別）



・年齢別にみると、高齢者になるほど利用頻度が減少している。

図 95 自家用車の利用頻度について（年齢別）



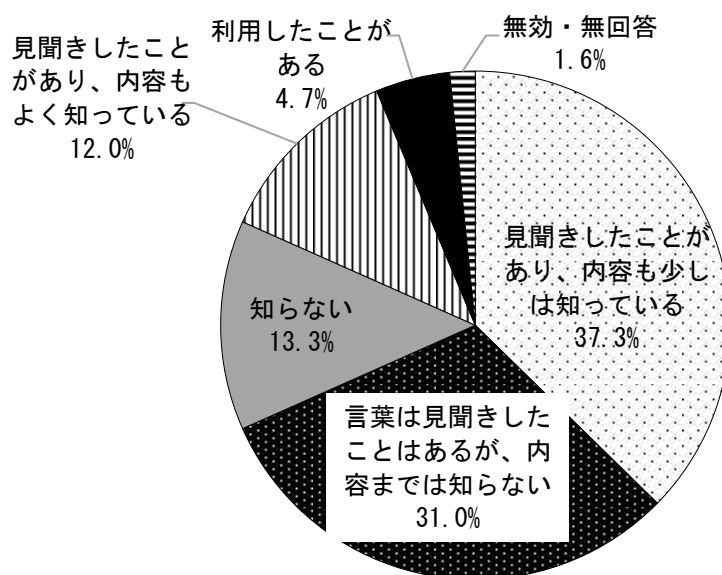
問 23 あなたは、シェアサイクルについてどの程度知っていますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・シェアサイクルの認知度については、「見聞きしたことがあり、内容も少しは知っている」が 37.3%と多く、次いで「言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない」が 31.0%、「知らない」が 13.3%の順となっている。
- ・「利用したことがある」は 4.7%に留まっている。

表 87 シェアサイクルの認知度

選択肢	件数（件）	割合（%）
知らない	141	13.3
言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない	328	31.0
見聞きしたことがあり、内容も少しは知っている	395	37.3
見聞きしたことがあり、内容もよく知っている	127	12.0
利用したことがある	50	4.7
無効・無回答	17	1.6
合計	1,058	100.0

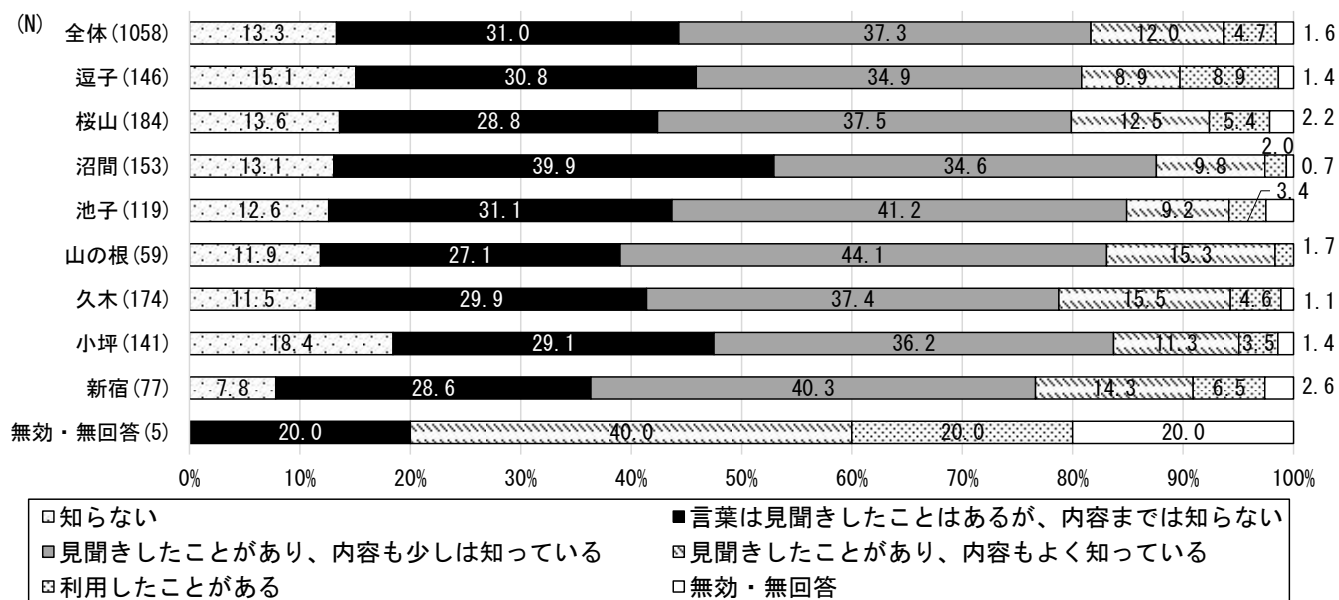
図 96 シェアサイクルの認知度



(N=1,058)

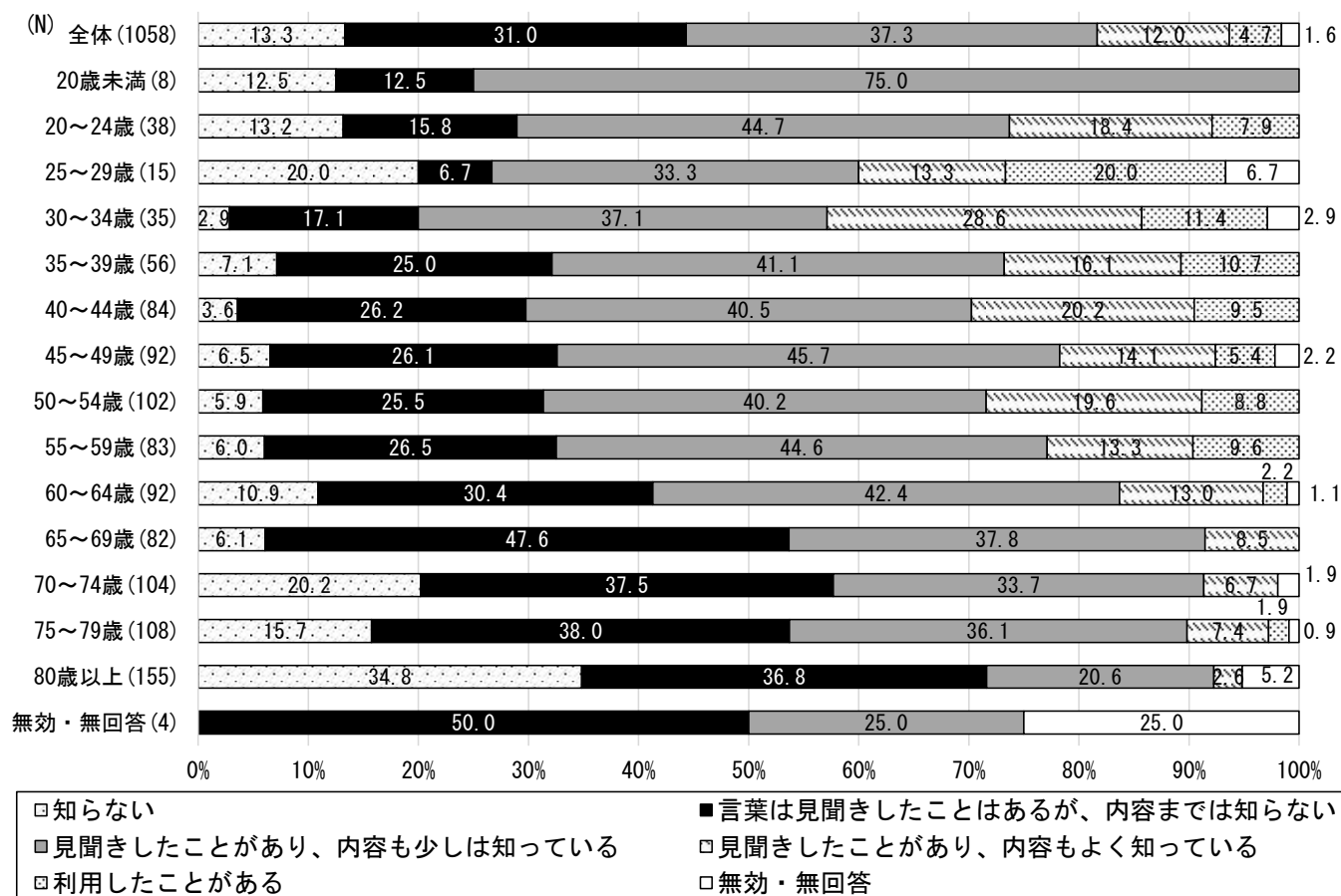
・居住地別にみると、「知らない」の割合が最も多いのが小坪で、「利用したことがある」の割合が最も多いのが逗子となっている。

図 97 シェアサイクルの認知度（居住地別）



・年齢別にみると、高齢者になるほど認知されていない割合が高くなる。

図 98 シェアサイクルの認知度（年齢別）



(7) 災害に強いまちづくりについて

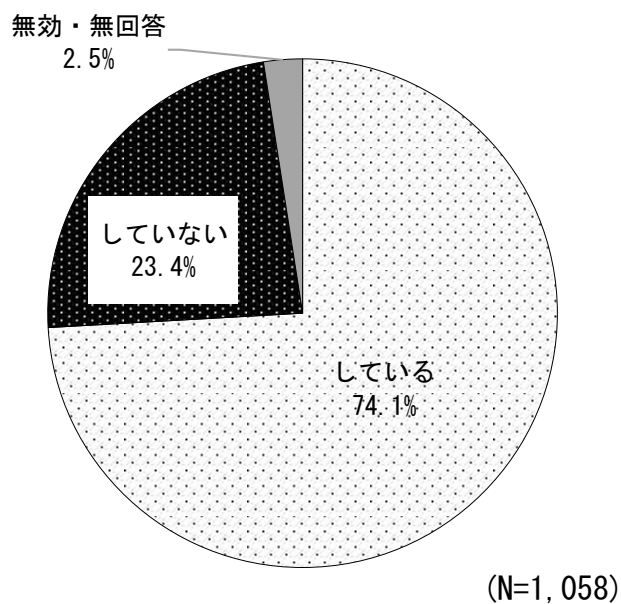
問 24 地震や風水害に対して日頃から何か備えをしていますか。

- ・地震や風水害の備えについては、「している」が 74.1%で、「していない」は 23.4%と 7 割以上の人が日頃から備えているとの結果となった。

表 88 地震や風水害に対する日頃の備え

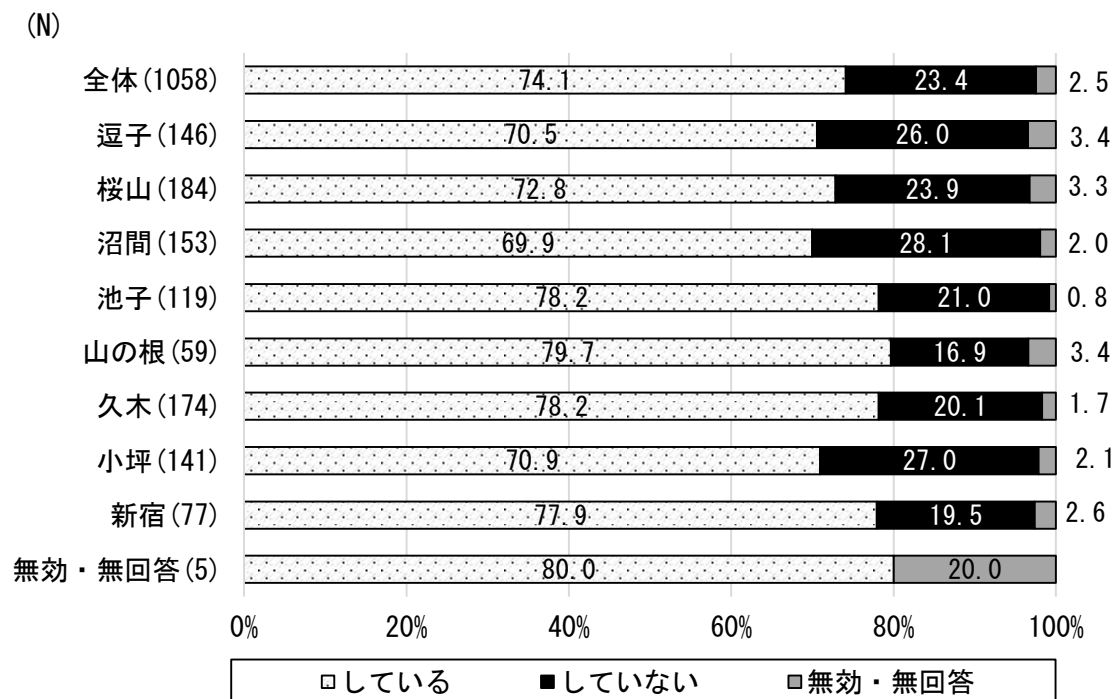
選択肢	件数（件）	割合（%）
している	784	74.1
していない	248	23.4
無効・無回答	26	2.5
合計	1,058	100.0

図 99 地震や風水害に対する日頃の備え



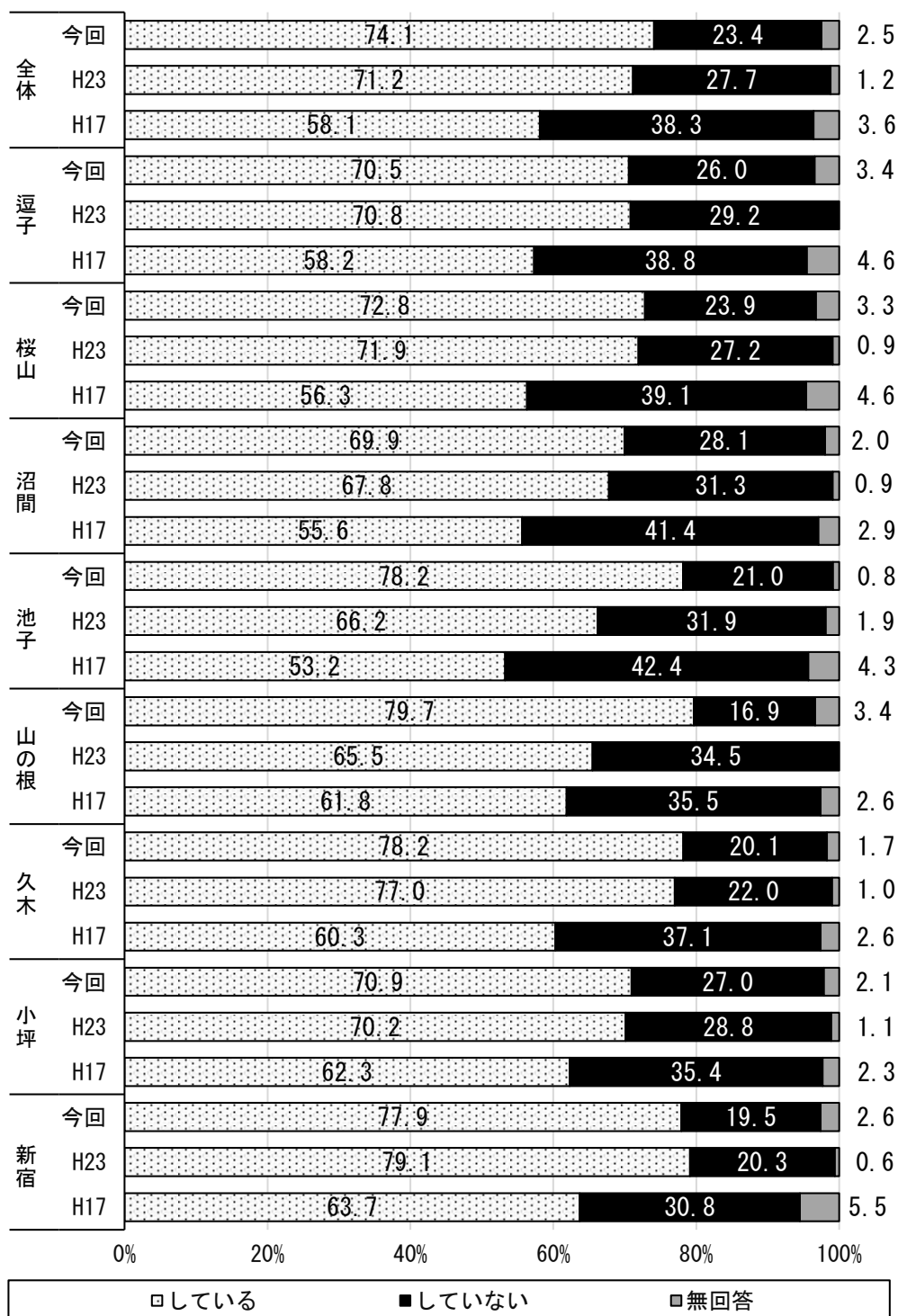
- ・居住地別にみると、全体と傾向はほぼ変わらないが、池子や山の根、久木、新宿における「している」の割合がやや高くなっている。

図 100 地震や風水害に対する日頃の備え（居住地別）



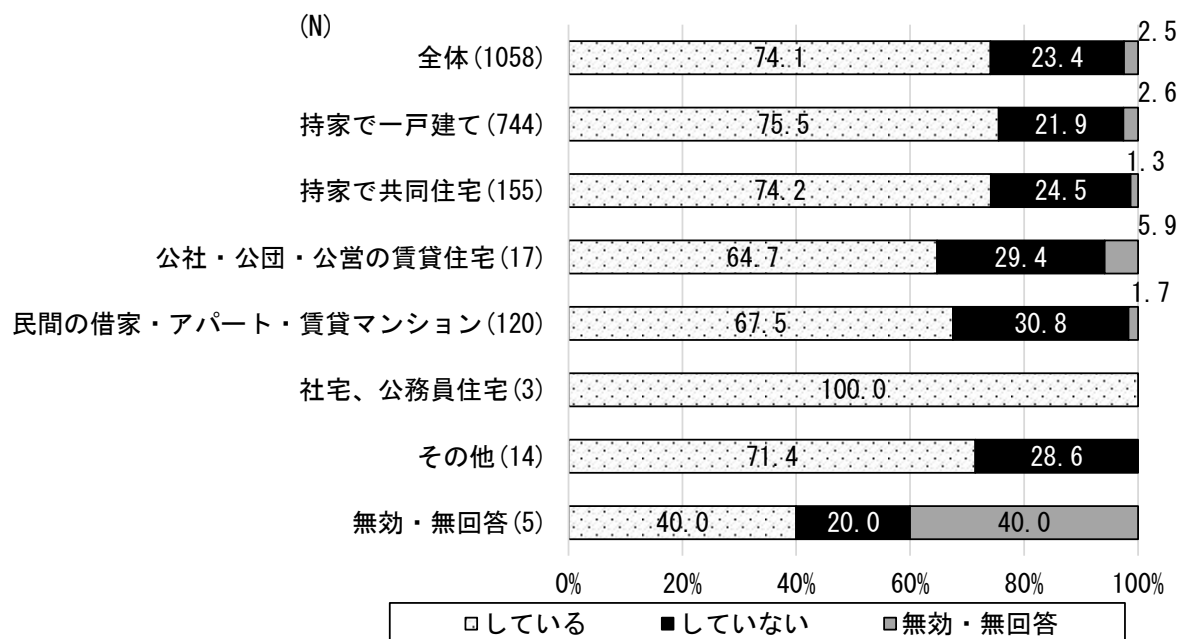
- ・過去の調査と比較すると、どの地域においても概ね「している」の割合が、H17、H23、今回と増加傾向にある。

図 101 地震や風水害に対する日頃の備え（居住地別・経年変化）



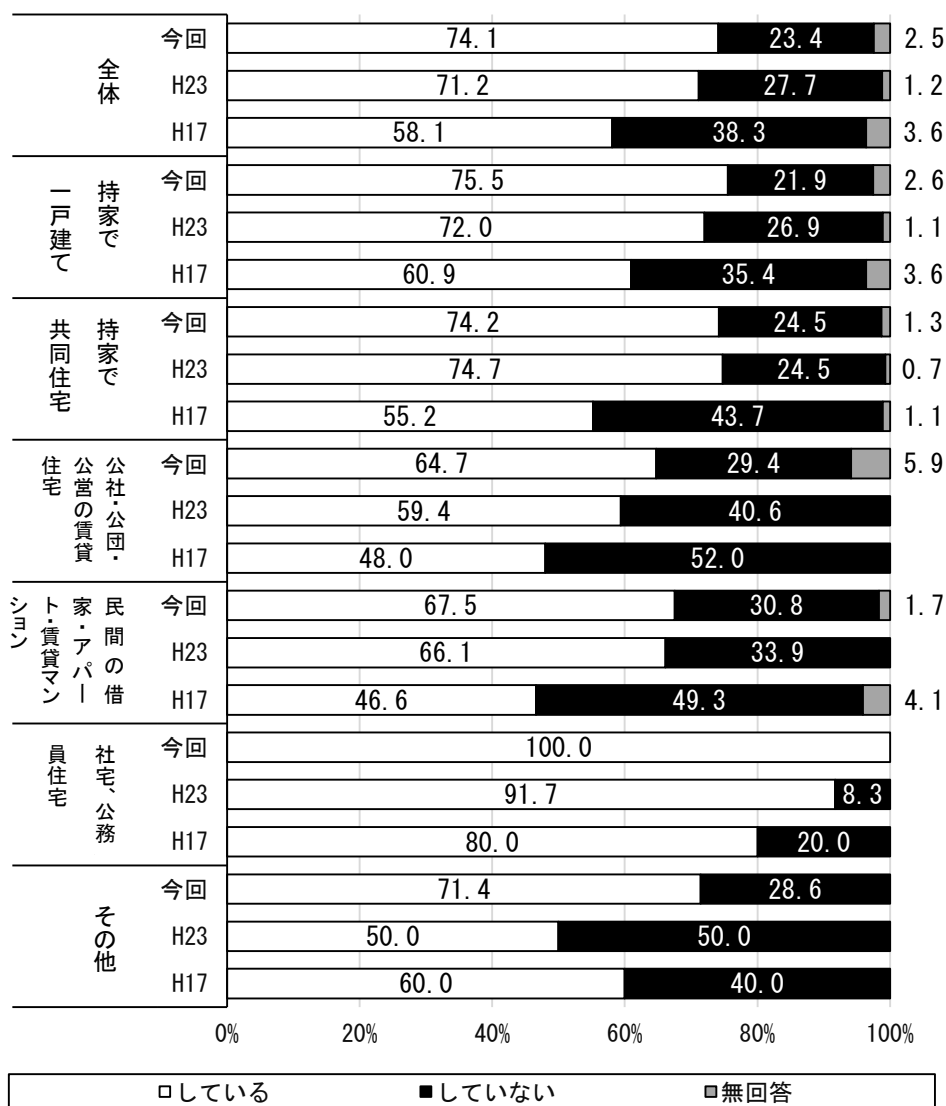
- ・住居種別にみると、持家より、賃貸住宅の方が「していない」の割合が高くなっている。

図 102 地震や風水害に対する日頃の備え（住居種別）



・過去の調査と比較すると、「持家で共同住宅」を除く居住形態において増加している。

図 103 地震や風水害に対する日頃の備え（住居種別・経年変化）



(問 24 で「1 している」と答えた方にお聞きします。)

問 24-1 どのような備えをしていますか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- ・地震や風水害に対する備えの内容については、「非常持出品（飲料水、食料、ラジオなど）を備えている」が 92.9%と最も多く、次いで「家庭で避難場所や安否確認方法等を確認している」が 48.0%、「家の中で家具を固定し、転倒防止対策をしている」が 43.5%の順となっており、大半の家庭で非常持出品の準備ができているとの回答となった。

図 104 地震や風水害に対する備えの内容

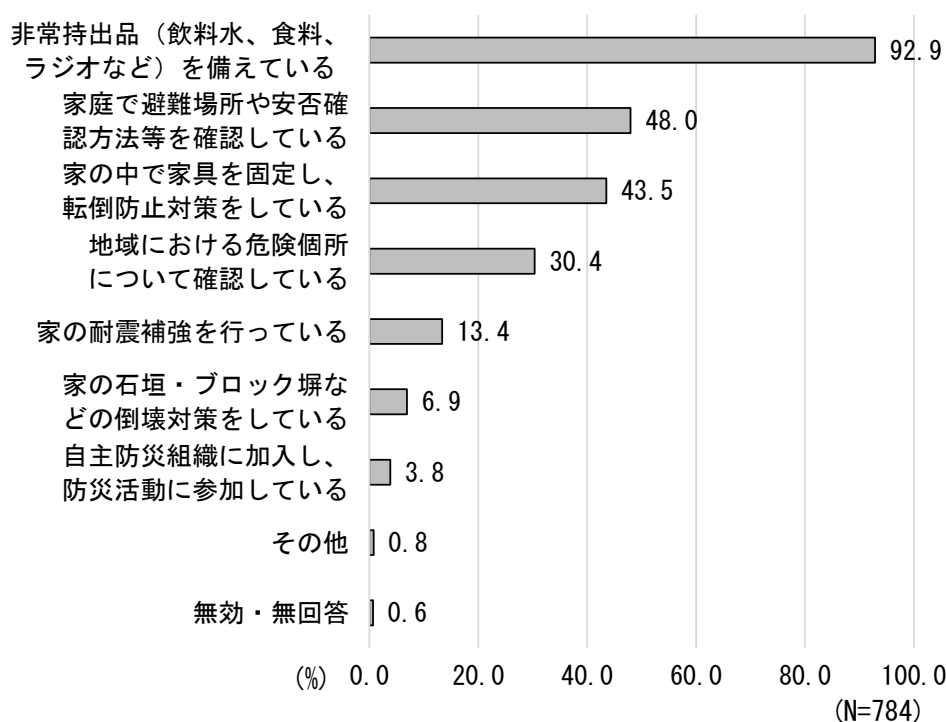
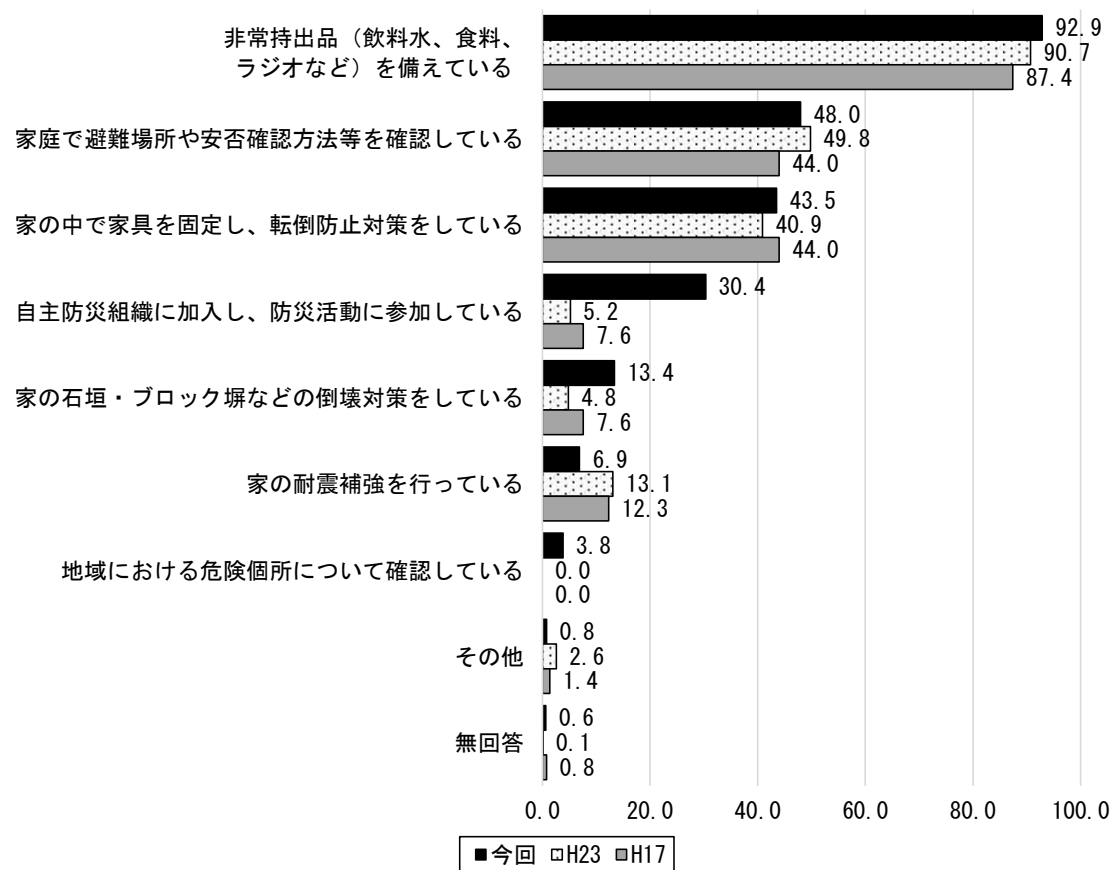


表 89 地震や風水害に対する備えの内容その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
津波発生時の避難場所を家族で共有している	1
高齢なので積極的にはできない	1
保険加入	1
消火器の配備	1
津波対策で、ライフジャケット、ロープを用意	1
自宅を建てる際に耐震強度が高いものになっている	1

- ・過去の調査と比較すると、上位3位の順位に変化はない。
- ・「自主防災組織に加入し、防災活動に参加している」の割合が過年度の結果と比較して大きく増加している。

図 105 地震や風水害に対する備えの内容（経年変化）



※「地域における危険箇所について確認している」は、本調査で新たに質問した項目であるため、過年度の調査結果の値は0となっている。

- ・居住地別にみると、逗子、池子、久木、新宿では「家庭で避難場所や安否確認方法等を確認している」、池子、山の根では「地域における危険個所について確認している」の割合が他と比較して高い。

表 90 地震や風水害に対する備えの内容（居住地別）

	件数（N）	非常持出品 （飲料水、食 料、ラジオな ど）を備えて いる	家庭で避難場 所や安否確認 方法等を確認 している	家の中で家具 を固定し、転 倒防止対策を している	家の石垣・ブ ロック塀など の倒壊対策を している	地域における 危険個所につ いて確認して いる	家の耐震補強 を行っている	自主防災組織 に加入し、防 災活動に参加 している	その他	無効・無回答
全体	784	92.9%	48.0%	43.5%	6.9%	30.4%	13.4%	3.8%	0.8%	0.6%
逗子	103	94.2%	54.4%	43.7%	11.7%	23.3%	15.5%	4.9%	1.9%	0.0%
桜山	134	93.3%	41.8%	39.6%	5.2%	26.9%	11.2%	1.5%	0.7%	1.5%
沼間	107	93.5%	42.1%	43.9%	0.9%	23.4%	7.5%	6.5%	0.0%	1.9%
池子	93	87.1%	53.8%	44.1%	4.3%	38.7%	17.2%	5.4%	1.1%	1.1%
山の根	47	95.7%	34.0%	57.4%	4.3%	44.7%	10.6%	4.3%	0.0%	0.0%
久木	136	92.6%	54.4%	40.4%	10.3%	34.6%	16.2%	1.5%	0.7%	0.0%
小坪	100	95.0%	43.0%	48.0%	9.0%	32.0%	14.0%	5.0%	1.0%	0.0%
新宿	60	91.7%	55.0%	36.7%	5.0%	25.0%	13.3%	1.7%	0.0%	0.0%
無効・無回答	4	100.0%	75.0%	75.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・住居種別でみると、概ね全体と同様な傾向となっている。

表 91 地震や風水害に対する備えの内容（住居種別）

	件数（N）	非常持出品 （飲料水、食 料、ラジオな ど）を備えて いる	家庭で避難場 所や安否確認 方法等を確認 している	家の中で家具 を固定し、転 倒防止対策を している	家の石垣・ブ ロック塀など の倒壊対策を している	地域における 危険個所につ いて確認して いる	家の耐震補強 を行っている	自主防災組織 に加入し、防 災活動に参加 している	その他	無効・無回答
全体	784	92.9%	48.0%	43.5%	6.9%	30.4%	13.4%	3.8%	0.8%	0.6%
持家で一戸建て	562	93.1%	48.4%	47.5%	9.1%	30.2%	17.1%	4.1%	1.1%	0.4%
持家で共同住宅	115	92.2%	46.1%	35.7%	0.0%	30.4%	2.6%	5.2%	0.0%	1.7%
公社・公団・公営の 賃貸住宅	11	72.7%	36.4%	27.3%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%
民間の借家・アパー ト・賃貸マンション	81	93.8%	48.1%	28.4%	1.2%	33.3%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
社宅、公務員住宅	3	100.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
その他	10	100.0%	70.0%	50.0%	10.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無効・無回答	2	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

(問 24 で「2 していない」と答えた方にお聞きします。)

問 24-2 その理由は何ですか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・地震や風水害の備えをしない理由については、「何をしたらいいかわからないから」が 42.3%で最も高く、次いで「費用がかかるから」18.1%、「家にいれば安全だから」が 9.7%の順となっている。
- ・その他の意見では、準備をしようとしているが後まわしにしている、非常持出品は準備しているが中身の確認を行っていない等の意見が寄せられた。

図 106 地震や風水害の備えをしない理由

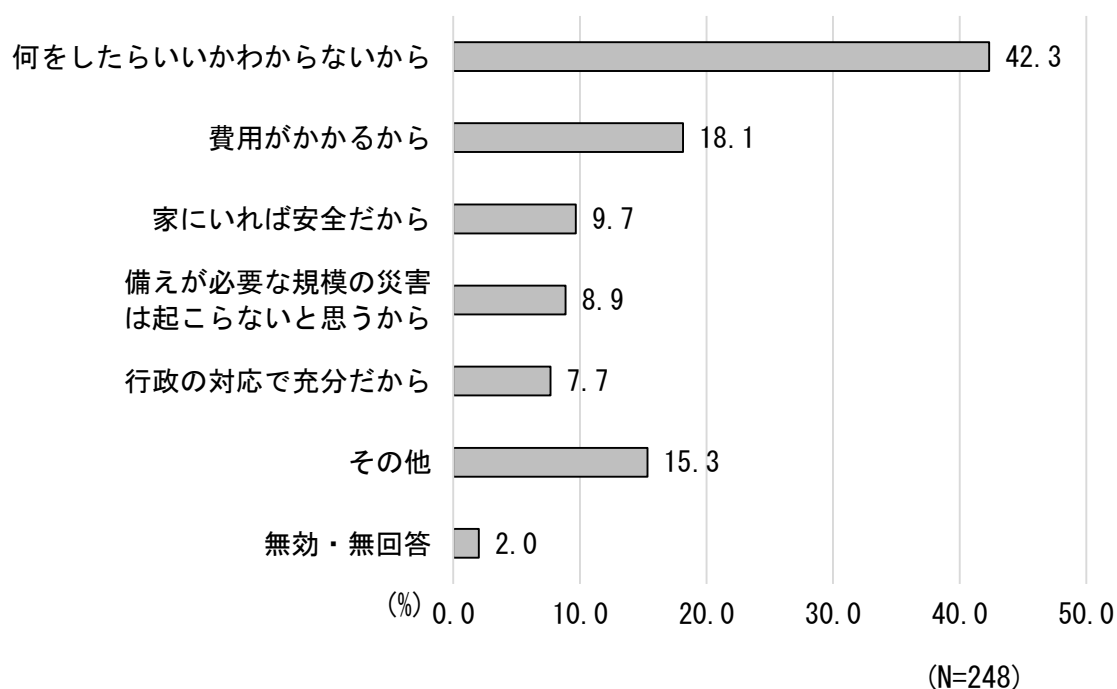


表 92 地震や風水害の備えをしない理由その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
いつかやろうと先延ばしになっている	16
非常持出品のリュックはあるが、全く点検していない	3
その時、どこにいるかわからないから	1
必要と考えれば準備する	1
天災だから運まかせ	1
他の用事を常に優先して行ってしまうから	1
体の調子がよくない為か、気持ちがゆかない。でも用意します	1
自分の身は自分で守る	1
準備を始めるキッカケがない	1
自分の考えが甘いから	1
身近に置く場所がないため	1
災害が起こる前に、避難するつもり（親戚宅へなど早めに！）	1
自分の危機意識が低いから	1
老い先短いから	1
日々の暮らしに追われて余裕（時間、精神、経済）がない	1
避難場所のみ確認している	1
波が高くなければ安心と思う、かえって外に出たら危険なので	1
なんとなく	2

問 25 防災に関して、市はどのような取組みを充実・強化すべきと思いますか。それぞれの項目の中から最も優先すべきものを**3つ以内**で選んで○印をつけてください。

【災害に強いまちづくりの推進】

- ・災害に強いまちづくりの推進については、「食糧・生活必需品の備蓄」が42.6%と最も多く、次いで「防災拠点となる公共施設の耐震化」37.4%、「狭あい道路の整備」33.4%、「災害に対する意識啓発」26.9%、「住宅の耐震化」25.6%の順となっている。
- ・その他の意見については、がけ崩れのような土砂災害、津波や水害、防災活動に関する意見等が寄せられた。

図 107 災害に強いまちづくりの推進

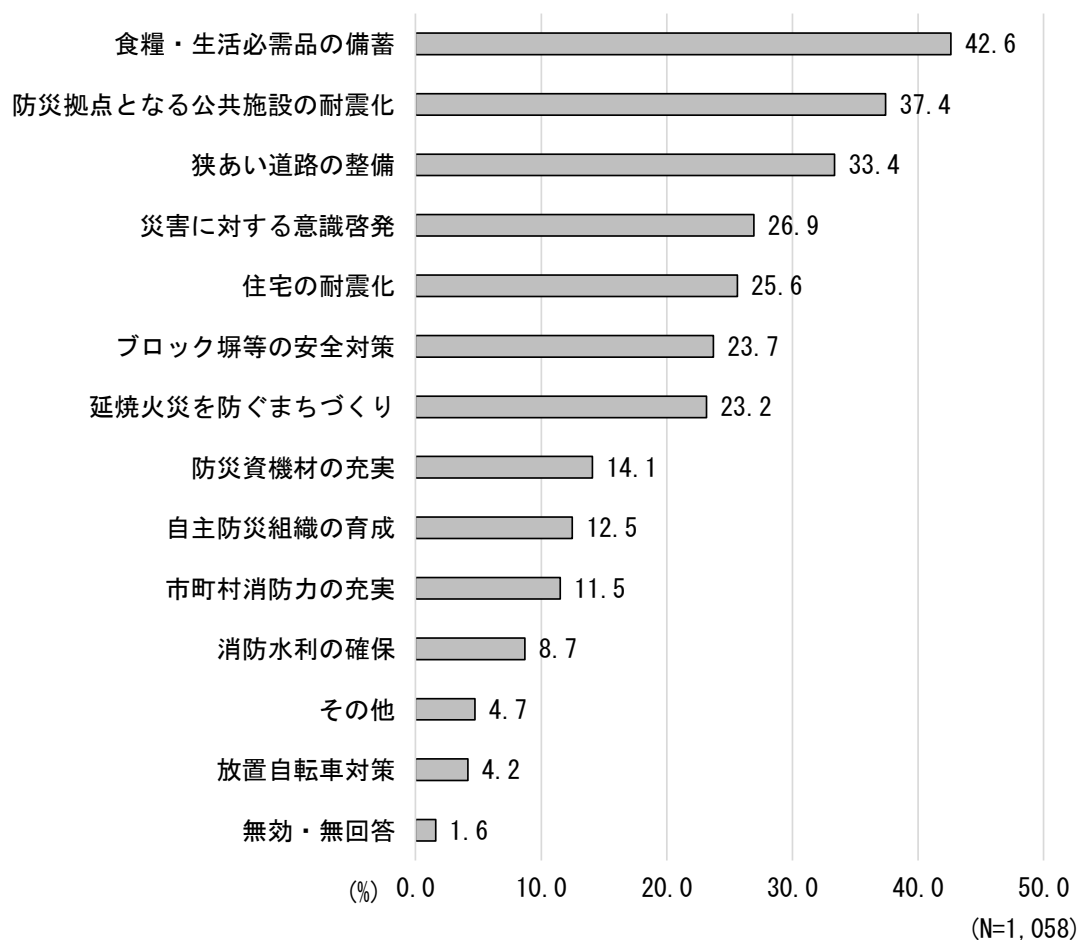


表 93 災害に強いまちづくりの推進その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
崖崩れの対策	18
土砂くずれ防止策	4
津波対策	3
防災訓練参加率の向上	1
山の根の土砂崩れが不安だけれど、対応を本気でしてくれているのか分からない。 陸の孤島になってしまった場合、どんな対応があるのか不安	1
土地細分化の期制もたもたするな！植生強化	1
台風等「強風」対策	1
河川氾濫	1
津波避難タワーの建設	1
避難をいつでも可能な場所（ビルでなくてもよい）を増やす	1
高台の土地を利用しての防災拠点の整備（津波対策）	1
土地・所有者へ強制的にでも対策させる、期限を区切り、対策が進まなければ市が 代行をして市民の命優先で守る	1
津波の高台マップわかりやすいものが欲しい	1
津波被害の危険がある避難所の見直し	1
水害対策をより具体的にする	1
急傾斜地に居住させない	1
避難路の整備、津波避難路が桜山など指示されているが、健脚な人しか避難出来な い程度にしか整備されていない	1
洪水、地割れ等危険箇所への対策	1
土砂災害を防ぐとりくみ、工事	1
無駄なお金をかけない防災を考えてやってほしい	1
住宅、店舗に対する個別点検と指導	1
安定ヨウ素剤の事前配布	1
崩落の危険のある崖（特に道・住宅に接する）の安全対策が急務（対策中とは思いますが）	1
危険地域の調査、対策	1
学校を拠点とした地域ぐるみの防災教育、および防災士の資格助成	1
災害対策の優先順位付けがまずは必要	1
防災活動に関する組織の一元化	1
市役所、消防、警察、医療機関の職員における災害時の行動規範整備と訓練。ハード面の整備は満足にできないと思うのでソフト面で準備するのが現実だと思います。 情報が錯綜し絶対に混乱するので事前演習を行い問題点の洗い出しと対策検討を行うのが有効だと思います	1
給水システムの維持管理	1
避難路の拡充	1
古い空家の放置をどうにかして欲しい	1
空き家放置の対策（倒壊、延焼の防止）	1
空家の管理・処分	1
わからない	1

- ・居住地別にみると、久木では「住宅の耐震化」、「延焼火災を防ぐまちづくり」、新宿では「防災拠点となる公共施設の耐震化」、山の根では「自主防災組織の育成」、「市町村消防力の充実」、「狭あい道路の整備」、桜山では「災害に対する意識啓発」、池子では「食糧・生活必需品の備蓄」が他の地域と比較して高い。

表 94 災害に強いまちづくりの推進（居住地別）

	件数 (N)	住宅の 耐震化	延焼火 災を防 ぐまち づくり	防災拠 点とな る公共 施設の 耐震化	自主防 災組織 の育成	災害に 対する 意識啓 発	消防水 利の確 保	市町村 消防力 の充実	ブロッ ク塀等 の安全 対策	狭あい 道路の 整備	放置自 転車対 策	食糧・ 生活必 需品の 備蓄	防災資 機材の 充実	その他	無効・ 無回答
全体	1058	25.6%	23.2%	37.4%	12.5%	26.9%	8.7%	11.5%	23.7%	33.4%	4.2%	42.6%	14.1%	4.7%	1.6%
逗子	146	27.4%	22.6%	34.9%	13.0%	21.2%	6.2%	8.9%	21.2%	32.9%	7.5%	45.2%	15.8%	7.5%	2.1%
桜山	184	17.9%	19.6%	39.7%	10.3%	33.2%	10.3%	12.0%	27.7%	33.7%	5.4%	40.2%	13.0%	5.4%	2.2%
沼間	153	24.2%	17.6%	34.6%	17.0%	28.1%	9.2%	12.4%	18.3%	28.8%	2.0%	44.4%	13.7%	2.0%	2.0%
池子	119	24.4%	21.8%	37.8%	10.9%	24.4%	9.2%	15.1%	22.7%	34.5%	1.7%	51.3%	12.6%	3.4%	0.8%
山の根	59	28.8%	23.7%	35.6%	18.6%	30.5%	11.9%	20.3%	11.9%	40.7%	5.1%	37.3%	16.9%	6.8%	0.0%
久木	174	34.5%	29.3%	35.1%	12.1%	27.0%	8.6%	6.9%	26.4%	31.6%	2.9%	44.8%	14.4%	5.2%	1.1%
小坪	141	27.7%	27.0%	39.0%	10.6%	27.7%	5.7%	9.9%	27.0%	34.8%	4.3%	37.6%	13.5%	6.4%	1.4%
新宿	77	19.5%	24.7%	46.8%	10.4%	19.5%	11.7%	15.6%	27.3%	37.7%	5.2%	35.1%	14.3%	0.0%	1.3%
無効・無回答	5	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・住居種別にみると、「公社・公団・公営の賃貸住宅」で「防災拠点となる公共施設の耐震化」、「自主防災組織の育成」「災害に対する意識啓発」が他と比較して高い。

表 95 災害に強いまちづくりの推進（住居種別）

	件数 (N)	住宅の 耐震化	延焼火 災を防 ぐまち づくり	防災拠 点とな る公共 施設の 耐震化	自主防 災組織 の育成	災害に 対する 意識啓 発	消防水 利の確 保	市町村 消防力 の充実	ブロッ ク塀等 の安全 対策	狭あい 道路の 整備	放置自 転車対 策	食糧・ 生活必 需品の 備蓄	防災資 機材の 充実	その他	無効・ 無回答
全体	1058	25.6%	23.2%	37.4%	12.5%	26.9%	8.7%	11.5%	23.7%	33.4%	4.2%	42.6%	14.1%	4.7%	1.6%
持家で一戸建て	744	27.4%	25.1%	36.4%	12.4%	27.7%	8.9%	11.7%	23.5%	34.4%	4.3%	41.1%	13.7%	4.7%	1.7%
持家で共同住宅	155	17.4%	21.9%	40.0%	13.5%	27.7%	9.0%	14.8%	25.2%	25.2%	4.5%	45.2%	17.4%	5.8%	1.9%
公社・公団・公営の 賃貸住宅	17	17.6%	5.9%	47.1%	23.5%	41.2%	11.8%	0.0%	17.6%	23.5%	0.0%	41.2%	5.9%	0.0%	0.0%
民間の借家・アパー ト・賃貸マンション	120	23.3%	15.0%	39.2%	12.5%	22.5%	6.7%	10.0%	23.3%	39.2%	3.3%	46.7%	14.2%	4.2%	0.0%
社宅、公務員住宅	3	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%
その他	14	42.9%	21.4%	50.0%	0.0%	14.3%	7.1%	0.0%	28.6%	35.7%	0.0%	57.1%	7.1%	0.0%	0.0%
無効・無回答	5	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

【迅速に避難・救援活動を行う体制づくり】

- ・迅速に避難・救援活動を行う体制づくりについては、「救急救助・医療体制の充実」が 57.3%で最も多く、次いで「津波発生時の緊急避難に対応できる建築物の確保と情報提供」46.5%、「災害情報・安否情報の整備」35.8%、「医療用医薬品等の供給体制の整備」29.1%、「実践的な防災訓練の実施」25.4%の順となっている。
- ・その他の意見については、防災無線が聞き取りにくい、避難経路・避難場所の確保に関する意見が寄せられた。

図 108 迅速に避難・救援活動を行う体制づくり

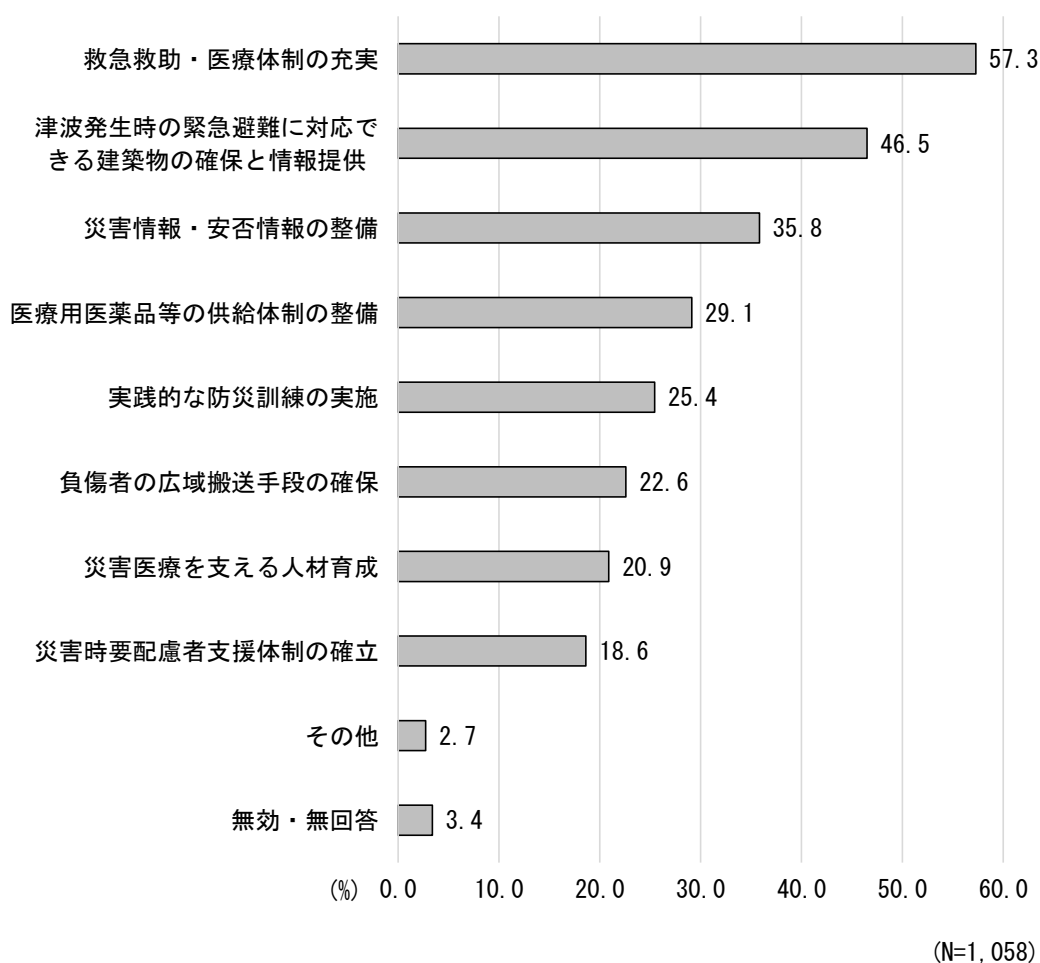


表 96 迅速に避難・救援活動を行う体制づくりその他の意見

自由記述の内容	件数（件）
防災無線が聞きづらい	10
水害に対する体制づくり	1
一律の机上で作成した「体制づくり」ではなく、地区の特性に応じた「体制づくり」を各地区で作成させる「現場の声」を反映させた「体制」を確立する	1
・各町内と市が連動して、津波時の対応を図る仕組み作り。新宿3丁目に最近都内から戻ってきました。津波がとにかく心配なので、町内の方に、どういう対策（避難）を考えているのかきいたら、非常にあいまいで不安になった ・どこに逃げるか、安否確認どうするかなど、対津波対策や事前訓練が必要。これがないと、逗子に住み続けるのは不安 ・市からのアナウンスが声が割れてききづらい。津波のリスクある逗子市はクリアにきこえることが大切	1
大地震等で停電した時、（海岸から市街地、山方面への避難等、想定されるハズの事）・車・人の移動で、踏切の対策を是非！（閉まったまま…など）	1
電話、スマホなどの通信手段がたたれた状況を前提とした確実な情報提供方法の検討	1
逗子ビーチクラブでの毎月津波避難訓練地震時は海上では気づかない為、互助が大切。市内での避難救護活動も大事	1
避難路の確保と周知徹底	1
駅前道路等よく渋滞する場所の整備駅前（JR）の踏み切りが長時間開かない→道が狭い→避難路として不十分	1
・海外の避難所は個別に仕切りがあり、簡易ベッドにトイレ、温かい食事もあり、かなり人権が尊重されていますが、それに比べると日本の避難所は、まるで動物を収容する檻のようです ・予算の許す限り、せめて仕切りなどでプライバシーが配慮されるといいと思います	1
空き家を更地にして、地域で利用できる場所にする事	1
防災ハンドブックの作成と配布	1
実践的しっかりした組織作り	1
ペット同伴可能な避難場所の確保	1
特に期待している事はない	1
体力も弱わりどう避難してよいか判りません。誰かにたよるしかないので無駄に金かけるな	1

- ・居住地別にみると、逗子では「津波発生時の緊急避難に対応できる建築物の確保と情報提供」、沼間では「救急救助・医療体制の充実」、「医療用医薬品等の供給体制の整備」、山の根では「災害医療を支える人材育成」、「災害時要配慮者支援体制の確立」が他の地域と比較して高い。

表 97 迅速に避難・救援活動を行う体制づくり（居住地別）

	件数 (N)	実践的な 防災訓練 の実施	救急救 助・医療 体制の充 実	負傷者の 広域搬送 手段の 確保	災害医療 を支える 人材育成	医療用医 薬品等の 供給体制 の整備	災害時要 配慮者支 援体制の 確立	災害情 報・安否 情報の整 備	津波発生 時の緊急 避難に対 応できる 建築物の 確保と情 報提供	その他	無効・無 回答
全体	1058	25.4%	57.3%	22.6%	20.9%	29.1%	18.6%	35.8%	46.5%	2.7%	3.4%
逗子	146	21.2%	58.2%	20.5%	16.4%	25.3%	17.1%	34.9%	58.9%	3.4%	3.4%
桜山	184	27.7%	58.7%	21.2%	20.7%	29.9%	18.5%	35.3%	50.0%	2.7%	4.3%
沼間	153	27.5%	62.7%	20.3%	22.9%	34.6%	17.0%	35.3%	29.4%	2.6%	3.3%
池子	119	24.4%	58.0%	21.8%	21.0%	31.9%	18.5%	32.8%	45.4%	0.8%	3.4%
山の根	59	22.0%	52.5%	22.0%	28.8%	30.5%	23.7%	39.0%	42.4%	6.8%	0.0%
久木	174	26.4%	55.7%	25.3%	22.4%	28.7%	21.3%	38.5%	47.7%	2.3%	2.9%
小坪	141	29.8%	52.5%	25.5%	21.3%	27.0%	19.1%	36.2%	41.1%	3.5%	4.3%
新宿	77	19.5%	58.4%	24.7%	14.3%	23.4%	15.6%	33.8%	59.7%	1.3%	2.6%
無効・無回答	5	0.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	60.0%	60.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・住居種別でみると、「持家で共同住宅」では「災害医療を支える人材育成」、「公社・公団・公営の賃貸住宅」では「実践的な防災訓練の実施」、「災害時要配慮者支援体制の確立」、「民間の借家・アパート・賃貸マンション」では「医療用医薬品等の供給体制の整備」、「津波発生時の緊急避難に対応できる建築物の確保と情報提供」が他と比較して高い。

表 98 迅速に避難・救援活動を行う体制づくり（住居種別）

	件数 (N)	実践的な 防災訓練 の実施	救急救 助・医療 体制の充 実	負傷者の 広域搬送 手段の 確保	災害医療 を支える 人材育成	医療用医 薬品等の 供給体制 の整備	災害時要 配慮者支 援体制の 確立	災害情 報・安否 情報の整 備	津波発生 時の緊急 避難に対 応できる 建築物の 確保と情 報提供	その他	無効・無 回答
全体	1058	25.4%	57.3%	22.6%	20.9%	29.1%	18.6%	35.8%	46.5%	2.7%	3.4%
持家で一戸建て	744	24.9%	59.0%	22.0%	19.9%	29.3%	19.2%	35.2%	44.4%	3.0%	3.6%
持家で共同住宅	155	28.4%	60.0%	21.9%	26.5%	22.6%	18.7%	38.7%	47.1%	2.6%	3.2%
公社・公団・公営の 賃貸住宅	17	35.3%	41.2%	23.5%	11.8%	23.5%	29.4%	29.4%	47.1%	0.0%	0.0%
民間の借家・アパー ト・賃貸マンション	120	24.2%	48.3%	23.3%	22.5%	35.8%	13.3%	38.3%	58.3%	2.5%	1.7%
社宅、公務員住宅	3	66.7%	66.7%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
その他	14	21.4%	50.0%	35.7%	7.1%	42.9%	21.4%	28.6%	42.9%	0.0%	7.1%
無効・無回答	5	0.0%	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

(8) 運動・スポーツの状況について

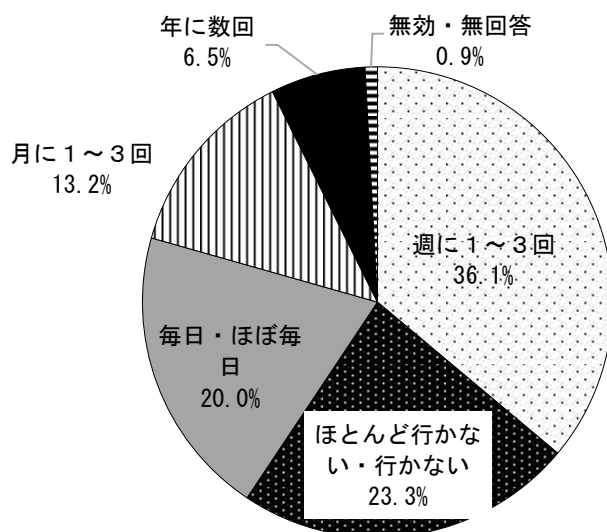
問 26 あなたは、この1年間に運動（散歩を含む）・スポーツをしましたか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・運動・スポーツの頻度については、「週に1～3回」が36.1%と多く、次いで「ほとんど行わない・行わない」が23.3%、「毎日・ほぼ毎日」が20.0%の順となっている。
- ・「毎日・ほぼ毎日」、「週に1～3回」、「月に1～3回」、「年に数回」を合計したスポーツをしている割合は7割を超えている。

表 99 運動・スポーツの頻度

選択肢	件数（件）	割合（％）
毎日・ほぼ毎日	212	20.0
週に1～3回	382	36.1
月に1～3回	140	13.2
年に数回	69	6.5
ほとんど行わない・行わない	246	23.3
無効・無回答	9	0.9
合計	1,058	100.0

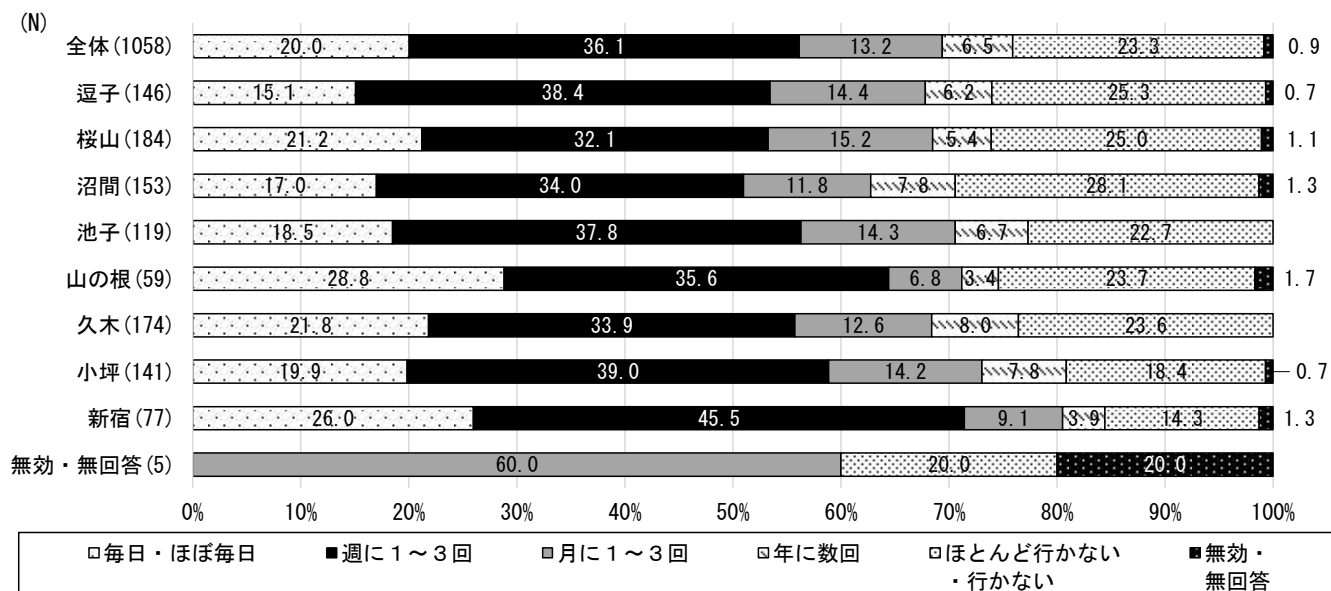
図 109 スポーツの頻度



(N=1,058)

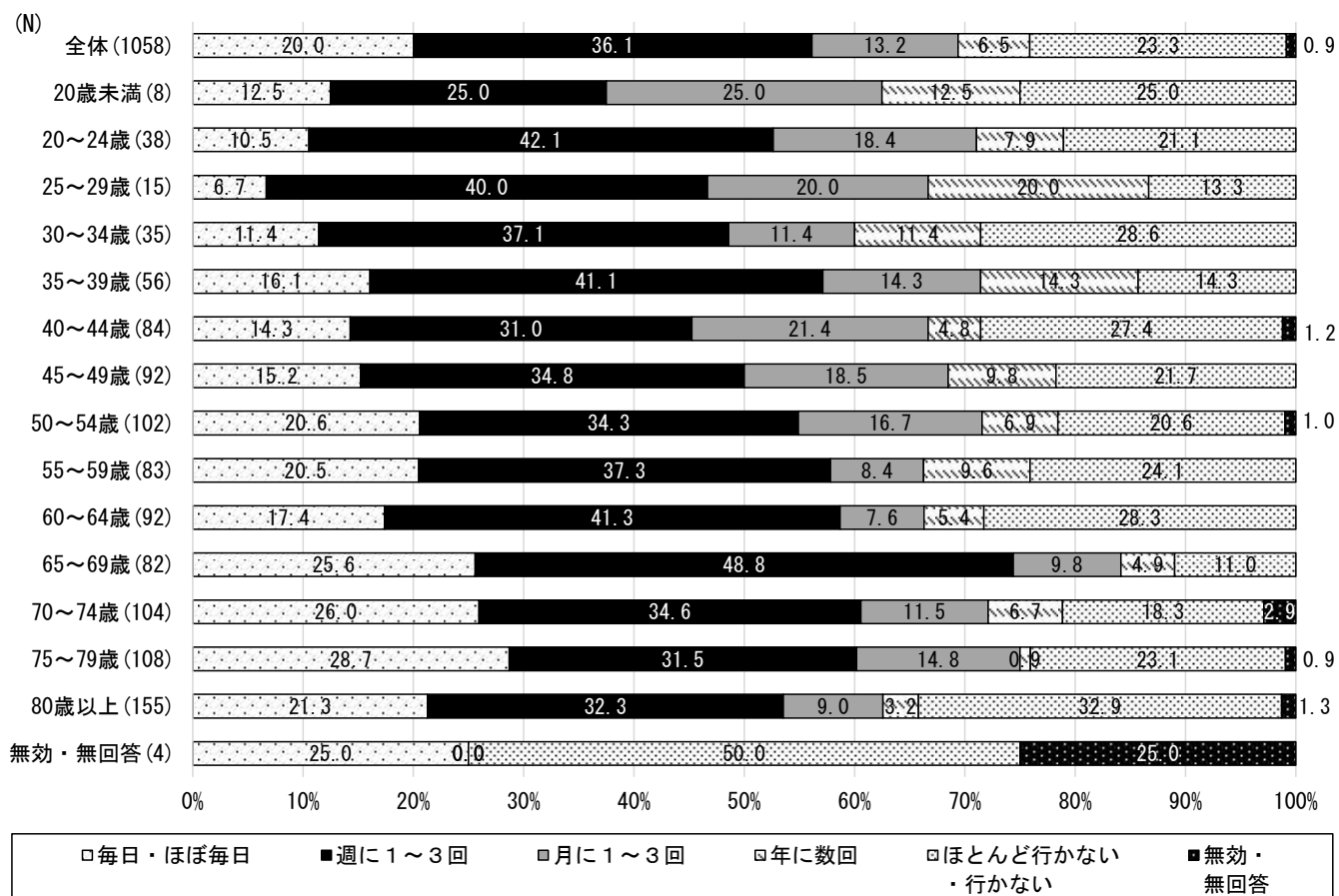
・居住地別にみると、山の根における「毎日・ほぼ毎日」の割合が高くなっている。

図 110 スポーツの頻度（居住地別）



・年齢別にみると、概ね年齢が高まるほど、スポーツを行う頻度が増加する傾向にある。

図 111 スポーツの頻度（年齢別）



(9) 逗子海岸の利用などについて

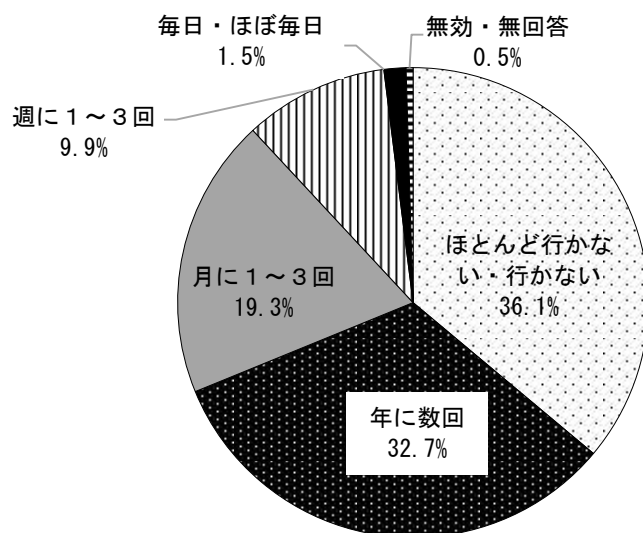
問 27 あなたは、逗子海岸にどのくらい行きますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・逗子海岸の利用頻度については、「ほとんど行かない・行かない」が 36.1%と多く、次いで「年に数回」が 32.7%、「月に1～3回」が 19.3%の順となっている。

表 100 逗子海岸の利用頻度

選択肢	件数（件）	割合（%）
毎日・ほぼ毎日	16	1.5%
週に1～3回	105	9.9%
月に1～3回	204	19.3%
年に数回	346	32.7%
ほとんど行かない・行かない	382	36.1%
無効・無回答	5	0.5%
合計	1,058	100.0%

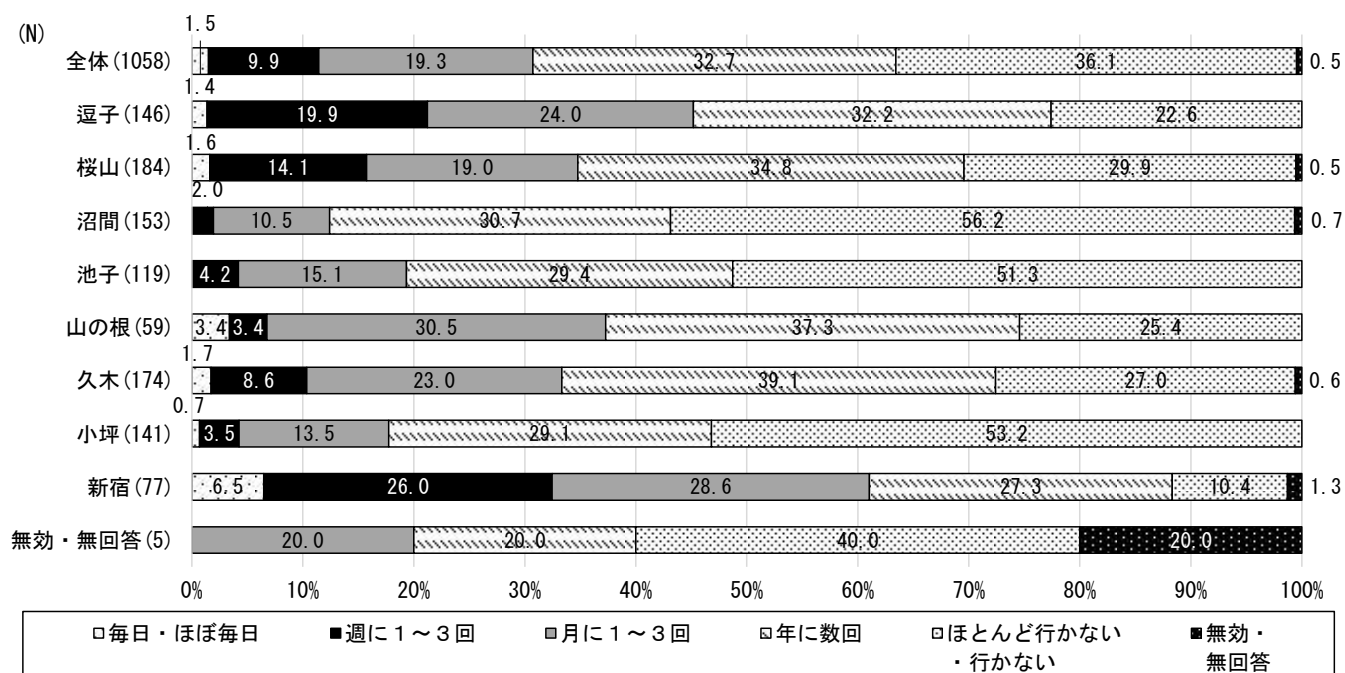
図 112 逗子海岸の利用頻度



(N=1,058)

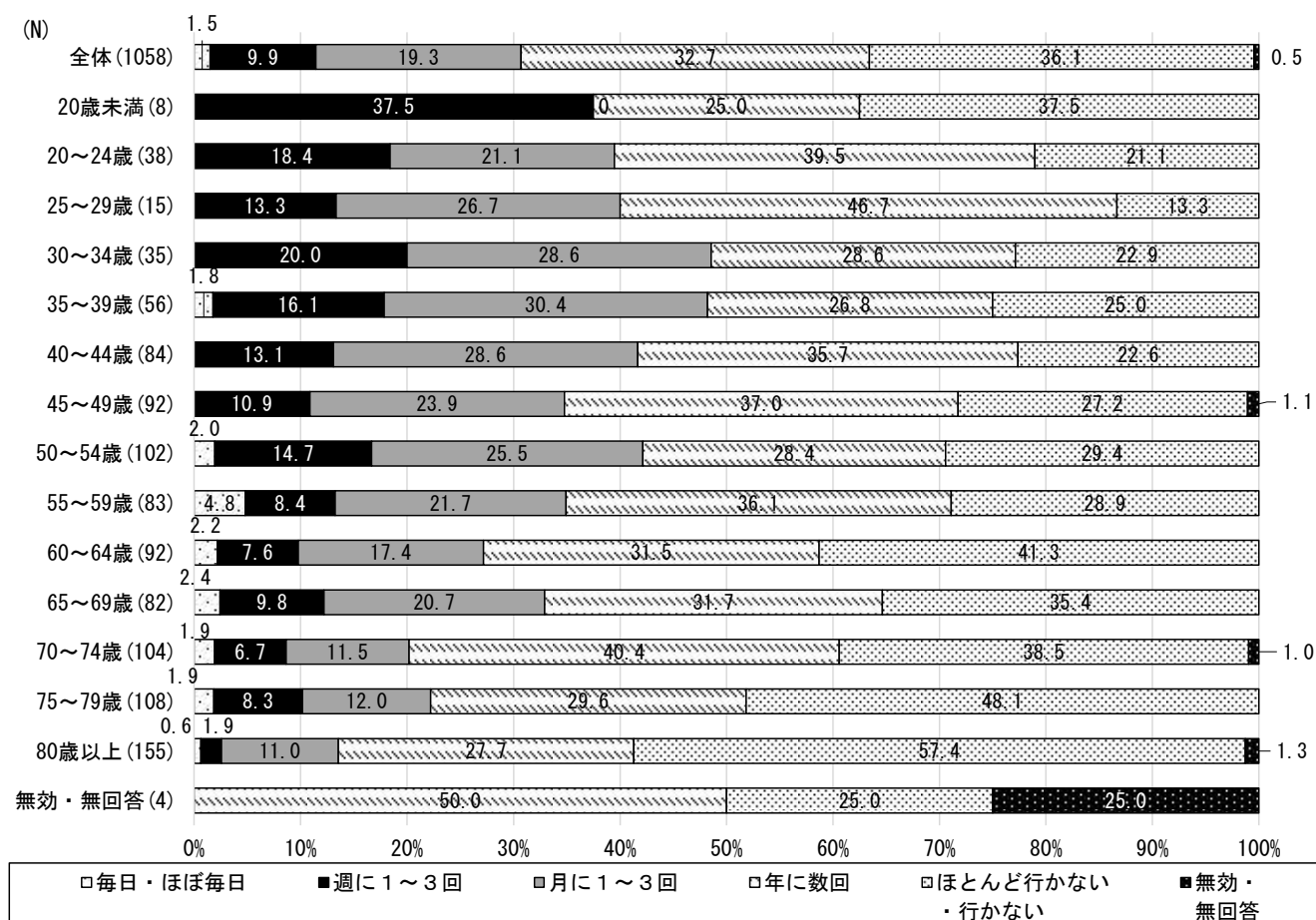
- ・居住地別にみると、逗子、桜山、山の根、久木、新宿における利用頻度が高くなっている。

図 113 逗子海岸の利用頻度（居住地別）



- ・年齢別でみると、高齢者になるほど、利用頻度が低下している。

図 114 逗子海岸の利用頻度（年齢別）



(問 27 で「1 毎日・ほぼ毎日」「2 週に1～3回」「3 月に1～3回」「4 年に数回」と答えた方にお聞きします。)

問 27-1 あなたは、逗子海岸で何をしますか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- ・逗子海岸の利用頻度については、「散歩」が 86.3%と多く、次いで「海水浴・水遊び」が 15.6%、「マリンスポーツ（ヨット・サーフィン・SUP など）」が 11.0%の順となっている。日常生活の中で散歩がてらに利用されている結果となった。
- ・その他の意見は、貝殻拾いや砂遊び、海を眺めたり写真撮影したりする等の意見が寄せられた。

図 115 逗子海岸の利用方法

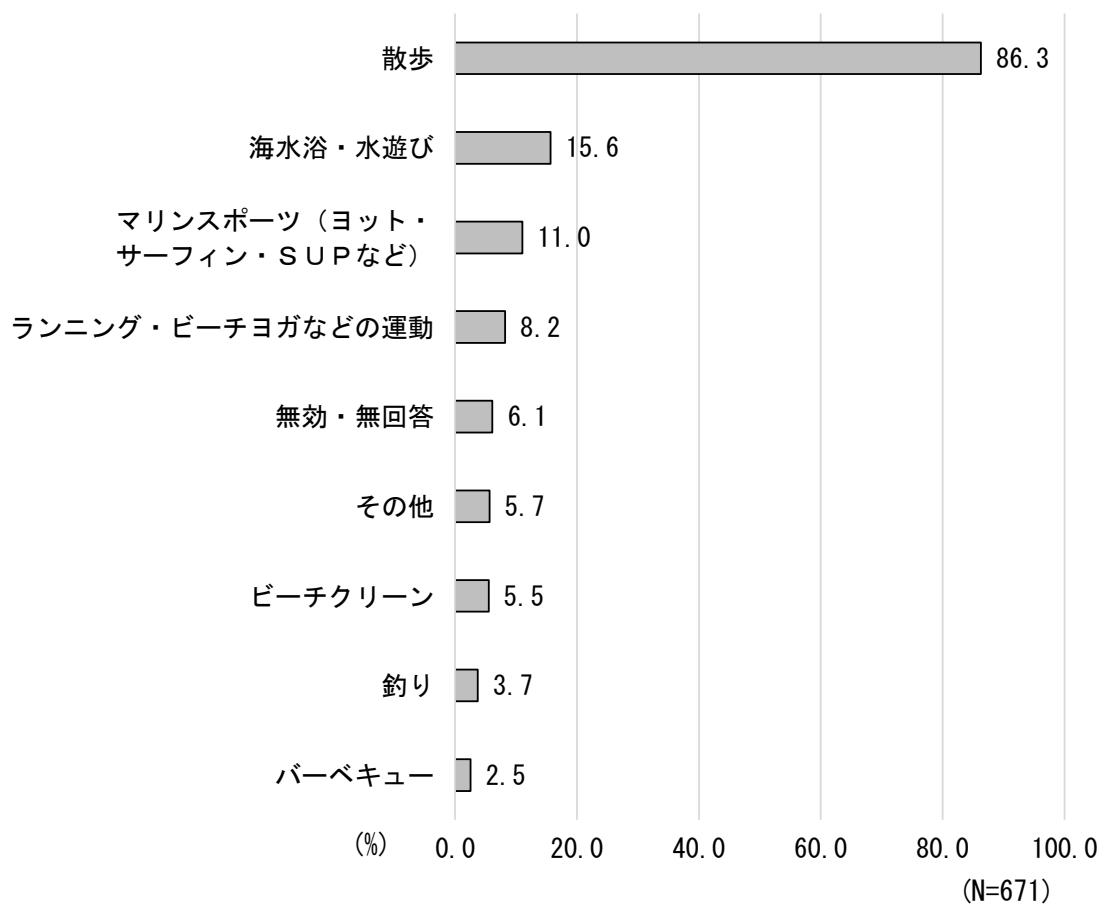


表 101 逗子海岸の利用方法その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
貝がら拾い	5
海を眺めて、ゆったりしている	5
子供と砂遊び	3
景色の写真撮影	3
花火鑑賞	2
富士山を見てゆっくりする	2
日焼け、日光よく	2
焚き火、磯遊び	1
景色を眺める、気分転換	1
孫の水遊びにつき合う程度	1
ピクニック	1
友人の海の家	1
ラジオ体操	1
逗子ビーチクラブ（ボランティア）、ウィンドサーフィン（ボードセーリング）	1
秋にやぶさめを見に行く	1
ドライブ	1
インスタ	1
ピクニック	1
夕日を見る	1
犬の散歩	1
日光浴、休憩、昼食	1
食事	1
アルバイト	1
浜飲み	1
喫煙	1
習い事	1
通り路	1

- ・居住地別にみると、桜山、池子では「海水浴・水遊び」、新宿では「マリンスポーツ（ヨット・サーフィン・SUPなど）」、池子では「ランニング・ビーチヨガなどの運動」、逗子では「ビーチクリーン」が他の地域と比較して割合が高い。

表 102 逗子海岸の利用方法（居住地別）

	件数（N）	海水浴・水遊び	マリンスポーツ（ヨット・サーフィン・SUPなど）	散歩	ランニング・ビーチヨガなどの運動	バーベキュー	釣り	ビーチクリーン	その他	無効・無回答
全体	671	15.6%	11.0%	86.3%	8.2%	2.5%	3.7%	5.5%	5.7%	6.1%
逗子	113	8.0%	13.3%	87.6%	7.1%	3.5%	5.3%	10.6%	2.7%	7.1%
桜山	128	22.7%	10.9%	88.3%	8.6%	1.6%	5.5%	3.9%	7.0%	5.5%
沼間	66	13.6%	4.5%	81.8%	4.5%	0.0%	0.0%	1.5%	3.0%	10.6%
池子	58	24.1%	8.6%	86.2%	13.8%	1.7%	3.4%	6.9%	8.6%	1.7%
山の根	44	9.1%	2.3%	84.1%	9.1%	0.0%	0.0%	2.3%	6.8%	4.5%
久木	126	16.7%	8.7%	88.1%	7.1%	4.0%	4.0%	6.3%	8.7%	5.6%
小坪	66	15.2%	13.6%	81.8%	6.1%	1.5%	1.5%	0.0%	6.1%	9.1%
新宿	68	13.2%	23.5%	86.8%	11.8%	5.9%	5.9%	8.8%	1.5%	4.4%
無効・無回答	2	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別でみると、若年・中年層では「海水浴・水遊び」、また若年層では「散歩」の割合が他と比較して高い。

表 103 逗子海岸の利用方法（年齢別）

	件数（N）	海水浴・水遊び	マリンスポーツ（ヨット・サーフィン・SUPなど）	散歩	ランニング・ビーチヨガなどの運動	バーベキュー	釣り	ビーチクリーン	その他	無効・無回答
全体	671	15.6%	11.0%	86.3%	8.2%	2.5%	3.7%	5.5%	5.7%	6.1%
20歳未満	5	0.0%	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%
20～24歳	30	10.0%	13.3%	93.3%	10.0%	0.0%	6.7%	3.3%	0.0%	6.7%
25～29歳	13	30.8%	15.4%	92.3%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30～34歳	27	33.3%	7.4%	77.8%	7.4%	7.4%	3.7%	0.0%	11.1%	11.1%
35～39歳	42	42.9%	23.8%	83.3%	28.6%	11.9%	7.1%	9.5%	9.5%	0.0%
40～44歳	65	33.8%	24.6%	81.5%	12.3%	6.2%	9.2%	7.7%	6.2%	7.7%
45～49歳	66	28.8%	15.2%	78.8%	12.1%	4.5%	3.0%	13.6%	0.0%	7.6%
50～54歳	72	8.3%	16.7%	87.5%	8.3%	1.4%	5.6%	6.9%	4.2%	4.2%
55～59歳	59	10.2%	10.2%	93.2%	6.8%	0.0%	1.7%	5.1%	6.8%	1.7%
60～64歳	54	3.7%	11.1%	88.9%	3.7%	3.7%	1.9%	3.7%	3.7%	5.6%
65～69歳	53	13.2%	9.4%	88.7%	9.4%	0.0%	5.7%	7.5%	9.4%	1.9%
70～74歳	63	3.2%	0.0%	87.3%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%	3.2%	9.5%
75～79歳	56	3.6%	0.0%	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	5.4%	7.1%
80歳以上	64	7.8%	1.6%	89.1%	1.6%	0.0%	1.6%	0.0%	12.5%	7.8%
無効・無回答	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・利用頻度別にみると、「毎日・ほぼ毎日」では「マリンスポーツ（ヨット・サーフィン・SUPなど）」、「釣り」の割合が他と比較して高い。
- ・「週に1～3回」では「マリンスポーツ（ヨット・サーフィン・SUPなど）」、「ランニング・ビーチヨガなどの運動」、「バーベキュー」、「ビーチクリーン」の割合が他と比較して高い。

表 104 逗子海岸の利用方法（利用頻度別）

	件数（N）	海水浴・水遊び	マリンスポーツ（ヨット・サーフィン・SUPなど）	散歩	ランニング・ビーチヨガなどの運動	バーベキュー	釣り	ビーチクリーン	その他	無効・無回答
全体	671	15.6%	11.0%	86.3%	8.2%	2.5%	3.7%	5.5%	5.7%	6.1%
毎日・ほぼ毎日	16	12.5%	25.0%	75.0%	6.3%	0.0%	12.5%	6.3%	12.5%	0.0%
週に1～3回	105	20.0%	32.4%	84.8%	21.0%	8.6%	6.7%	13.3%	4.8%	4.8%
月に1～3回	204	18.6%	10.3%	92.2%	11.3%	1.5%	4.4%	4.9%	4.4%	2.9%
年に数回	346	12.7%	4.3%	83.8%	2.6%	1.4%	2.0%	3.5%	6.4%	8.7%

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

問 28 海水浴場開設期間の逗子のまちや海岸についてどう感じていますか。良いと感じられること、悪いと感じられることそれぞれについて、次の中からあてはまるものを**全て**に○印をつけてください。

【良いと感じられること】

- ・海水浴場開設期間の良いと感じられるところについては、「親子連れや子どもに人気のファミリービーチとして親しまれている」が45.4%で最も多く、次いで「海水浴客が多く訪れて経済効果がある」が43.7%、「テレビなどでも紹介され、逗子のまち全体の知名度があがる」39.9%の順となっている。
- ・その他の意見では、のんびりとした雰囲気や、季節感、にぎやかさに関する意見等が寄せられた。

図 116 海水浴場開設期間の良いと感じられるところ

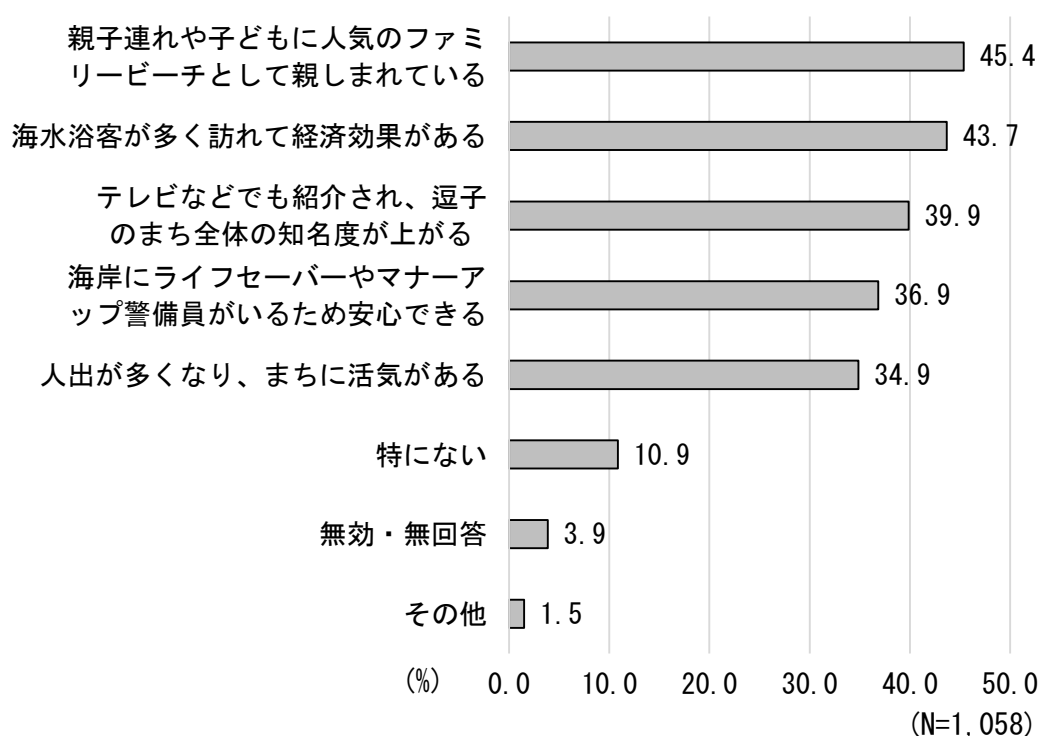


表 105 海水浴場開設期間の良いと感じられるところその他の意見

自由記述の内容	件数（件）
落ち着く	1
地元民が散歩をしている。のんびりとした雰囲気	1
景観がキレイ。緑、山があって良い	1
「逗子の夏」という季節感がある	1
花火大会	1
お店が増えてにぎやかで地元民も楽しめる	1

- ・居住地別にみると、桜山、山の根、新宿では「海岸にライフセーバーやマナーアップ警備員がいるため安心できる」、山の根、新宿では「親子連れや子どもに人気のファミリービーチとして親しまれている」が他の地域と比較して高い。

表 106 海水浴場開設期間の良いと感じられるところ（居住地別）

	件数（N）	海水浴客が多く訪れて経済効果がある	人出が多くなり、まちに活気がある	テレビなどでも紹介され、逗子のまち全体の知名度が上がる	親子連れや子どもに人気のファミリービーチとして親しまれている	海岸にライフセーバーやマナーアップ警備員がいるため安心できる	特にない	その他	無効・無回答
全体	1058	43.7%	34.9%	39.9%	45.4%	36.9%	10.9%	1.5%	3.9%
逗子	146	41.8%	39.0%	43.8%	38.4%	29.5%	15.1%	2.7%	3.4%
桜山	184	44.0%	34.8%	41.3%	49.5%	45.7%	9.8%	1.1%	4.3%
沼間	153	44.4%	34.6%	39.2%	41.2%	33.3%	10.5%	1.3%	3.9%
池子	119	49.6%	31.9%	47.9%	42.0%	28.6%	9.2%	2.5%	3.4%
山の根	59	35.6%	40.7%	22.0%	57.6%	47.5%	3.4%	3.4%	5.1%
久木	174	47.7%	35.6%	39.1%	48.9%	37.4%	9.2%	1.1%	2.3%
小坪	141	40.4%	29.8%	41.1%	41.8%	31.9%	16.3%	0.7%	5.0%
新宿	77	39.0%	36.4%	33.8%	50.6%	49.4%	7.8%	0.0%	3.9%
無効・無回答	5	40.0%	20.0%	0.0%	60.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると、59歳以下の世代で、「海水浴客が多く訪れて経済効果がある」が他の世代と比較して高い。

表 107 海水浴場開設期間の良いと感じられるところ（年齢別）

	件数（N）	海水浴客が多く訪れて経済効果がある	人出が多くなり、まちに活気がある	テレビなどでも紹介され、逗子のまち全体の知名度が上がる	親子連れや子どもに人気のファミリービーチとして親しまれている	海岸にライフセーバーやマナーアップ警備員がいるため安心できる	特にない	その他	無効・無回答
全体	1058	43.7%	34.9%	39.9%	45.4%	36.9%	10.9%	1.5%	3.9%
20歳未満	8	87.5%	25.0%	50.0%	25.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%
20～24歳	38	63.2%	39.5%	44.7%	39.5%	26.3%	7.9%	2.6%	0.0%
25～29歳	15	60.0%	46.7%	46.7%	53.3%	46.7%	13.3%	0.0%	0.0%
30～34歳	35	60.0%	45.7%	57.1%	60.0%	34.3%	2.9%	2.9%	2.9%
35～39歳	56	37.5%	33.9%	44.6%	44.6%	46.4%	7.1%	0.0%	0.0%
40～44歳	84	54.8%	40.5%	39.3%	48.8%	39.3%	10.7%	1.2%	0.0%
45～49歳	92	48.9%	39.1%	38.0%	50.0%	38.0%	12.0%	2.2%	2.2%
50～54歳	102	46.1%	40.2%	44.1%	46.1%	34.3%	13.7%	1.0%	2.0%
55～59歳	83	49.4%	34.9%	44.6%	55.4%	51.8%	10.8%	2.4%	0.0%
60～64歳	92	41.3%	23.9%	42.4%	39.1%	26.1%	6.5%	0.0%	4.3%
65～69歳	82	31.7%	32.9%	29.3%	42.7%	37.8%	11.0%	1.2%	2.4%
70～74歳	104	35.6%	28.8%	35.6%	45.2%	35.6%	15.4%	2.9%	4.8%
75～79歳	108	35.2%	34.3%	39.8%	46.3%	38.9%	11.1%	0.0%	3.7%
80歳以上	155	38.7%	33.5%	34.8%	38.1%	32.9%	11.6%	2.6%	12.9%
無効・無回答	4	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%

※網掛けの数値は、全体値より5ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・利用頻度別にみると、「週に１～３回」では「海水浴客が多く訪れて経済効果がある」、「人出が多くなり、まちに活気がある」、「親子連れや子どもに人気のファミリービーチとして親しまれている」、「海岸にライフセーバーやマナーアップ警備員がいるため安心できる」が他と比較して高い。
- ・利用頻度が減少するごとに全体値よりも高い項目が少なくなる傾向がある。

表 108 海水浴場開設期間の良いと感じられるところ（利用頻度別）

	件数（N）	海水浴客が多く訪れて経済効果がある	人出が多くなり、まちに活気がある	テレビなどでも紹介され、逗子のまち全体の知名度が上がる	親子連れや子どもに人気のファミリービーチとして親しまれている	海岸にライフセーバーやマナーアップ警備員がいるため安心できる	特にない	その他	無効・無回答
全体	1058	43.7%	34.9%	39.9%	45.4%	36.9%	10.9%	1.5%	3.9%
毎日・ほぼ毎日	16	37.5%	12.5%	31.3%	56.3%	25.0%	12.5%	6.3%	6.3%
週に１～３回	105	54.3%	43.8%	39.0%	53.3%	56.2%	5.7%	0.0%	0.0%
月に１～３回	204	46.1%	49.5%	42.6%	49.5%	46.1%	5.9%	1.5%	0.0%
年に数回	346	45.7%	36.4%	43.6%	52.6%	39.0%	6.9%	1.7%	2.3%
ほとんど行かない・行かない	382	38.2%	24.3%	35.9%	34.3%	25.1%	18.6%	1.6%	7.6%
無効・無回答	5	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	60.0%

※網掛けの数値は、全体値より５ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

【悪いと感じられること】

- ・海水浴場開設期間の悪いと感じられるところについては、「道路が渋滞する」が 66.1%で最も多く、次いで「ごみが散乱している」57.5%、「風紀が乱れて、治安が悪くなっている」41.2%、「落ち着いた雰囲気が壊される」33.0%の順となっている。
- ・その他の意見では、来訪者のマナーに関する意見が多く寄せられた。

図 117 海水浴場開設期間の悪いと感じられるところ

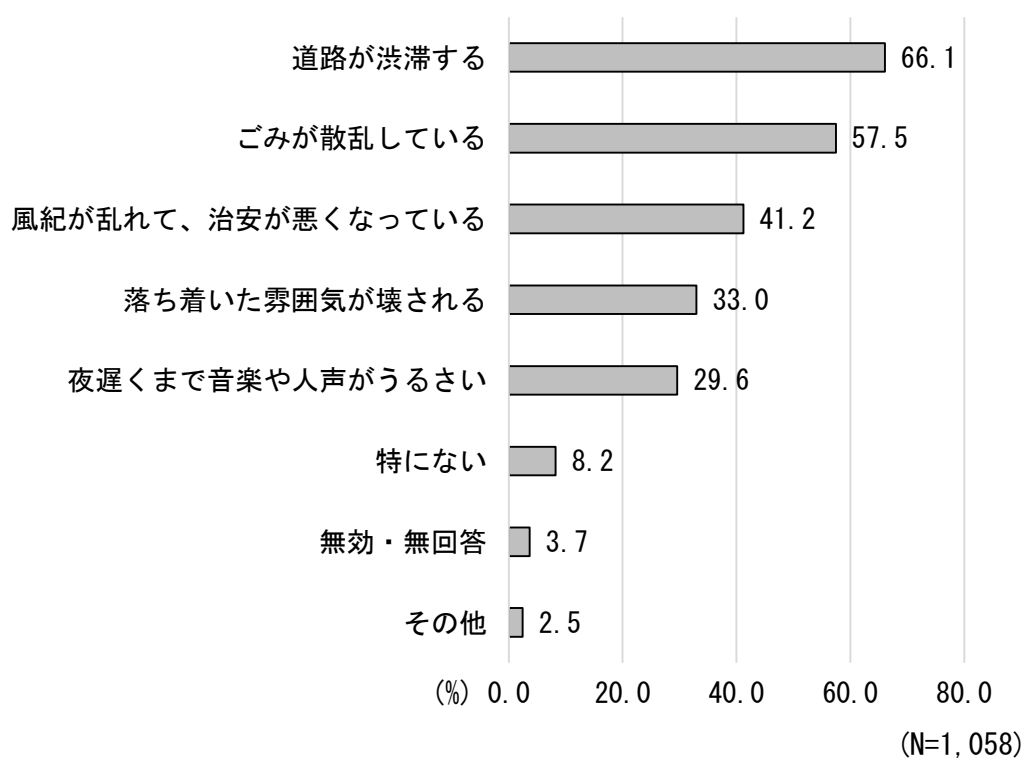


表 109 海水浴場開設期間の悪いと感じられるところその他の意見

自由記述の内容	件数（件）
バーベキューアルコール禁止など、市民が我慢しなければいけない。海の家建設でのクギ、木片などが危険。実際、うちの子はクギでケガをし、手術をした	1
夏の時期は、あえて、海に行かないようにしている。子供もあまりつれて行きたくない。子育て世代が安心して行けるイメージがない	1
水着姿でコンビニやスーパー、駅前等を利用してる人がとにかく多い。海でならわかるが、公共施設や道など水着姿でいるのは少し嫌	1
以前行った際に見回り警備員に飲酒と決めつけられとても気分が悪かった。また若者が海を汚して見ていて気持ちが悪かった	1
とにかく道が渋滞をして、壊滅状態になっていて生活にとっても困ります	1
特に逗子在住以外の若物や外人のマナーの悪さゴミや音楽	1
ゴミ箱の数を増してしっかりと管理すべき、外国の Beach を見習うべき！	1
多くの人がルールを守っているが、なかにはそうでない人もいます。ルールを知っていても守らない人がいます	1
コンビニが少ない	1
鎌倉のように海岸へ向かう道路の整備を行ってもらいたい。車が通れる道が狭すぎて、ごちゃごちゃしていて街が綺麗ではない。逗子駅出口を池田通り方面に新設して欲しい	1
マスクしてない人など多く、怖かったです	1
犬の散歩をしても良い時間とエリアをわかりやすくしてほしい	1
タバコを吸う人がいて、不快。吸いガラをポイ捨てしないでほしい	1
飲酒、喫煙マナーを守らない。守らせる取り組み体制が弱い	1
他市民を受け入れている	1
酔っ払いが多くなる	1
海岸で犬の散歩時間が制限される	1
大迷惑	1
人が多い	1

- ・居住地別にみると、逗子、山の根、新宿では「ごみが散乱している」が他の地域と比較して高い。

表 110 海水浴場開設期間の悪いと感じられるところ（居住地別）

	件数（N）	道路が渋滞する	夜遅くまで音楽や人声がうるさい	風紀が乱れて、治安が悪くなっている	ごみが散乱している	落ち着いた雰囲気壊される	特にない	その他	無効・無回答
全体	1058	66.1%	29.6%	41.2%	57.5%	33.0%	8.2%	2.5%	3.7%
逗子	146	61.6%	36.3%	44.5%	67.1%	28.8%	7.5%	4.1%	2.1%
桜山	184	63.0%	31.5%	42.9%	62.0%	40.8%	8.7%	3.3%	2.7%
沼間	153	69.3%	25.5%	30.7%	46.4%	32.0%	9.8%	0.7%	4.6%
池子	119	63.0%	22.7%	41.2%	52.1%	21.8%	12.6%	0.8%	4.2%
山の根	59	64.4%	18.6%	33.9%	66.1%	33.9%	5.1%	5.1%	5.1%
久木	174	67.8%	29.9%	48.3%	58.6%	34.5%	6.9%	2.3%	3.4%
小坪	141	74.5%	29.8%	38.3%	45.4%	31.9%	7.8%	1.4%	4.3%
新宿	77	62.3%	37.7%	46.8%	70.1%	39.0%	5.2%	3.9%	3.9%
無効・無回答	5	60.0%	40.0%	40.0%	80.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別にみると、概ね 70 歳未満の年代で「道路が渋滞する」が多く、25 歳未満と 45～59 歳では「夜遅くまで音楽や人声がうるさい」、30 歳未満と 35～39 歳、45 歳～59 歳では「風紀が乱れて、治安が悪くなっている」、20～54 歳では「ごみが散乱している」が他と比較して高い。

表 111 海水浴場開設期間の悪いと感じられるところ（年齢別）

	件数（N）	道路が渋滞する	夜遅くまで音楽や人声がうるさい	風紀が乱れて、治安が悪くなっている	ごみが散乱している	落ち着いた雰囲気壊される	特にない	その他	無効・無回答
全体	1058	66.1%	29.6%	41.2%	57.5%	33.0%	8.2%	2.5%	3.7%
20歳未満	8	25.0%	50.0%	50.0%	37.5%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
20～24歳	38	55.3%	42.1%	55.3%	81.6%	26.3%	2.6%	5.3%	0.0%
25～29歳	15	73.3%	33.3%	60.0%	66.7%	46.7%	13.3%	0.0%	0.0%
30～34歳	35	77.1%	28.6%	37.1%	65.7%	34.3%	0.0%	5.7%	0.0%
35～39歳	56	78.6%	32.1%	58.9%	67.9%	55.4%	3.6%	3.6%	1.8%
40～44歳	84	64.3%	20.2%	40.5%	66.7%	32.1%	6.0%	3.6%	1.2%
45～49歳	92	69.6%	37.0%	63.0%	73.9%	32.6%	6.5%	2.2%	2.2%
50～54歳	102	79.4%	36.3%	51.0%	64.7%	44.1%	4.9%	2.0%	0.0%
55～59歳	83	73.5%	43.4%	48.2%	60.2%	32.5%	2.4%	1.2%	0.0%
60～64歳	92	75.0%	32.6%	45.7%	56.5%	32.6%	1.1%	3.3%	3.3%
65～69歳	82	73.2%	26.8%	35.4%	59.8%	31.7%	4.9%	2.4%	0.0%
70～74歳	104	56.7%	30.8%	32.7%	53.8%	30.8%	20.2%	1.0%	2.9%
75～79歳	108	61.1%	25.0%	33.3%	48.1%	32.4%	11.1%	0.0%	1.9%
80歳以上	155	50.3%	15.5%	20.0%	33.5%	21.3%	14.8%	3.9%	16.8%
無効・無回答	4	50.0%	25.0%	0.0%	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・利用頻度別にみると、「毎日・ほぼ毎日」、「週に１～３回」では「風紀が乱れて、治安が悪くなっている」、「ごみが散乱している」、「落ち着いた雰囲気が壊される」が他と比較して高くなっている。

表 112 海水浴場開設期間の悪いと感じられるところ（利用頻度別）

	件数（N）	道路が渋滞する	夜遅くまで音楽や人声がうるさい	風紀が乱れて、治安が悪くなっている	ごみが散乱している	落ち着いた雰囲気が壊される	特にない	その他	無効・無回答
全体	1058	66.1%	29.6%	41.2%	57.5%	33.0%	8.2%	2.5%	3.7%
毎日・ほぼ毎日	16	56.3%	31.3%	50.0%	75.0%	43.8%	6.3%	0.0%	0.0%
週に１～３回	105	62.9%	33.3%	49.5%	77.1%	41.0%	3.8%	1.9%	0.0%
月に１～３回	204	74.0%	33.3%	41.2%	65.2%	34.8%	5.9%	4.4%	1.0%
年に数回	346	67.3%	31.5%	47.4%	60.4%	36.1%	7.5%	2.3%	2.0%
ほとんど行かない・行かない	382	62.3%	24.9%	33.2%	44.8%	27.0%	11.5%	1.8%	7.1%
無効・無回答	5	40.0%	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%

※網掛けの数値は、全体値より５ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

(10) フェアトレードについて

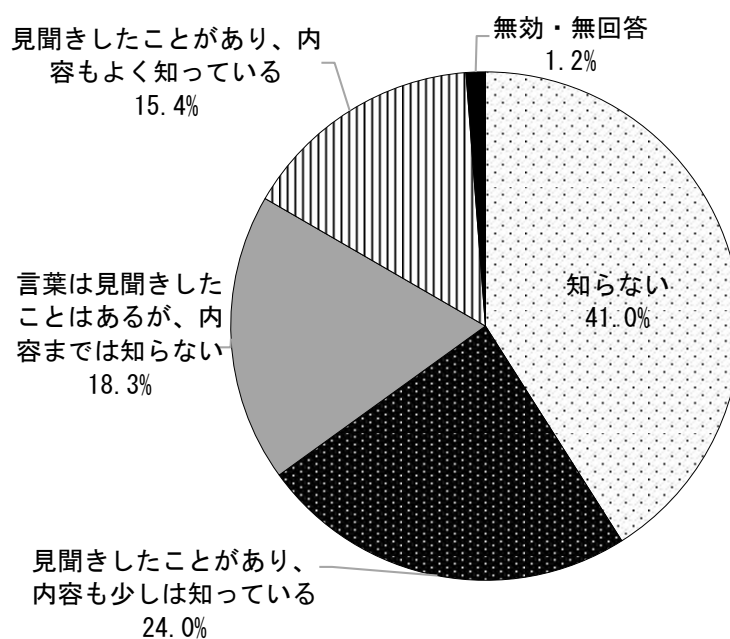
問 29 あなたは、「フェアトレード」という言葉を知っていますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・フェアトレードの認知度については、「知らない」が41.0%で最も多く、次いで「見聞きしたことがあり、内容も少しは知っている」が24.0%、「言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない」18.3%の順となっている。

表 113 フェアトレードの認知度

選択肢	件数（件）	割合（％）
知らない	434	41.0
言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない	194	18.3
見聞きしたことがあり、内容も少しは知っている	254	24.0
見聞きしたことがあり、内容もよく知っている	163	15.4
無効・無回答	13	1.2
合計	1,058	100.0

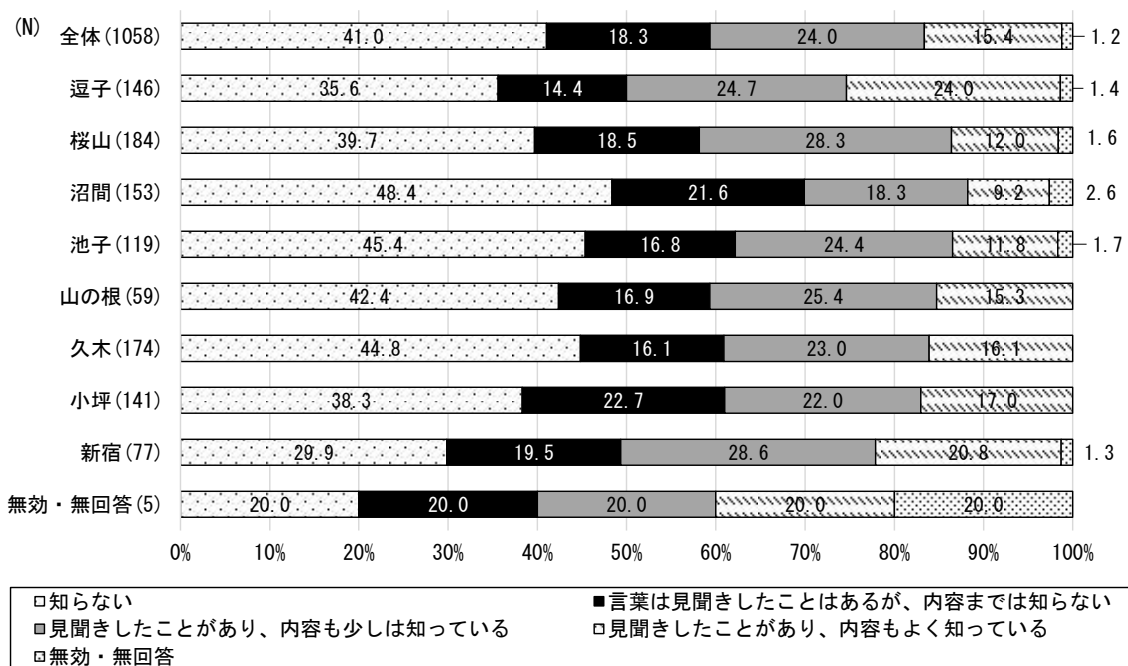
図 118 フェアトレードの認知度



(N=1,058)

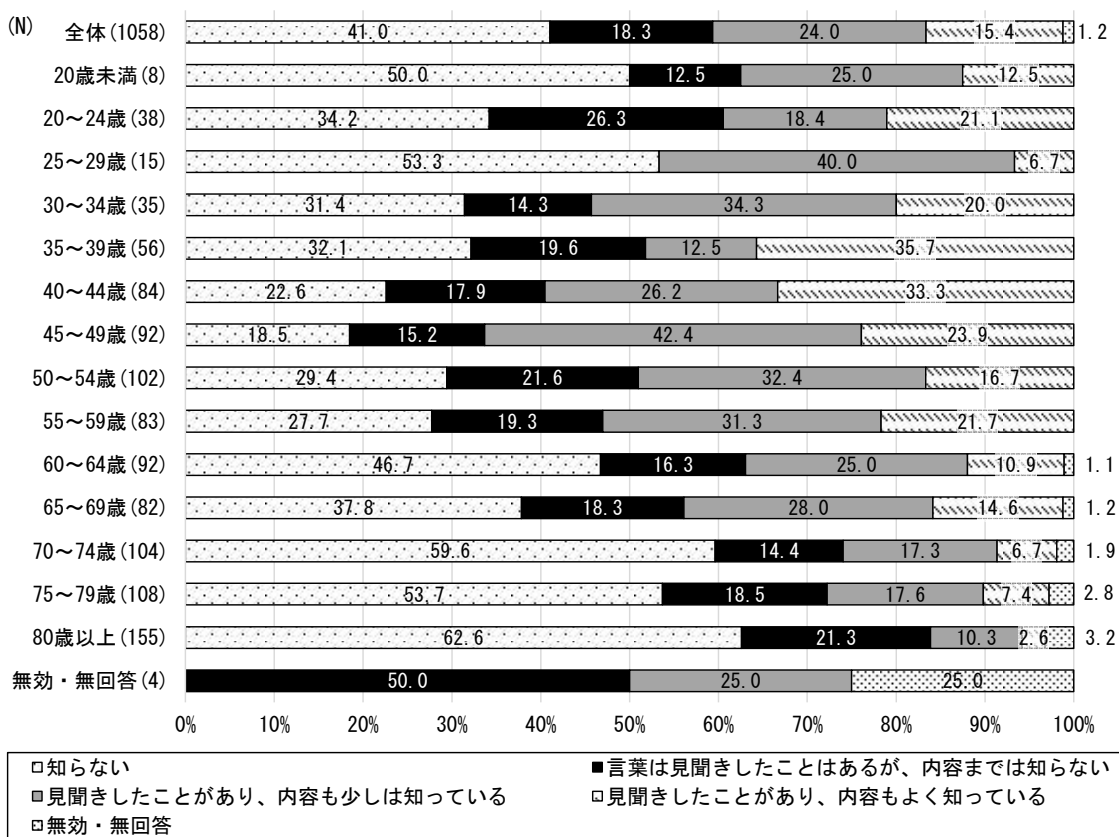
- ・居住地別にみると、新宿における認知度は高く、沼間における認知度は低い結果となっている。

図 119 フェアトレードの認知度（居住地別）



- ・年齢別にみると、30代～50代の「知らない」割合が低くなっており、これらの年代においては、比較的認知されている傾向にあることが伺える。

図 120 フェアトレードの認知度（年齢別）



（問 29 で「2 言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない」「3 見聞きしたことがあり、内容も多少は知っている」「4 見聞きしたことがあり、内容もよく知っている」と答えた方にお聞きします。）

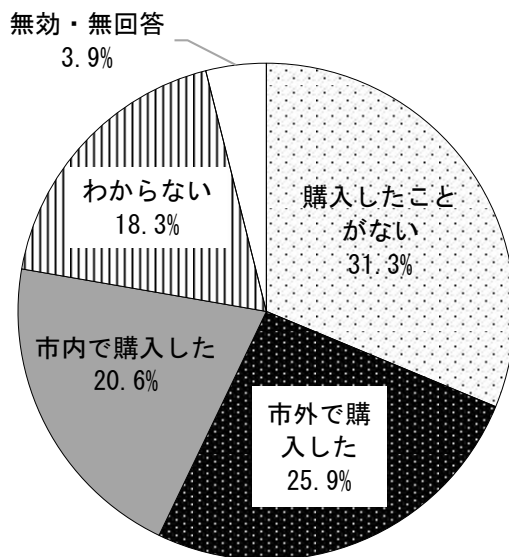
問 29-1 あなたは、フェアトレード商品を購入したことはありますか。次の中から**1 つ**だけ選んで○印をつけてください。

- ・フェアトレードの商品購入については、「購入したことがない」が 31.3%で多く、次いで「市外で購入した」が 25.9%、「市内で購入した」が 20.6%の順となっている。

表 114 フェアトレード商品の購入の有無

選択肢	件数（件）	割合（%）
市内で購入した	126	20.6
市外で購入した	158	25.9
購入したことがない	191	31.3
わからない	112	18.3
無効・無回答	24	3.9
合計	611	53.5

図 121 フェアトレード商品の購入の有無



(N=611)

- ・居住地別にみると、逗子、小坪で「市外で購入した」、沼間、久木で「購入したことがない」の割合が他の地域と比較して高い。

表 115 フェアトレード商品の購入の有無（居住地別）

	件数（N）	市内で 購入した	市外で 購入した	購入したこと がない	わからない	無効・無回答
全体	611	20.6%	26.0%	31.3%	18.3%	3.9%
逗子	92	20.7%	32.6%	28.3%	14.1%	4.3%
桜山	108	21.3%	23.1%	33.3%	20.4%	2.8%
沼間	75	18.7%	20.0%	38.7%	20.0%	2.7%
池子	63	23.8%	27.0%	22.2%	19.0%	7.9%
山の根	34	20.6%	26.5%	32.4%	20.6%	0.0%
久木	96	25.0%	20.8%	36.5%	12.5%	5.2%
小坪	87	12.6%	34.5%	25.3%	25.3%	2.3%
新宿	53	24.5%	22.6%	32.1%	17.0%	3.8%
無効・無回答	3	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・年齢別でみると、若年・中年層では購入経験がある割合が高いが、高齢者層では購入経験がない割合が高い。

表 116 フェアトレード商品の購入の有無（年齢別）

	件数（N）	市内で 購入した	市外で 購入した	購入したこと がない	わからない	無効・無回答
全体	611	20.6%	26.0%	31.3%	18.3%	3.9%
20歳未満	4	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
20～24歳	25	24.0%	20.0%	20.0%	36.0%	0.0%
25～29歳	7	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
30～34歳	24	20.8%	29.2%	20.8%	25.0%	4.2%
35～39歳	38	21.1%	34.2%	31.6%	10.5%	2.6%
40～44歳	65	32.3%	20.0%	23.1%	18.5%	6.2%
45～49歳	75	25.3%	42.7%	21.3%	8.0%	4.0%
50～54歳	72	15.3%	29.2%	30.6%	20.8%	4.2%
55～59歳	60	18.3%	31.7%	33.3%	16.7%	0.0%
60～64歳	48	22.9%	20.8%	22.9%	29.2%	4.2%
65～69歳	50	30.0%	22.0%	36.0%	12.0%	0.0%
70～74歳	40	10.0%	22.5%	55.0%	12.5%	0.0%
75～79歳	47	21.3%	19.1%	38.3%	12.8%	8.5%
80歳以上	53	9.4%	1.9%	47.2%	32.1%	9.4%
無効・無回答	3	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

(問 29 で「2 言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない」「3 見聞きしたことがあり、内容も多少は知っている」「4 見聞きしたことがあり、内容もよく知っている」と答えた方にお聞きします。)

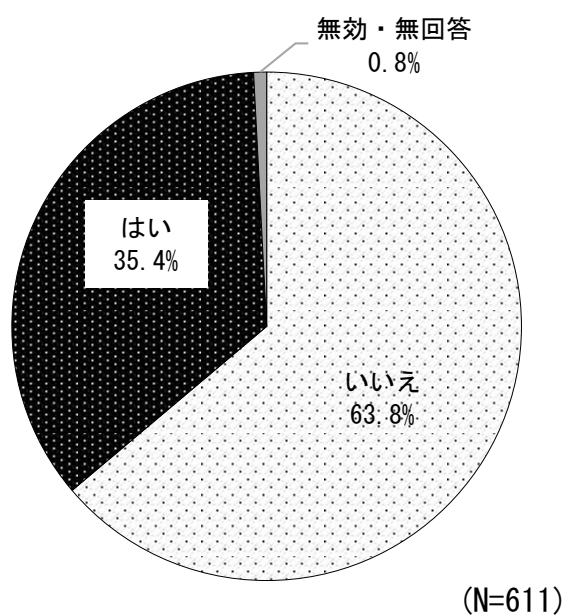
問 29-2 あなたは、逗子市が「フェアトレードタウン」に認定されていることを知っていますか。

・フェアトレードタウンの認知度については、「いいえ」が 63.8%で、「はい」が 35.4%となっている。

表 117 「フェアトレードタウン」の認知度

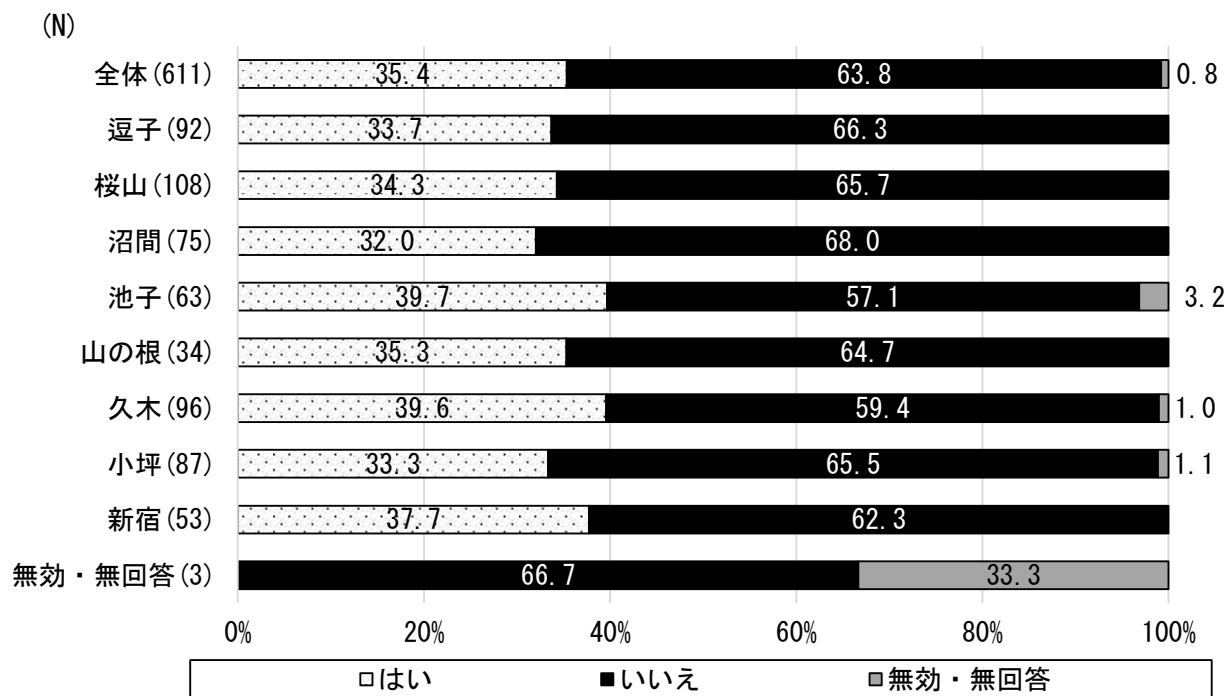
選択肢	件数（件）	割合（%）
はい	216	35.4
いいえ	390	63.8
無効・無回答	5	0.8
合計	611	100.0

図 122 「フェアトレードタウン」の認知度



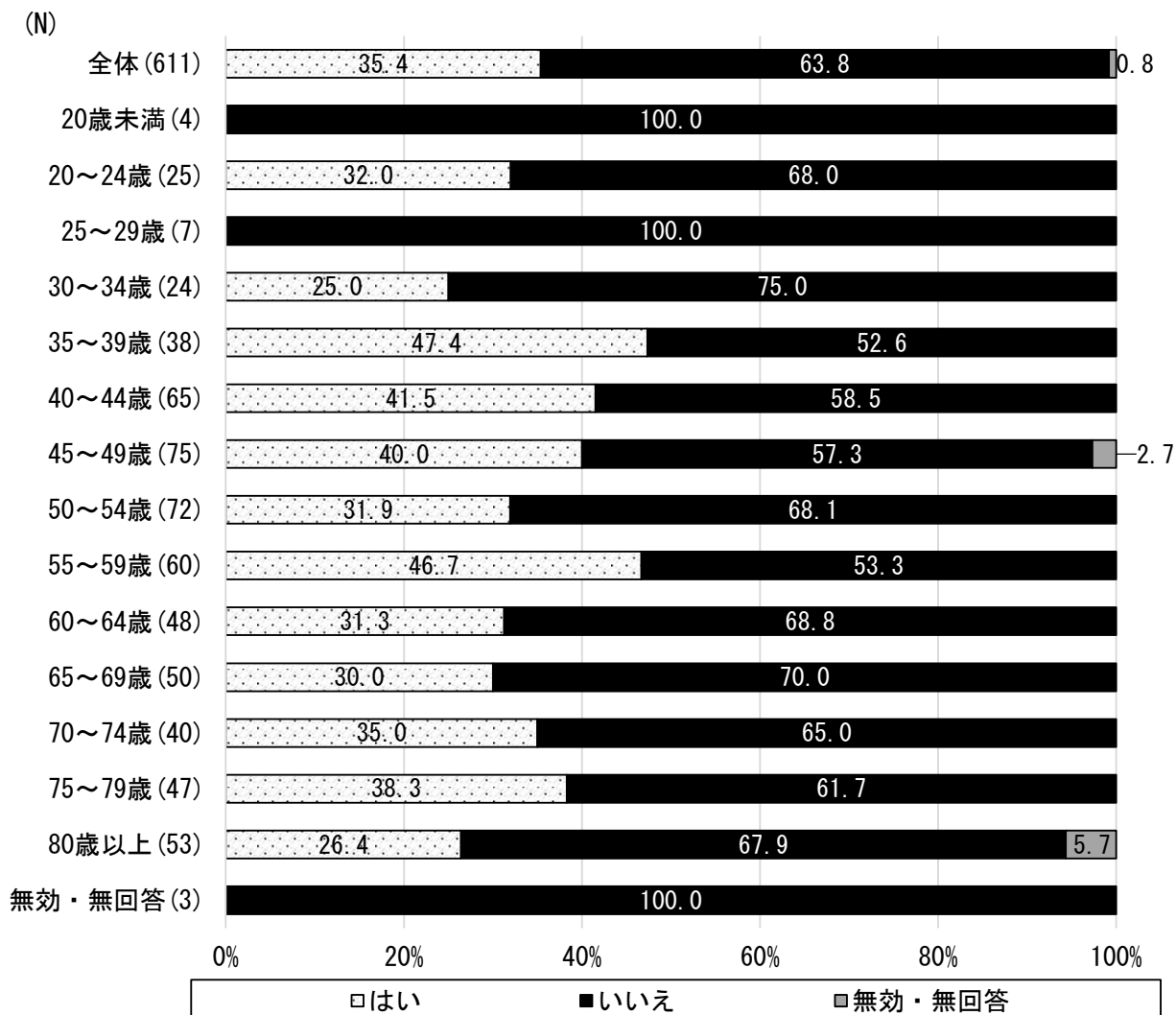
- ・居住地別にみると、どの地域も全体と同様な傾向となっている。

図 123 「フェアトレードタウン」の認知度（居住地別）



- ・年齢別でみると、35～49 歳、55～59 歳で「はい」の割合が若干高くなっている。

図 124 「フェアトレードタウン」の認知度（年齢別）



(11) 市からの情報について

問 30 あなたは、市の情報を何から得ていますか。次の中からあてはまるものの**全て**に○印をつけてください。

- ・市の情報の入手方法については、「広報ずし」が91.5%と大半を占めており、次いで「市議会だより」25.4%、「逗子市ホームページ」23.4%、「友人・知人等の口コミ」20.2%の順となっている。
- ・その他の意見については、タウンニュースや、市内掲示板、家族からの情報提供等が寄せられた。

図 125 市の情報の入手方法

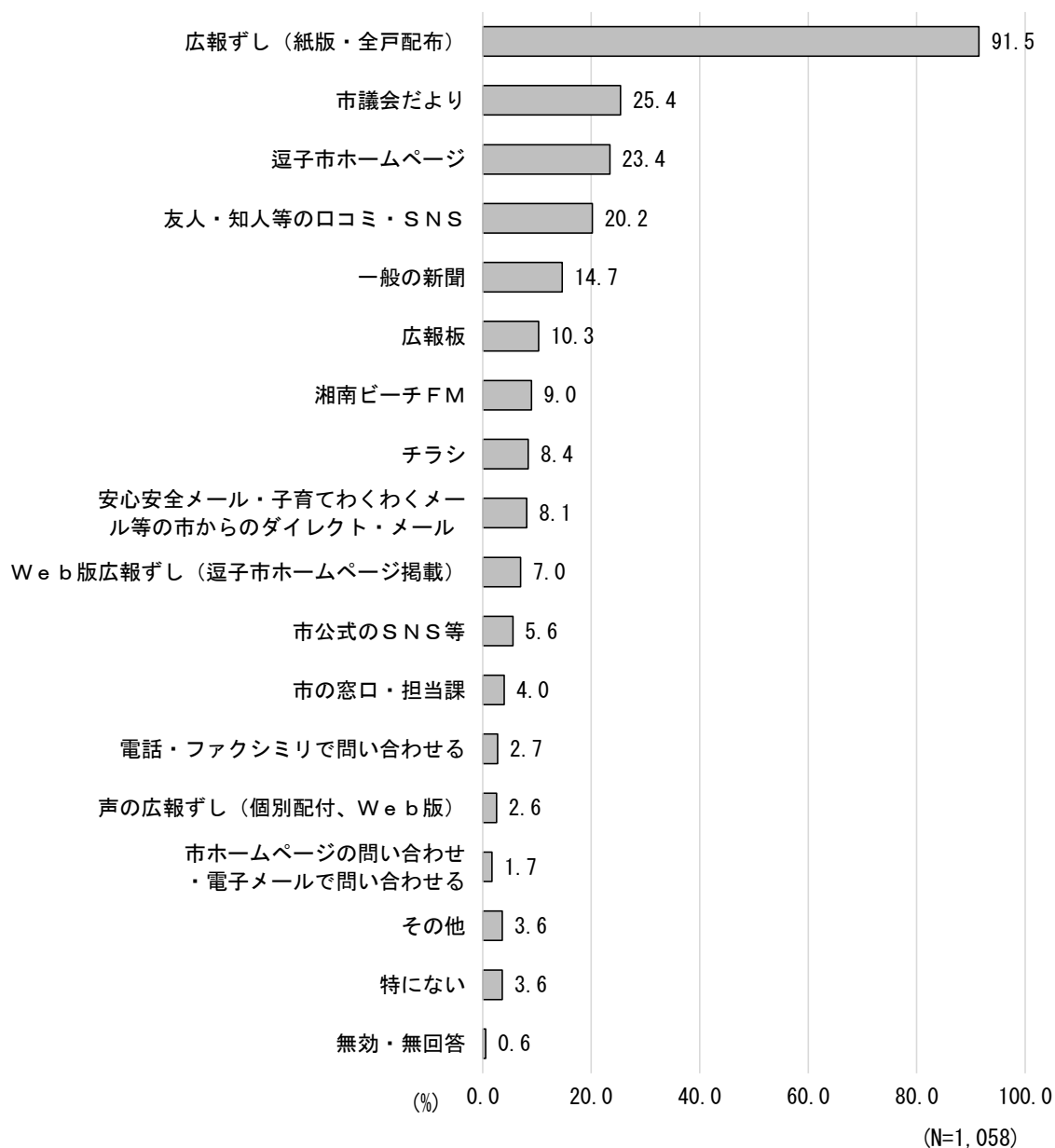
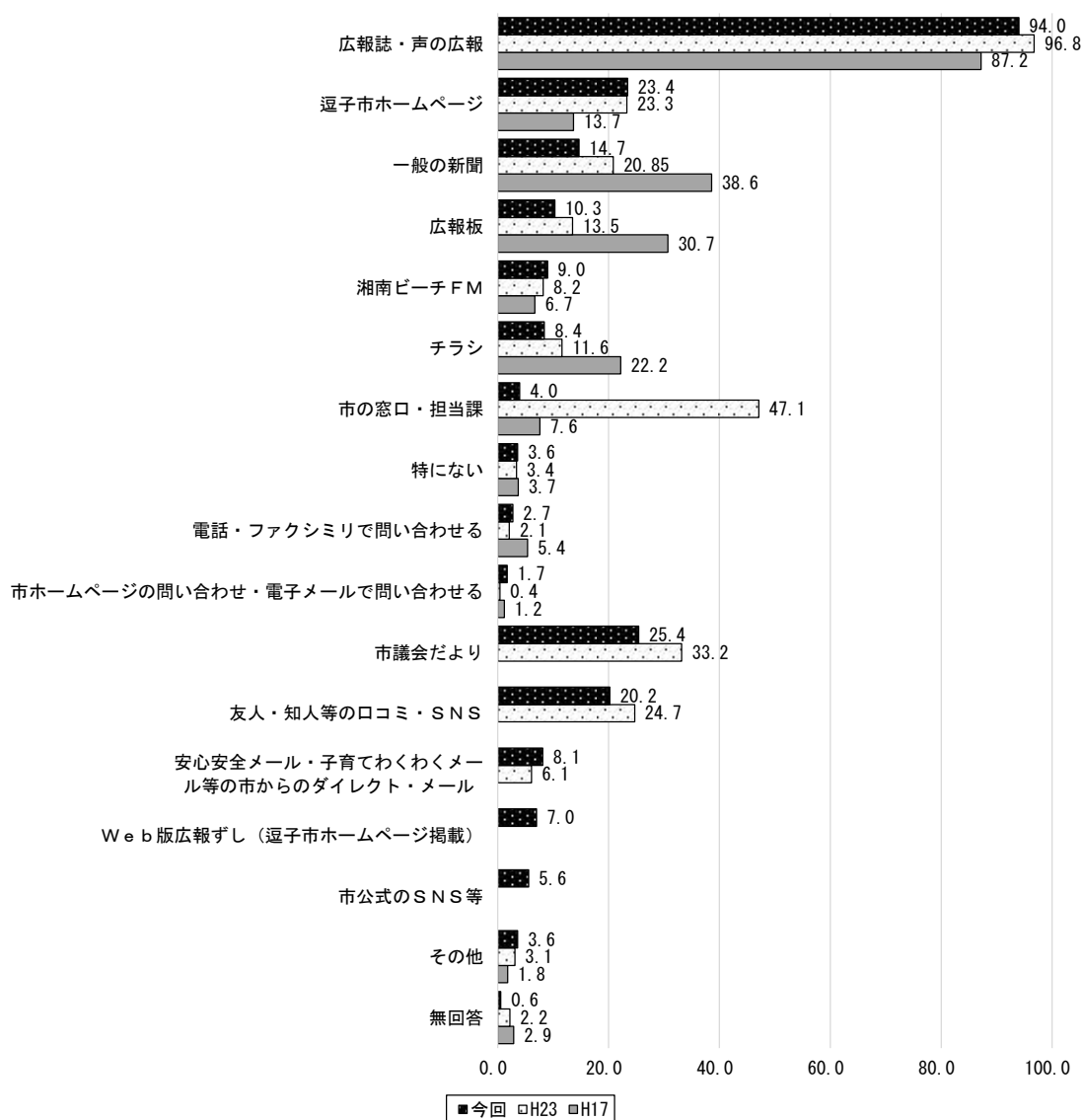


表 118 市の情報の入手方法その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
タウンニュース	5
市内の掲示板	4
家族	4
町内回らん板	3
安心安全メール	2
必要に応じて市役所への電話連絡・問い合わせにて	2
まちかどニュース	1
議員のSNS	1
逗子市観光協会twitter	1
市内飲食店等のInstagram上での発信	1
facebook、逗子の自主災害防止、イベント告知、飲酒店などのグループ、 民度が高く、よくできている	1
Yahooニュース	1
ケイタイ等々	1
テレビ特集での逗子の紹介	1
テレビ（主にTVK）のデータ放送	1
FM Yokohama	1
アナウンスのピンポンは聞こえるけれど、中味が聞きとれない	1
友人等の情報から、携帯の防災逗子より	1
市議会議員の配布するチラシ	1
地元の活動での会議情報	1
子供が小学校からもらってくるお便り	1

- ・過去の調査と比較すると、「一般の新聞」や「広報板」、「チラシ」が減少傾向にあり、「市の窓口・担当課」はH23調査と比較すると大きく減少していることが分かる。

図 126 市の情報の入手方法（経年変化）



(12) 池子米軍家族の入居について

問 31 あなたは、米軍家族の入居によって、最近 5 年間で市民の生活にどのような影響があったと思いますか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- ・米軍家族の入居による市民生活への影響については、「特にない」が 41.8%と最も多く、次いで「わからない」21.6%、「外国人との交流が身近になった」14.2%、「日本の法律が適用されない地域ができたことへの不安」13.4%、「外国人に対する偏見がなくなった」が 12.4%、「社会への視野が広がった」7.8%、「まちに活気がでた」6.2%の順となっている。
- ・その他の意見については、交流の機会がない、新型コロナウイルス感染症対策に対する不安等が寄せられた。

図 127 池子米軍家族入居の最近 5 年間の変化

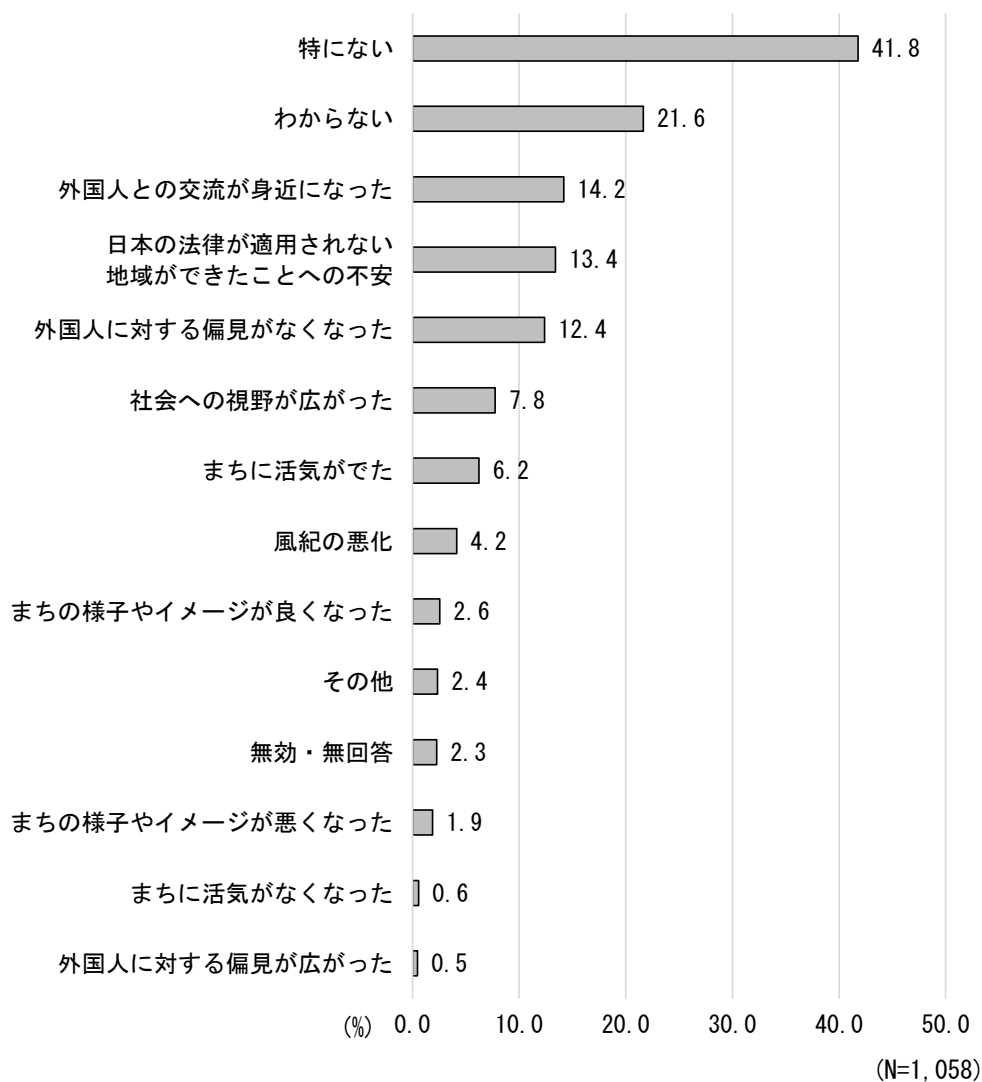


表 119 池子米軍家族入居の最近 5 年間の変化その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
交流する機会がない。バス（専用）等スクールに通うのをよく見る	2
フレンドシップデーが開催された時は楽しかったけれど、普段交流がもてないので何かイベントがあるといいなと思う	1
外国人と共に暮らすことは歓迎するが、米軍施設があることには強く反対する	1
入居者を見かけることが少なく、影響を自身で感じる機会はない	1
買物している。外国人は普通に溶け込んでいる	1
隣家に米軍夫婦がいるが、変わらない	1
以前より人が少なく感じる	1
感染症に対する生活様式の差から感染が広がる可能性が増えた	1
米軍のコロナ対策に不安を感じる	1
コロナの感染が心配、米と日本では意識の相違あり	1
コロナ対策が市と連携し、市の指導が有効に伝わっているか？	1
コロナ対策を守らない	1
先日マスクをしていない男性が電車に乗ってきて、恐かった	1
交流がなく、何も変わっていない気がする	1
あまり交流がなく、実感がない	1
居住地域が離れすぎていて、接触がない	1
危ない犬が増えた気がする。ビットブルなど	1
昔から逗子にはアメリカ人がすんでいたし、むかしはもっとお風呂やさんで会ったり身近だった	1
池子住宅地問題で市長選を争っていたことも遠い昔です。逗子警察交差点など交通事故が減る様な施策が良いかと思います	1
居留地を持つ人は士官以上だから、人格的に問題ないでしょ	1
渋滞	1
Inclusiveな街づくりへの自覚が生まれた	1
日本人以外の人々の生活を知るきっかけになった	1
交通を守らない（わからない？）	1
事故をおこすと（Yナンバー）両方の警察が来て大変ときいてそれが不安です	1
日本は不況なのに、米軍の思いやり予算は2000億以上の予算が算上されている不条理感	1

- ・居住地別でみると、池子では「特にない」の回答割合が低くなっている。一方で、池子と久木は「外国人との交流が身近になった」等の好意的な回答については他の地域と比較して高い。

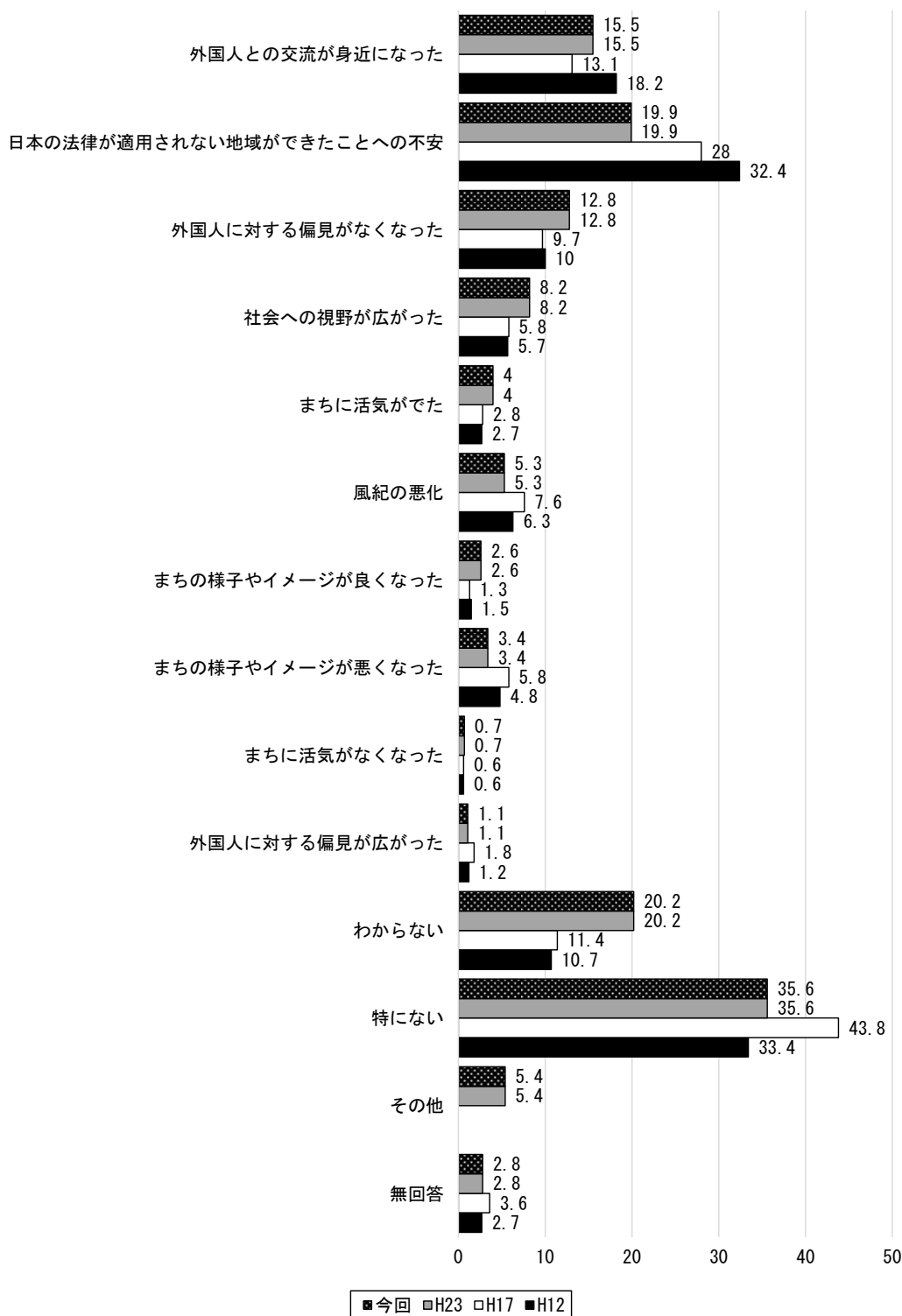
表 120 池子米軍家族入居の最近 5 年間の変化（居住地別）

	件数 (N)	まちに 活気が なくな った	風紀の 悪化	日本 の法 律が 適 用さ れな い	まち の様 子や イメ ー ジが 悪く な った	偏 外 国 人 に 対 す る 見 が 広 が つ た	まち に 活 気 が で た	外 国 人 と の 交 流 が 身 近 に な っ た	社 会 へ の 視 野 が 広 が つ た	ま ち の 様 子 や イ メ ー ジ が 良 く な っ た	偏 外 国 人 に 対 す る 見 が な く な っ た	特 に な い	わ か ら な い	そ の 他	無 効 ・ 無 回 答
全体	1058	0.6%	4.2%	13.4%	1.9%	0.5%	6.2%	14.2%	7.8%	2.6%	12.4%	41.8%	21.6%	2.4%	2.3%
逗子	146	0.7%	6.8%	16.4%	3.4%	0.7%	6.8%	12.3%	4.8%	2.1%	10.3%	36.3%	26.7%	0.7%	1.4%
桜山	184	0.5%	3.8%	14.7%	2.2%	0.5%	9.8%	14.7%	10.9%	3.8%	15.8%	41.3%	18.5%	3.3%	2.7%
沼間	153	0.7%	3.9%	15.0%	1.3%	0.0%	6.5%	9.2%	3.9%	2.0%	10.5%	46.4%	19.0%	3.9%	2.0%
池子	119	0.0%	2.5%	12.6%	0.8%	0.0%	6.7%	21.0%	15.1%	5.0%	24.4%	32.8%	15.1%	1.7%	0.8%
山の根	59	0.0%	6.8%	13.6%	5.1%	1.7%	6.8%	15.3%	5.1%	1.7%	10.2%	45.8%	16.9%	5.1%	3.4%
久木	174	0.6%	2.9%	9.8%	1.1%	0.0%	5.2%	20.1%	9.2%	2.3%	9.8%	47.1%	21.3%	1.7%	1.7%
小坪	141	0.7%	0.7%	11.3%	1.4%	0.0%	3.5%	9.9%	6.4%	1.4%	7.1%	44.7%	29.8%	1.4%	2.8%
新宿	77	1.3%	7.8%	13.0%	0.0%	1.3%	2.6%	10.4%	3.9%	1.3%	11.7%	37.7%	26.0%	2.6%	3.9%
無効・無回答	5	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

- ・過去の調査と比較すると、「日本の法律が適用されない地域ができたことへの不安」が年々減少するなど、米軍家族の入居については不安なイメージは緩和されているものと考えられる。

図 128 池子米軍家族入居の最近 5 年間の変化（経年変化）



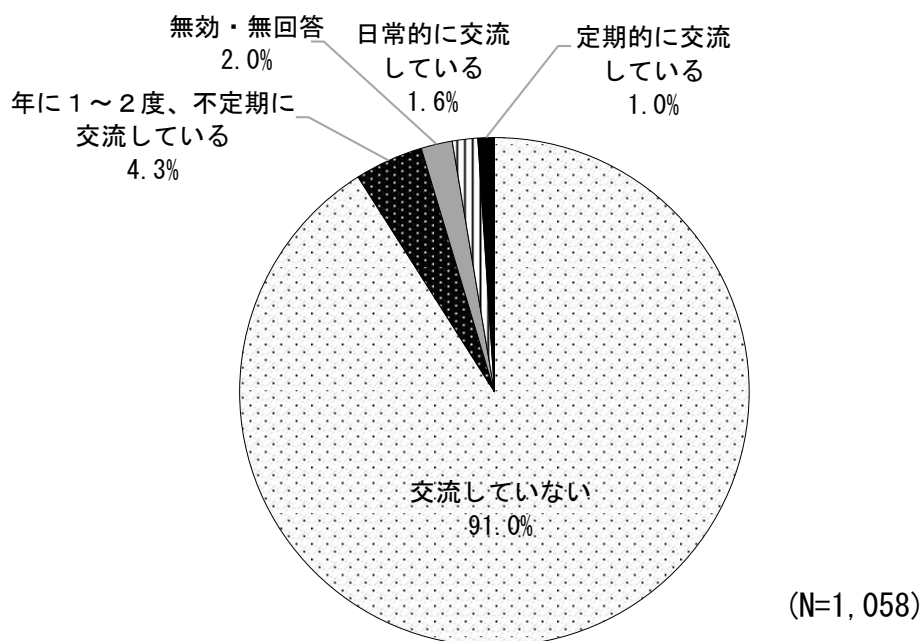
問 32 池子米軍家族住宅居住者との交流について伺います。あなたは、どの程度交流していますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- ・米軍家族住宅居住者との交流については、「交流していない」が 91.0%と最も多く、次いで「年に1～2度、不定期に交流している」4.3%、「日常的に交流している」が 1.6%、「定期的に交流している」が 1.0%の順となっており、米軍家族居住者との交流は1割未満となっている。

表 121 池子米軍家族住宅居住者との交流について

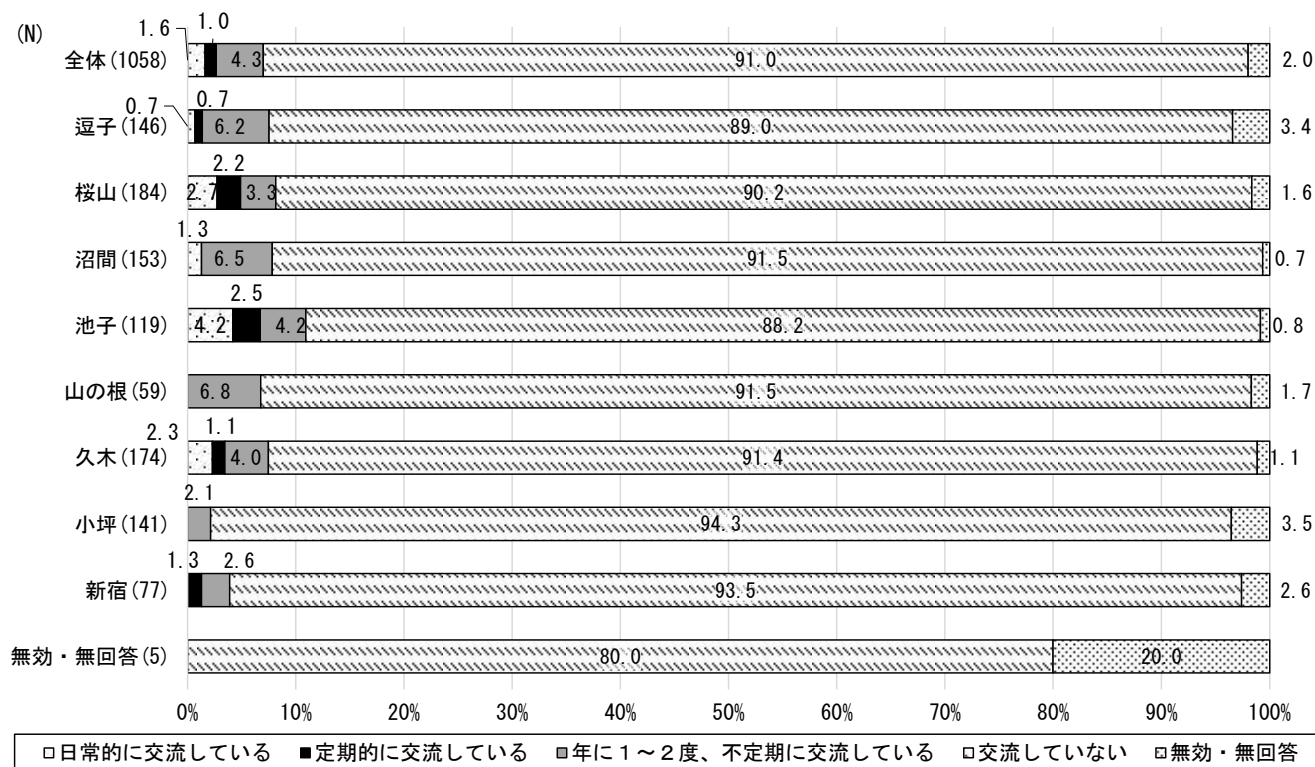
選択肢	件数（件）	割合（％）
日常的に交流している	17	1.6
定期的に交流している	11	1.0
年に1～2度、不定期に交流している	46	4.3
交流していない	963	91.0
無効・無回答	21	2.0
合計	1,058	100.0

図 129 池子米軍家族住宅居住者との交流について



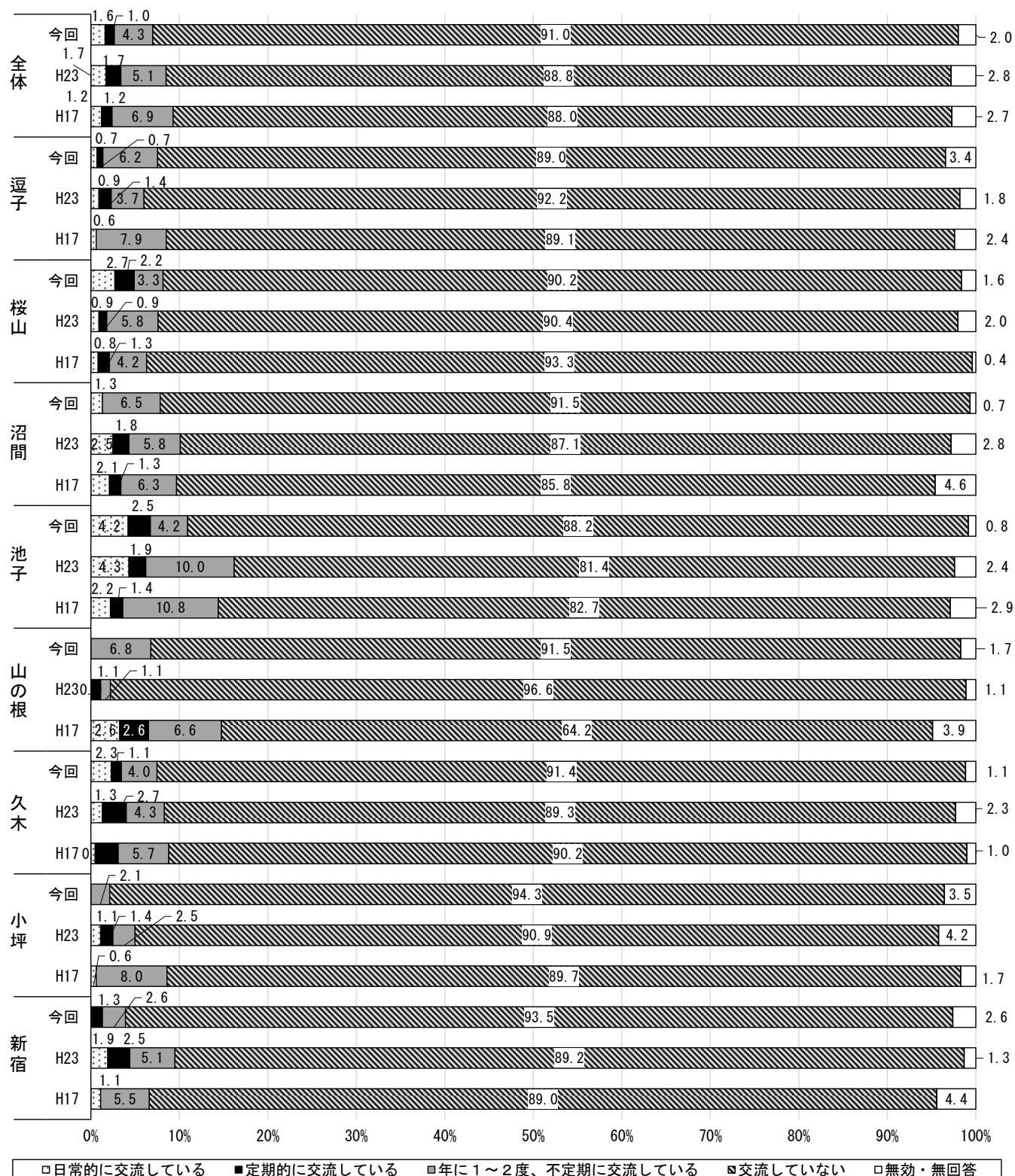
・居住地別にみると、池子における「交流している」割合がやや高くなっている。

図 130 池子米軍家族住宅居住者との交流について（居住地別）



・過去の調査と比較すると、概ね同様な傾向にある。

図 131 池子米軍家族住宅居住者との交流について（居住地別・経年変化）



問 33 今後、どのような交流をしたいと思いますか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。（今の交流を継続することを含みます。）

- ・今後の交流については、「文化的交流」が49.1%と最も多く、次いで「特に交流したくない」33.1%、「スポーツ交流」24.7%の順となっており、交流を望む割合が一定程度みられている。
- ・その他の意見としては、英会話教室や、日本の文化を体験するようなイベント等の開催に関する意見等が寄せられた。

図 132 池子米軍家族住宅居住者との交流について今後の希望

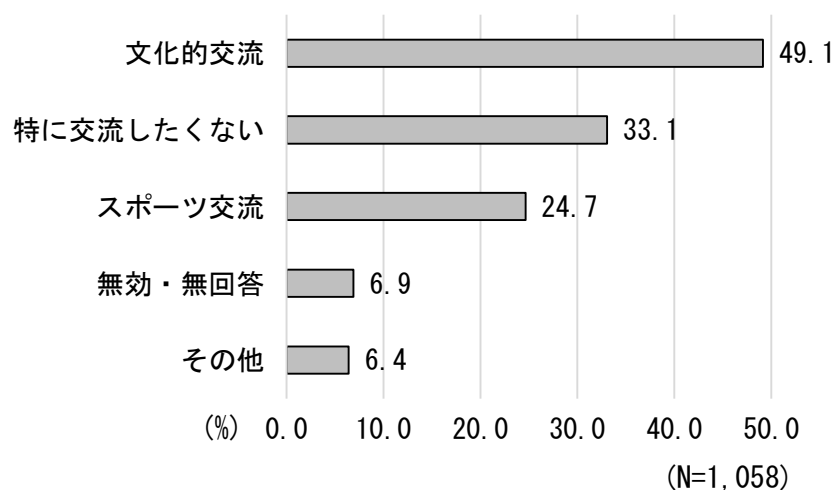


表 122 池子米軍家族住宅居住者との交流について今後の希望その他の意見

自由記述の内容	件数（件）
英会話教室	3
フレンドシップ・デーなどの開催	2
高齢で体力的に不可能です	2
コロナの時期は避けたい	2
語学を教え合うなど他の町にないメリットをうちだすとよい 逗子の子供は英語学習機会が多いなどは、メリット	1
小中学生が英語で話せる機会を徹底的に増やす	1
私自身は英語がしゃべれないが交流することは良いと思います	1
外国人との交流の場を沢山持っているの、地元には求めない	1
散歩や買い物等の場所を共有する程度で良い	1
交流したくないわけではないが、無理に交流する必要もないと思う	1
英語を使う交流活動など、日本文化を教えたい	1
バーベキュー大会（日米）など、もっとくだけた内容で交流して、日米のカラオケ大会や3on3（バスケット）大会もあったり、遊びで交流して、子供達の英語力を上げる。逗子内での海外留学（お泊まり会）なども良し	1
米軍家族に盆おどりとか、おひな様、節句など日本の文化をおしえてあげたい	1
お茶会などしたい	1
自然と機会があれば子育てなどで交流しても良い	1
米軍であろうと日本人であろうと意識せず交流したい	1
交流できる機会が欲しい	1
子供同志の交流	1
交流できる場が知りたい	1
機会があれば交流しても良い	1
子供の国内での留学	1
もっと、受入体制を整えてもらいたい	1
外国人と共に暮らすことは歓迎するが、米軍施設があることには強く反対する	1
学校などで交流	1
フリーマーケット	1
池子の緑地使用はうれしいです	1
孫を通じて	1
スポーツ交流したいが、加齢で交流が難しいゴルフならOKかも？！	1
特に無い、但し望まれるのなら交流	1
特別に意識しての交流は不要で、普段の中で一緒になれば良い	1
普通に生活の中で交流できれば一番良い	1
消極的に交流はしたいと思う	1
隣近所の為、挨拶を、よくする	1
イベントや、会話できるチャンスがほしい、仲良くなりしたい	1
神輿	1
お互いに、街や店で見かけたときに、にこやかに程よい距離間で、いるのがよい。日本人同士でも同じ考え方です。考え方や文化がみんな違って当たり前なので、しいて言えば、買い物などで、良く見かけるので、米軍家族の方も家族で行きやすい店があるのいいと思います（ヨークマートのような）	1
中高生の交流	1
必要に応じて	1
現時点では必要性を感じていない	1
ママ友としての交流	1
日常での交流	1
必要であれば	1
交流する機会がない	1
接点がありません	1
今は交流したくない	1
あまり興味はない	1
何かあればするし、したくないわけでもない	1
特になし	9

- ・居住地別にみると、桜山、池子、久木、新宿で交流を望む意見が多く、久木では「スポーツ交流」の割合が他の地域より高くなっている。また、交流を望まない割合が高いのは逗子、沼間、山の根となっている。

表 123 池子米軍家族住宅居住者との交流について今後の希望（居住地別）

	件数（N）	文化的交流	スポーツ交流	特に交流したくない	その他	無効・無回答
全体	1058	49.1%	24.7%	33.1%	6.4%	6.9%
逗子	146	45.9%	19.9%	40.4%	7.5%	4.8%
桜山	184	53.3%	27.2%	28.8%	6.5%	5.4%
沼間	153	45.1%	21.6%	39.9%	3.9%	7.8%
池子	119	52.9%	26.9%	27.7%	5.9%	6.7%
山の根	59	45.8%	20.3%	39.0%	8.5%	8.5%
久木	174	54.0%	30.5%	27.0%	4.0%	6.9%
小坪	141	42.6%	22.7%	34.0%	9.9%	9.2%
新宿	77	53.2%	24.7%	32.5%	6.5%	6.5%
無効・無回答	5	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%

※網掛けの数値は、全体値より 5 ポイント以上高いことを示す（無回答を除く）。

資料編 アンケート調査票

まちづくりに関する市民意識調査

調査ご協力のお願い

日頃より、市政推進のためにご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この調査は、市民の皆様の生活意識やまちづくりの進め方へのお考えなどについて調査させていただくものですが、その結果を、市政を総合的、計画的に進めていくための市の指針である「逗子市総合計画」の策定や、各種施策の立案・推進等の基礎資料とするなど、市政のさまざまな場面において活用する重要な調査です。

調査の対象として、市内にお住まいの2,000人の方を無作為に選ばせていただきましたところ、あなたに回答をお願いすることになりました。

お答えいただきました内容は、全て統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしませんので、お考えのままをご記入ください。

ご多忙のところ恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

2021 年（令和 3 年）12 月

逗子市長 桐ヶ谷 覚

■ご記入にあたってのお願い

1. この調査はあて名のご本人がご記入ください。
2. 「その他」にあてはまる場合は、その番号を○印で囲んだ上で、お手数ですが、（ ）内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
3. 質問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や（ ）の中の注意書きをよくお読みください。

■調査票の返送と調査に関するお問い合わせ

調査票にご記入いただきましたら、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）で

令和 4 年 1 月 7 日（金）までにご投函ください。

この調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

逗子市 経営企画部 企画課 四宮、柿沼 電話 046-873-1111（内線 311・312）



【web で回答する方】 右の QR コードを読み取って回答してください。

回答者コードは「14208」を入力してください。
入力が無い場合、回答が無効となる場合があります。

I. 返子市に居住することについてお聞きします

問1 あなたは、今お住まいの場所に今後とも住み続けたいと思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- 1 住み続けたい
- 2 市内の他の場所へ移りたい
- 3 市外へ移りたい
- 4 わからない

(問1で「1 住み続けたい」と答えた方にお聞きします。)

問1-1 住み続けたい理由を、次の中から**3つ以内**で選んで○印をつけてください。

- 1 通勤・通学に便利
- 2 買い物に便利
- 3 医療施設が整っている
- 4 行政施設が整っている
- 5 自然に恵まれている
- 6 海がある、海が近い
- 7 まちの景観がよい
- 8 物価が安い
- 9 地価が安い
- 10 公害(騒音・振動・大気汚染など)がない
- 11 静けさがある
- 12 教育環境がよい
- 13 生涯学習環境がよい
- 14 地域活動が盛んである
- 15 商売や仕事に便利である
- 16 人間関係がよい
- 17 親兄弟・知人が近くにいる
- 18 住み慣れていて愛着がある
- 19 持家だから
- 20 家族の家だから
- 21 特に理由はない
- 22 その他 ()

(問1で「2 市内の他の場所へ移りたい」または「3 市外へ移りたい」と答えた方にお聞きします。)

問1-2 ほかの場所へ移りたい理由を次の中から**3つ以内**で選んで○印をつけてください

- 1 通勤・通学に不便
- 2 買い物に不便
- 3 医療施設が整っていない
- 4 行政施設が整っていない
- 5 自然に恵まれていない
- 6 海が遠い
- 7 まちの景観がよくない
- 8 物価が高い
- 9 地価が高い
- 10 公害(騒音・振動・大気汚染など)がある
- 11 静けさがない
- 12 教育環境がよくない
- 13 生涯学習環境がよくない
- 14 地域活動が不活発である
- 15 商売や仕事に不便である
- 16 人間関係がよくない
- 17 親兄弟・知人が近くにいない
- 18 違う所に住んでみたい
- 19 借家だから
- 20 特に理由はない
- 21 その他 ()

問2 あなたは、今住んでいる逗子市に愛着を感じていますか。

1 感じる	2 感じない	3 どちらともいえない
-------	--------	-------------

問3 あなたが逗子らしいと感じる（他のまちでは感じられない逗子ならではの）風景や場所はどこなところですか。次の中から**3つ以内**で選んで○印をつけてください。

1 小坪のリゾート地域	2 浪子不動	3 田越川	4 逗子海岸
5 文化・教育ゾーン	6 六代御前の墓	7 蘆花記念公園	8 大崎公園
9 小坪の漁港地域	10 披露山公園	11 名越切通周辺	
12 逗子駅・駅前周辺	13 岩殿寺	14 久木大池公園	15 神武寺
16 神武寺・二子山の森林地域	17 海岸近辺の別荘・保養所の残るまちなみ		
18 披露山庭園住宅地域	19 長柄・桜山古墳		
20 団地内の桜並木	21 池子ヒルズ	22 池子の森自然公園	
23 特にない			
24 その他（具体的に			）

問4 あなたは、現在の逗子にどのようなイメージを持っていますか。また、将来はどうあってほしいと思いますか。**現在と将来それぞれ**について、次の中からあてはまるものを**全て**選び、右枠の番号に○印をつけてください。

	現在のイメージ	将来のイメージ
1 自然に親しむことのできるまち	1	1
2 歴史、伝統、文化が感じられるまち	2	2
3 閑静なまち	3	3
4 活気・にぎわいがあるまち	4	4
5 まちなみが美しいまち	5	5
6 身近に働く場所があるまち	6	6
7 身近で買い物するのに便利なまち	7	7
8 通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち	8	8
9 気軽に行ける公園や広場が整備されたまち	9	9
10 病院や診療所に行くのに便利なまち	10	10
11 スポーツがさかんなまち	11	11
12 生涯学習がさかんなまち	12	12
13 市民活動、地域活動がさかんなまち	13	13
14 歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち	14	14
15 自転車を利用しやすいまち	15	15
16 わからない	16	16
17 その他（	17	17

問5 逗子市は、「子育てしやすいまち」だと思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかというと思う |
| 3 どちらかというと思わない | 4 そう思わない |

→ (問5で「1 そう思う」「2 どちらかというと思う」と答えた方にお聞きします。)

問 5-1 その理由は何ですか。次の中からあてはまるもの**全てに**○印をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 自然環境がよい | 2 子育て・教育サービスがよい |
| 3 子育て・教育施設が充実している | 4 治安がよい |
| 5 その他 (|) |

→ (問5で「3 どちらかというと思わない」「4 そう思わない」と答えた方にお聞きします。)

問 5-2 その理由は何ですか。次の中からあてはまるもの**全てに**○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 公園や遊び場が少ない | 2 子育て・教育サービスがよいくない |
| 3 子育て・教育施設が充実していない | 4 バリアフリーが進んでいない |
| 5 その他 (|) |

問6 逗子市は、「高齢者に優しいまち」だと思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかというと思う |
| 3 どちらかというと思わない | 4 そう思わない |

→ (問6で「1 そう思う」「2 どちらかというと思う」と答えた方にお聞きします。)

問 6-1 その理由は何ですか。次の中からあてはまるもの**全てに**○印をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 高齢者サービスがよい | 2 生活の便がよい |
| 3 バリアフリーが進んでいる | 4 高齢者が社会参加しやすい |
| 5 その他 (|) |

→ (問6で「3 どちらかというと思わない」「4 そう思わない」と答えた方にお聞きします。)

問 6-2 その理由は何ですか。次の中からあてはまるもの**全てに**○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 高齢者サービスがよいくない | 2 生活が不便 |
| 3 バリアフリーが進んでいない | 4 交通が不便 |
| 5 その他 (|) |

問7 逗子は文化芸術活動が活発なまちだと思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかというと思う |
| 3 どちらかというとは思わない | 4 そう思わない |

問8 逗子市での生活に点数をつけたら、100 点満点で何点だと思いますか。点数を整数で記入してください。

100 点満点で

(参考) 合格点を 70 点とします。

Ⅱ. 今後のまちづくりの進め方についてお聞きします

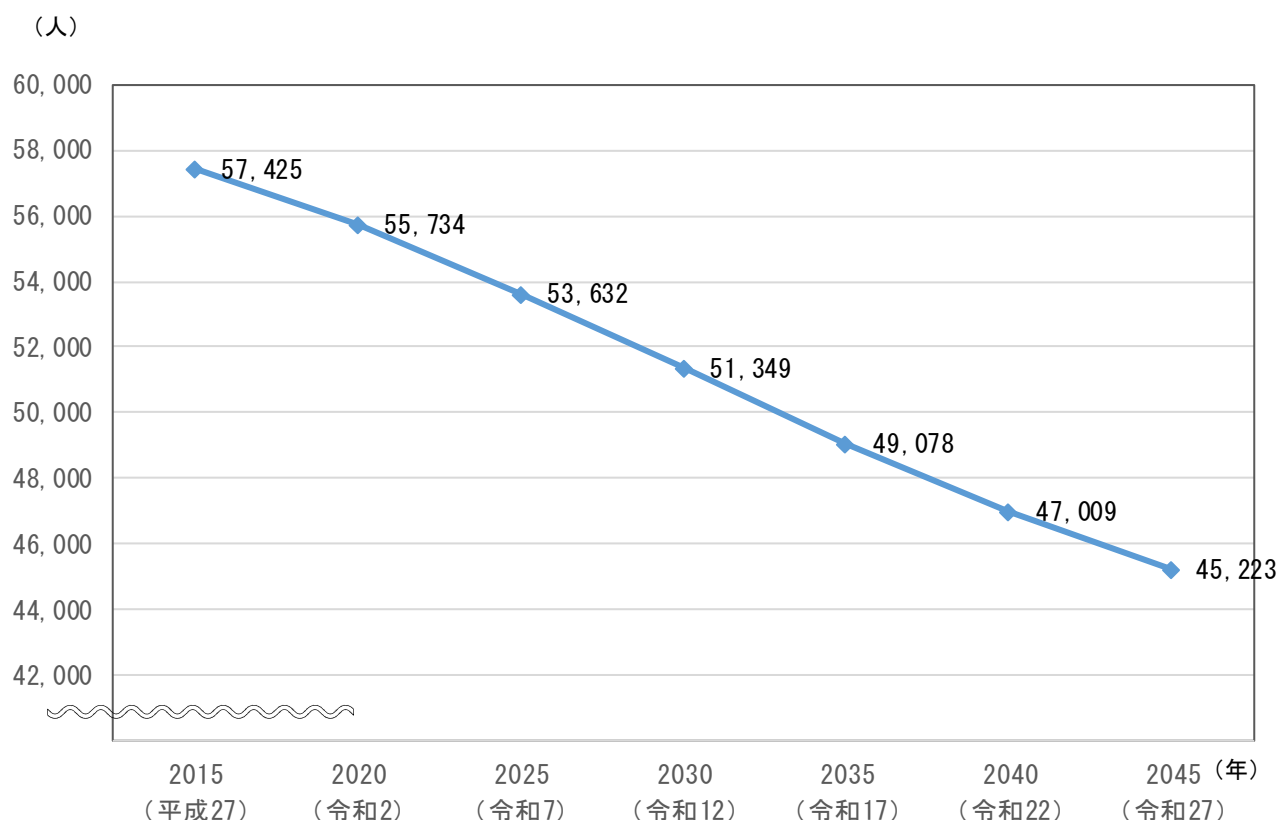
＜今後のまちづくりを進める方向性についてお聞きします＞

問9 以降の質問に回答いただく前にお読みください。

逗子市の人口は、2009 年（平成 21 年）をピークに人口減少が進んでいます。2040 年頃には現在よりも人口が 10,000 人減少するものと推計されています。高齢化率はこの数年増加傾向が鈍っているものの 30%を超え、全国平均、県平均よりも高い状況となっています。

市では転入増加を図り、できる限り人口の維持に努めてきましたが、日本全体で少子高齢化・人口減少の深刻さが増す中で、本市においてもその傾向は進むものとみられ、市民生活のあらゆる分野にも影響を及ぼすものと考えられます。

図 逗子市の将来推計人口



(資料) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の居住地別将来推計人口（平成 30（2018）年推計）」

(注) 2015 年の国勢調査を基にした推計のため、2020 年の数値は実際とは異なります。

問9 逗子市の人口は現在およそ5万7千人です。本市の将来の人口について、あなたはどうお考えになりますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------|
| 1 増えた方がよい | 2 現状のままでよい |
| 3 減った方がよい・推計どおりでよい | |
| 4 わからない | |

問10 今後のまちづくりを進めるにあたって、以下の異なった2つの「A」、「B」の意見のうち、あなたのお考えはどちらに近いですか。**それぞれ1)～4)の項目**について、あてはまるものに**1つだけ**選んで○印をつけてください。

記入例)

A	Aの考え方に近い	どちらともいえない	Bの考え方に近い	わからない	B
1) 行政サービスを拡大・充実・・・	1	2	3	4	1) 市民の負担が増えることには・・・

A	Aの考え方に近い	どちらともいえない	Bの考え方に近い	わからない	B
1) 人口が減少すると、市の主な収入源である税収も減るため、行政サービスの縮小、あるいは受益に応じた費用負担や公共料金が値上げしてもやむを得ない。	1	2	3	4	1) 人口が減少しても、市民の負担が増えることには反対であり、市の負担を抑えるため、行政サービスが現状のまま、または低下してもやむを得ない。
2) 従来市が実施していた事業や行政サービスでも、地域の中で市民ができることは、積極的に自分たちで行うべきである。	1	2	3	4	2) 地域の中で市民ができることがあったとしても、市民の負担になるので、従来どおり市が実施すべきである。
3) 観光資源の活用や中心市街地の活性化など市外からの来訪者を増やし、逗子市の中心部ではにぎわいのあるまちづくりに力を入れるべきである。	1	2	3	4	3) 逗子市の中心部であっても市外からの来訪者に目を向けた施策を進めるのではなく、市民生活本位の落ち着いた環境整備に力を入れるべきである。

<まちづくりへの関わり方についてお聞きします>

問 11 あなたは、市とのパートナーシップ（協働）のもと、または市民活動を通じて、まちづくりに関わりたいと思いますか。あなたのお考えについて、次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1 自発的に、積極的に関わりたい | 2 市から頼まれれば関わる |
| 3 知人から誘われれば関わる | 4 関わりたくない |

➡（問 11 で「1 自発的に、積極的に関わりたい」「2 市から頼まれれば関わる」「3 知人から誘われれば関わる」と答えた方にお聞きします。）

問 11-1 あなたは、実際に関わっていますか。あるいは、関わったことがありますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

➡（問 11-1 で「2 いいえ」と答えた方にお聞きします。）

問 11-2 あなたが関わっていない理由は何ですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 仕事・家事・子育て等で時間がないから | 2 依頼、誘いがないから |
| 3 体力・健康状態に自信がないから | 4 興味をもてるものがないから |
| 5 どうしたら関われるかを知らないから | |
| 6 その他（ | ） |

➡（問 11 で「4 関わりたくない」と答えた方にお聞きします。）

問 11-3 あなたが関わりたくない理由は何ですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|-------------------|
| 1 パートナーシップ（協働）という考え方が理解・納得できないから | |
| 2 仕事・家事・子育て等で時間がないから | 3 体力・健康状態に自信がないから |
| 4 責任・義務が発生するから | 5 作業や手間が発生して大変だから |
| 6 自分は不向きだと思うから | |
| 7 その他（ | ） |

問 12 あなたは、自治会・町内会、住民自治協議会、PTAなど、地域の住民が主体となった地域の活動にどのくらい参加しますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | | |
|-----------|-------------------|----------|
| 1 毎日・ほぼ毎日 | 2 週に1～3回 | 3 月に1～3回 |
| 4 年に数回 | 5 ほとんど参加しない・参加しない | |

<障がい者に対する意識についてお聞きします>

※ここでの障がいのある人とは、身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む）、難病等のある人及び子どもを含めています。

問 13 あなたは、最近の5年程度で、障がいや障がいのある人に対し、社会全体の理解が進んできたと思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | | |
|--------------|-----------------|-------------|
| 1 大きく進んできた | 2 少しは進んできた | 3 あまり進んでいない |
| 4 ほとんど進んでいない | 5 何ともいえない・わからない | |

問 14 あなたは、最近の5年程度で、障がいのある人への差別が解消され、分け隔てのない状態が進んできたと思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | | |
|--------------|-----------------|-------------|
| 1 大きく進んできた | 2 少しは進んできた | 3 あまり進んでいない |
| 4 ほとんど進んでいない | 5 何ともいえない・わからない | |

問 15 障がいのある人に対する理解を深めるために、市として**最も**力を入れる必要があると思うものを、次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 障がいに関する講座や講演会の開催 | 2 スポーツ・文化活動等を通じた交流 |
| 3 福祉施設を地域に開かれたものにする | 4 小・中学校での福祉教育の充実 |
| 5 障がい者の活動の積極的なPR | 6 ボランティアの育成 |
| 7 障がい者の社会参加・就労の促進 | 8 わからない |
| 9 その他（ | ） |

<男女の平等についてお聞きします>

問 16 あなたは、全体的に考えると、男女の地位は平等になっていると思いますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1 男性の方が優遇 | 2 どちらかといえば男性の方が優遇 |
| 3 平等 | 4 どちらかといえば女性の方が優遇 |
| 5 女性の方が優遇 | 6 わからない・判断できない |

<温室効果ガス排出の少ないまちづくりについてお聞きします>

問 17 逗子市において、地球温暖化の影響を感じるのはどんなときですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1 猛暑日の増加、気温の上昇 | 2 自然災害（大雨、高潮など）の増加 |
| 3 桜の開花や紅葉の時期の変化など、季節感の喪失 | |
| 4 動植物の生息域の変化 | 5 影響は感じない |
| 6 その他（ | ） |

問 18 地球温暖化防止のため、今後、実践したい取組みはありますか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。（今の取組みを継続することを含みます。）

- | | |
|---|---|
| 1 節電・節水など、エネルギーを節約する取組み | |
| 2 太陽光パネル、蓄電池、省エネリフォームなど、住宅での取組み | |
| 3 徒歩、自転車、公共交通機関などの利用による、移動における環境負荷を低減させる取組み | |
| 4 食べきれる量を買うなど、食品ロス削減の取組み | |
| 5 今持っている服を長く大切に着るなど、ファッションの取組み | |
| 6 マイバッグ・マイボトルの利用、ごみ分別・リサイクルなど、ごみを減らす取組み | |
| 7 簡易な包装の商品、環境配慮のマークが付いた商品を選ぶなど、買い物での取組み | |
| 8 植林やごみ拾いなど、環境保全活動 | |
| 9 その他（ | ） |

問 19 地球温暖化防止のために逗子市に期待することは何ですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1 太陽光発電設備の普及など、再生可能エネルギーの利用促進 | |
| 2 省エネ機器、エネルギー高度利用技術の導入支援 | |
| 3 家庭や事業所での省エネ行動の促進 | |
| 4 環境教育の推進 | |
| 5 近隣自治体、事業者、市民団体などとの連携・協働の仕組みづくり | |
| 6 その他（ | ） |

問 20 （一戸建てにお住まいの方にお聞きします。）

太陽光パネルを自宅屋根などに設置していますか（設置する予定はありますか）。
次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | |
|------------|-------------------------|
| 1 設置している | 2 今後設置する予定である・設置を検討している |
| 3 設置の予定はない | |

問 21 あなたの外出頻度、外出目的、市内の主な移動方法（自家用車、公共交通機関、徒歩など）を教えてください。次の中から、問 21-1 は**1つだけ**、問 21-2 と問 21-3 はあてはまるものの**全て**に○印をつけてください。

問 21-1 外出頻度	1 毎日・週に6日	2 週に2～5日	3 週に1日以下
問 21-2 外出目的 (複数回答可)	1 買い物 4 家族の送り迎え 7 その他 ()	2 通勤・通学 5 通院	3 趣味・娯楽 6 業務での移動
問 21-3 市内の主な 移動方法 (複数回答可)	1 電車 3 自家用車(自分で運転) 5 タクシー 7 自転車(自分の自転車) 9 バイク 10 その他 ()	2 バス 4 自家用車(家族等の送迎) 6 徒歩 8 自転車(シェアサイクル)	

問 22 あなたの家庭では、自家用車を所有していますか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1 所有している | 2 所有していない |
|----------|-----------|

(問 22 で「1 所有している」と答えた方にお聞きします。)

問 22-1 自家用車の種類は何ですか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1 ガソリン車(ディーゼル車) | 2 ハイブリッド車 |
| 3 PHEV(蓄電池付きハイブリッド車) | 4 EV(電気自動車) |
| 5 その他 () | |

問 22-2 あなたの家庭では、自家用車の使用頻度はどのくらいですか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------------|----------|
| 1 毎日・ほぼ毎日 | 2 週に1～3回 | 3 月に1～3回 |
| 4 年に数回 | 5 ほとんど使わない・使わない | |

問 23 あなたは、シェアサイクルについてどの程度知っていますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1 知らない |
| 2 言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない |
| 3 見聞きしたことがあり、内容も少しは知っている |
| 4 見聞きしたことがあり、内容もよく知っている |
| 5 利用したことがある |

＜災害に強いまちづくりについてお聞きします＞

問 24 あなたは、地震や風水害に対して日頃から何か備えをしていますか。

- 1 している 2 していない

➡ (問 24 で「1 している」と答えた方にお聞きます。)

問 24-1 どのような備えをしていますか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- 1 非常持出品（飲料水、食料、ラジオなど）を備えている
- 2 家庭で避難場所や安否確認方法等を確認している
- 3 家の中で家具を固定し、転倒防止対策をしている
- 4 家の石垣・ブロック塀などの倒壊対策をしている
- 5 地域における危険個所について確認している
- 6 家の耐震補強を行っている
- 7 自主防災組織に加入し、防災活動に参加している
- 8 その他（

➡ (問 24 で「2 していない」と答えた方にお聞きします。)

問 24-2 その理由は何ですか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- 1 行政の対応で充分だから 2 費用がかかるから
3 備えが必要な規模の災害は起こらないと思うから
4 家にいれば安全だから 5 何をしたらいいかわからないから
6 その他（

問 25 防災に関して、市はどのような取組みを充実・強化すべきと思いますか。それぞれの項目の中から最も優先すべきものを**3つ以内**で選んで○印をつけてください。

【災害に強いまちづくりの推進】

- | | | | |
|----|-----------------|----|--------------|
| 1 | 住宅の耐震化 | 2 | 延焼火災を防ぐまちづくり |
| 3 | 防災拠点となる公共施設の耐震化 | 4 | 自主防災組織の育成 |
| 5 | 災害に対する意識啓発 | 6 | 消防水利の確保 |
| 7 | 市町村消防力の充実 | 8 | ブロック塀等の安全対策 |
| 9 | 狭あい道路の整備 | 10 | 放置自転車対策 |
| 11 | 食糧・生活必需品の備蓄 | 12 | 防災資機材の充実 |
| 13 | その他（ | | |

【迅速に避難・救援活動を行う体制づくり】

- | | |
|-------------------------------|------------------|
| 1 実践的な防災訓練の実施 | 2 救急救助・医療体制の充実 |
| 3 負傷者の広域搬送手段の確保 | 4 災害医療を支える人材育成 |
| 5 医療用医薬品等の供給体制の整備 | 6 災害時要配慮者支援体制の確立 |
| 7 災害情報・安否情報の整備 | |
| 8 津波発生時の緊急避難に対応できる建築物の確保と情報提供 | |
| 9 その他（ | |

<運動・スポーツの状況についてお聞きします>

問 26 あなたは、この1年間に運動（散歩を含む）・スポーツをしましたか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------------|----------|
| 1 毎日・ほぼ毎日 | 2 週に1～3回 | 3 月に1～3回 |
| 4 年に数回 | 5 ほとんど行わない・行わない | |

<逗子海岸の利用などについてお聞きします>

問 27 あなたは、逗子海岸にどのくらい行きますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------------|----------|
| 1 毎日・ほぼ毎日 | 2 週に1～3回 | 3 月に1～3回 |
| 4 年に数回 | 5 ほとんど行かない・行かない | |

問 27 で「1 毎日・ほぼ毎日」「2 週に1～3回」「3 月に1～3回」「4 年に数回」と答えた方にお聞きします。）

問 27-1 あなたは、逗子海岸で何をしますか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- | | | |
|-----------|----------------------------|----------|
| 1 海水浴・水遊び | 2 マリンスポーツ（ヨット・サーフィン・SUPなど） | |
| 3 散歩 | 4 ランニング・ビーチヨガなどの運動 | 5 バーベキュー |
| 6 釣り | 7 ビーチクリーン | 8 その他（ ） |

問 28 海水浴場開設期間の逗子のまちや海岸についてどう感じていますか。良いと感じられること、悪いと感じられることそれぞれについて、次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

【良いと感じられること】

- | | |
|----------------------------------|----------|
| 1 海水浴客が多く訪れて経済効果がある | |
| 2 人出が多くなり、まちに活気がある | |
| 3 テレビなどでも紹介され、逗子のまち全体の知名度が上がる | |
| 4 親子連れや子どもに人気のファミリービーチとして親しまれている | |
| 5 海岸にライフセーバーやマナーアップ警備員がいるため安心できる | |
| 6 特にない | 7 その他（ ） |

【悪いと感じられること】

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 道路が渋滞する | 2 夜遅くまで音楽や人声がうるさい |
| 3 風紀が乱れて、治安が悪くなっている | 4 ごみが散乱している |
| 5 落ち着いた雰囲気が壊される | 6 特にない |
| 7 その他（ ） | |

＜フェアトレードについてお聞きします＞

問 29 あなたは、「フェアトレード」という言葉を知っていますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1 知らない |
| 2 言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない |
| 3 見聞きしたことがあり、内容も少しは知っている |
| 4 見聞きしたことがあり、内容もよく知っている |

（問 29 で「**2 言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない**」「**3 見聞きしたことがあり、内容も多少は知っている**」「**4 見聞きしたことがあり、内容もよく知っている**」と答えた方にお聞きします。）

問 29-1 あなたは、フェアトレード商品を購入したことはありますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 市内で購入した | 2 市外で購入した |
| 3 購入したことがない | 4 わからない |

問 29-2 あなたは、逗子市が「フェアトレードタウン」に認定されていることを知っていますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

＜市からの情報についてお聞きします＞

問 30 あなたは、市の情報を何から得ていますか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

- | | | |
|--------------------------------------|----------------------------|-------|
| 1 広報ずし（紙版・全戸配布） | 2 W e b 版広報ずし（逗子市ホームページ掲載） | |
| 3 声の広報ずし（個別配付、W e b 版） | 4 逗子市ホームページ | |
| 5 市公式の S N S 等 | 6 市議会だより | 7 広報板 |
| 8 湘南ビーチ F M | 9 市の窓口・担当課 | |
| 10 安心安全メール・子育てわくわくメール等の市からのダイレクト・メール | | |
| 11 電話・ファクシミリで問い合わせる | | |
| 12 市ホームページの問い合わせ・電子メールで問い合わせる | | |
| 13 一般の新聞 | 14 友人・知人等の口コミ・ S N S | |
| 15 チラシ | 16 特にない | |
| 17 その他（ | | ） |

＜池子米軍家族の入居などについてお聞きします＞

問 31 あなたは、米軍家族の入居によって、最近5年間で市民の生活にどのような影響があったと思いますか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。

1 まちに活気がなくなった	2 風紀の悪化
3 日本の法律が適用されない地域ができたことへの不安	
4 まちの様子やイメージが悪くなった	5 外国人に対する偏見が広がった
6 まちに活気がでた	7 外国人との交流が身近になった
8 社会への視野が広がった	9 まちの様子やイメージが良くなった
10 外国人に対する偏見がなくなった	
11 特にない	12 わからない
13 その他 (	)

問 32 池子米軍家族住宅居住者との交流について伺います。あなたは、どの程度交流していますか。次の中から**1つだけ**選んで○印をつけてください。

1 日常的に交流している	2 定期的に交流している
3 年に1～2度、不定期に交流している	4 交流していない

問 33 今後、どのような交流をしたいと思いますか。次の中からあてはまるもの**全て**に○印をつけてください。（今の交流を継続することを含みます。）

1 文化的交流	2 スポーツ交流	3 特に交流したくない
4 その他 (	)	

Ⅲ. 最後に、あなたとあなたのご家族についてお聞きします

F1 あなたの性別は

1 男性	2 女性	3 その他・回答しない
------	------	-------------

F2 あなたの年齢は

1 20歳未満	2 20～24歳	3 25～29歳	4 30～34歳	5 35～39歳
6 40～44歳	7 45～49歳	8 50～54歳	9 55～59歳	10 60～64歳
11 65～69歳	12 70～74歳	13 75～79歳	14 80歳以上	

F3 人間の一生には様々な段階がありますが、現在のあなたご自身は次のどれにあたりますか。

独身	☐ 1 本人 18～39 歳 ☐ 2 本人 40～64 歳 ☐ 3 本人 65 歳以上
子どものいない夫婦	☐ 4 本人 18～39 歳 ☐ 5 本人 40～64 歳 ☐ 6 本人 65 歳以上
子どものいる人	☐ 7 一番上の子どもが入学前 ☐ 8 一番上の子どもが小・中学生 ☐ 9 一番上の子どもが高校・大学・専門学校生等 ☐ 10 本人 64 歳以下で、一番上の子どもが学校卒業 ☐ 11 本人 65 歳以上で、一番上の子どもが学校卒業

F4 あなたの職業は次のどれにあてはまりますか。主なものを**1つだけ**選んでください。

自営	☐ 1 農林漁業 ☐ 2 商工サービス業(従業員 9 人以下の企業・商店の経営者) ☐ 3 自由業(宗教家、芸術家、評論家、プロスポーツ選手など) ☐ 4 家族従業員
勤め	☐ 5 経営管理職(会社、官公庁の課長級以上。従業員 10 人以上の企業の経営者・団体役員など) ☐ 6 専門技術職(医師、薬剤師、弁護士、裁判官、技師、教員など) ☐ 7 事務職(一般事務、記者、デザイナー、警察官、駅員など) ☐ 8 生産工程・技術職(技能工、運転手、電話交換手、理・美容師など) ☐ 9 販売サービス業(販売店員、飲食店員、外交員、ウエイトレスなど) ☐ 10 パート・フリーター
その他	☐ 11 (専業) 主婦・主夫 ☐ 12 学生 ☐ 13 無職 ☐ 14 その他()

➡ **(F4 で「1」～「10」のいずれかに答えた方にお聞きします。)**

F4-1 勤め先はどちらですか。2 つ以上ある場合は、主な方を**1つだけ**選んでください。

1 逗子市内	2 鎌倉・藤沢市内	3 横須賀市内	4 横浜・川崎市内
5 その他の神奈川県内	6 東京都内	7 その他 ()	

F5 現在、あなたがお住まいの地域はどちらですか。

- | | | | | | |
|------|------|------|------|-------|------|
| 1 逗子 | 2 桜山 | 3 沼間 | 4 池子 | 5 山の根 | 6 久木 |
| 7 小坪 | 8 新宿 | | | | |

F6 現住所には、いつ頃からお住まいですか。

- | | | |
|-----------------|--------------------|-----------------|
| 1 戦前から住んでいる | 2 昭和 20 年(戦後)～34 年 | 3 昭和 35 年～44 年 |
| 4 昭和 45 年～49 年 | 5 昭和 50 年～54 年 | 6 昭和 55 年～59 年 |
| 7 昭和 60 年～平成元年 | 8 平成 2 年～6 年 | 9 平成 7 年～11 年 |
| 10 平成 12 年～16 年 | 11 平成 17 年～21 年 | 12 平成 22 年～26 年 |
| 13 平成 27 年～令和元年 | 14 令和 2 年以降 | |

F7 あなたが現住所に来られる前にお住まいになっていたところはどちらですか。

- | | | |
|---------------|--------------|-----------|
| 1 生まれたときから現住所 | 2 現住所以外の逗子市内 | 3 横浜・川崎市内 |
| 4 その他の神奈川県内 | 5 東京都内 | |
| 6 その他の道府県、外国 | | |

F8 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1 持家で一戸建て | 2 持家で共同住宅 |
| 3 公社・公団・公営の賃貸住宅 | 4 民間の借家・アパート・賃貸マンション |
| 5 社宅、公務員住宅 | |
| 6 その他 (|) |

ご協力ありがとうございました。

**お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）で
令和 4 年 1 月 7 日（金）までにご投函ください。**